

飯塚市  
食育に関する意識調査  
調査結果報告書

平成 27 年 8 月  
飯 塚 市

# < 目 次 >

## I. 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査設計と回収結果	1
3. 調査結果の見方	1

## II. アンケート調査結果

### II-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

1. 基本属性	
(1) 性別	3
(2) 学校名	3
2. 食生活について	
(1) 朝食の習慣	4
(2) 一週間の摂取回数	5
(3) 朝食を食べない理由	7
(4) 夕食の時間	8
(5) 夕食が午後8時以降になる理由	9
(6) 一緒に食事をする人	10
(7) こどもだけで食事する時の大人の状況	11
(8) 食事のときにメールやラインをすることがあるか	12
(9) 間食の習慣	13
(10) 間食でよく食べるもの	14
(11) 夜食の習慣	15
(12) 夜食でよく食べるもの	16
(13) ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）の摂取量	17
(14) 楽しいと感じる食事	18
(15) 食事の準備や食事づくりの手伝い	19
(16) 自分だけで料理を作ったこと	20
(17) 自分だけで作れる料理	21
(18) 食事のあいさつ	22
(19) 「食育」の認知度	23
(20) 「地産地消」の認知度	24
(21) 地元でとれた農畜産物の使用	25
(22) 農業体験の参加意向	26
(23) 行事食の習慣	27
(24) 郷土料理や伝統料理を習ってみたいか	30
(25) ふだんもつたいないと思うこと	31
(26) 食品を買うときに食品表示を見るか	32
(27) 食品を買うときに見る食品表示内容	33
(28) 食物アレルギーの認知度	34
(29) アレルギーの原因になる食品で知っているもの	35
(30) 食物アレルギーの有無	36

## Ⅱ－２．食に関するアンケート調査（中学生）

1. 基本属性	
(1) 性別	37
(2) 学校名	37
2. 食生活について	
(1) 朝食の習慣	38
(2) 一週間の摂取回数	39
(3) 朝食を食べない理由	41
(4) 夕食の時間	42
(5) 夕食が午後8時以降になる理由	43
(6) 一緒に食事をする人	44
(7) こどもだけで食事する時の大人の状況	45
(8) 食事のときにメールやラインをすることがあるか	46
(9) 間食の習慣	47
(10) 間食でよく食べるもの	48
(11) 夜食の習慣	49
(12) 夜食でよく食べるもの	50
(13) ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）の摂取量	51
(14) 楽しいと感じる食事	52
(15) 食事の準備や食事づくりの手伝い	53
(16) 自分だけで料理を作ったこと	54
(17) 自分だけで作れる料理	55
(18) 食事のあいさつ	56
(19) 「食育」の認知度	57
(20) 「地産地消」の認知度	58
(21) 地元でとれた農畜産物の使用	59
(22) 農業体験の参加意向	60
(23) 行事食の習慣	61
(24) 郷土料理や伝統料理を習ってみたいか	64
(25) ふだんもつたいないと思うこと	65
(26) 食品を買うときに食品表示を見るか	66
(27) 食品を買うときに見る食品表示内容	67
(28) 食物アレルギーの認知度	68
(29) アレルギーの原因になる食品で知っているもの	69
(30) 食物アレルギーの有無	70

## Ⅱ－３．食に関するアンケート調査（高校生）

1. 基本属性	
(1) 性別	71
(2) 居住地区	71
2. 食生活について	
(1) 朝食の習慣	72
(2) 一週間の摂取回数	73
(3) 朝食を食べない理由	75
(4) 夕食の時間	76
(5) 夕食が午後8時以降になる理由	77
(6) 一緒に食事をする人	78
(7) こどもだけで食事する時の大人の状況	79

(8) 食事のときにメールやラインをすることがあるか	80
(9) 平日の昼食	81
(10) 間食の習慣	82
(11) 間食でよく食べるもの	83
(12) 夜食の習慣	84
(13) 夜食でよく食べるもの	85
(14) ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）の摂取量	86
(15) 楽しいと感じる食事	87
(16) 食事の準備や食事づくりの手伝い	88
(17) 自分だけで料理を作ったこと	89
(18) 自分だけで作れる料理	90
(19) 食事のあいさつ	91
(20) 「食育」の認知度	92
(21) 「地産地消」の認知度	93
(22) 地元でとれた農畜産物の使用	94
(23) 農業体験の参加意向	95
(24) 行事食の習慣	96
(25) 郷土料理や伝統料理を習ってみたいか	99
(26) 日頃もったいないと感じること	100
(27) 食品を買うときに食品表示を見るか	101
(28) 食品を買うときに見る食品表示内容	102
(29) 食物アレルギーの認知度	103
(30) アレルギーの原因になる食品で知っているもの	104
(31) 食物アレルギーの有無	105

## Ⅱ－４．食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

### 1. 食生活について

(1) 朝食の習慣	107
(2) 朝食を食べない理由	107
(3) 夕食の時間	108
(4) 夕食が午後8時以降になる理由	108
(5) 一緒に食事をする人（夕食）	109
(6) 間食の習慣	109
(7) 夜食の習慣	110
(8) 食事の準備や食事づくりの手伝い	110
(9) 「食育」の認知度	111
(10) 「地産地消」の認知度	111
(11) 農業体験の参加意向	112
(12) 郷土料理や伝統料理を習ってみたいか	112
(13) 食物アレルギーの認知度	113

## Ⅱ－５．食育に関するアンケート調査（成人）

### 1. 本人及び家族の状況

(1) 性別	115
(2) 年齢	115
(3) 居住地区	115
(4) 同居家族	116

(5) 18歳以下の子どもの有無	116
(6) 職業	116
2. 食育について	
(1) 「食育」の認知度	117
(2) 「食育」への関心度	119
(3) 「食育」に関心がある理由	120
(4) 「食育」に関心がない理由	121
(5) 「食育」をすすめる上で大切だと思う対象者	122
(6) 「食育」の取り組みに関心があるもの	123
(7) 「食育」の取り組み事業への参加状況	124
3. 食生活について	
(1) 朝食の習慣	125
(2) 昼食の習慣	127
(3) 夕食の習慣	128
(4) 朝食を食べない理由	129
(5) 昼食を食べない理由	130
(6) 夕食を食べない理由	131
(7) 食事の時刻は一定か	132
(8) 食事を作る人	133
(9) 食事の準備時間	134
(10) 食事を一緒にとる人	135
(11) 楽しく食事をとれているか	136
(12) 休日の夕食の準備時間	137
(13) 食生活で気になること	138
(14) 食生活の改善について	140
(15) 食生活について相談したい相手	141
(16) 食に関する情報の入手先	142
(17) 食事のあいさつ	143
(18) 日頃もったいないと感じること	144
(19) 食べ残しを減らす努力	145
4. 食の安全・安心について	
(1) 「食の安全性」について	146
(2) 「食の安全性」についての関心度	147
(3) 食材を購入するときに気をつけていること	148
(4) 加工食品を購入するときに気をつけていること	150
(5) 食の安全に関して気をつけていること	151
5. 地産地消について	
(1) 地元でとれた農畜産物の使用	152
(2) 農畜産物直売所の利用状況	153
(3) 農畜産物直売所を利用する理由	154
(4) 地産地消推進に効果的だと思う方策	155
(5) 地元農畜産物紹介イベントへの参加意向	157
6. 食文化・伝統料理について	
(1) 地元の郷土料理で知っているもの	158
(2) 家庭で地元の郷土料理や伝統料理を作るか	159
(3) 行事食の習慣	160
(4) 郷土料理や伝統料理を習う機会への参加意向	163
(5) 市に重点的に取り組んでほしいこと	164

### Ⅲ. 参考資料

1. 小・中学生用調査票…………… 167
2. 高校生用調査票…………… 175
3. 成人用調査票…………… 182

---

## I . 調査の概要

---

## I. 調査の概要

### 1. 調査の目的

市民の食育に関する実態や意識などを把握し、「飯塚市食育推進計画」の評価及び次期計画策定の基礎資料とすることを目的とする。

### 2. 調査設計と回収結果

年齢別に下記の4種類の調査を設定し、調査を行った。

	小学生用 調査	中学生用 調査	高校生用 調査	成人用 調査
調査対象	4校（伊岐須小、平恒小、庄内小、颯田小）の5年生	3校（飯塚第一中、穂波東中、筑穂中）の2年生	福岡県立嘉穂高等学校の2年生	飯塚市に住民票を有する満20歳以上の男女
調査方法	直接配布・直接回収			郵送配布・郵送回収
標本数	297 サンプル	417 サンプル	312 サンプル	1,958 サンプル
回収数 (回収率)	289 サンプル (97.3%)	400 サンプル (95.9%)	307 サンプル (98.4%)	615 サンプル (31.4%)
調査期間	平成27年6月12日～平成27年6月19日			平成27年6月9日～平成27年6月26日

### 3. 調査結果の見方

- (1) 回答は、原則として各質問の調査数を基数（n）とした百分率で表し、小数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- (2) コンピュータ入力の都合上、図表中の回答選択肢等を短縮して表記している場合があるため、詳細は「Ⅲ. 参考資料」の調査票を参照のこと。





---

## Ⅱ. アンケート調査結果

---

---

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

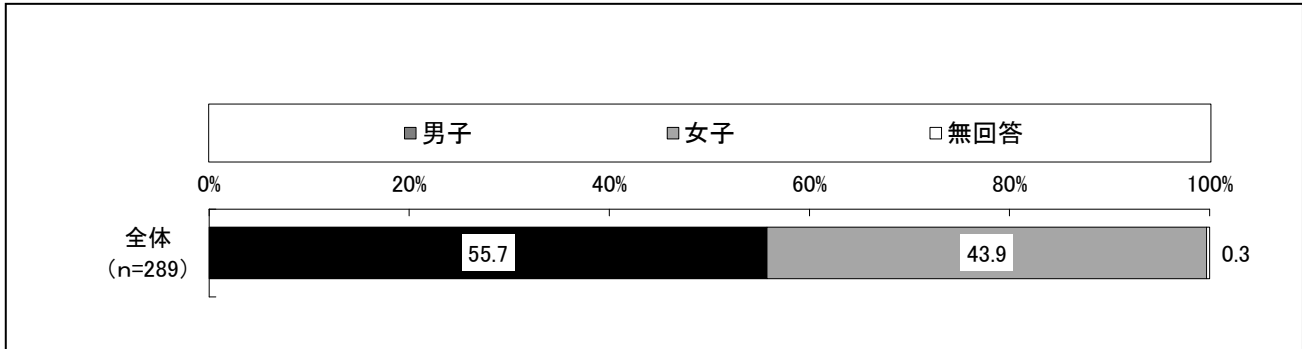
---

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

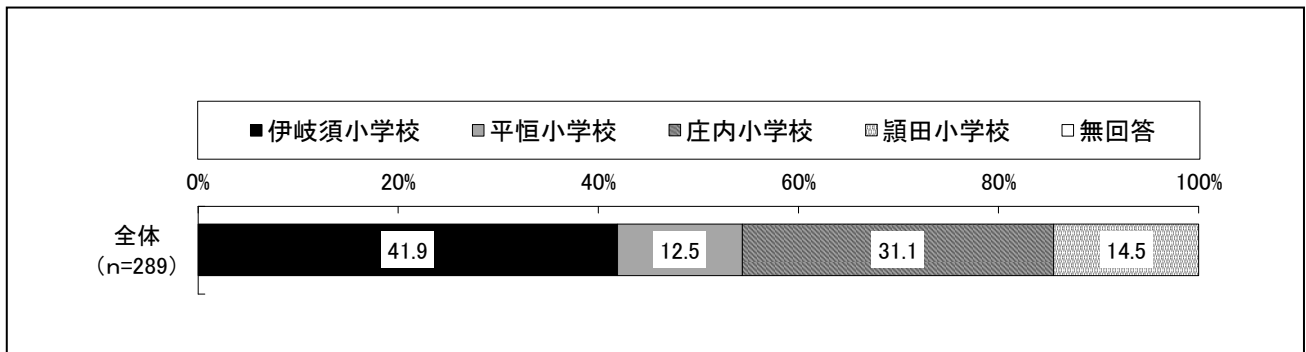
### Ⅱ-1 食に関するアンケート調査（小学生）

#### 1. 基本属性

##### （1）性別



##### （2）学校名



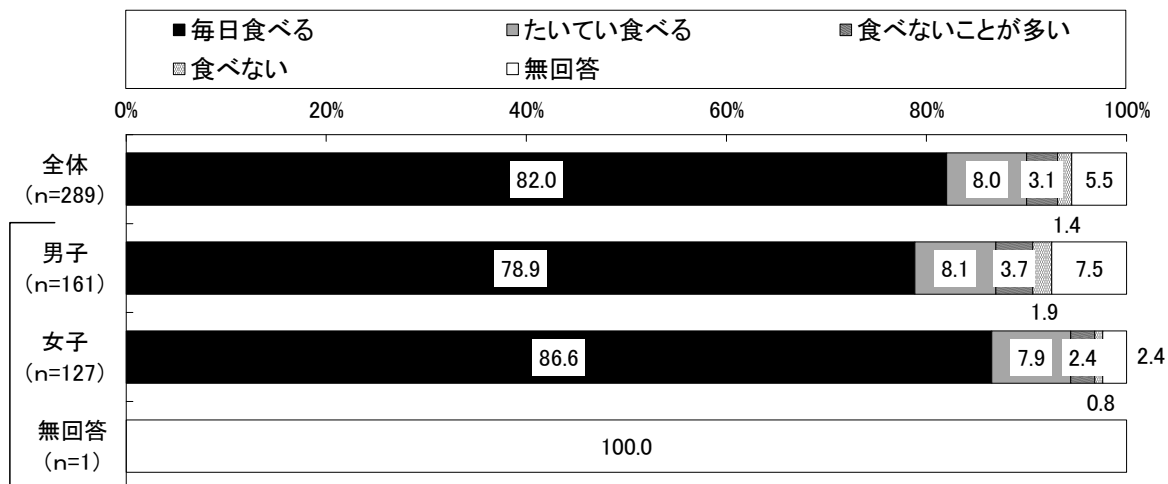
## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### 2. 食生活について

#### （1）朝食の習慣

問3 あなたは、朝ごはんを食べていますか。

【全体・性別】



#### ○全体

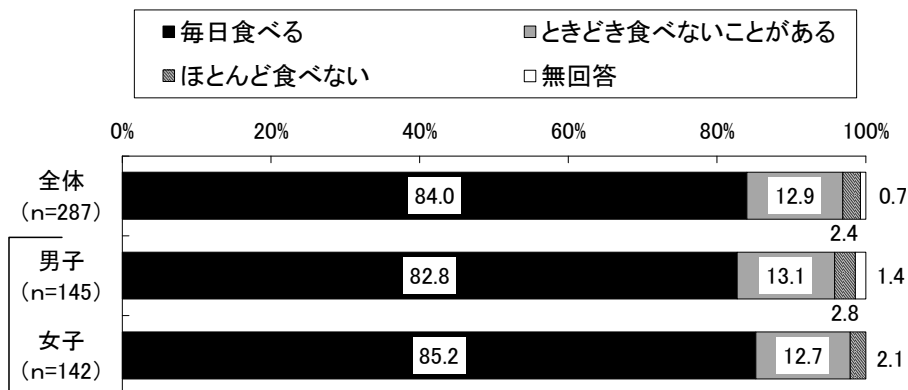
朝食については、「毎日食べる」が82.0%を占めている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

（参考：平成22年 飯塚市「食に関するアンケート調査（小学生）」）

問3 あなたは、朝ご飯を食べていますか。（1つに○）

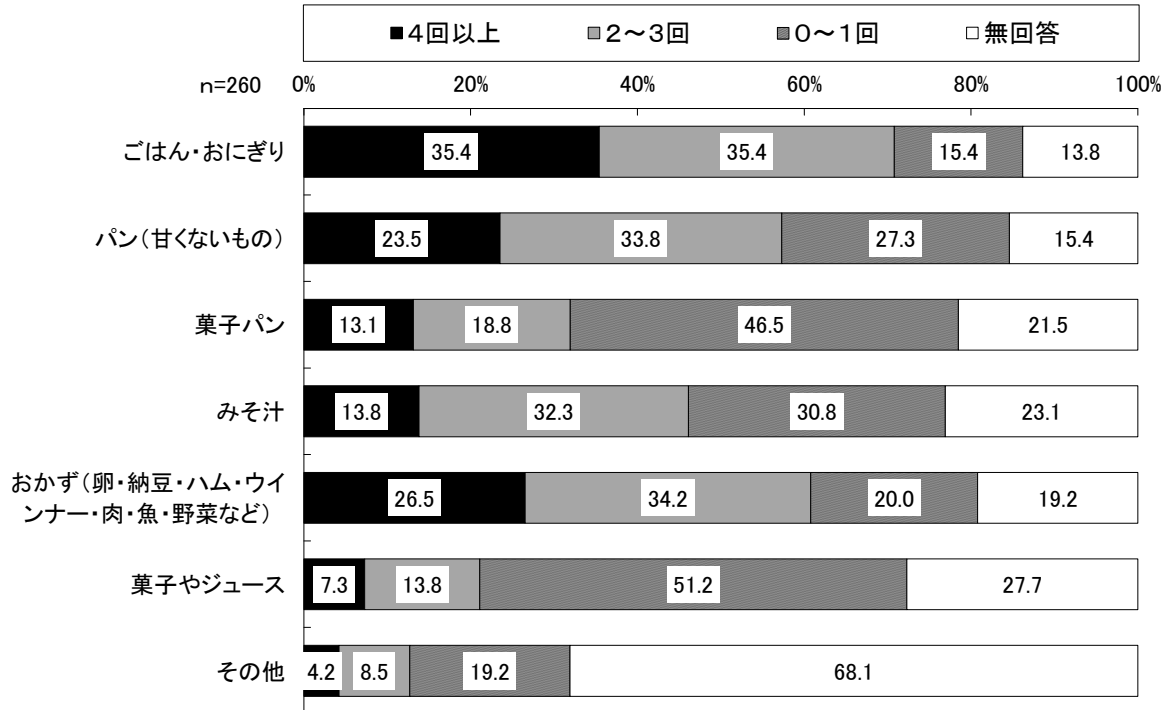


## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （2）一週間の摂取回数

問3-1 次の食べものや料理は朝ごはんとして一週間に何回くらい食べていますか。

【全体】



#### ○全体

朝ごはんとして一週間に4回以上食べているとの回答が最も多いのは、「ごはん・おにぎり」(35.4%)、次いで「おかず(卵・納豆・ハム・ウインナー・肉・魚・野菜など)」(26.5%)、「パン(甘くないもの)」(23.5%)、「みそ汁」(13.8%)、「菓子パン」(13.1%)、「菓子やジュース」(7.3%)となっている。

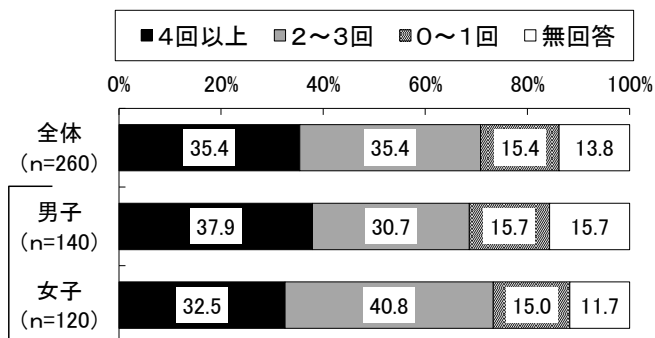
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

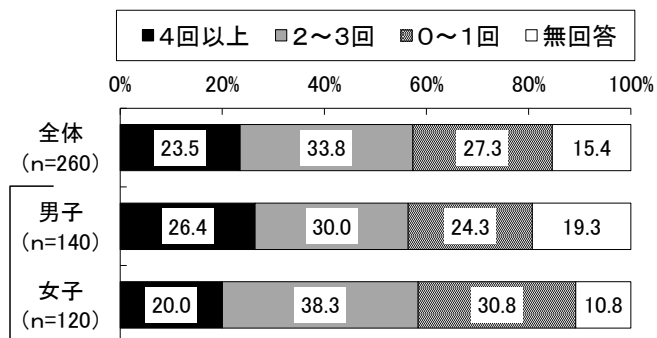
## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

【性別】

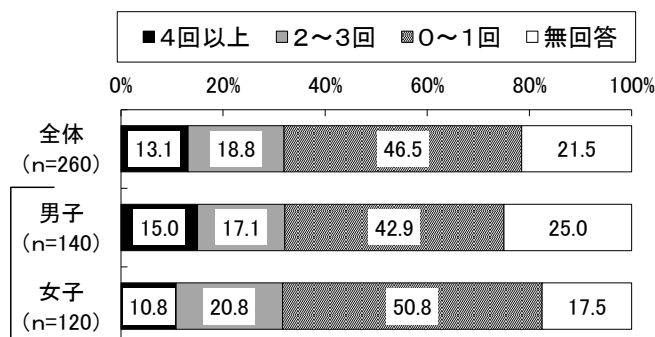
<ごはん・おにぎり>



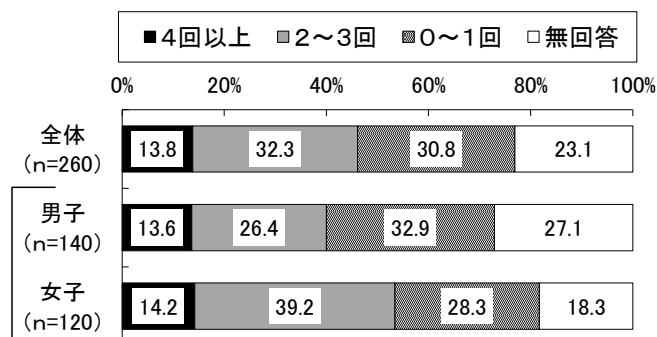
<パン>



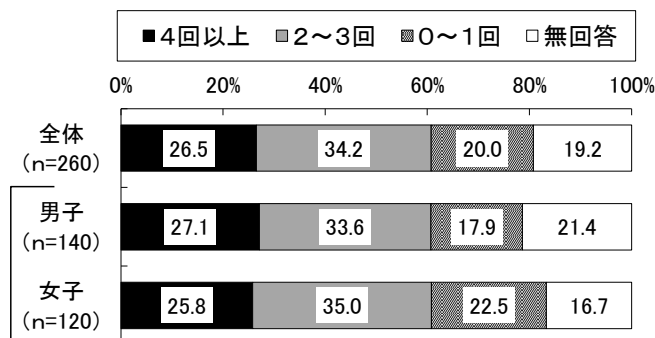
<菓子パン>



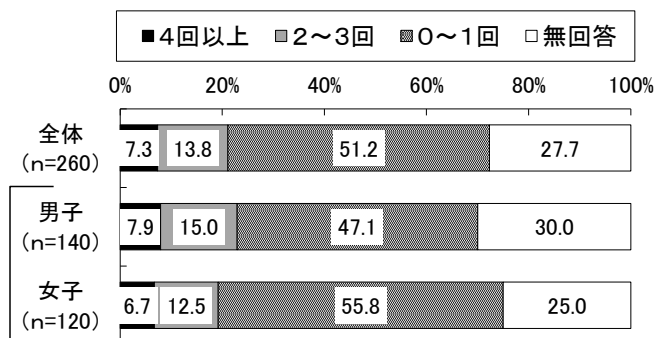
<みそ汁>



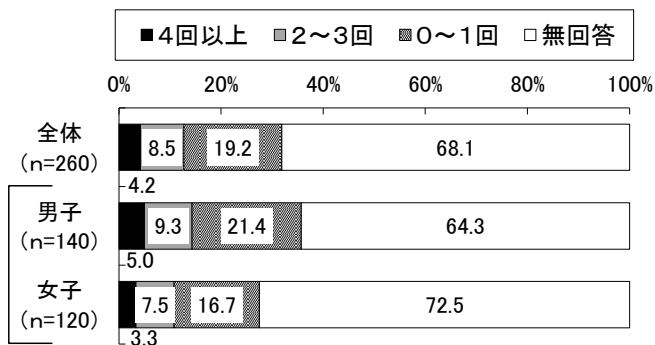
<おかず>



<菓子やジュース>



<その他>

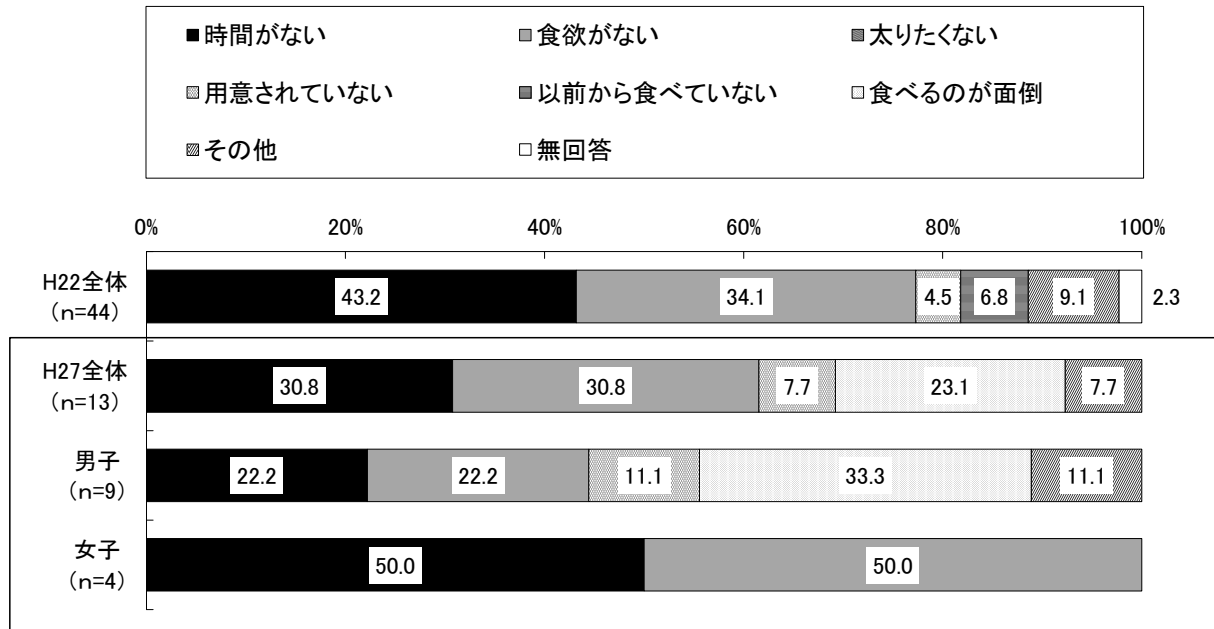


## II-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （3）朝食を食べない理由

問3-2 食べない一番の理由はなんですか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

朝食を食べない一番の理由は、「時間がない」「食欲がない」（同率 30.8%）が最も多くなっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、「時間がない」の割合が低くなっており、12.4 ポイント減少している。

#### ○性別

母数が少ないので、傾向をみる程度にとどめるが、女子では男子に比べて「時間がない」の割合が高くなっている。

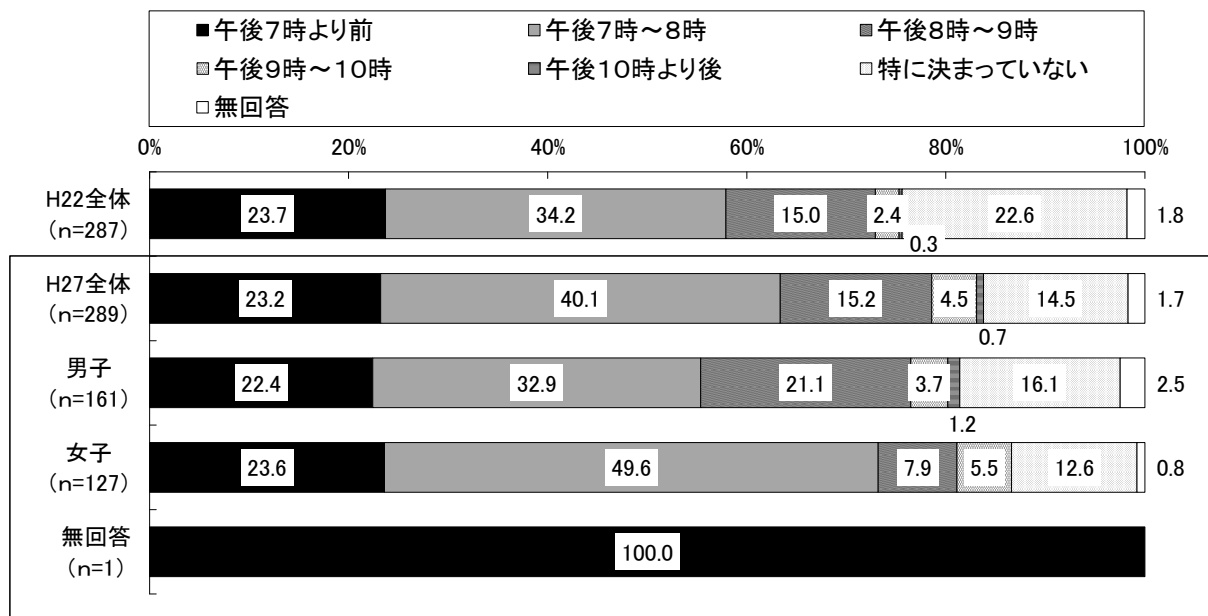


## Ⅱ－1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （４）夕食の時間

問４ あなたは、夕食を何時ごろ食べますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

夕食の時間は、「午後7時～8時」(40.1%)が最も多く、次いで「午後7時より前」(23.2%)、「午後8時～9時」(15.2%)となっている。なお、「特に決まっていない」は14.5%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「午後7時～8時」の割合が高くなっており、5.9ポイント増加している。一方、「特に決まっていない」の割合は8.1ポイント減少している。

#### ○性別

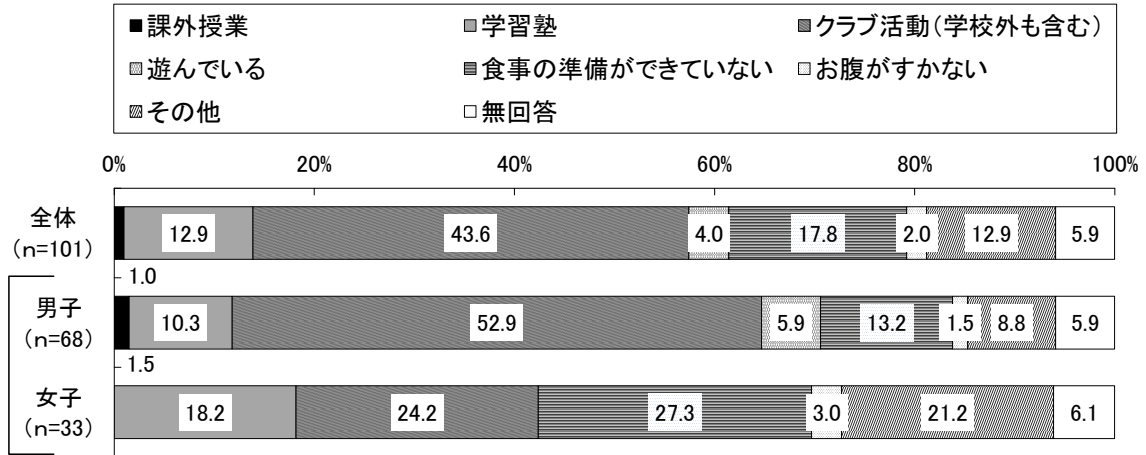
性別にみると、女子では男子に比べて、「午後7時～8時」(49.6%)の割合が高くなっている。

## Ⅱ－1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （5）夕食が午後8時以降になる理由

問4－1 午後8時以降になる一番の理由はなんですか。

【全体・性別】



#### 全体

夕食が午後8時以降になる一番の理由は、「クラブ活動（学校外も含む）」（43.6%）が最も多く、次いで「食事の準備ができていない」（17.8%）、「学習塾」「その他」（同率12.9%）となっている。その他の項目として、「習いごと」や「親の帰りが遅いから」という回答があがっている。

#### ○性別

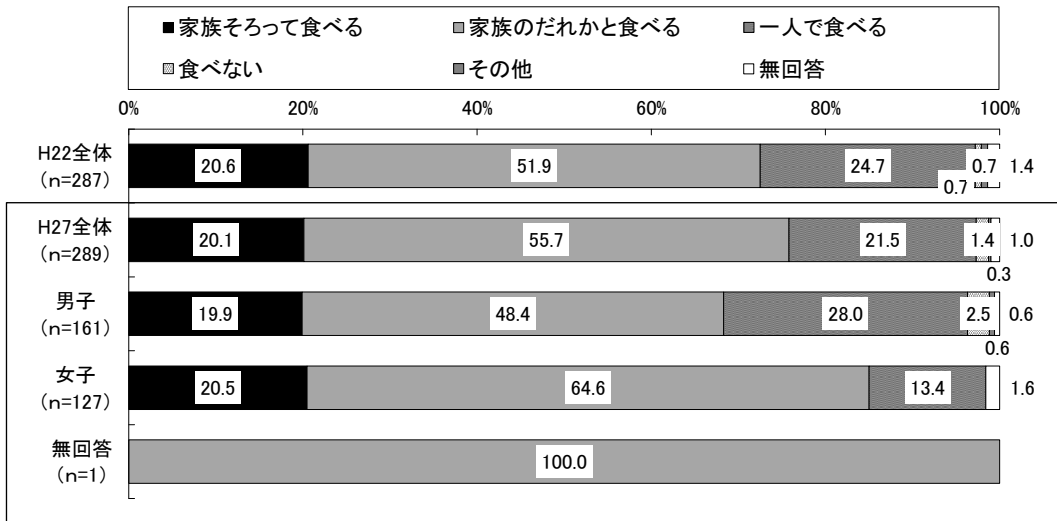
性別にみると、男子では女子に比べて、「クラブ活動（学校外も含む）」（52.9%）の割合が高くなっている。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

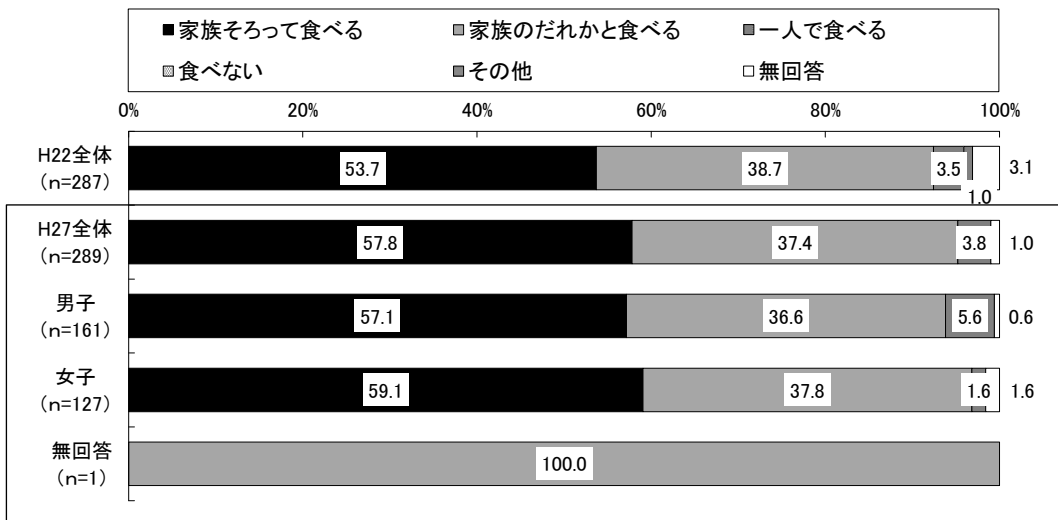
### （6）一緒に食事をする人

問5 あなたは、ふだんだれと食事をすることが多いですか。

【H22 全体、H27 全体・性別】（朝食）



【H22 全体、H27 全体・性別】（夕食）



#### ○全体

共食の状況について、朝食では「家族のだれかと食べる」（55.7%）、夕食では、「家族そろって食べる」（57.8%）が最も多くなっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

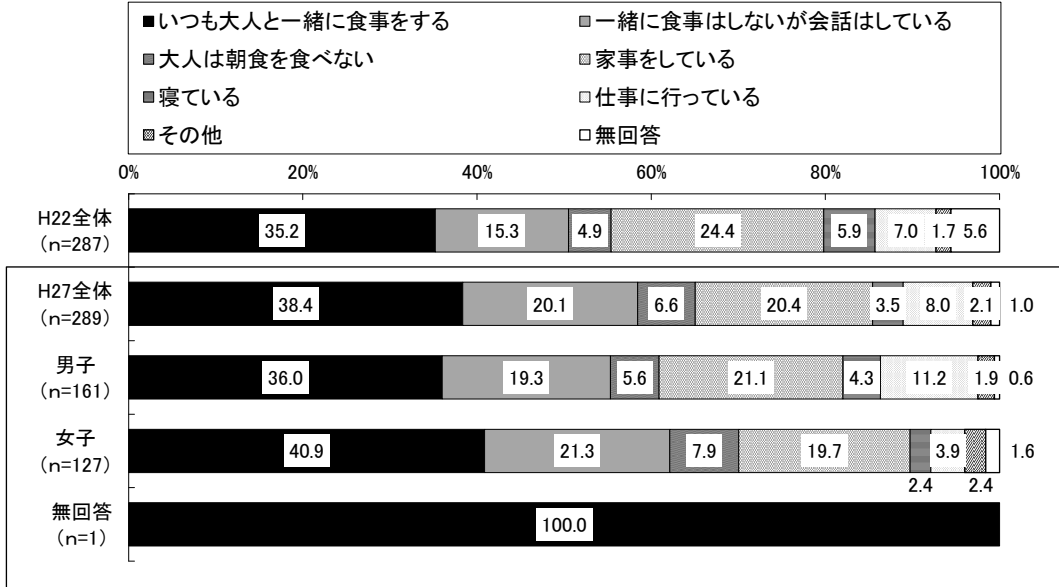
朝食については、女子では男子に比べて「家族のだれかと食べる」（64.6%）の割合が高くなっている。

## Ⅱ－１．食に関するアンケート調査（小学生）

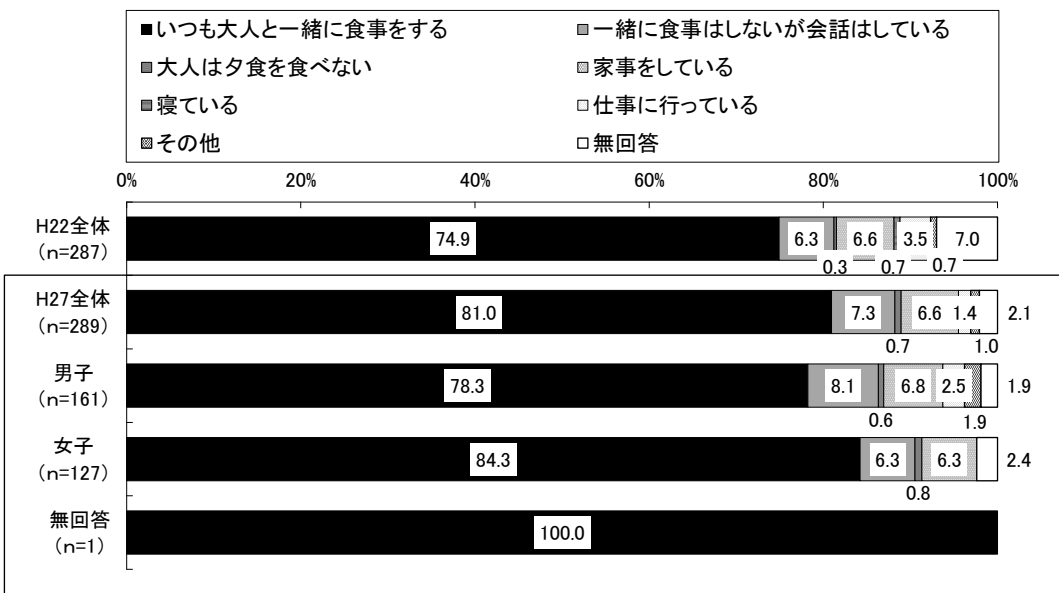
### （７）こどもだけで食事する時の大人の状況

問６ あなたは、ふだんこどもだけで食事をすることがありますか、そのとき大人はどうしていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】（朝食）



【H22 全体、H27 全体・性別】（夕食）



#### ○全体

朝食・夕食とも「いつも大人と一緒に食事をする」が最も多く、次いで「家事をしている」となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、朝食・夕食とも「いつも大人と一緒に食事をする」「一緒に食事はしないが会話はしている」の割合がやや高くなっている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

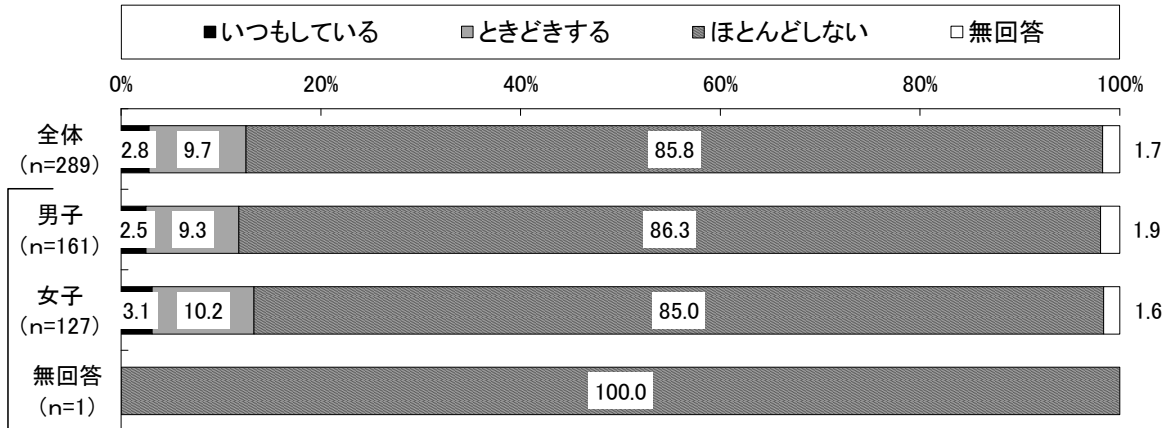
## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （8）食事のときにメールやラインをすることがあるか

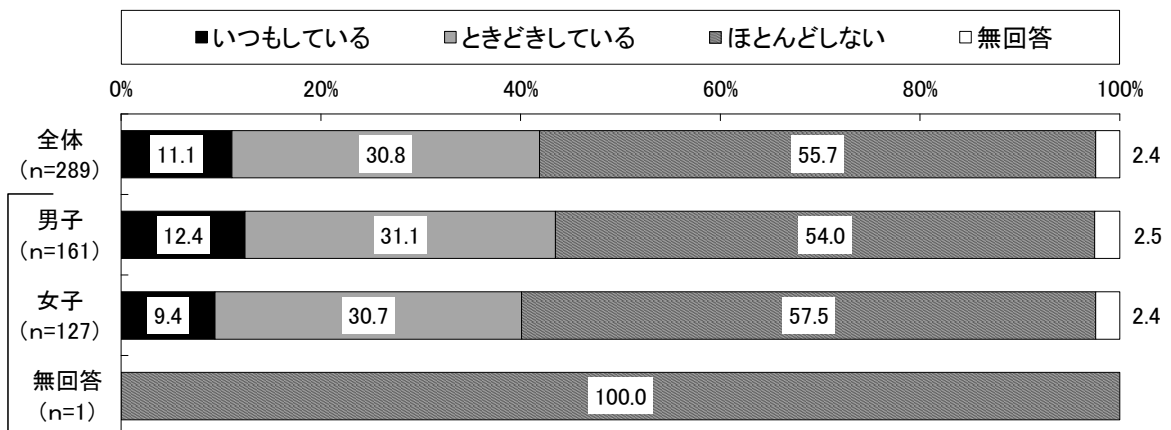
問7 あなたやあなたの家族は、食事のときに携帯電話などでメールやラインをすることがありますか。

#### 【全体・性別】

##### <自分>



##### <大人>



#### ○全体

食事のときに携帯電話などでメールやラインをすることがあるかについては、自分・大人とも「ほとんどしない」が最も多くなっている。また、大人では、「ときどきしている」の割合が高くなっており、自分よりも21.1ポイント増加している。

#### ○性別

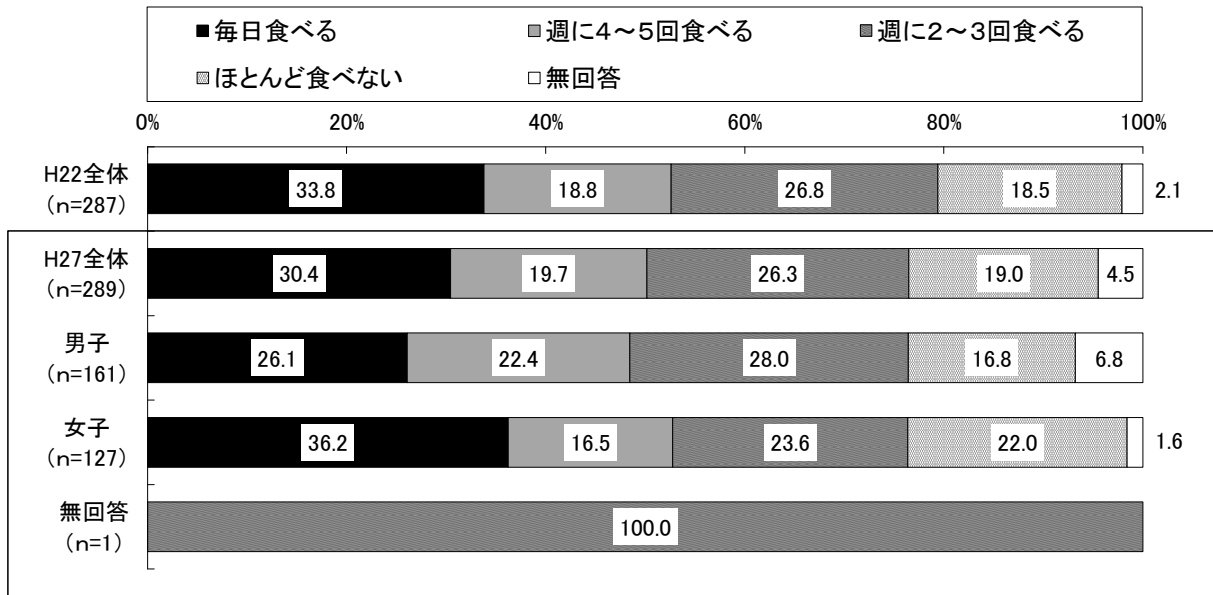
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （9）間食の習慣

問8 あなたは、ふだん昼食から夕食までの間に何か食べたり飲んだりしますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

間食については、「毎日食べる」(30.4%)が最も多く、次いで「週に2~3回食べる」(26.3%)、「週に4~5回食べる」(19.7%)となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

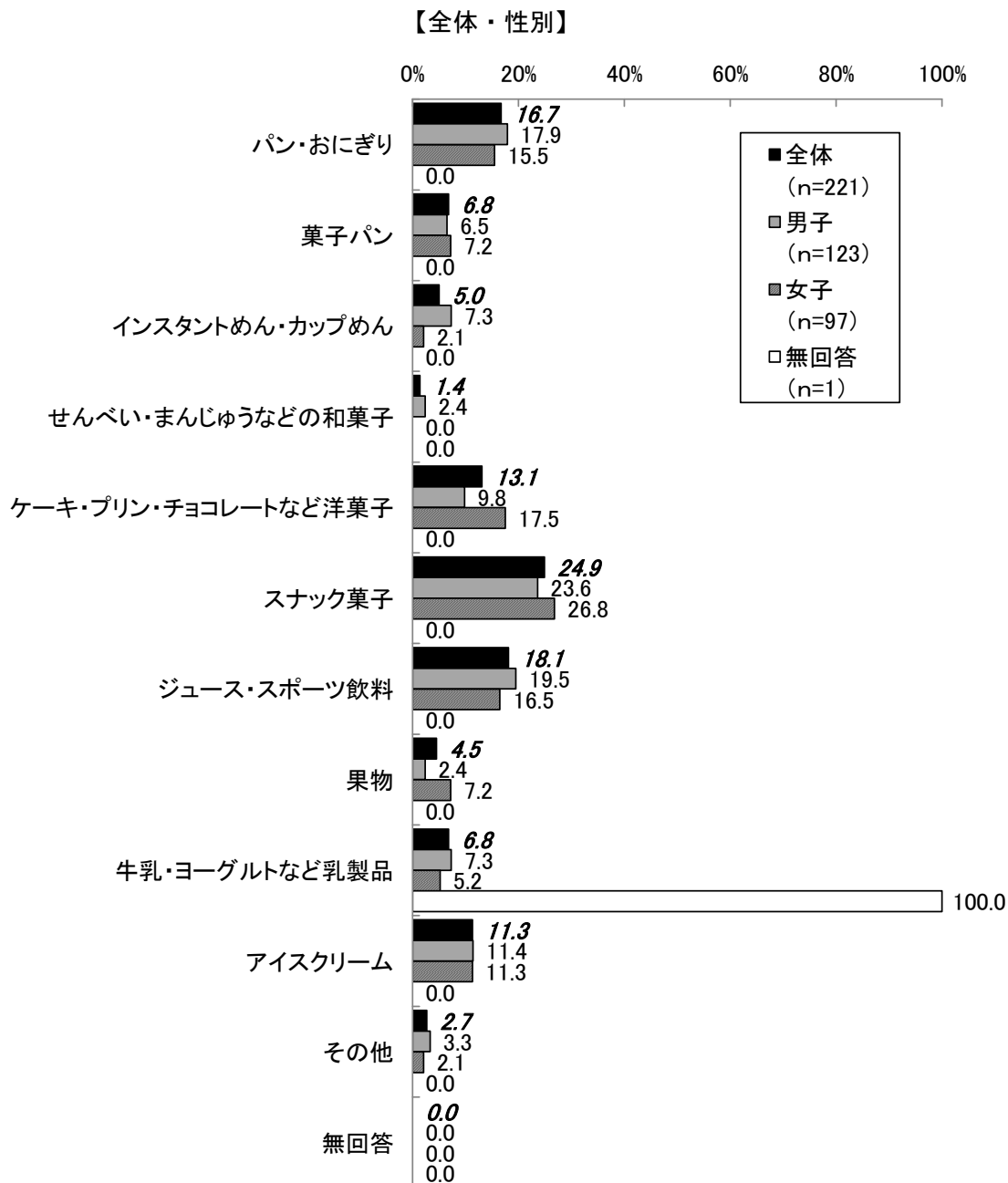
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （10）間食でよく食べるもの

問8-1 よく食べるものはなんですか。[複数回答]



#### ○全体

間食でよく食べるものは、「スナック菓子」(24.9%)が最も多く、次いで「ジュース・スポーツ飲料」(18.1%)、「パン・おにぎり」(16.7%)と続いている。

#### ○性別

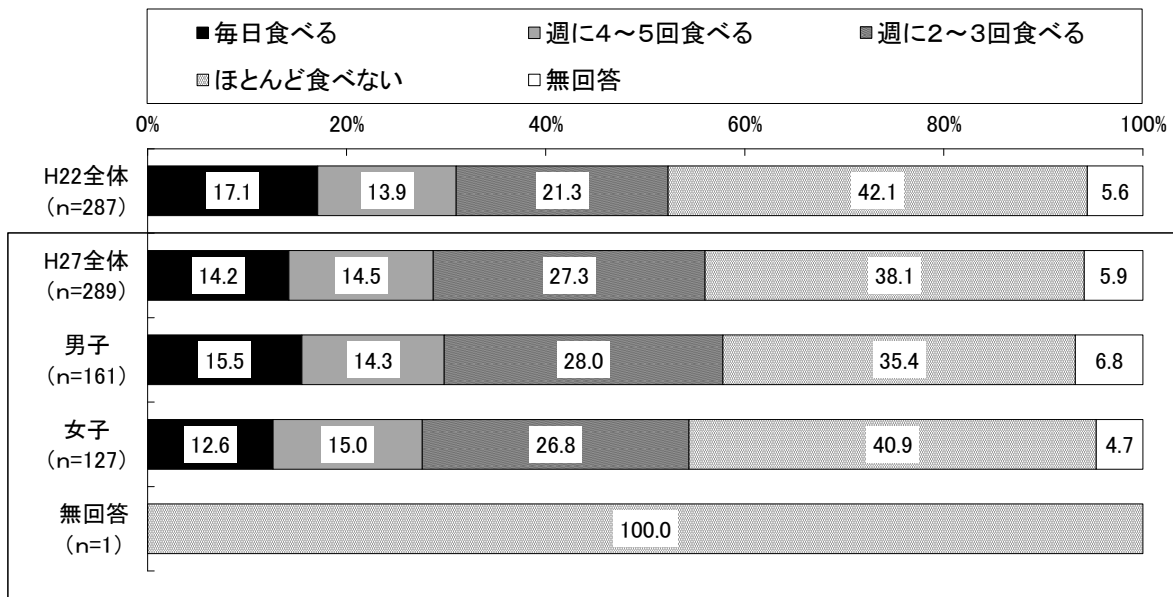
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （11）夜食の習慣

問9 あなたは、ふだん夕食を食べて寝るまでの間に何か食べたり飲んだりしますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

夜食については、「ほとんど食べない」(38.1%)が最も多く、次いで「週に2~3回食べる」(27.3%)、「週に4~5回食べる」(14.5%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「週に2~3回食べる」の割合が高くなっており、6.0ポイント増加している。一方、「ほとんど食べない」の割合は低くなっている。

#### ○性別

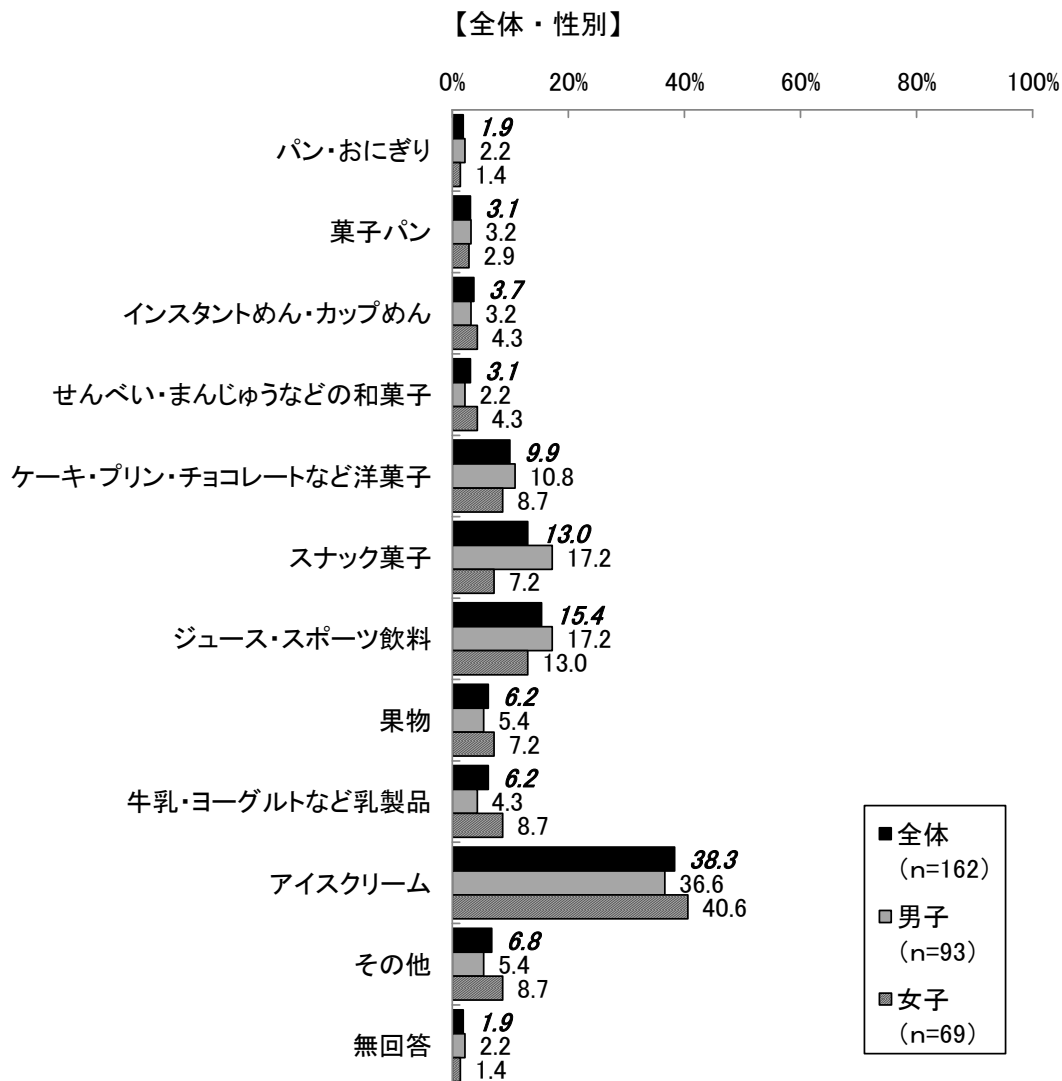
性別にみても、大きな差異はみられない。



## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （12）夜食でよく食べるもの

問9-1 よく食べるものはなんですか。[複数回答]



#### ○全体

夜食でよく食べるものは、「アイスクリーム」(38.3%)が最も多く、次いで「ジュース・スポーツ飲料」(15.4%)、「スナック菓子」(13.0%)と続いている。

#### ○性別

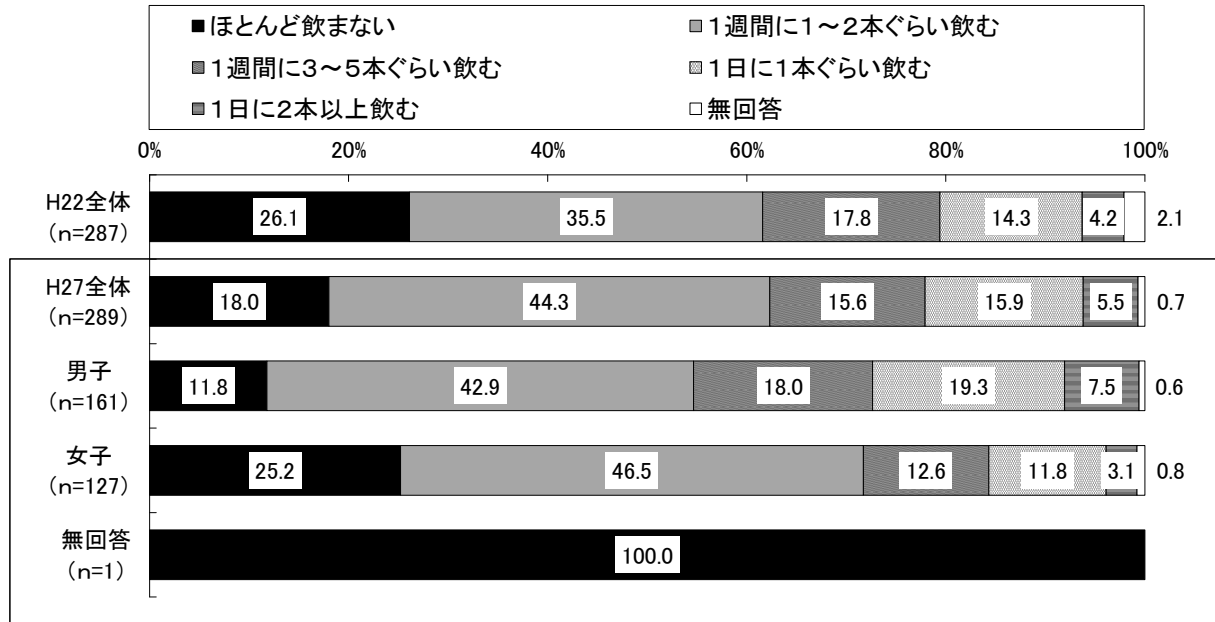
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ－1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （13）ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）の摂取量

問10 あなたは、ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）をどれくらい飲みますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）の摂取量は、「1週間に1～2本ぐらい飲む」（44.3%）が最も多く、次いで「ほとんど飲まない」（18.0%）、「1日に1本ぐらい飲む」（15.9%）となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、「1週間に1～2本ぐらい飲む」の割合が高くなっており、8.8ポイント増加している。一方、「ほとんど飲まない」の割合は8.1ポイント減少している。

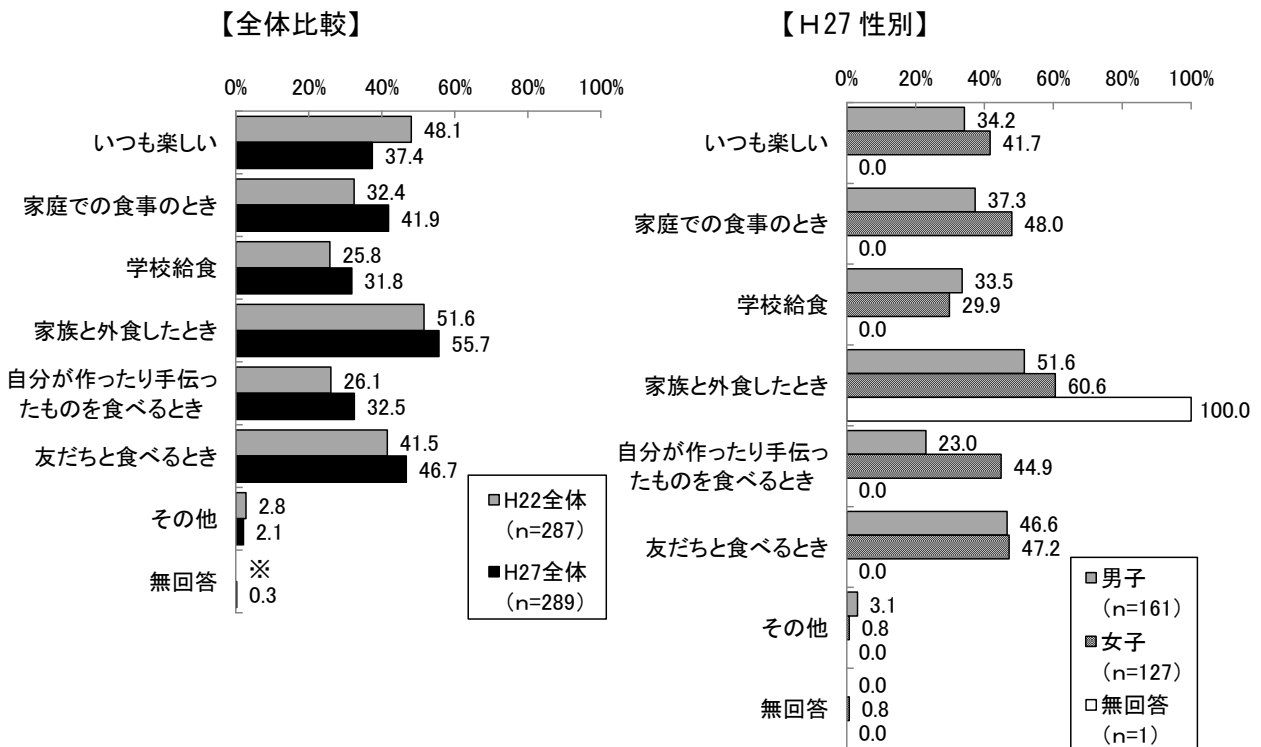
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （14）楽しいと感じる食事

問11 あなたは、どんな食事のときが楽しいですか。〔複数回答〕



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

楽しいと感じる食事は、「家族と外食したとき」（55.7%）が最も多く、次いで「友だちと食べる時」（46.7%）、「家庭での食事のとき」（41.9%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「いつも楽しい」の割合が低くなっており、10.7ポイント減少している。

#### ○性別

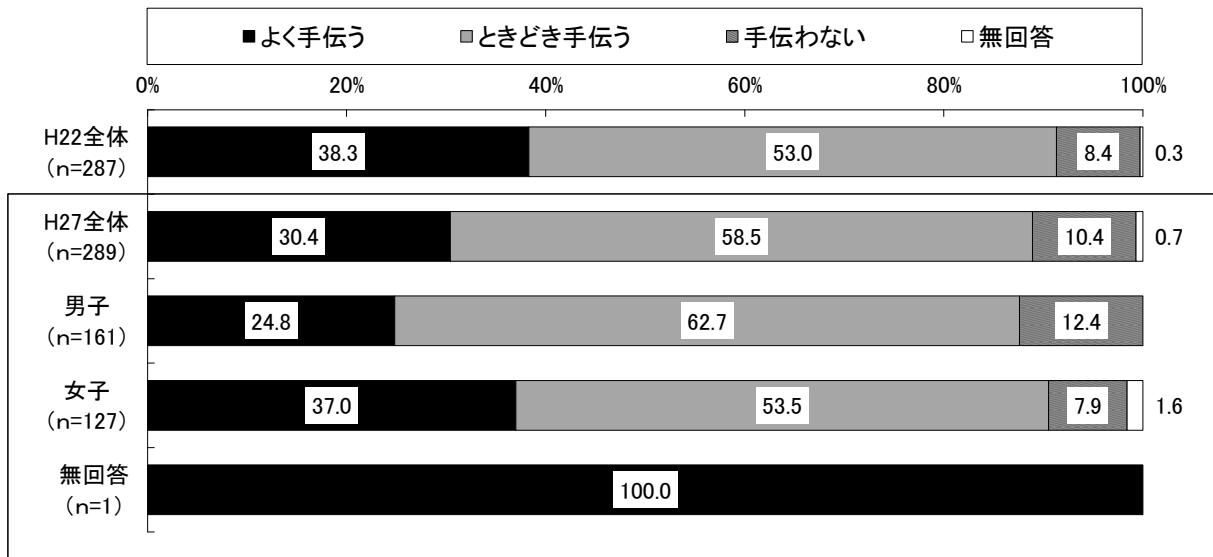
性別にみると、女子では男子に比べて、「自分が作ったり手伝ったものを食べる時」（44.9%）の割合が高くなっている。

## Ⅱ－1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （15）食事の準備や食事づくりの手伝い

問12 あなたは、「食器をならべる」「一緒に料理する」など、食事の準備や食事づくりを手伝っていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食事の準備や食事づくりの手伝いについては、「ときどき手伝う」(58.5%)が最も多く、次いで「よく手伝う」(30.4%)となっており、「手伝わない」の割合は10.4%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「よく手伝う」の割合が低くなっており、7.9ポイント減少している。一方、「ときどき手伝う」の割合は5.5ポイント増加している。

#### ○性別

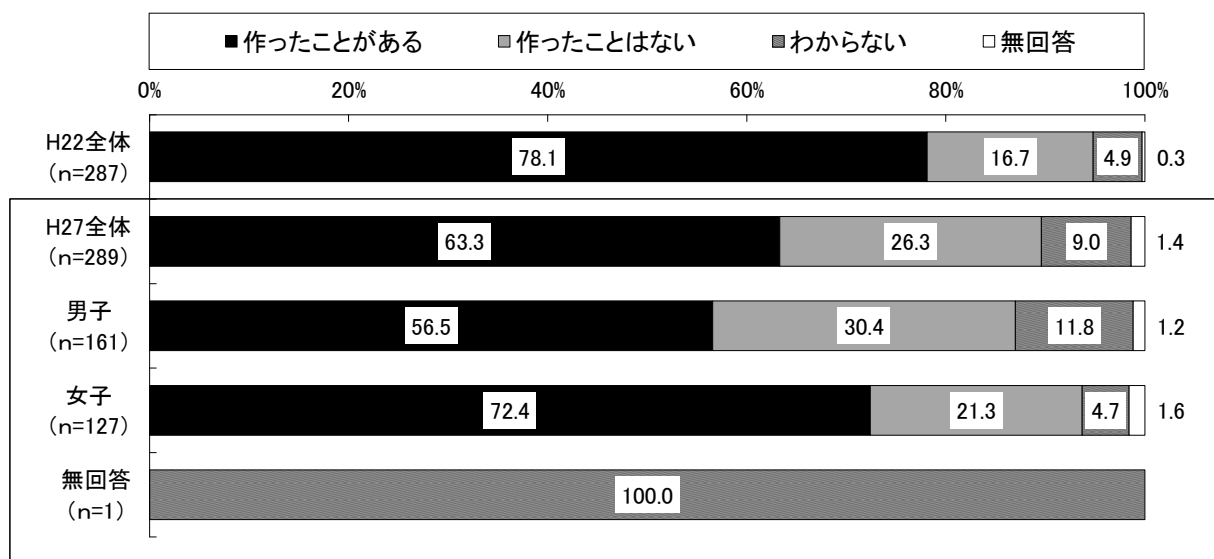
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （16）自分だけで料理を作ったこと

問13 あなたは、自分だけで料理を作ったことがありますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

自分だけで料理を「作ったことがある」児童の割合は63.3%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「作ったことがある」の割合が低くなっており、14.8ポイント減少している。一方、「作ったことはない」の割合は9.6ポイント増加している。

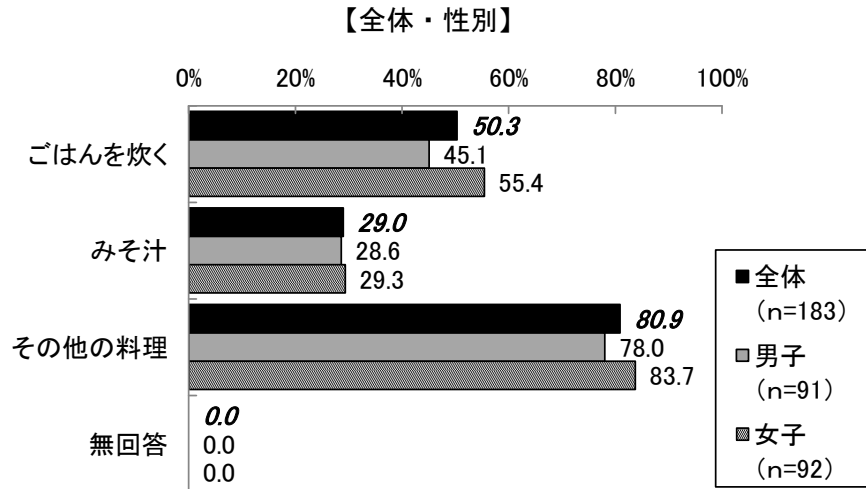
#### ○性別

性別にみると、女子では男子に比べて、「作ったことがある」（72.4%）の割合が高くなっている。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （17）自分だけで作れる料理

問13-1 自分だけで作れる料理はなんですか。[複数回答]

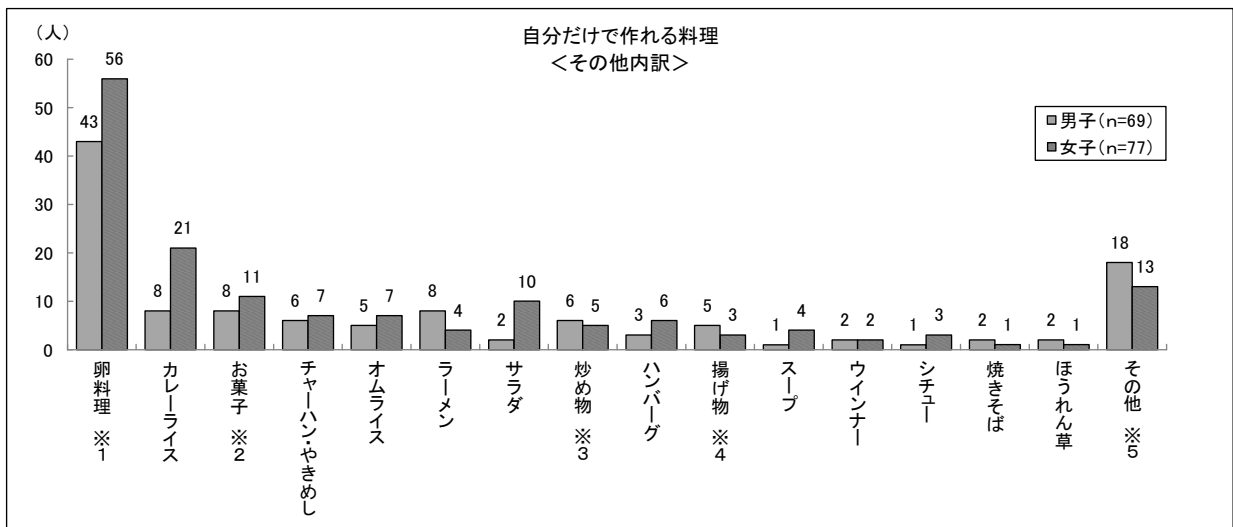


#### ○全体

自分だけで作れる料理は、「ごはんを炊く」は50.3%、「みそ汁」は29.0%、「その他の料理」は80.9%となっている。その他の料理として、卵料理、カレーライスなどの回答があがっている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。



※1 いり卵、オムレツ、スクランブルエッグ、たまご焼き、ベーコンエッグ、目玉焼き、ゆでたまご 等

※2 クッキー、ケーキ、スポンジケーキ、ドーナツ、生チョコ、パンケーキ、プリン、ホットケーキ、ラスク 等

※3 砂ずりとピーマンの炒め物、ベーコンの炒め物、野菜炒め 等

※4 イカの天ぷら、唐揚げ、コロッケ、とんかつ 等

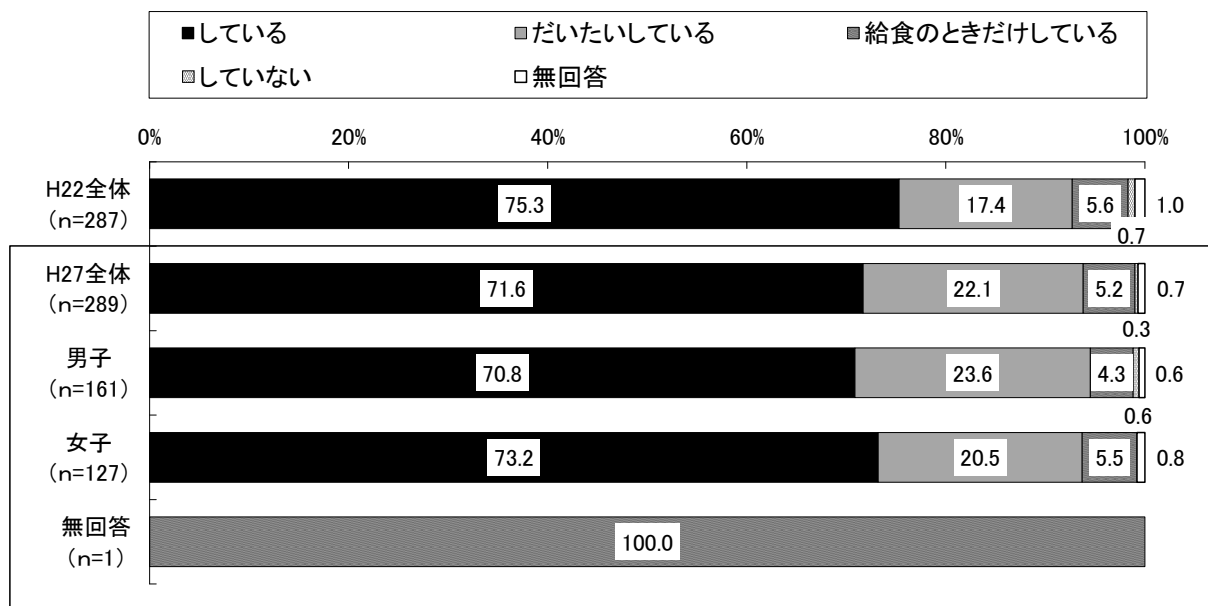
※5 アスパラのベーコン巻、おかず、お茶、おにぎり、キムチ、ギョウザ、グラタン、コーン、コーンバター、魚の煮つけ、サンドウィッチ、ショウガ焼き、スパゲティ、赤飯、たまごかけごはん、チキンライス、なべ、肉じゃが、煮物やおでん、パン、フレンチトースト、ベーコンを焼く、ポーロ、マーボー豆腐、マーボー茄子、麺類、ライス、ラディッシュのはづけ 等

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （18）食事のあいさつ

問14 あなたは、食事のときに「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食事のあいさつは、「している」(71.6%)が最も多く、次いで「だいたいしている」(22.1%)、「給食のときだけしている」(5.2%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「だいたいしている」の割合がやや高くなっている。

#### ○性別

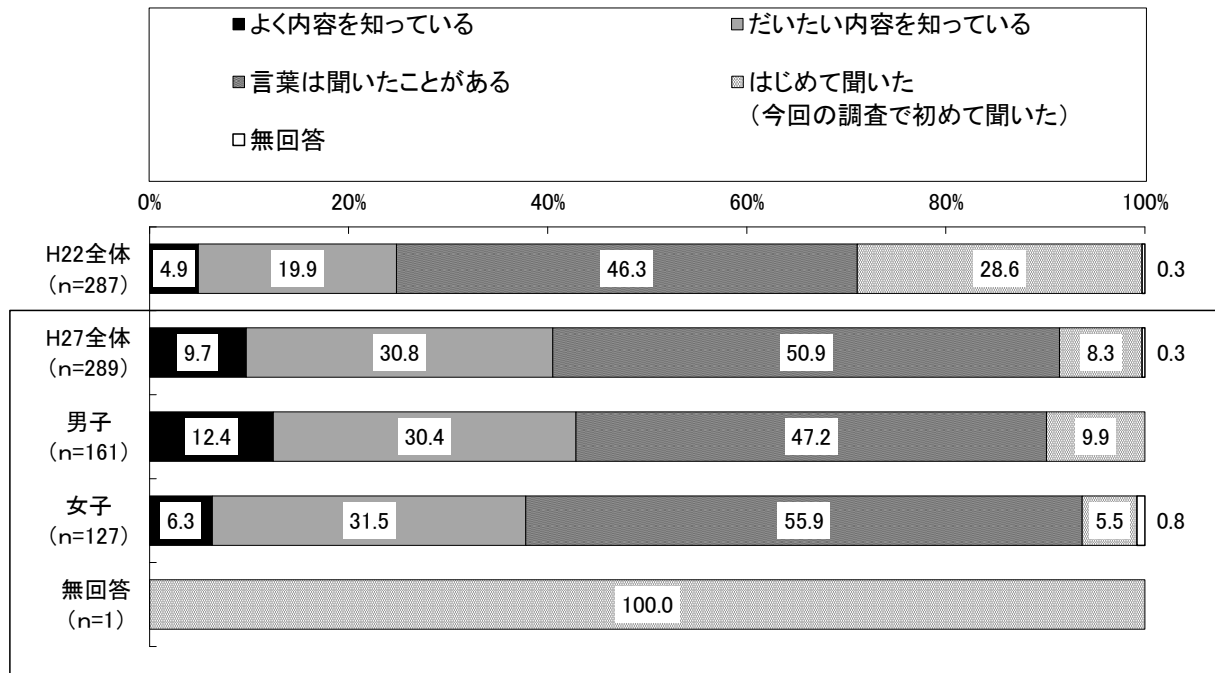
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ－1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （19）「食育」の認知度

問15 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

「食育」という言葉や意味については、「言葉は聞いたことがある」(50.9%)が最も多く、次いで「だいたい内容を知っている」(30.8%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「はじめて聞いた(今回の調査で初めて聞いた)」の割合が低くなっており、20.3ポイント減少している。一方、「だいたい内容を知っている」の割合は10.9ポイント増加している。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

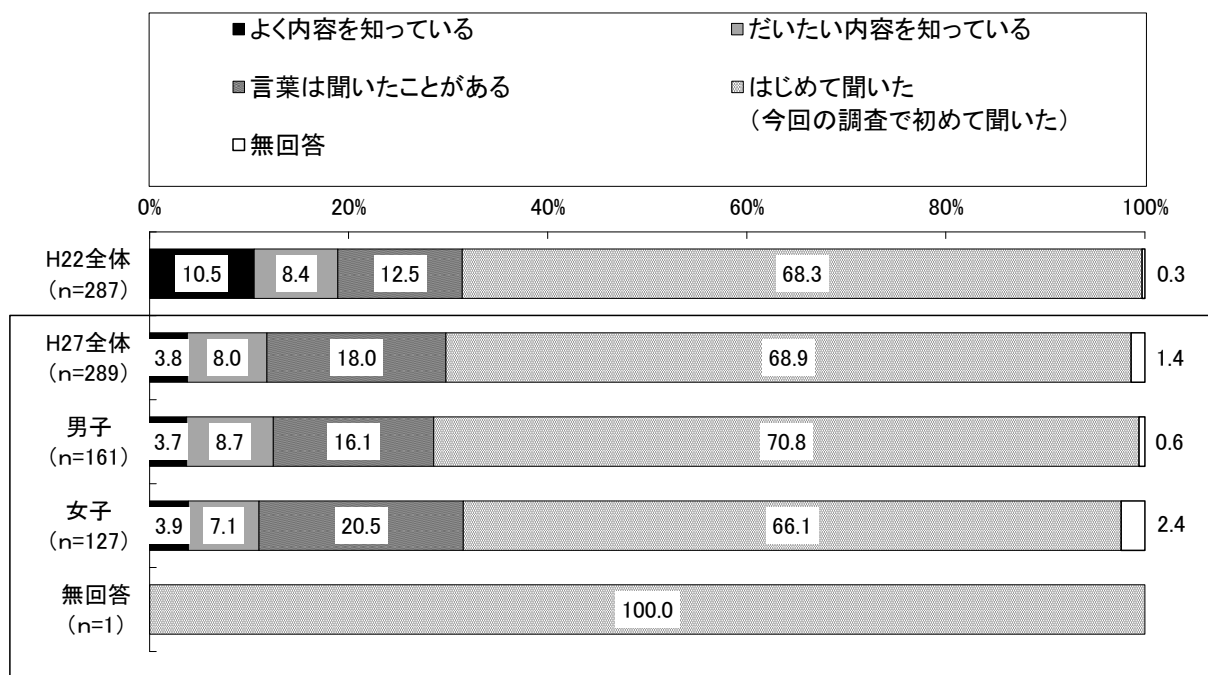


## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （20）「地産地消」の認知度

問16 あなたは、「地産地消」という言葉やその意味を知っていましたか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

「地産地消」という言葉や意味については、「はじめて聞いた（今回の調査で初めて聞いた）」が68.9%を占めている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「よく内容を知っている」の割合が低くなっており、6.7ポイント減少している。

#### ○性別

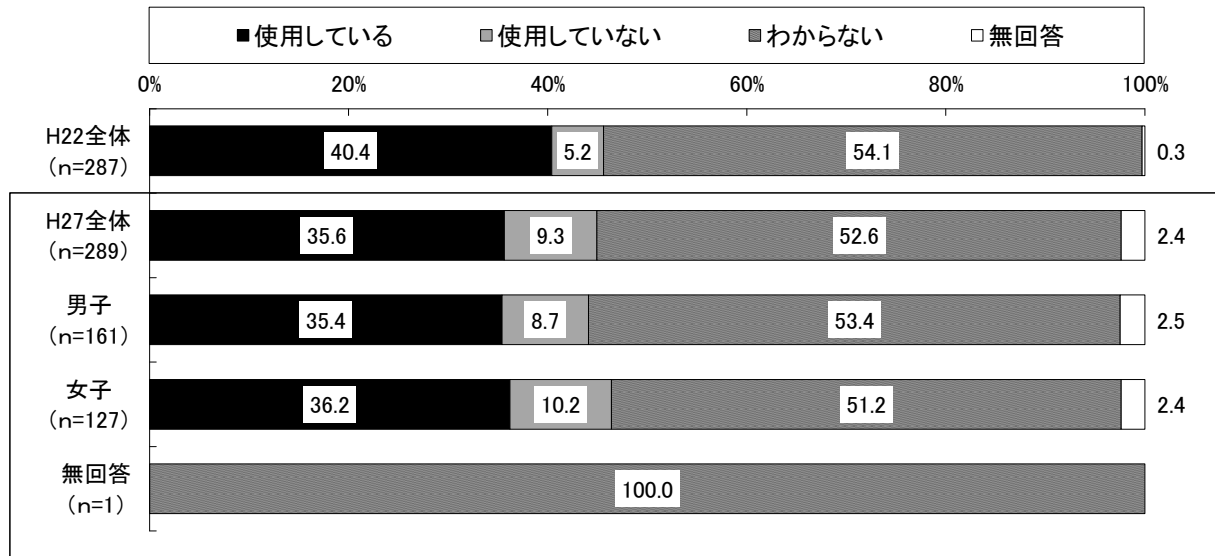
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ－1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （21）地元でとれた農畜産物の使用

問17 あなたの家庭では、地元でとれた農畜産物を使用していますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

地元でとれた農畜産物の使用は、「わからない」（52.6%）が最も多く、「使用している」の割合は35.6%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「使用している」の割合がやや低くなっている。

#### ○性別

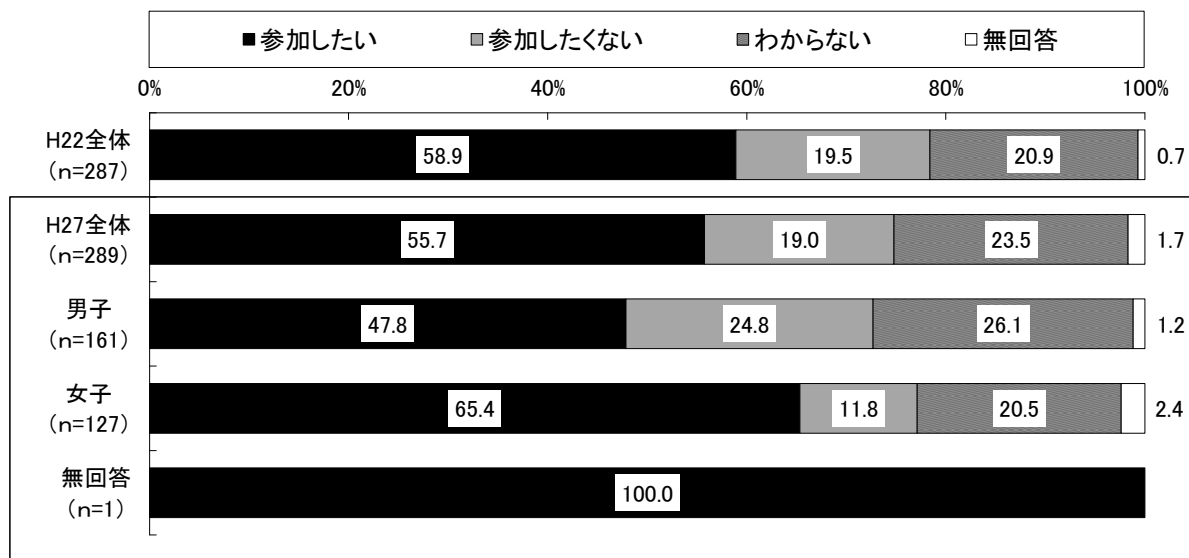
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （22）農業体験の参加意向

問18 あなたは、学校や地域で農業体験を行う機会があれば参加してみたいと思いますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

農業体験の参加意向は、「参加したい」が55.7%を占めている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

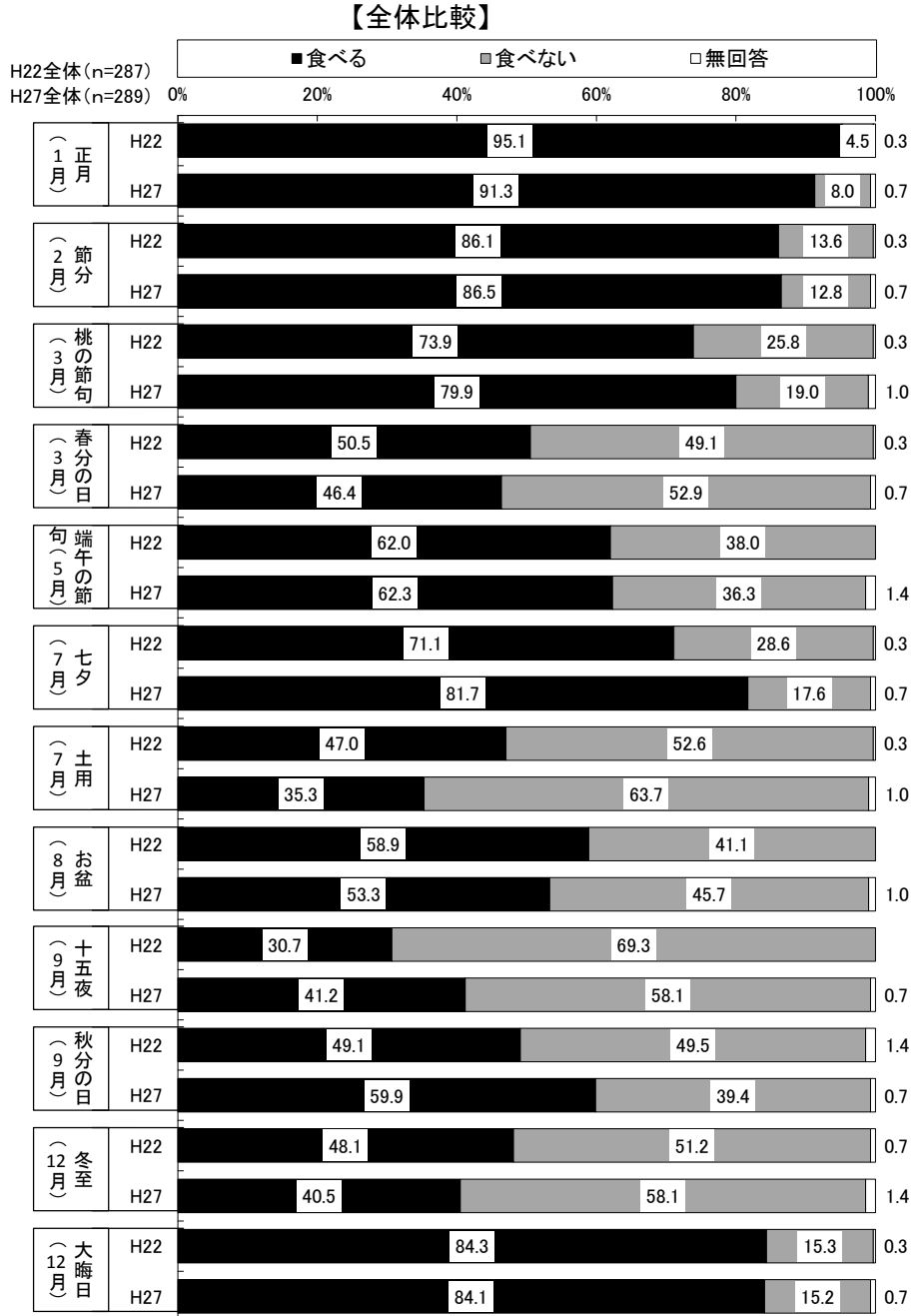
#### ○性別

性別にみると、女子では男子に比べて、「参加したい」(65.4%)の割合が高くなっている。

## Ⅱ－1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （23）行事食の習慣

問19 あなたの家庭では次のような行事食を食べていますか。



#### ○全体

家庭での行事食については、正月（1月）、節分（2月）、七夕（7月）、大晦日（12月）では8割以上の児童が「食べる」と回答している。

#### ○過去調査との比較

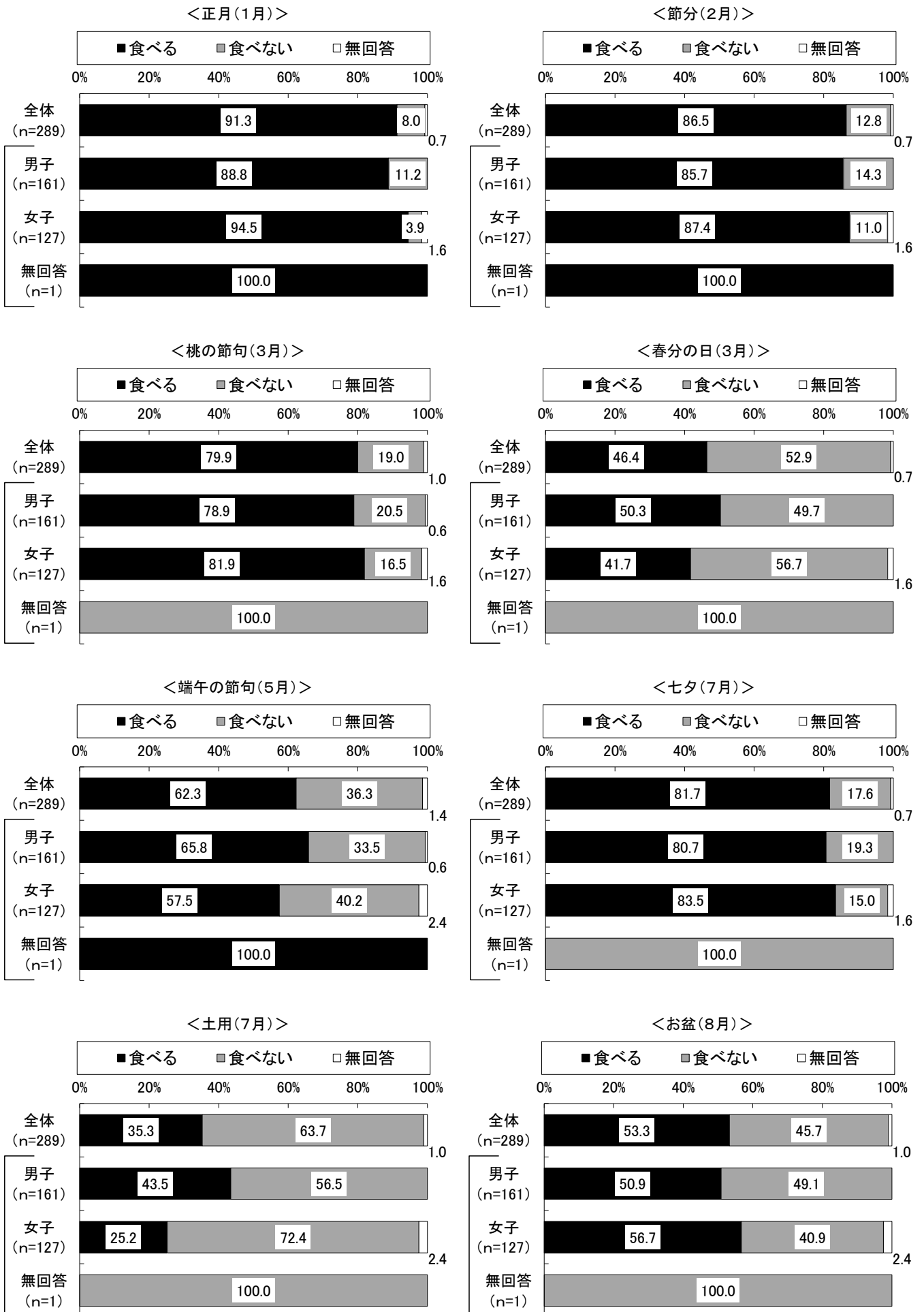
今回調査ではH22年調査に比べて、七夕（7月）、十五夜（9月）、秋分の日（9月）等では「食べる」の割合が高くなっている。一方、土用（7月）、お盆（8月）、冬至（12月）等では「食べない」の割合が高くなっている。

#### ○性別

性別にみると、男子では女子に比べて、「土用（7月）」（43.5%）の割合が高くなっている。

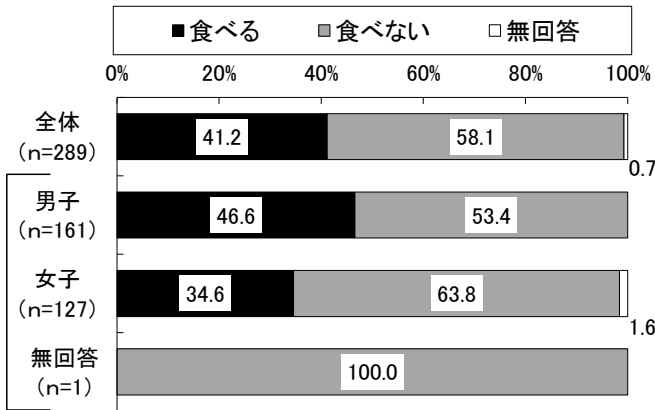
## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査 (小学生)

【H27 性別】

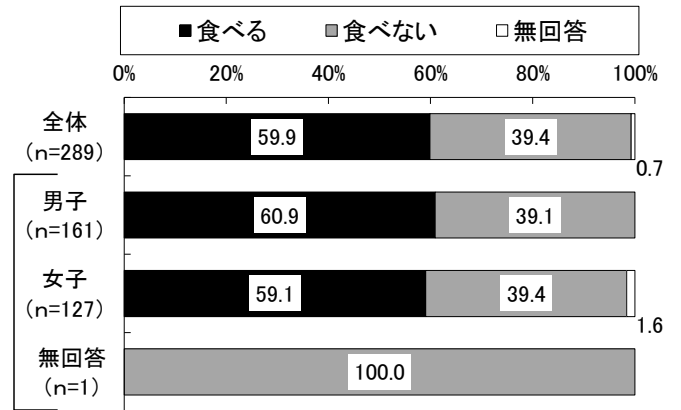


## II-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

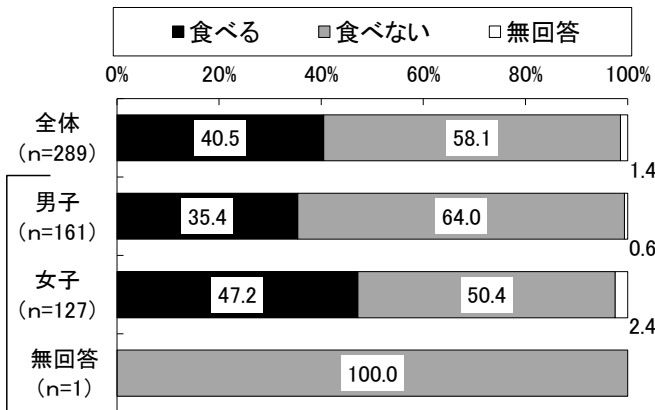
<十五夜(9月)>



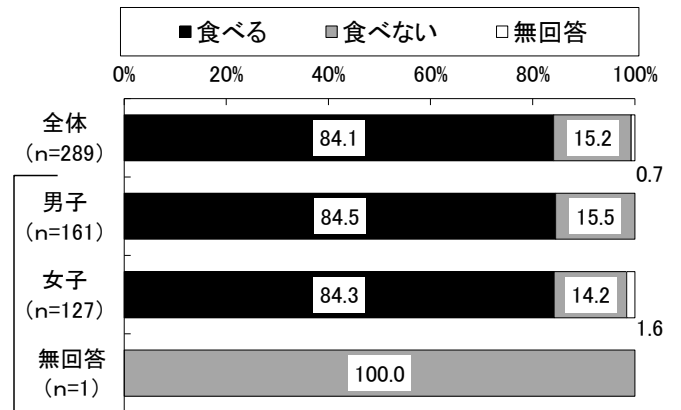
<秋分の日(9月)>



<冬至(12月)>



<大晦日(12月)>

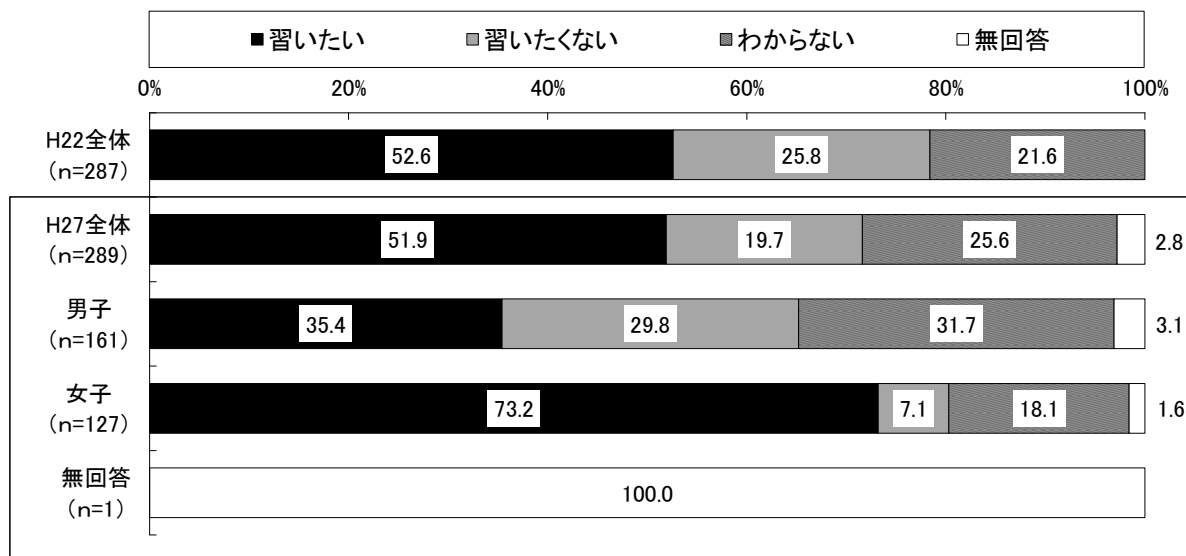


## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （24）郷土料理や伝統料理を習ってみたいか

問20 あなたは、学校や地域・家庭で郷土料理や伝統料理を習ってみたいと思いますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

郷土料理や伝統料理を「習いたい」と思っている児童の割合は51.9%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「習いたくない」の割合が低くなっており、6.1ポイント減少している。

#### ○性別

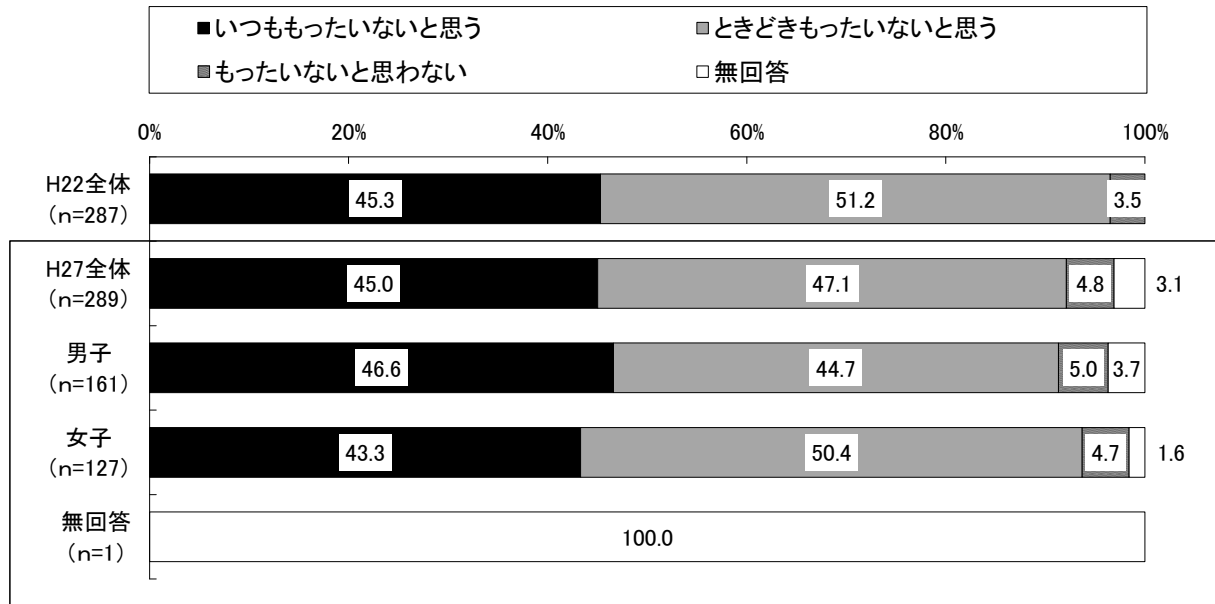
性別にみると、女子では男子に比べて、「習いたい」(73.2%)の割合が高くなっている一方、男子では、「習いたくない」(29.8%)の割合が高くなっている。

## Ⅱ－1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （25）ふだんもったいないと思うこと

問21 あなたは、食べ残しや食品が捨てられていることに関してふだんもったいないと思うことがありますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

ふだんもったいないと思うことについては、「ときどきもったいないと思う」(47.1%)が最も多く、次いで「いつももったいないと思う」(45.0%)、「もったいないと思わない」(4.8%)となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

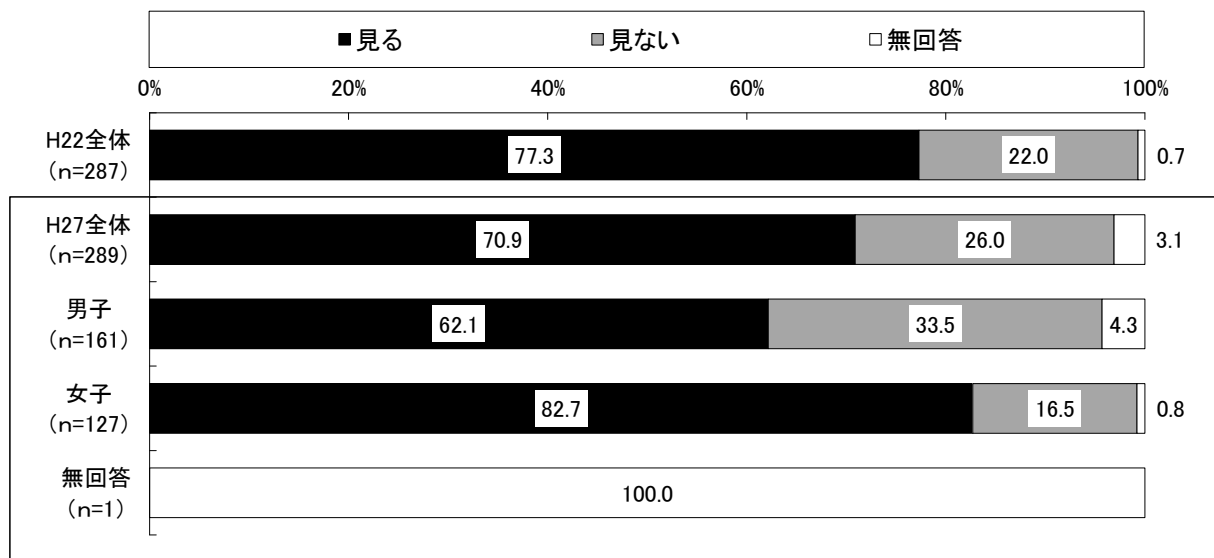


## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （26）食品を買うときに食品表示を見るか

問22 あなたは、食品を買うときに食品表示を見ますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食品を買うときに食品表示を「見る」児童が70.9%を占めている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「見る」の割合が低くなっており、6.4ポイント減少している。一方、「見ない」の割合は高くなっている。

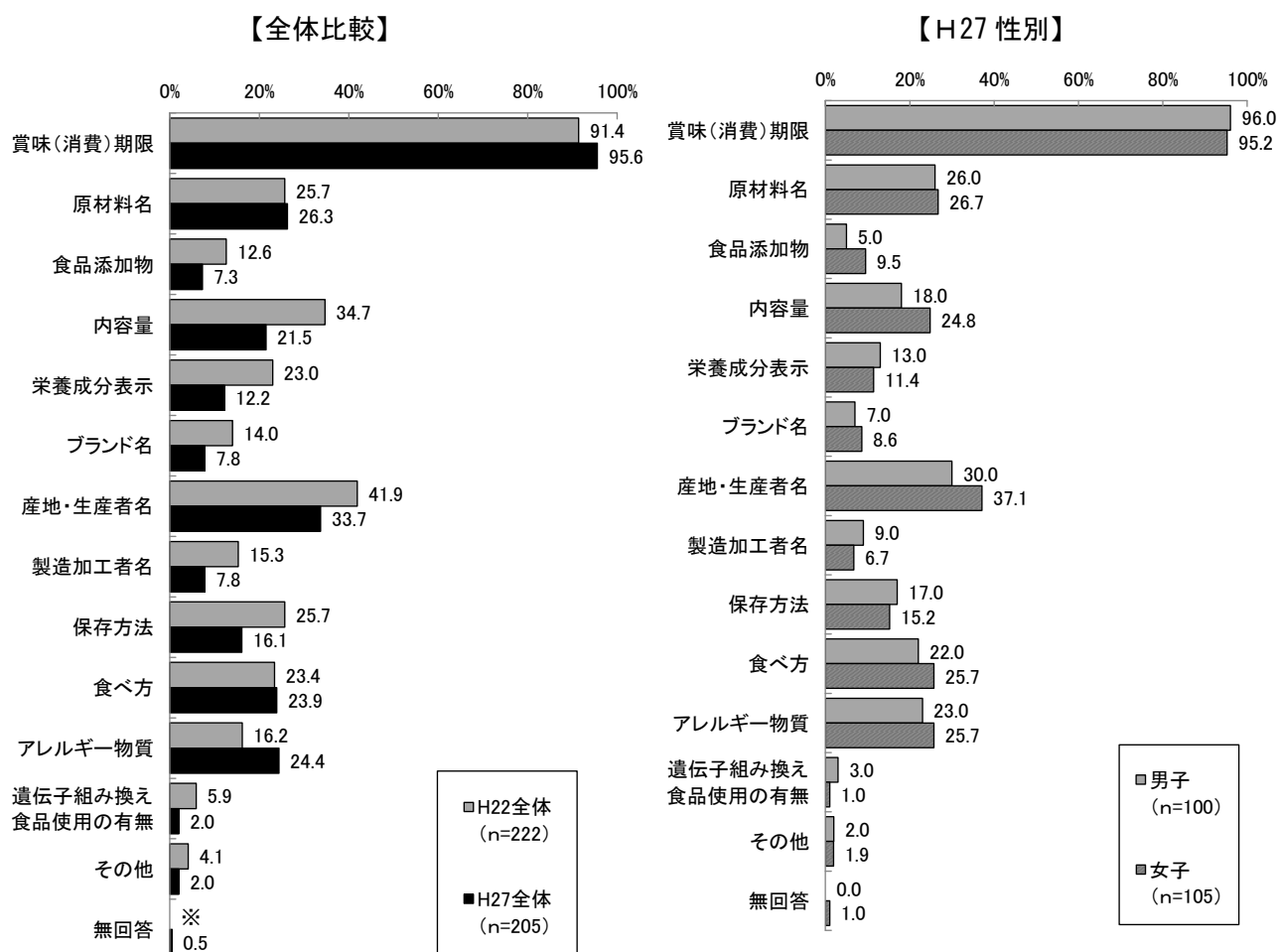
#### ○性別

性別にみると、女子では男子に比べて、「見る」(82.7%)の割合が高くなっている。

## Ⅱ－1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （27）食品を買うときに見る食品表示内容

問22-1 どのような表示を見ますか。[複数回答]



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

食品を買うときに見る食品表示内容は、「賞味（消費）期限」（95.6%）が最も多く、次いで「産地・生産者名」（33.7%）、「原材料名」（26.3%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、「内容量」「栄養成分表示」「保存方法」などの表示を見る割合は低くなっている。

#### ○性別

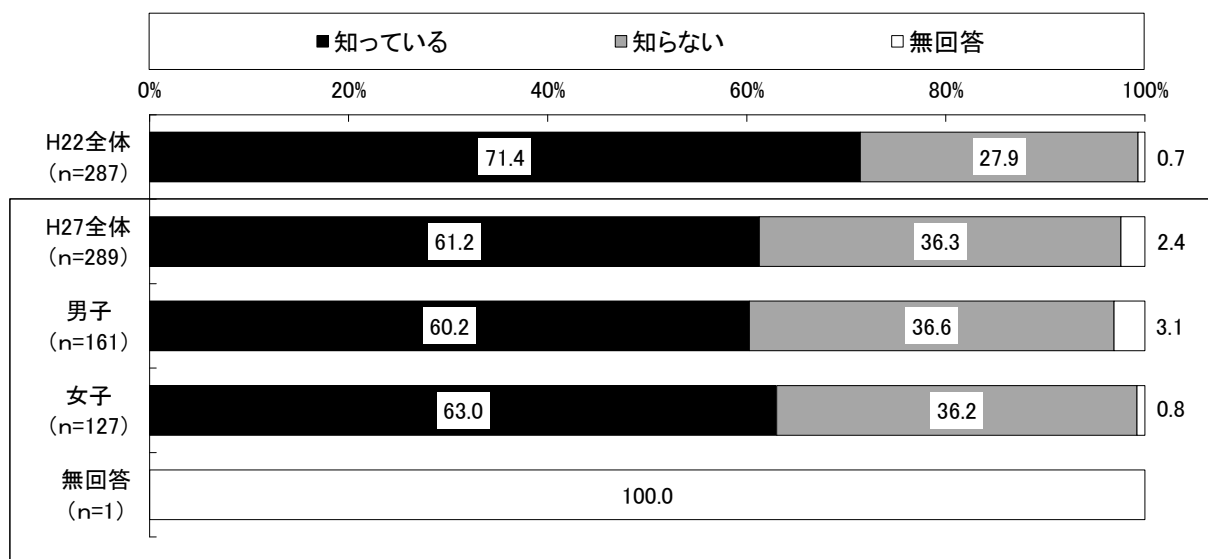
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （28）食物アレルギーの認知度

問23 あなたは、食物アレルギーということを知っていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食物アレルギーを「知っている」児童は61.2%、「知らない」児童は36.3%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「知っている」の割合が低くなっており、10.2ポイント減少している。一方、「知らない」の割合は8.4ポイント増加している。

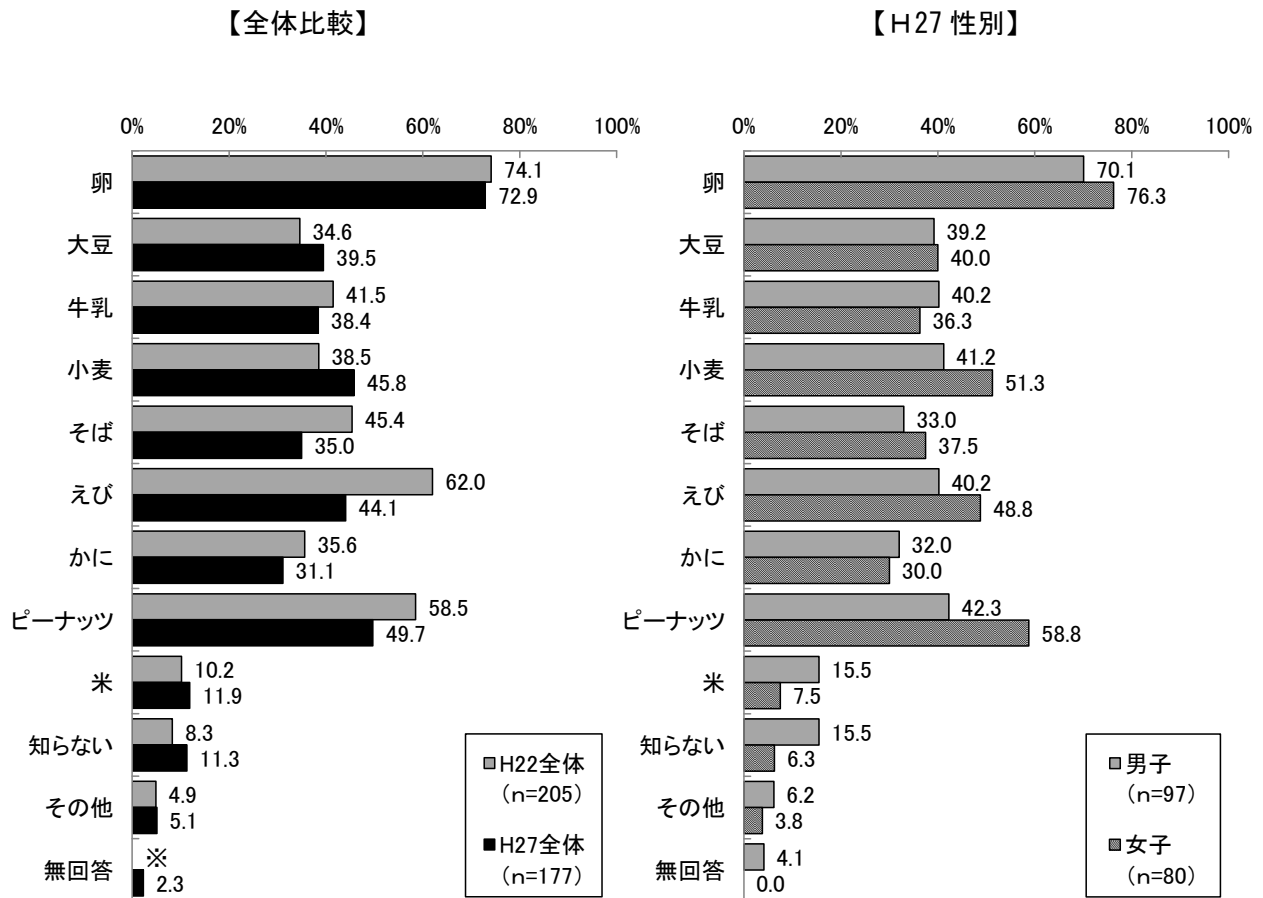
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （29）アレルギーの原因になる食品で知っているもの

問23-1 どのような食品がアレルギーの原因になるか知っていますか。[複数回答]



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

アレルギーの原因になる食品で知っているものは、「卵」（72.9%）が最も多く、次いで「ピーナッツ」（49.7%）、「小麦」（45.8%）、「えび」（44.1%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「大豆」「小麦」などの認知度が高くなっている。一方、「そば」「えび」などの認知度は低くなっている。

#### ○性別

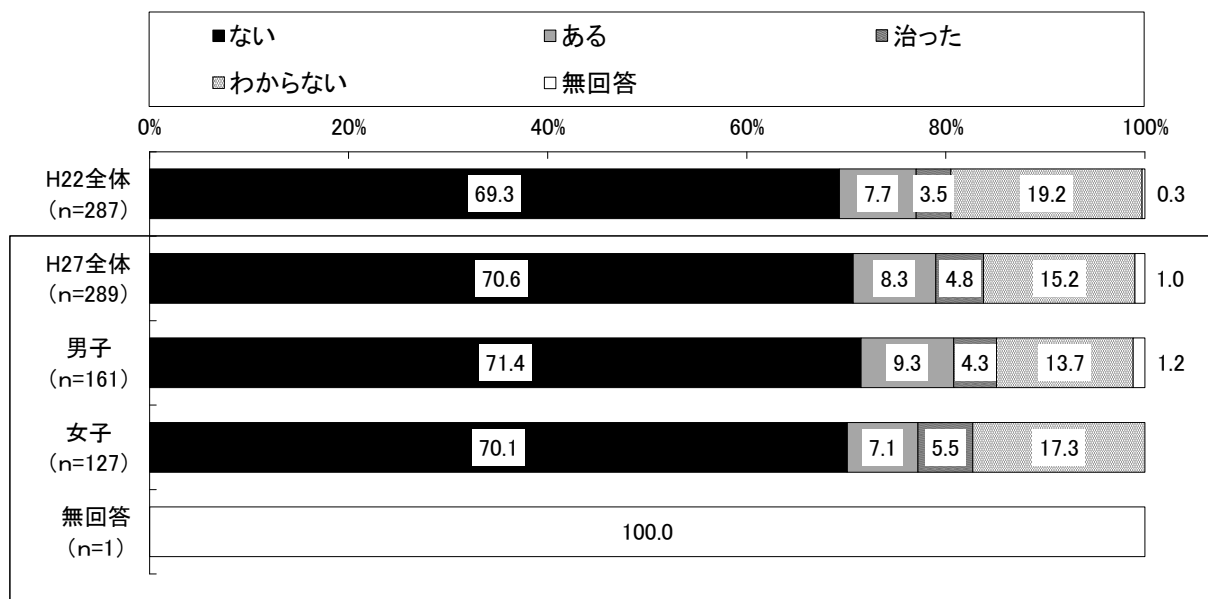
性別にみると、女子では男子に比べて、「ピーナッツ」（58.8%）の割合が高くなっている。

## Ⅱ-1. 食に関するアンケート調査（小学生）

### （30）食物アレルギーの有無

問24 あなたには、現在食物アレルギーがありますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

食物アレルギーの有無については、「ない」児童が70.6%を占めている。なお、食物アレルギーが「ある」児童は8.3%となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

---

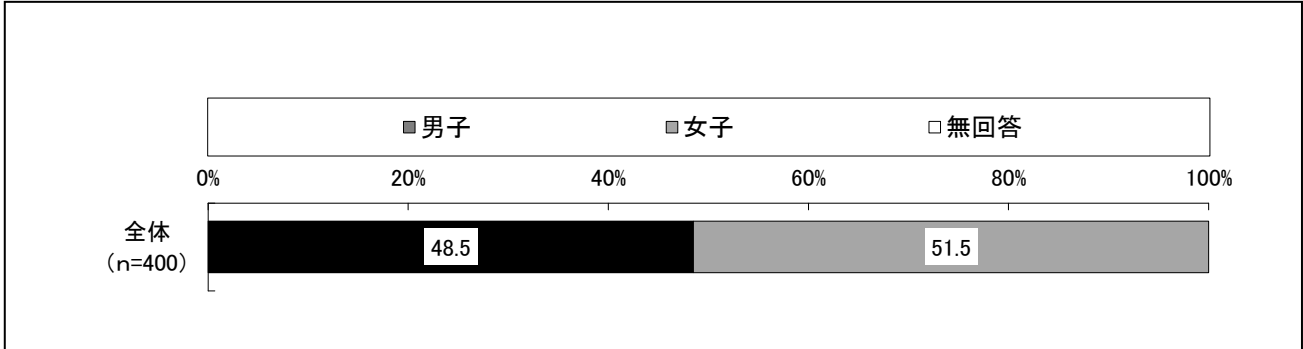
## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

---

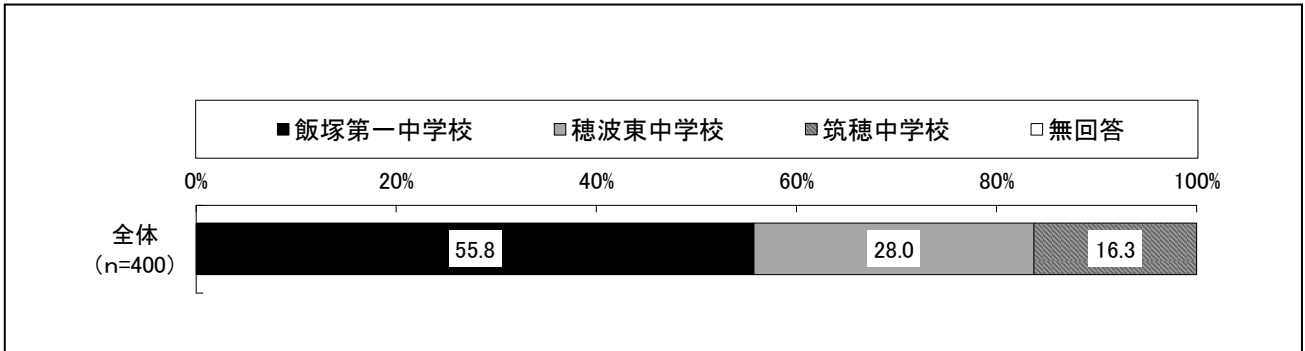
Ⅱ-2 食に関するアンケート調査（中学生）

1. 基本属性

（1）性別



（2）学校名

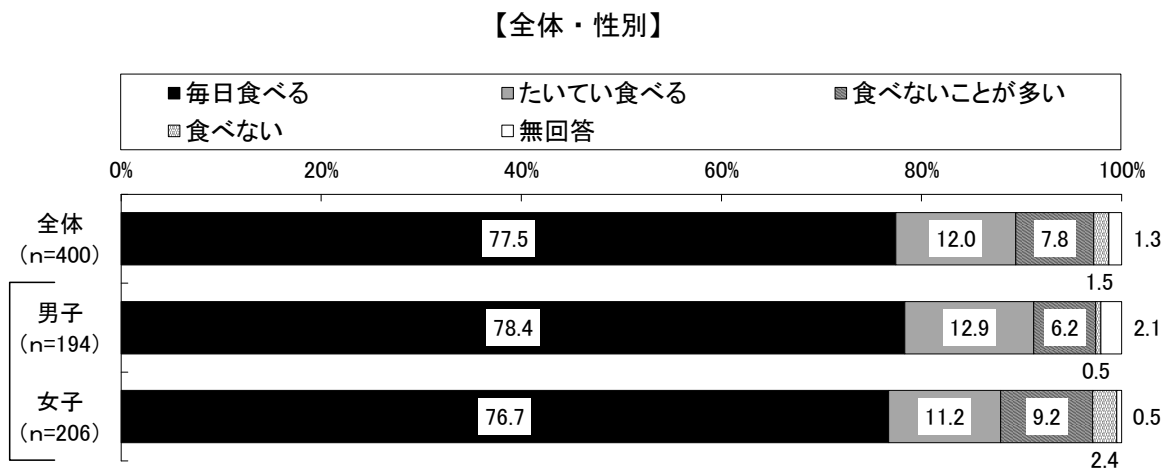


## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### 2. 食生活について

#### （1）朝食の習慣

問3 あなたは、朝ごはんを食べていますか。



#### ○全体

朝食については、「毎日食べる」が77.5%を占めている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

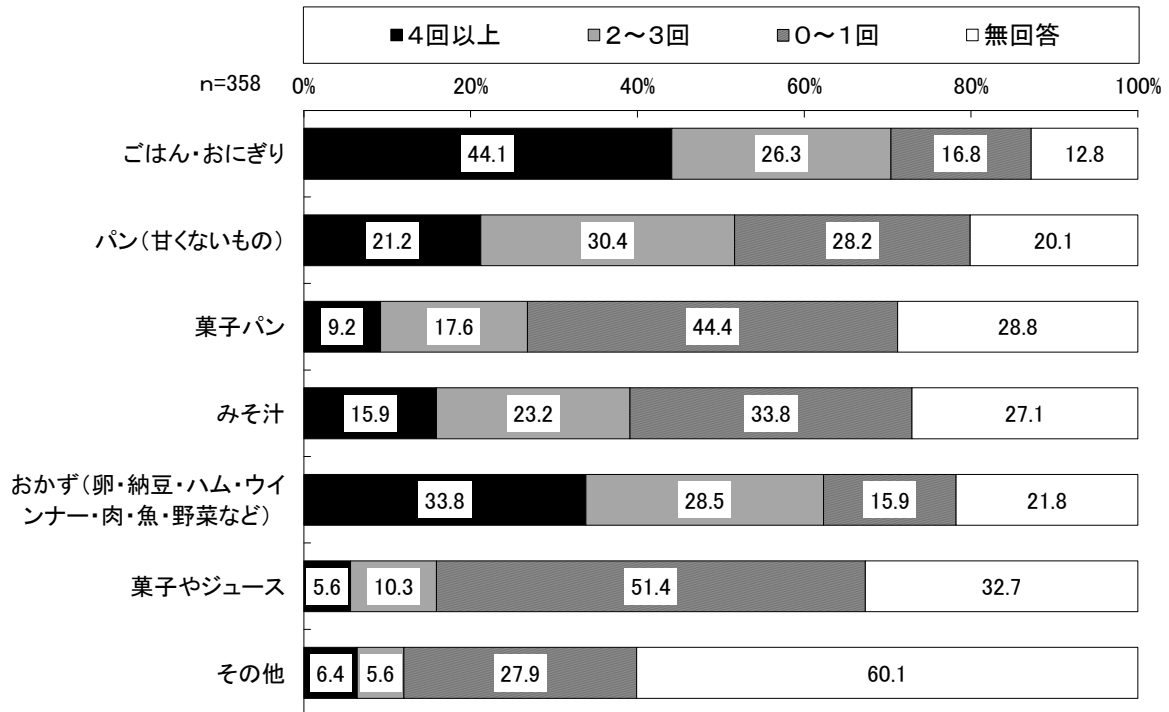


## II-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （2）一週間の摂取回数

問3-1 次の食べものや料理は朝ごはんとして一週間に何回くらい食べていますか。

【全体】



#### ○全体

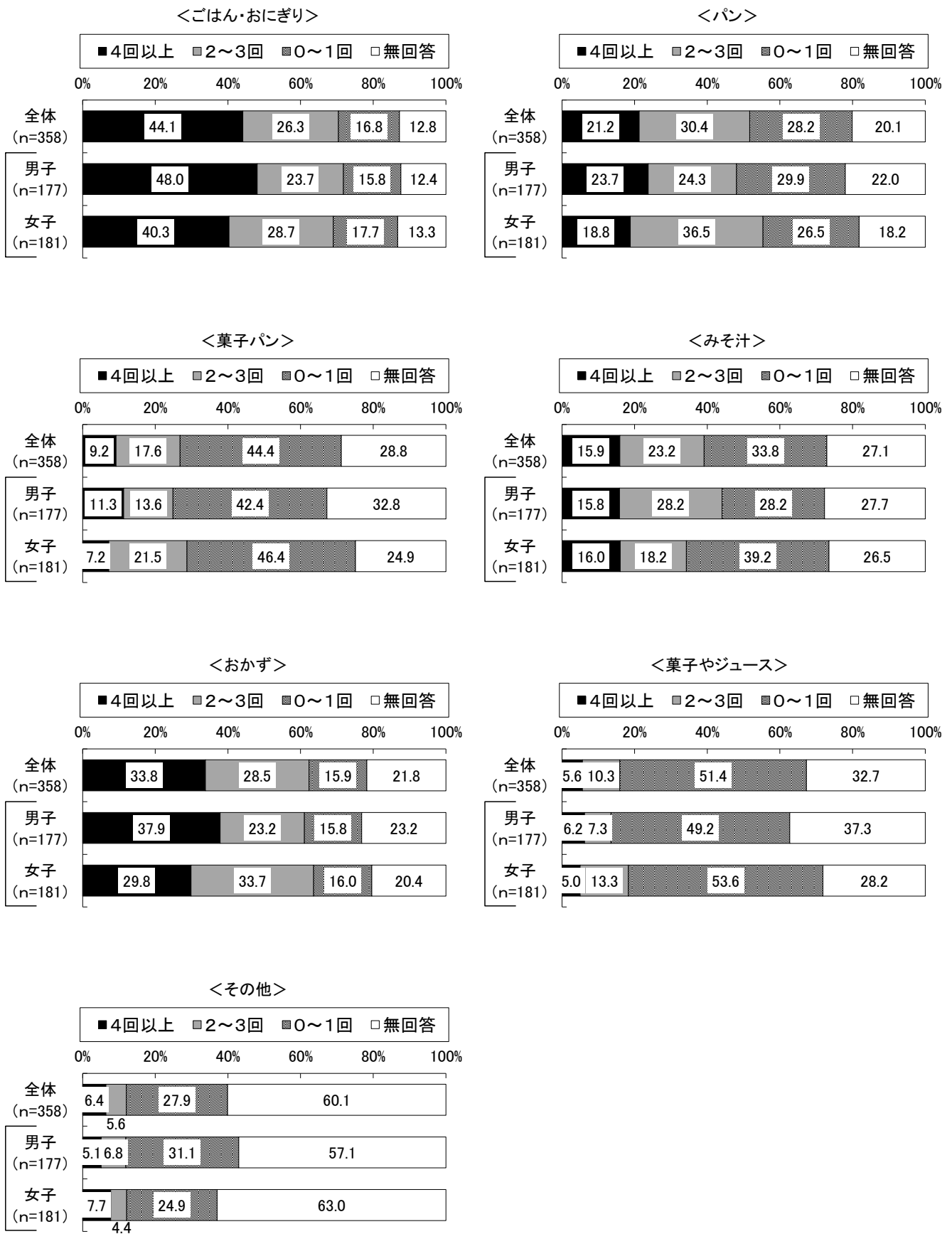
朝ごはんとして一週間に4回以上食べているとの回答が最も多いのは、「ごはん・おにぎり」(44.1%)、次いで「おかず(卵・納豆・ハム・ウインナー・肉・魚・野菜など)」(33.8%)、「パン(甘くないもの)」(21.2%)、「みそ汁」(15.9%)、「菓子パン」(9.2%)、「その他」(6.4%)となっている。その他として「ヨーグルト」、「果物」や「シリアル」などの回答があがった。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

【性別】

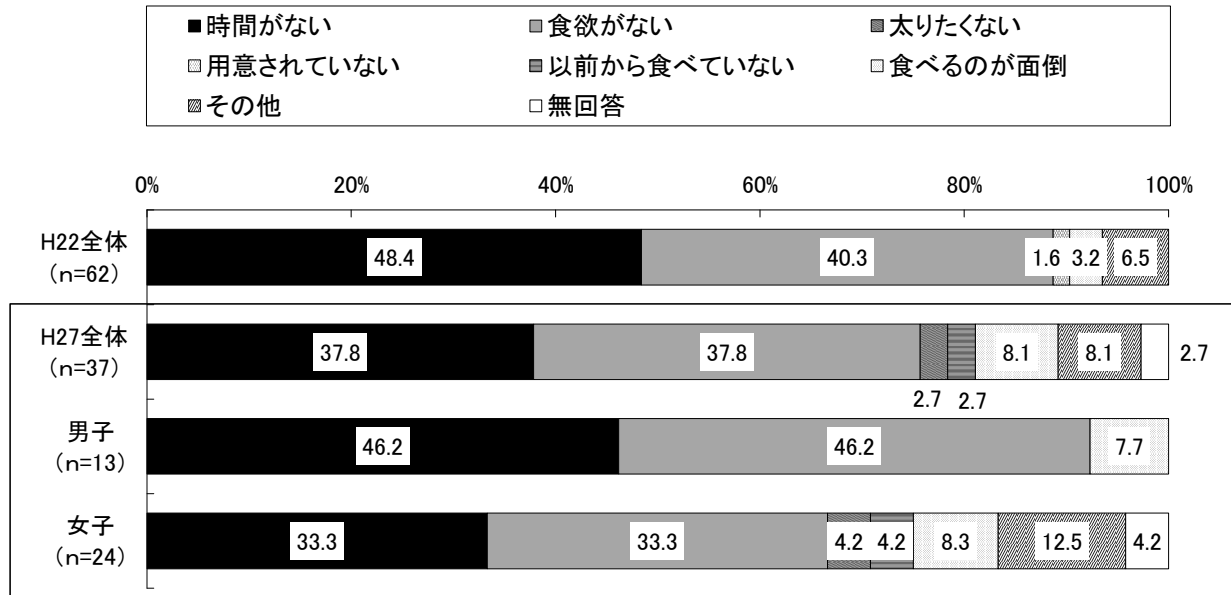


## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （3）朝食を食べない理由

問3-2 食べない一番の理由はなんですか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

朝食を食べない一番の理由は、「時間がない」「食欲がない」が同率（37.8%）で最も多くなっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、「時間がない」の割合が低くなっており、10.6 ポイント減少している。

#### ○性別

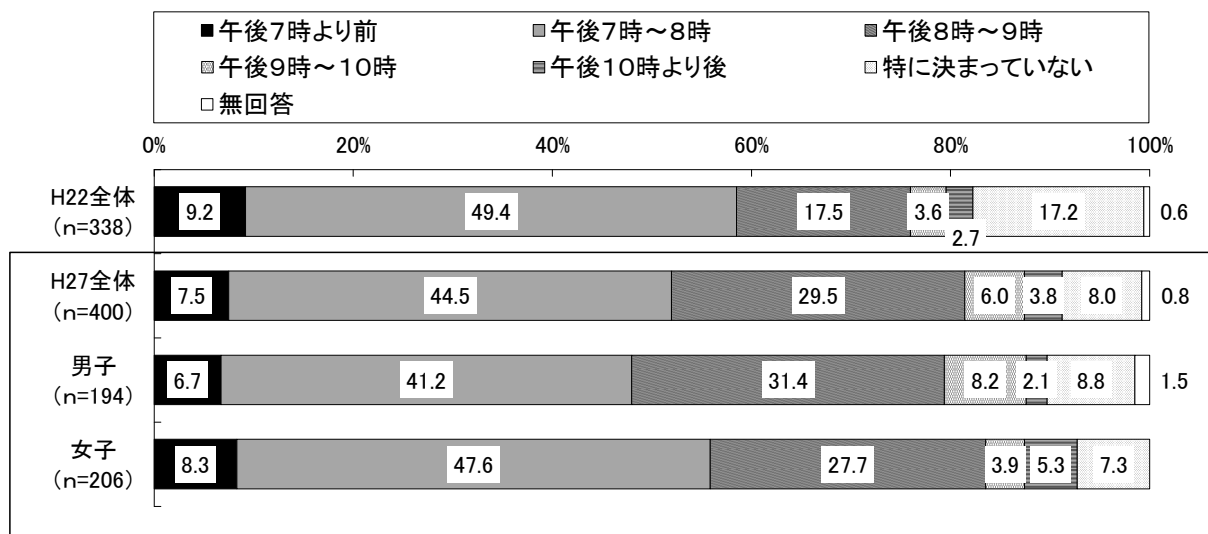
母数が少ないので、傾向をみる程度にとどめるが、性別にみると、男子では女子に比べて、「時間がない」（46.2%）「食欲がない」（46.2%）の割合が高くなっている。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （4）夕食の時間

問4 あなたは、夕食を何時ごろ食べますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

夕食の時間は、「午後7時～8時」（44.5%）が最も多く、次いで「午後8時～9時」（29.5%）、「特に決まっていない」（8.0%）となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「午後8時～9時」の割合が高くなっており、12.0ポイント増加している。一方、「特に決まっていない」の割合は9.2ポイント減少している。

#### ○性別

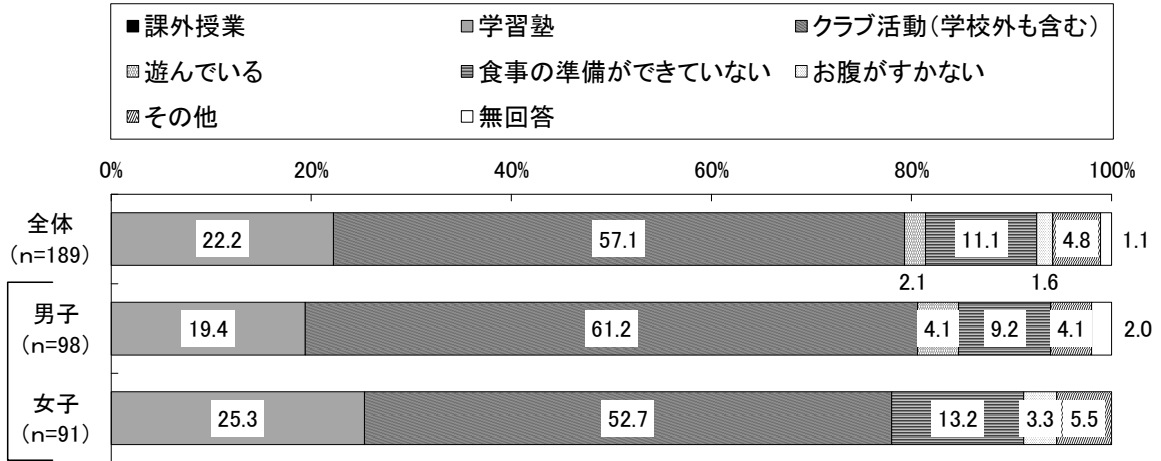
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （5）夕食が午後8時以降になる理由

問4-1 午後8時以降になる一番の理由はなんですか。

【全体・性別】



#### ○全体

夕食が午後8時以降になる一番の理由は、「クラブ活動（学校外も含む）」（57.1%）が最も多く、次いで「学習塾」（22.2%）、「食事の準備ができていない」（11.1%）となっている。

#### ○性別

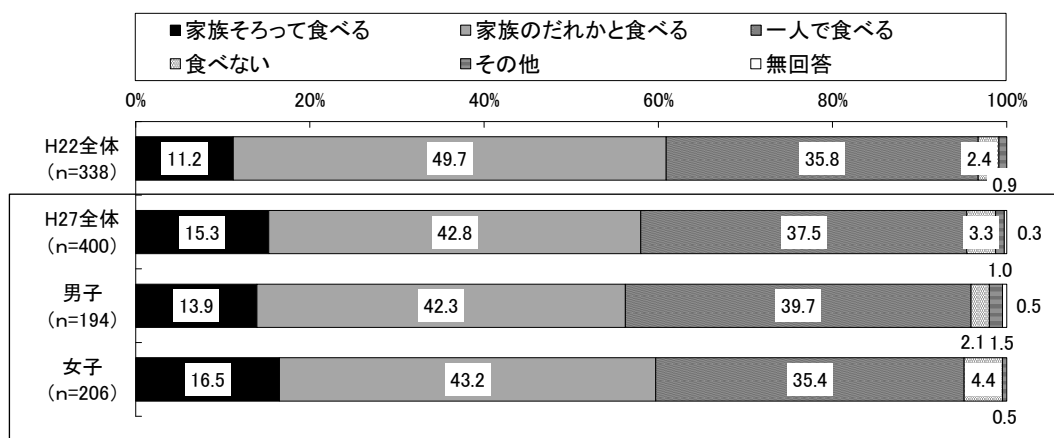
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

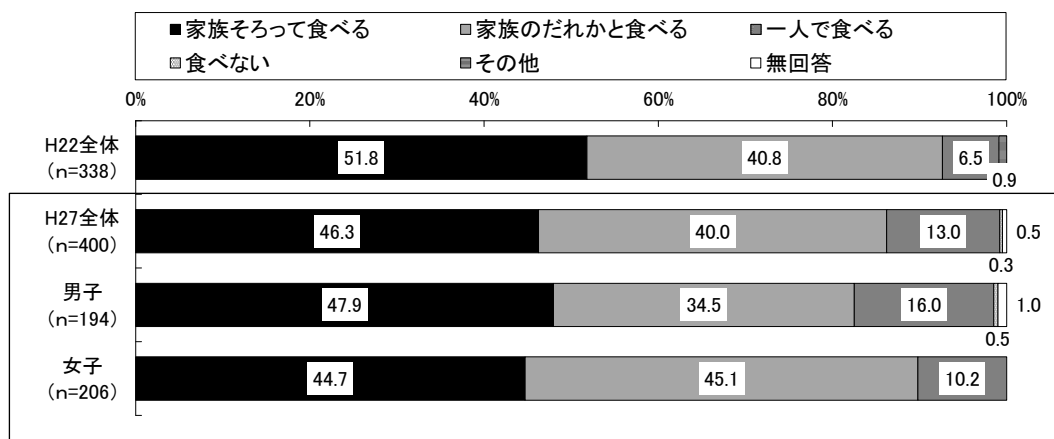
### （6）一緒に食事をする人

問5 あなたは、ふだんだれと食事をすることが多いですか。

【H22 全体、H27 全体・性別】（朝食）



【H22 全体、H27 全体・性別】（夕食）



#### ○全体

共食の状況については、朝食は「家族のだれかと食べる」（42.8%）、夕食では「家族そろって食べる」（46.3%）が最も多くなっている。

#### ○過去調査との比較

H22 年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

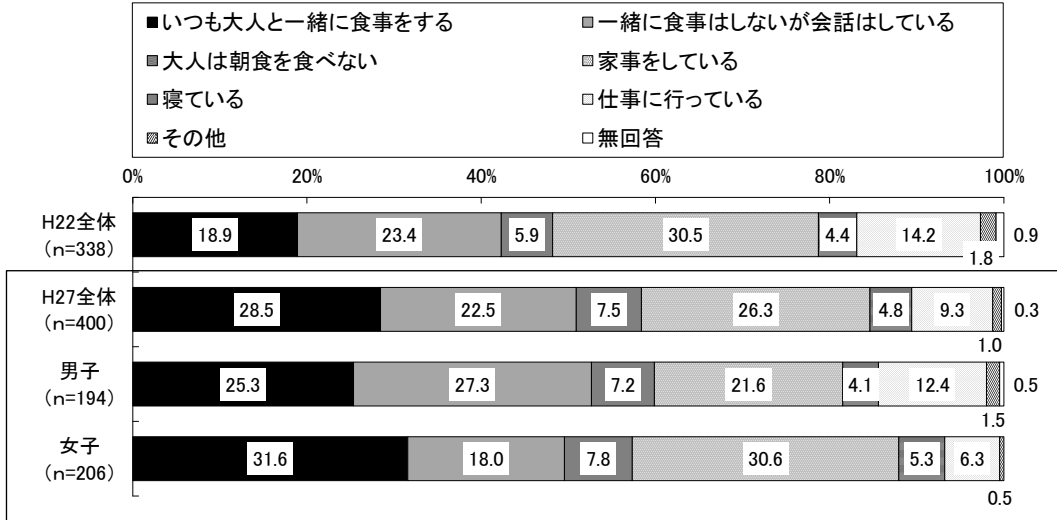
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

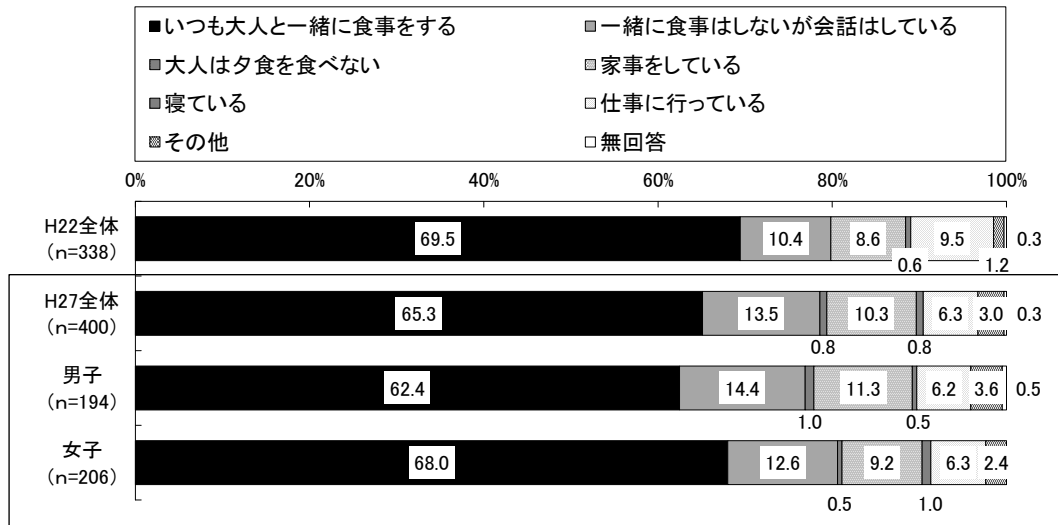
### （7）こどもだけで食事する時の大人の状況

問6 あなたは、ふだんこどもだけで食事をすることがありますか、そのとき大人はどうしていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】（朝食）



【H22 全体、H27 全体・性別】（夕食）



#### ○全体

朝食・夕食とも「いつも大人と一緒に食事をする」が最も多くなっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、朝食では、「いつも大人と一緒に食事をする」の割合が高くなっており、9.6 ポイント増加している。夕食では、H22 年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

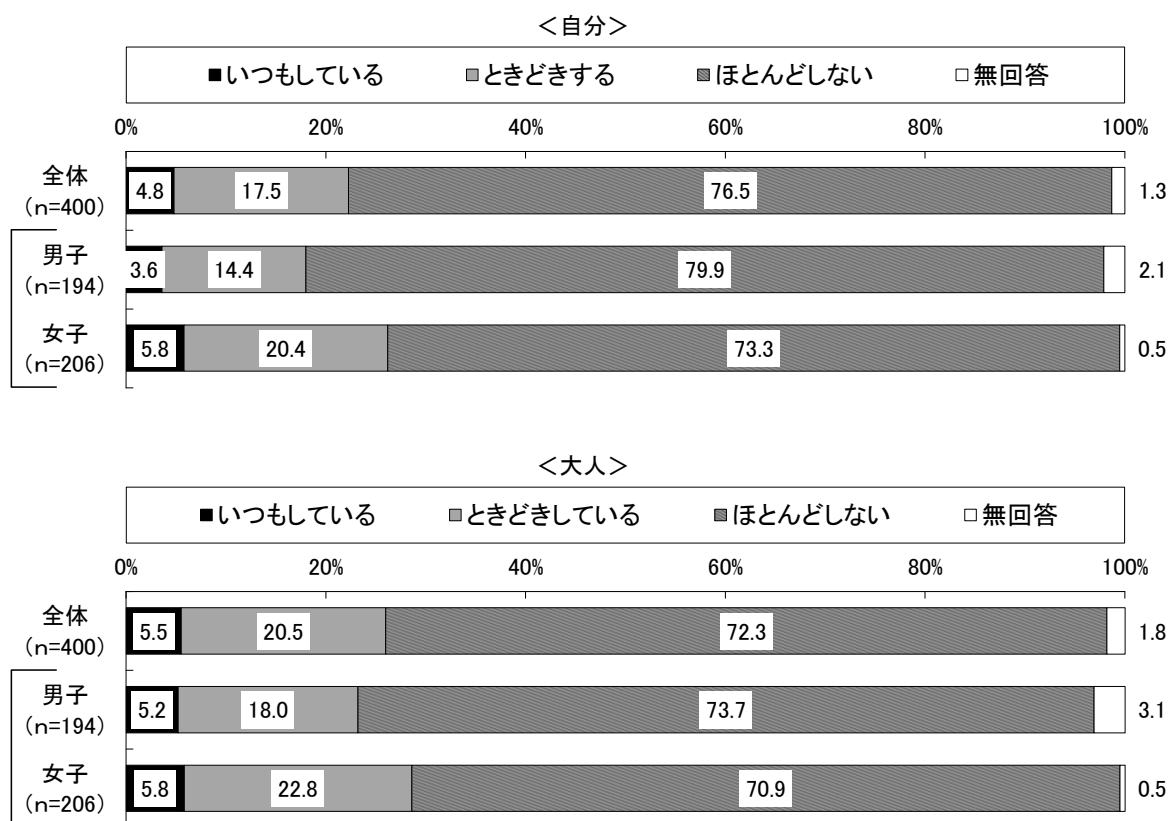
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （8）食事のときにメールやラインをすることがあるか

問7 あなたやあなたの家族は、食事のときに携帯電話などでメールやラインをすることがありますか。

#### 【全体・性別】



#### ○全体

食事のときに携帯電話などでメールやラインをすることがあるかについては、自分・大人とも「ほとんどしない」が7割以上（自分：76.5%、大人：72.3%）で最も多くなっている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

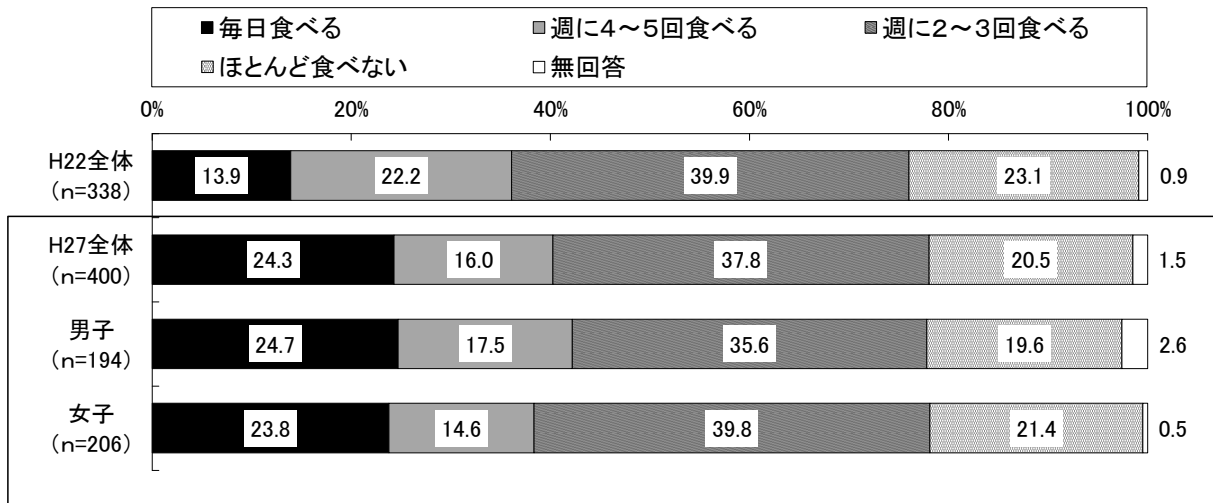


## II-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （9）間食の習慣

問8 あなたは、ふだん昼食から夕食までの間に何か食べたり飲んだりしますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

間食については、「週に2~3回食べる」(37.8%)が最も多く、次いで「毎日食べる」(24.3%)、「ほとんど食べない」(20.5%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「毎日食べる」の割合が高くなっており、10.4ポイント増加している。

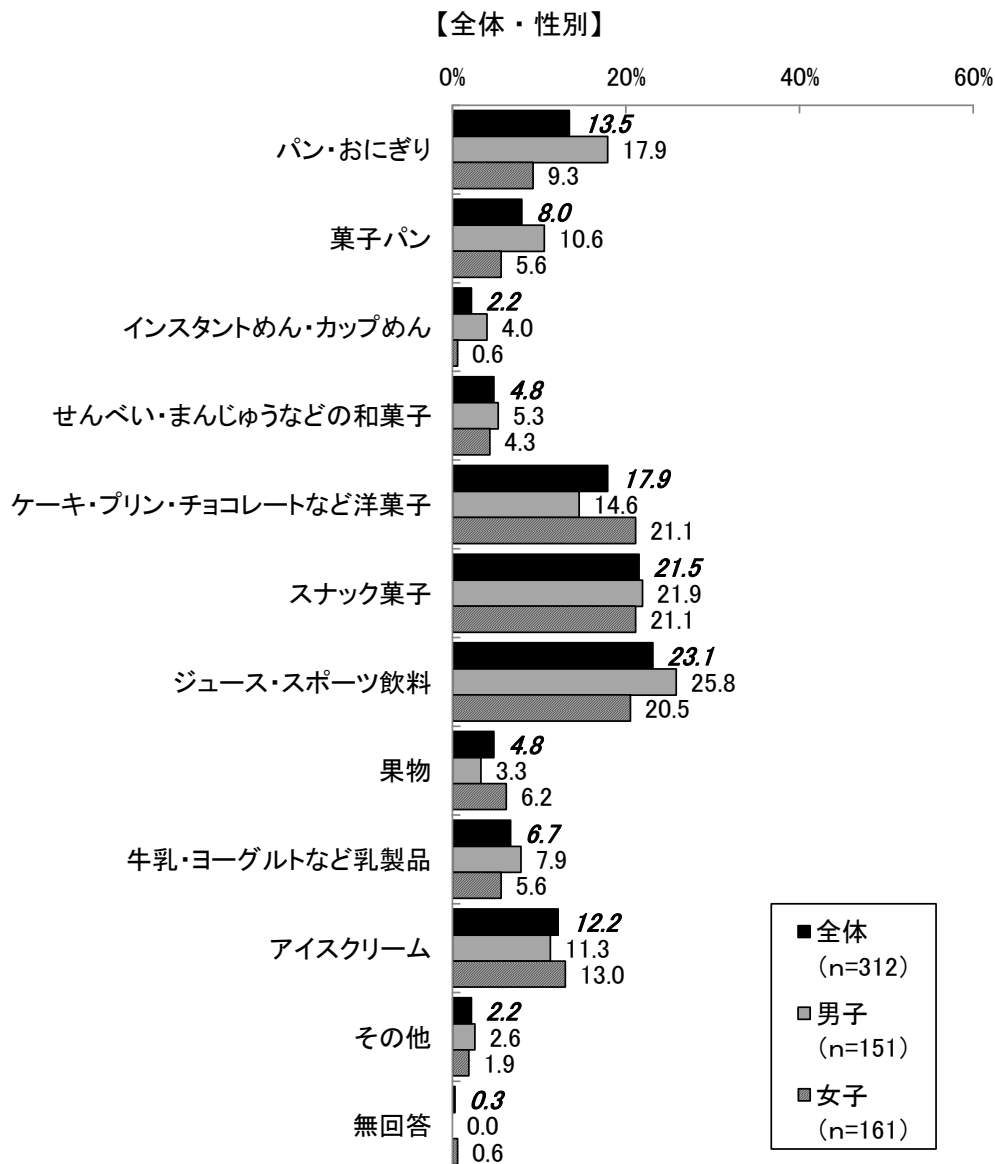
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （10）間食でよく食べるもの

問8-1 よく食べるものはなんですか。[複数回答]



#### ○全体

間食でよく食べるものは、「ジュース・スポーツ飲料」(23.1%)が最も多く、次いで「スナック菓子」(21.5%)、「ケーキ・プリン・チョコレートなど洋菓子」(17.9%)と続いている。

#### ○性別

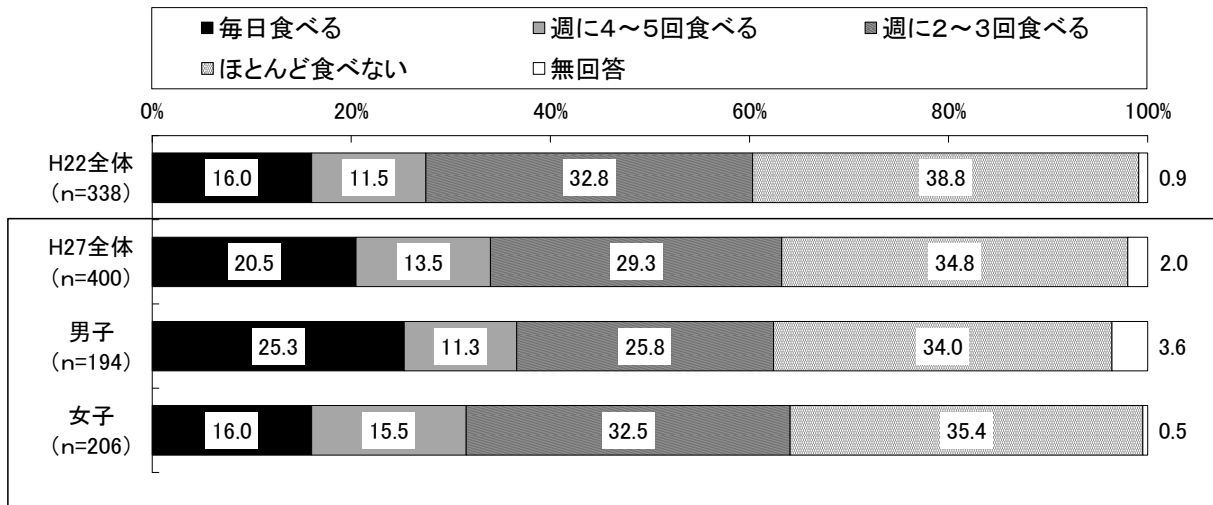
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （11）夜食の習慣

問9 あなたは、ふだん夕食を食べて寝るまでの間に何か食べたり飲んだりしますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

夜食については、「ほとんど食べない」(34.8%)が最も多く、次いで「週に2~3回食べる」(29.3%)、「毎日食べる」(20.5%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「毎日食べる」の割合がやや高くなっている。

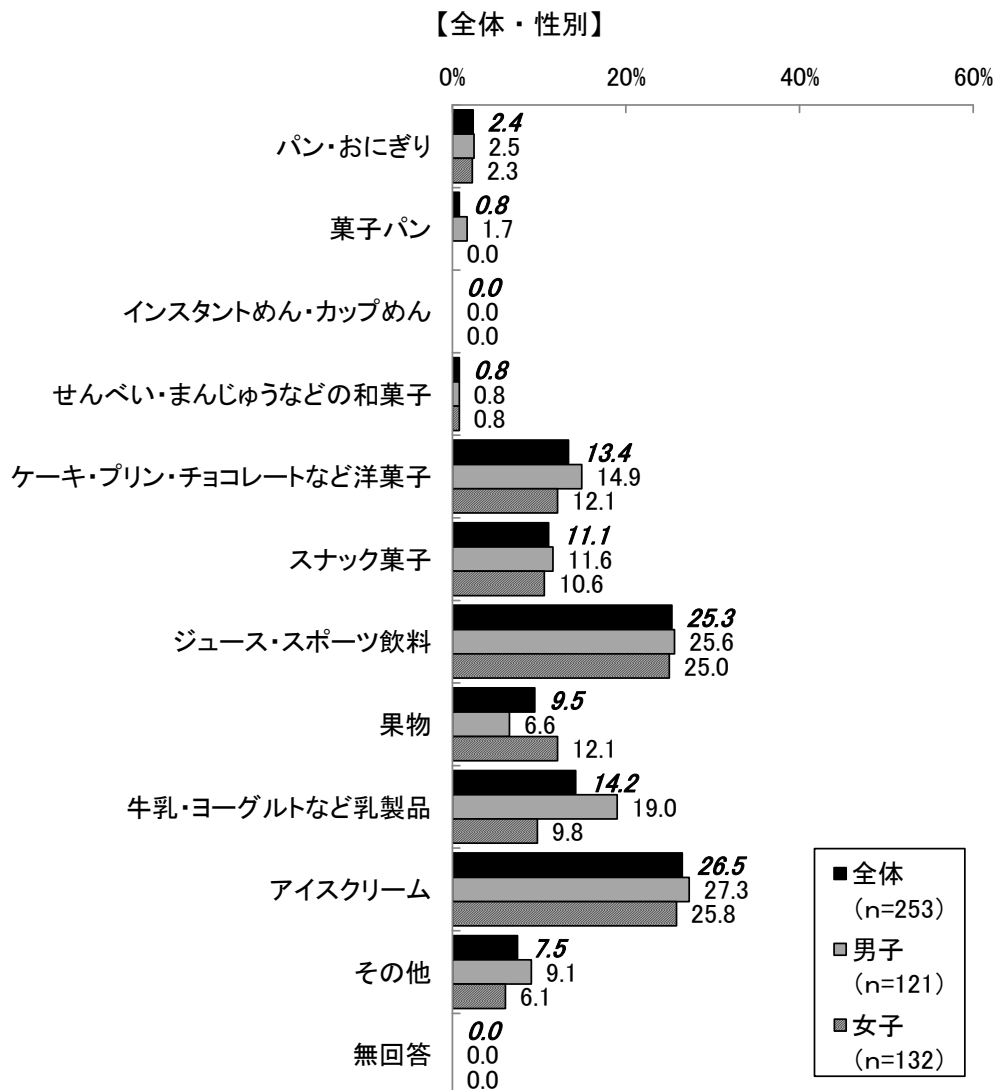
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （12）夜食でよく食べるもの

問9-1 よく食べるものはなんですか。[複数回答]



#### ○全体

夜食でよく食べるものは、「アイスクリーム」(26.5%)が最も多く、次いで「ジュース・スポーツ飲料」(25.3%)、「牛乳・ヨーグルトなど乳製品」(14.2%)と続いている。

#### ○性別

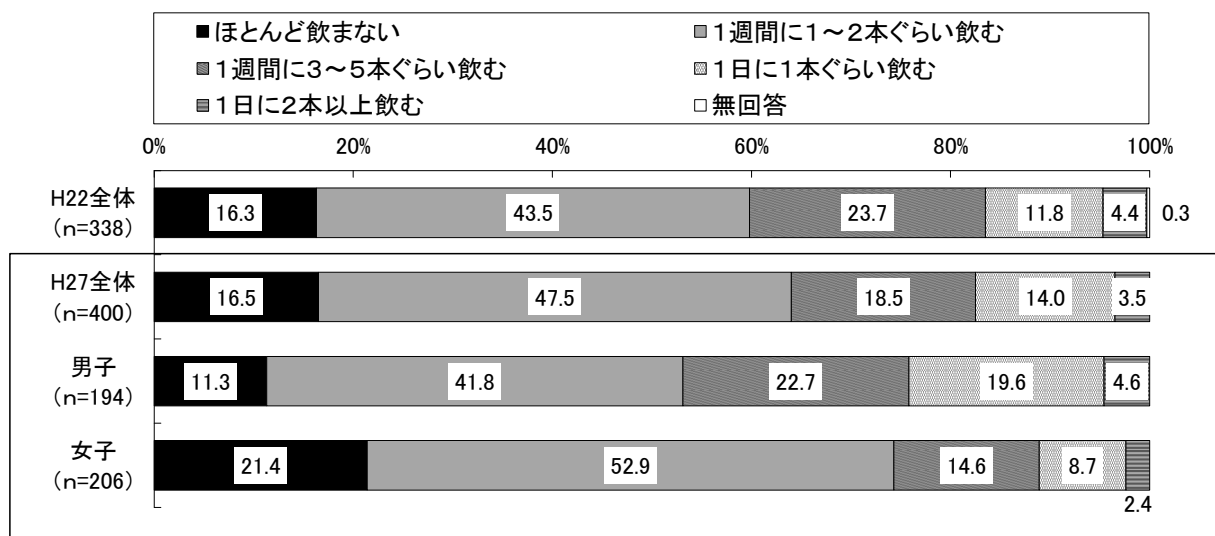
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （13）ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）の摂取量

問10 あなたは、ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）をどれくらい飲みますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）の摂取量は、「1週間に1~2本ぐらい飲む」（47.5%）が最も多く、次いで「1週間に3~5本ぐらい飲む」（18.5%）、「ほとんど飲まない」（16.5%）となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「1週間に3~5本ぐらい飲む」の割合が低くなっており、5.2ポイント減少している。

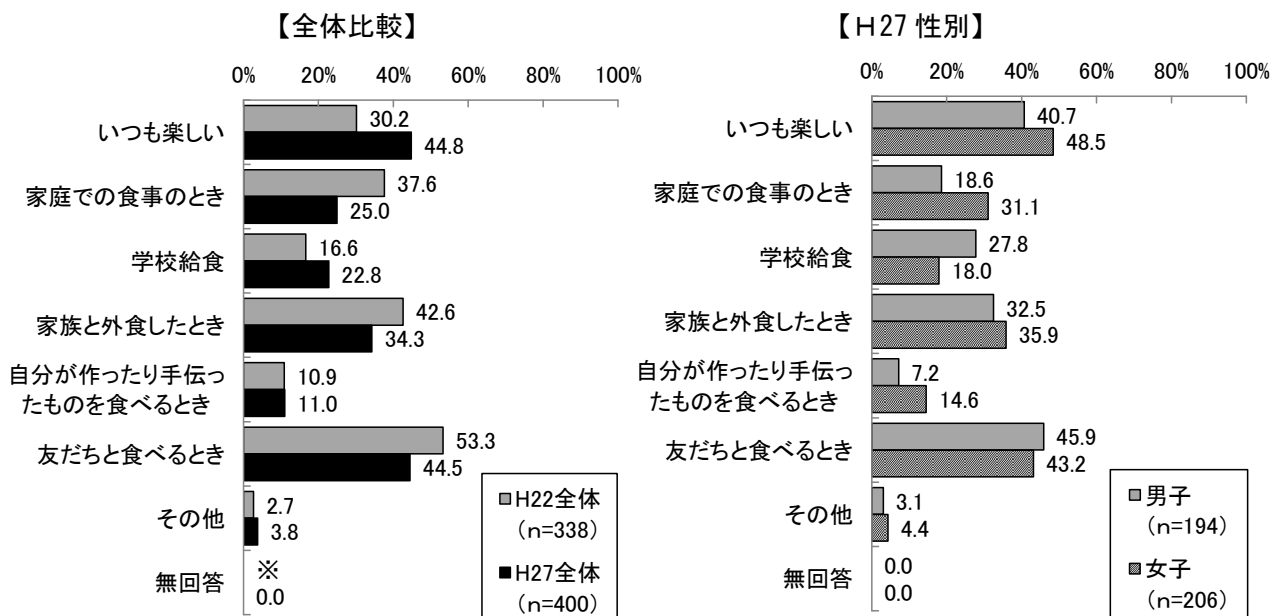
#### ○性別

性別にみると、女子では男子に比べて、「ほとんど飲まない」（21.4%）の割合が高く、男子では、「1週間に3~5本ぐらい飲む」や「1日に1本ぐらい飲む」の割合が高くなっている。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （14）楽しいと感じる食事

問11 あなたは、どんな食事のときが楽しいですか。〔複数回答〕



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

楽しいと感じる食事は、「いつも楽しい」（44.8％）が最も多く、次いで「友だちと食べる時」（44.5％）、「家族と外食したとき」（34.3％）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「いつも楽しい」「学校給食」等の割合が高くなっている。一方、「家庭での食事のとき」の割合は低くなっており、12.6ポイント減少している。

#### ○性別

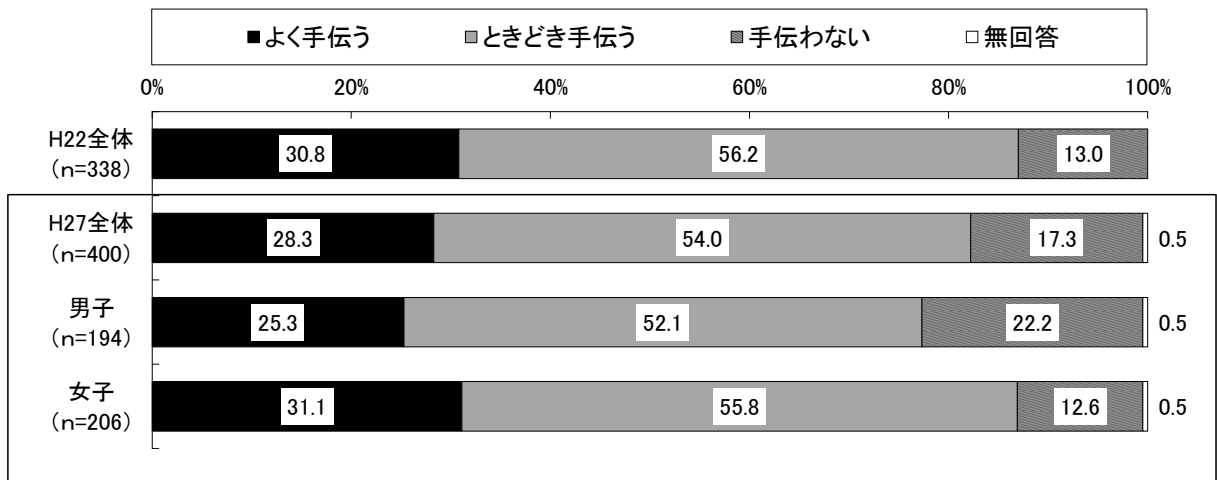
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （15）食事の準備や食事づくりの手伝い

問12 あなたは、「食器をならべる」「一緒に料理する」など、食事の準備や食事づくりを手伝っていますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

食事の準備や食事づくりの手伝いについては、「ときどき手伝う」(54.0%)が最も多く、次いで「よく手伝う」(28.3%)となっており、「手伝わない」の割合は17.3%となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

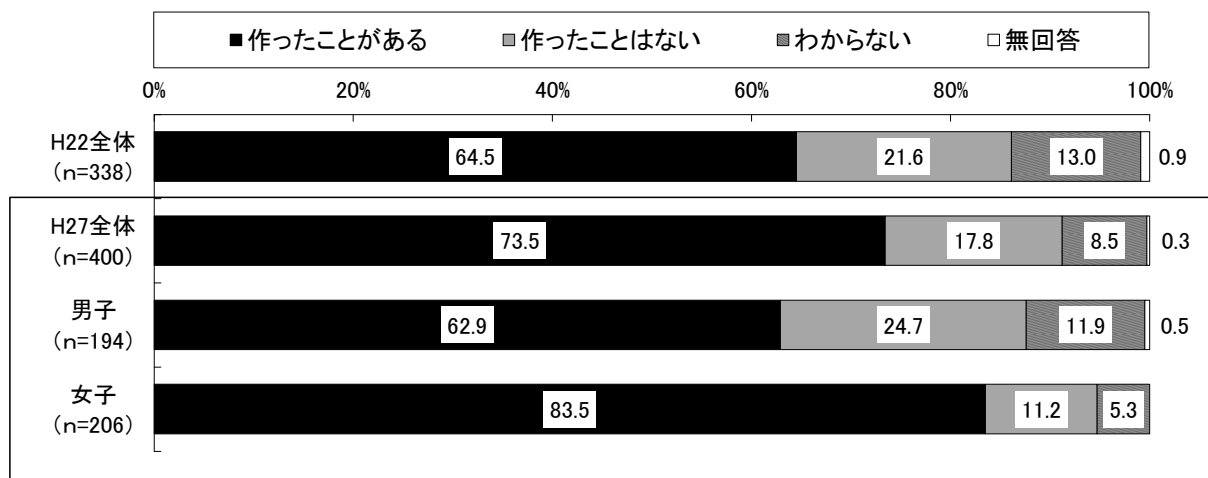
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （16）自分だけで料理を作ったこと

問13 あなたは、自分だけで料理を作ったことがありますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

自分だけで料理を「作ったことがある」生徒の割合は73.5%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「作ったことがある」の割合が高くなっており、9.0ポイント増加している。

#### ○性別

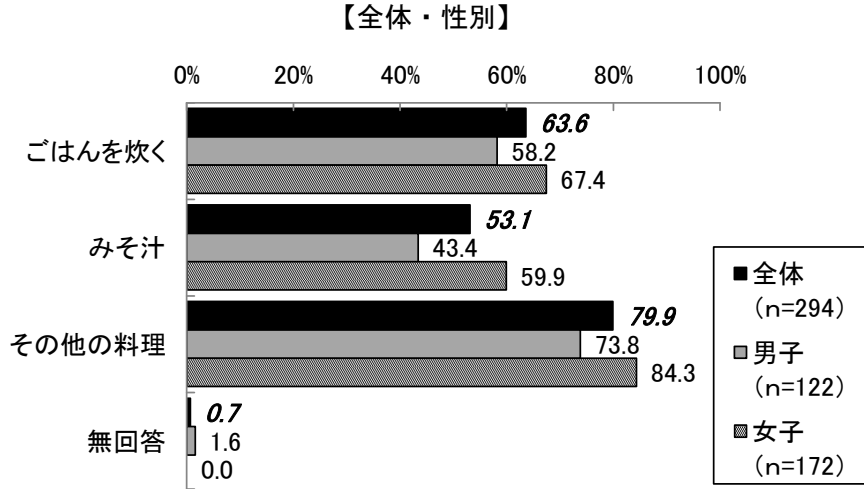
性別にみると、女子では男子に比べて、「作ったことがある」（83.5%）の割合が高くなっている。



## II-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （17）自分だけで作れる料理

問13-1 自分だけで作れる料理はなんですか。[複数回答]

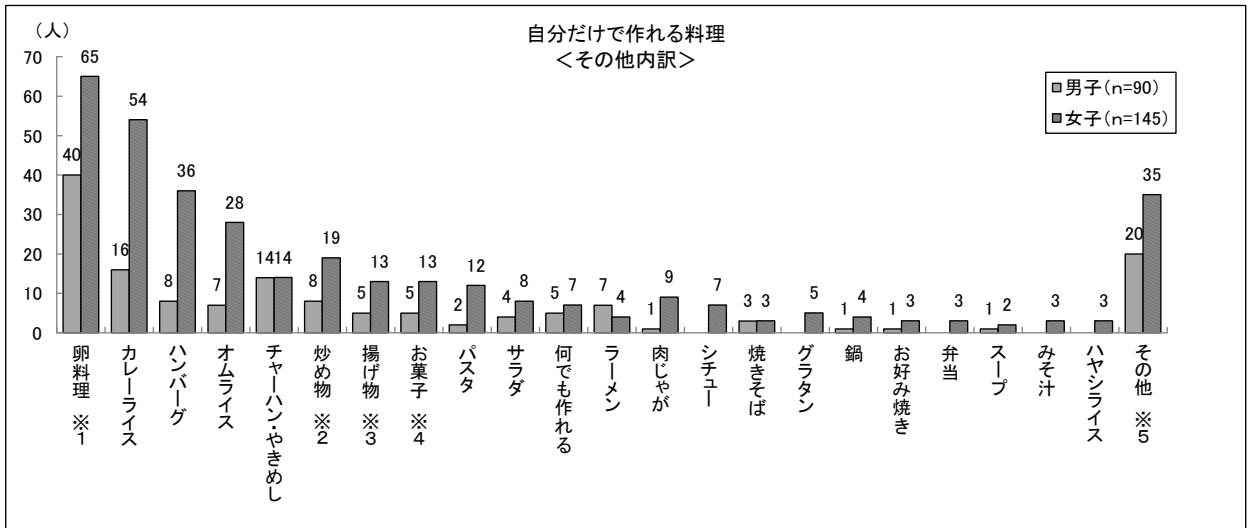


#### ○全体

自分だけで作れる料理は、「ごはんを炊く」は63.6%、「みそ汁」は53.1%、「その他の料理」は79.9%となっている。その他の料理として、卵料理、カレーライスやハンバーグなどの回答があがっている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。



※1 いり卵、オムレツ、スクランブルエッグ、たまご焼き、目玉焼き 等

※2 鶏肉と野菜の塩炒め、肉の炒めもの、ほうれん草の炒め物、野菜炒め 等

※3 唐揚げ、天ぷら、とんかつ 等

※4 アイスクリーム、ガトーショコラ、クッキー、ケーキ、白玉、スイートポテト、生チョコ、ホットケーキ 等

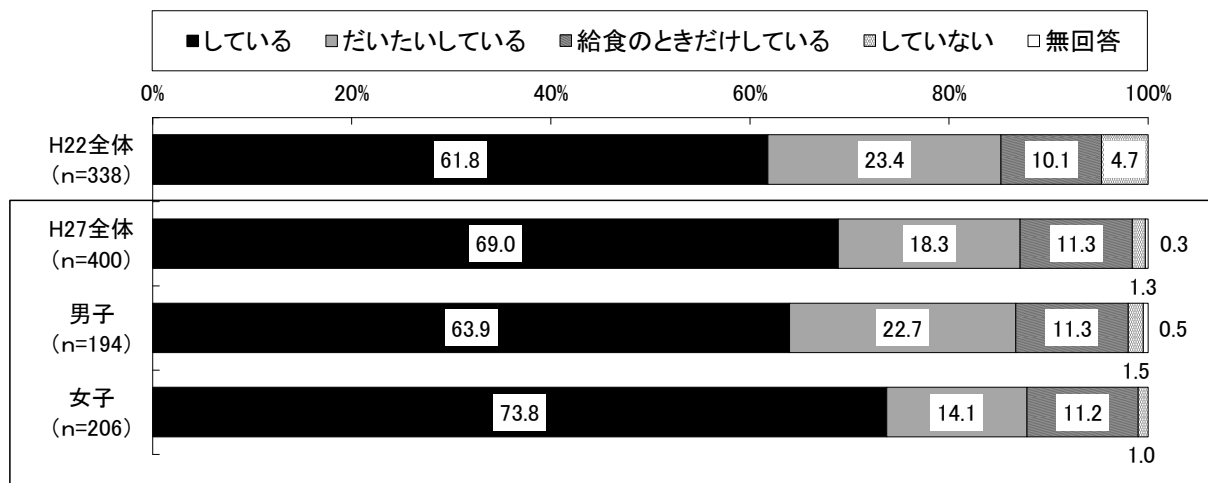
※5 朝ご飯、うどん、エッグベネディクト、オム焼きそば、親子丼、ぎょうざ、きんぴら、ごはんをたく、さしみ、さばのみそ煮、自分で作っているの、ジャージャー麺、生姜焼き、スコッチエッグ、そうめん、チキン南蛮、チキンライス、筑前煮、チャプチェ、つけもの、トースト、鶏じゃが、とりそば、豚汁、生春巻き、南蛮チキン、肉ピーマン、煮物、ピーマンの肉詰め、ピザ、ビビンバ、ピラフ、豚丼、豚の生姜焼き、フレンチトースト、ほうれん草のおひたし、ポトフ、麻婆豆腐、麻婆茄子、毎日つくる、焼肉、焼りんご、洋食、ラザニア、料理名は無いけど自分で考えて作る、ロールキャベツ、和食 等

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （18）食事のあいさつ

問14 あなたは、食事のときに「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食事のあいさつは、「している」(69.0%)が最も多く、次いで「だいたいしている」(18.3%)、「給食のときだけしている」(11.3%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「している」の割合が高くなっており、7.2ポイント増加している。一方、「だいたいしている」の割合は5.1ポイント減少している。

#### ○性別

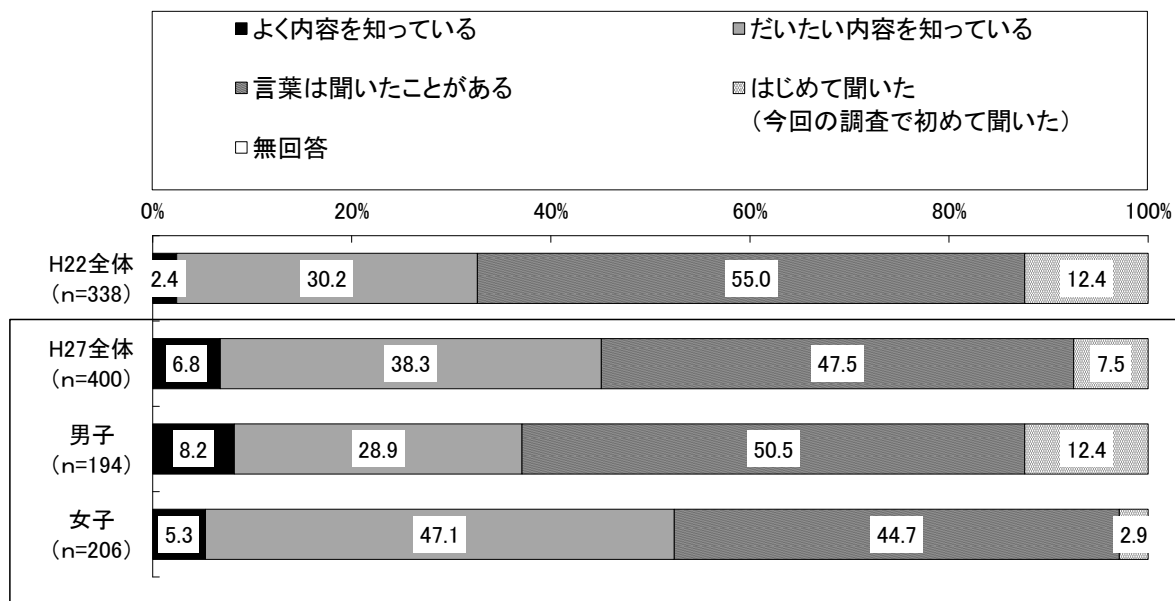
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （19）「食育」の認知度

問15 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

「食育」という言葉や意味については、「言葉は聞いたことがある」(47.5%)が最も多く、次いで「だいたい内容を知っている」(38.3%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、「だいたい内容を知っている」の割合が高くなっており、8.1ポイント増加している。また、「よく内容を知っている」の割合も増加している。

#### ○性別

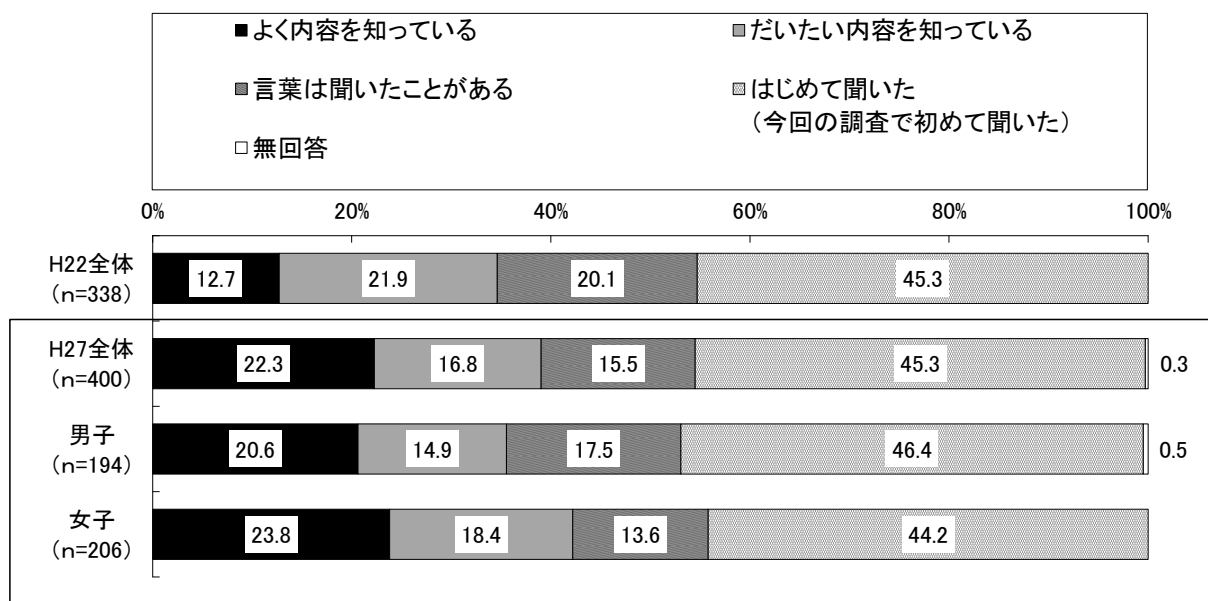
性別にみると、女子では男子に比べて、「だいたい内容を知っている」(47.1%)の割合が高くなっている。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （20）「地産地消」の認知度

問16 あなたは、「地産地消」という言葉やその意味を知っていましたか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

「地産地消」という言葉や意味については、「はじめて聞いた (今回の調査で初めて聞いた)」(45.3%) が最も多く、次いで「よく内容を知っている」(22.3%)、「だいたい内容を知っている」(16.8%)、「言葉は聞いたことがある」(15.5%) となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「よく内容を知っている」の割合が高くなっており、9.6ポイント増加している。一方、「だいたい内容を知っている」の割合は5.1ポイント減少している。

#### ○性別

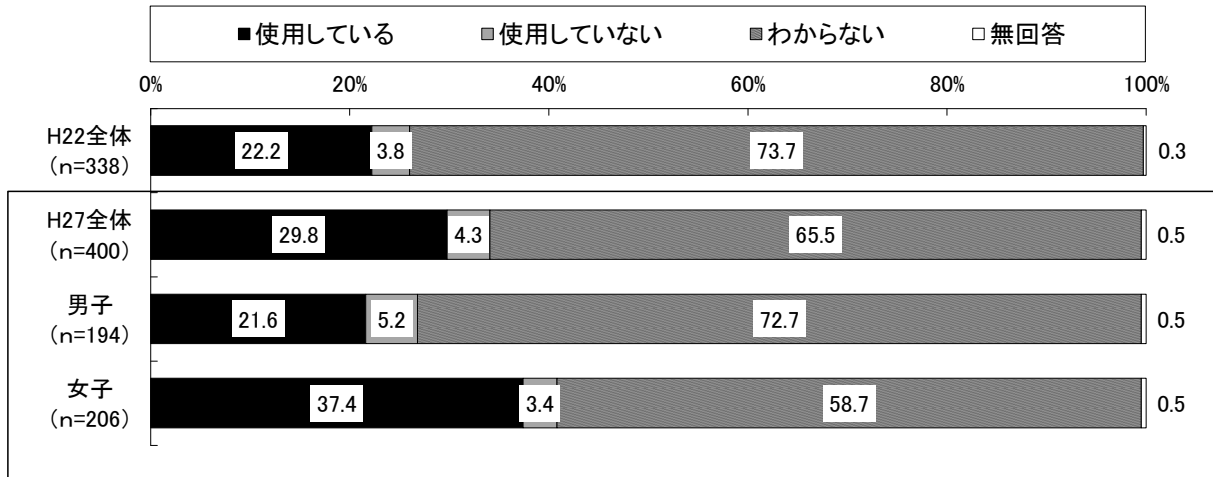
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （21）地元でとれた農畜産物の使用

問17 あなたの家庭では、地元でとれた農畜産物を使用していますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

地元でとれた農畜産物の使用は、「わからない」（65.5%）が最も多く、「使用している」の割合は29.8%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「わからない」の割合が低くなっており、8.2ポイント減少している。一方、「使用している」の割合は7.6ポイント増加している。

#### ○性別

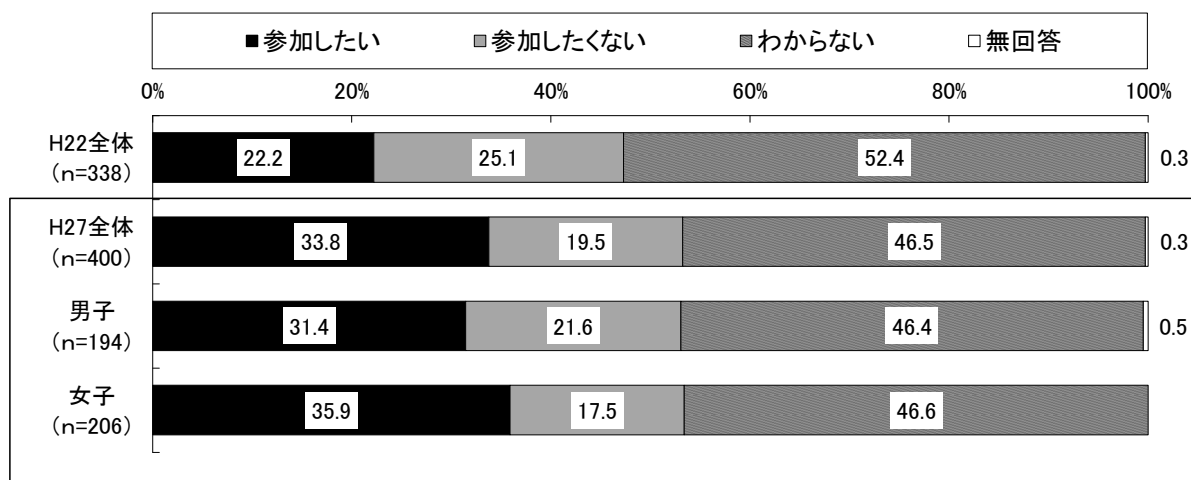
性別にみると、女子では男子に比べて、「使用している」（37.4%）の割合が高くなっている。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （22）農業体験の参加意向

問18 あなたは、学校や地域で農業体験を行う機会があれば参加してみたいと思いますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

農業体験の参加意向は、「わからない」(46.5%)が最も多く、次いで「参加したい」(33.8%)、「参加したくない」(19.5%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「参加したい」の割合が高くなっており、11.6ポイント増加している。

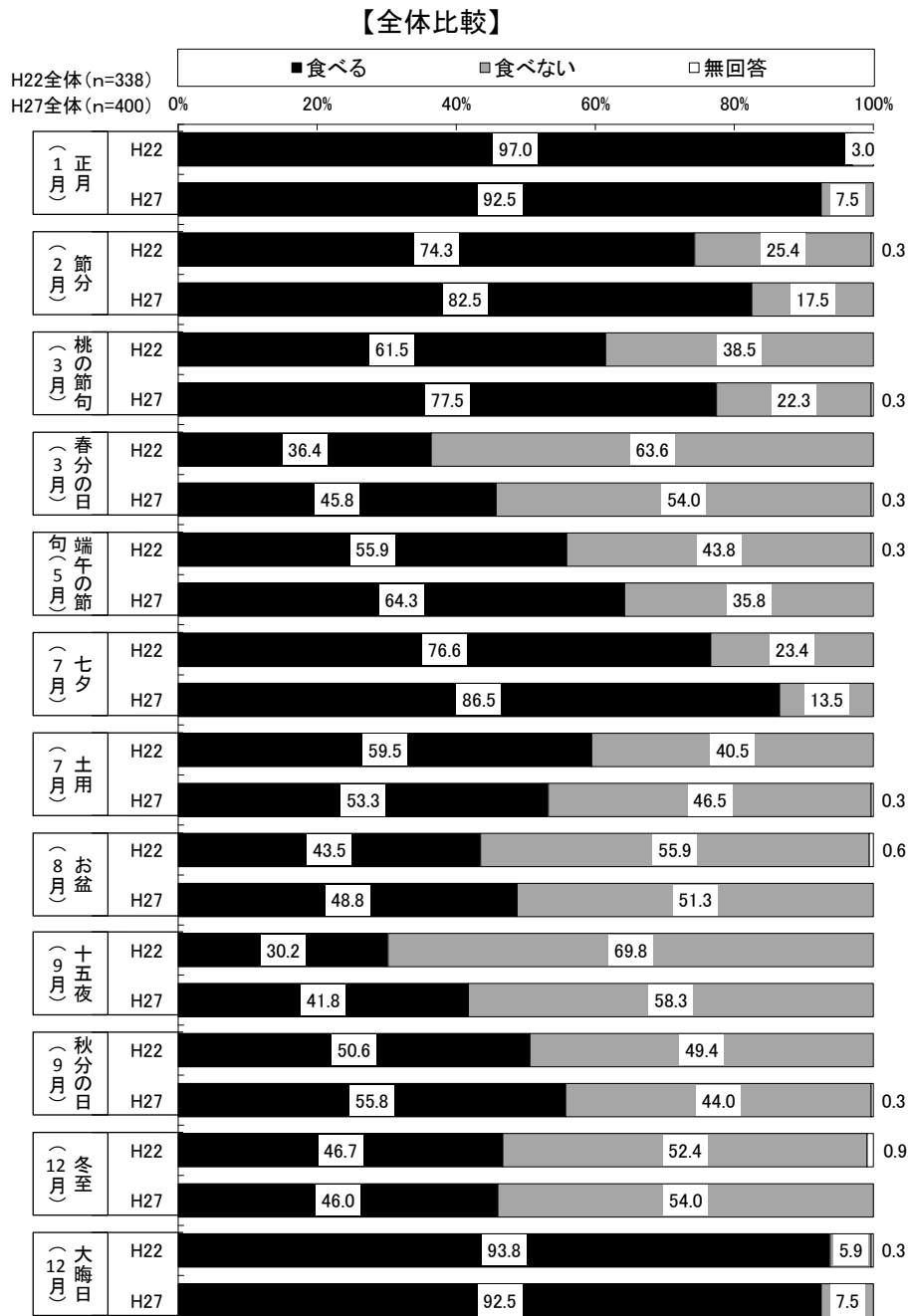
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （23）行事食の習慣

問19 あなたの家庭では次のような行事食を食べていますか。



#### ○全体

家庭での行事食については、正月（1月）、節分（2月）、七夕（7月）、大晦日（12月）では8割以上の生徒が「食べる」と回答している。

#### ○過去調査との比較

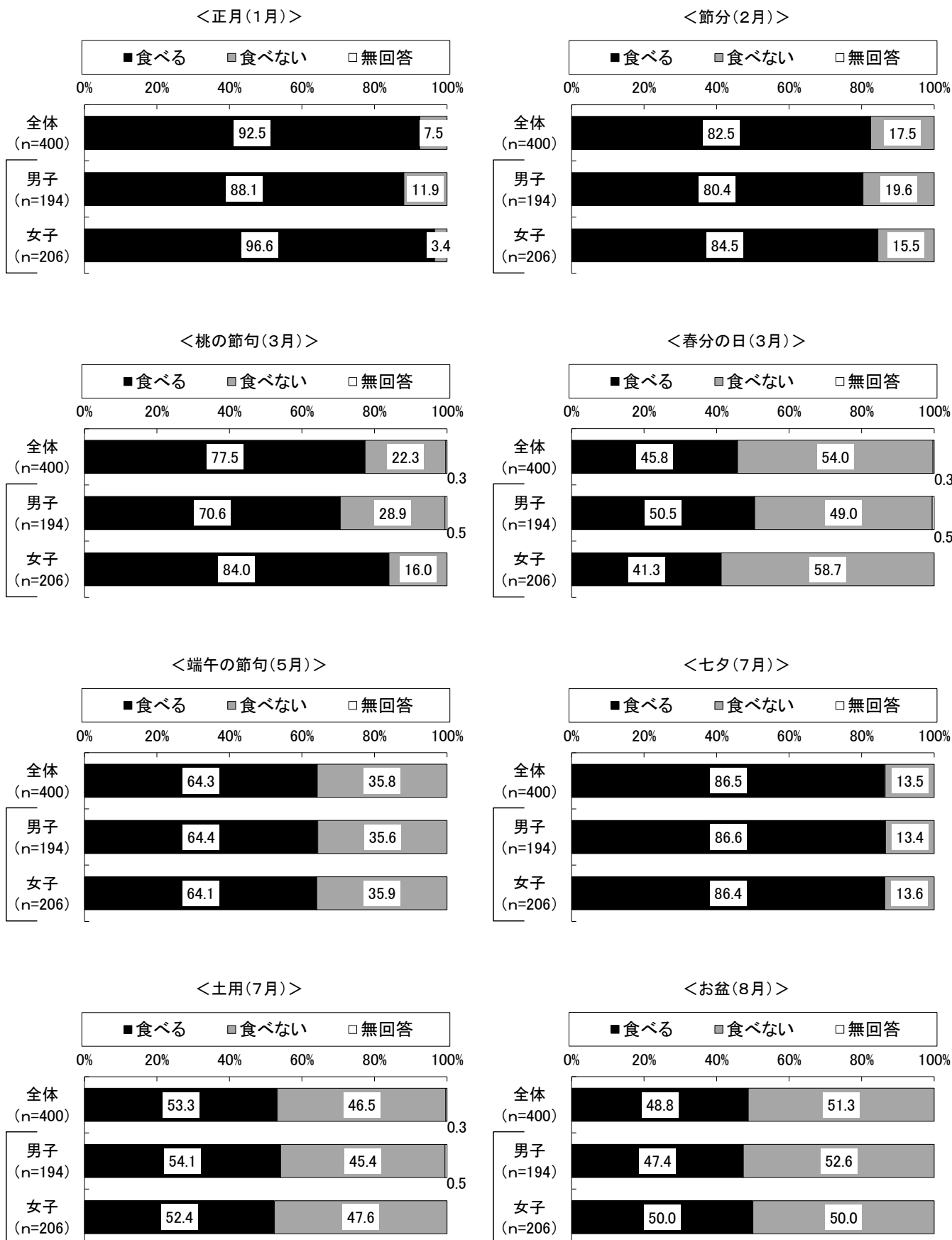
今回調査ではH22年調査に比べて、桃の節句（3月）、七夕（7月）、十五夜（9月）等では「食べる」の割合が高くなっている。一方、正月（1月）、土用（7月）等では「食べない」の割合が高くなっている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

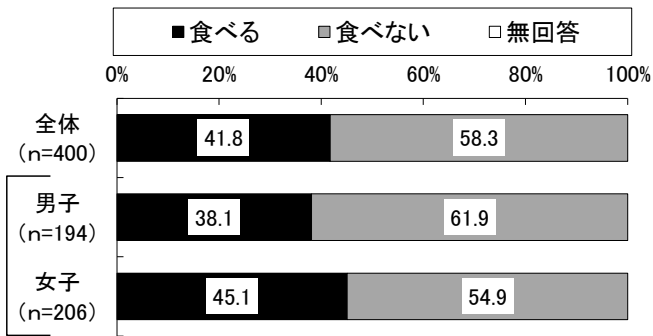
【H27 性別】



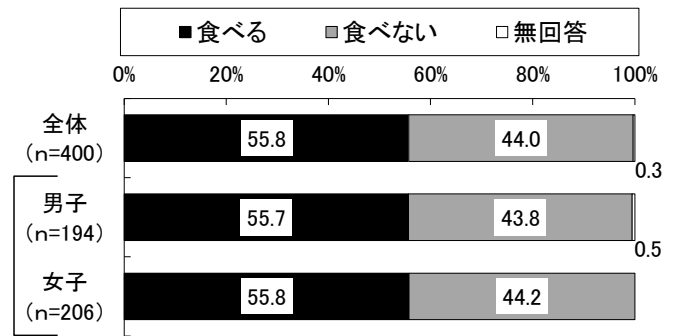


## II-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

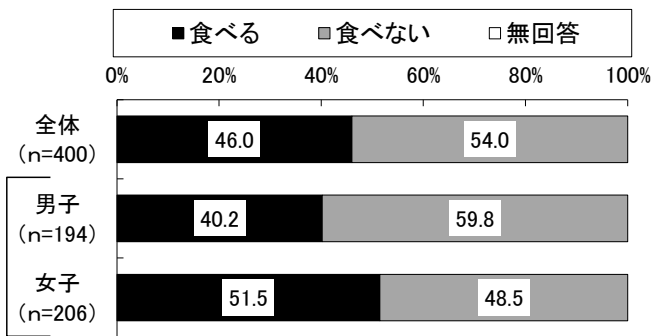
<十五夜(9月)>



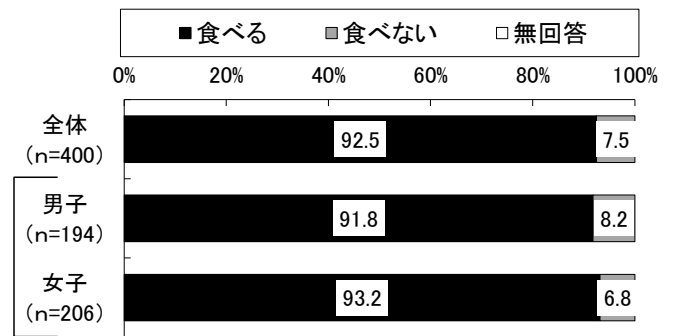
<秋分の日(9月)>



<冬至(12月)>



<大晦日(12月)>

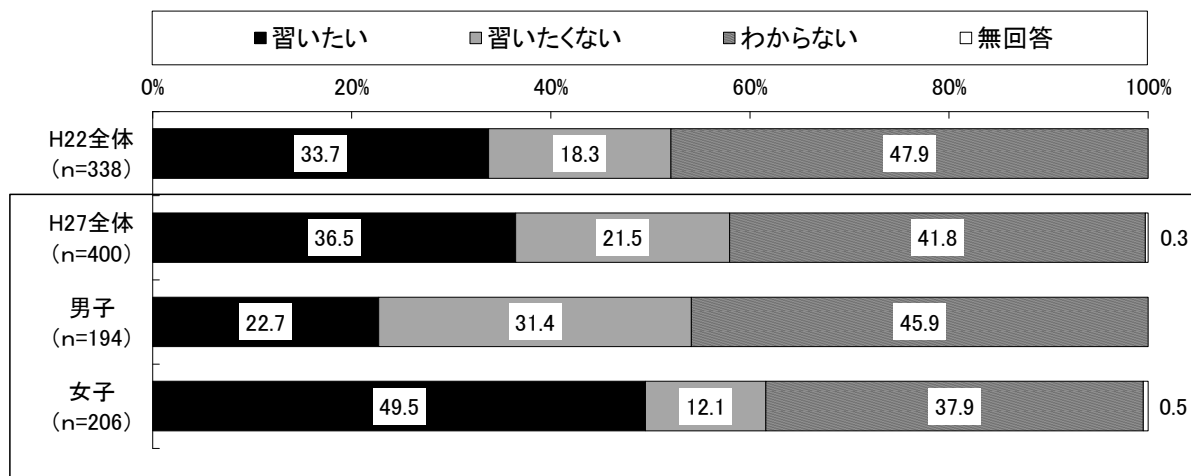


## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （24）郷土料理や伝統料理を習ってみたいか

問20 あなたは、学校や地域・家庭で郷土料理や伝統料理を習ってみたいと思いますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

郷土料理や伝統料理を習ってみたいかについては、「わからない」(41.8%)が最も多く、次いで「習いたい」(36.5%)、「習いたくない」(21.5%)となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

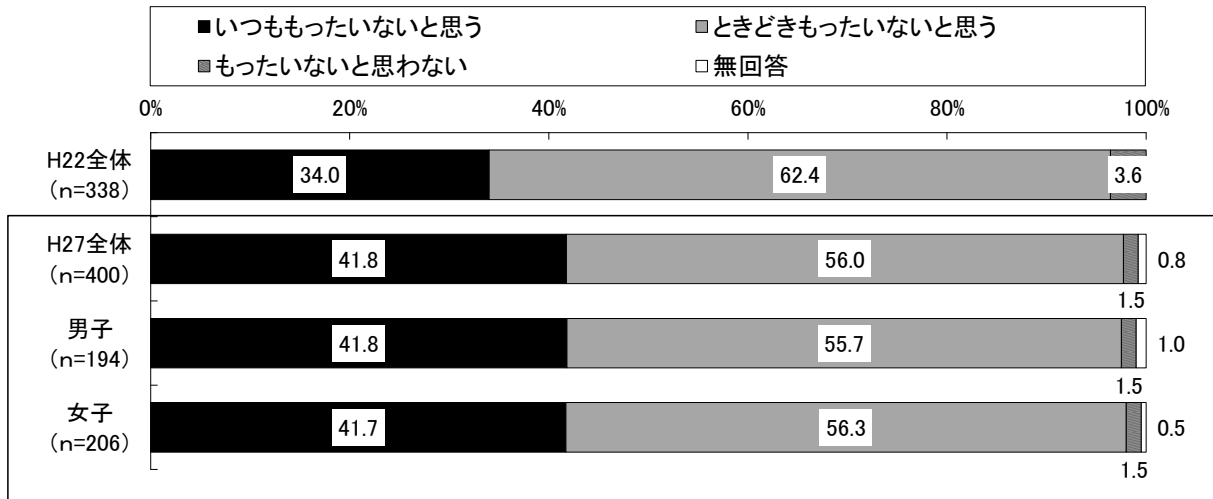
性別にみると、女子では男子に比べて、「習いたい」(49.5%)の割合が高くなっている一方、男子では「習いたくない」(31.4%)の割合が高くなっている。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （25）ふだんもつたいないと思うこと

問21 あなたは、食べ残しや食品が捨てられていることに関してふだんもつたいないと思うことがありますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

ふだんもつたいないと思うことについては、「ときどきもつたいないと思う」(56.0%)が最も多く、次いで「いつももつたいないと思う」(41.8%)、「もつたいないと思わない」(1.5%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、「いつももつたいないと思う」の割合が高くなっており、7.8ポイント増加している。

#### ○性別

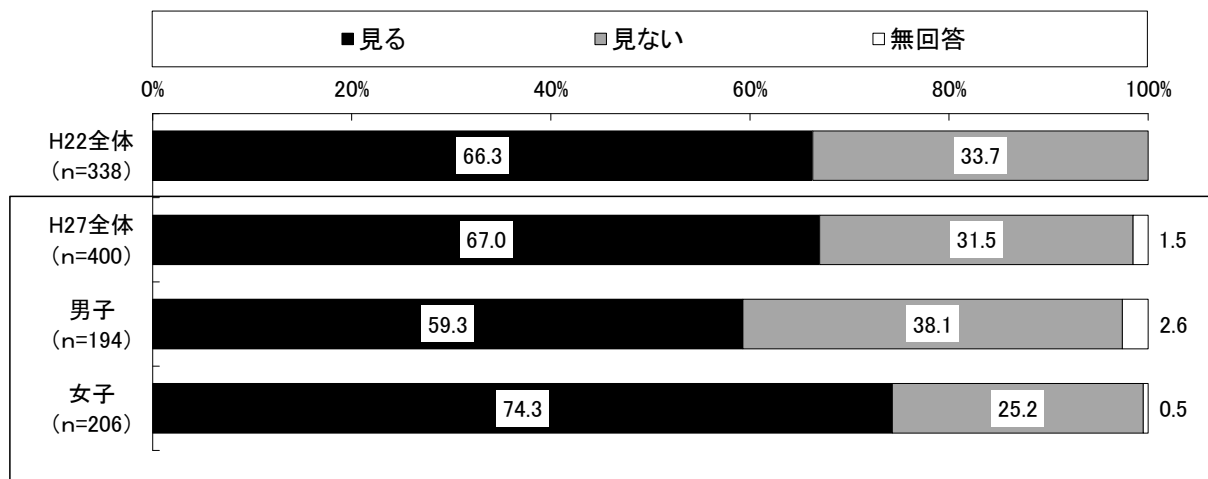
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （26）食品を買うときに食品表示を見るか

問22 あなたは、食品を買うときに食品表示を見ますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

食品を買うときに食品表示を「見る」生徒が67.0%を占めている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

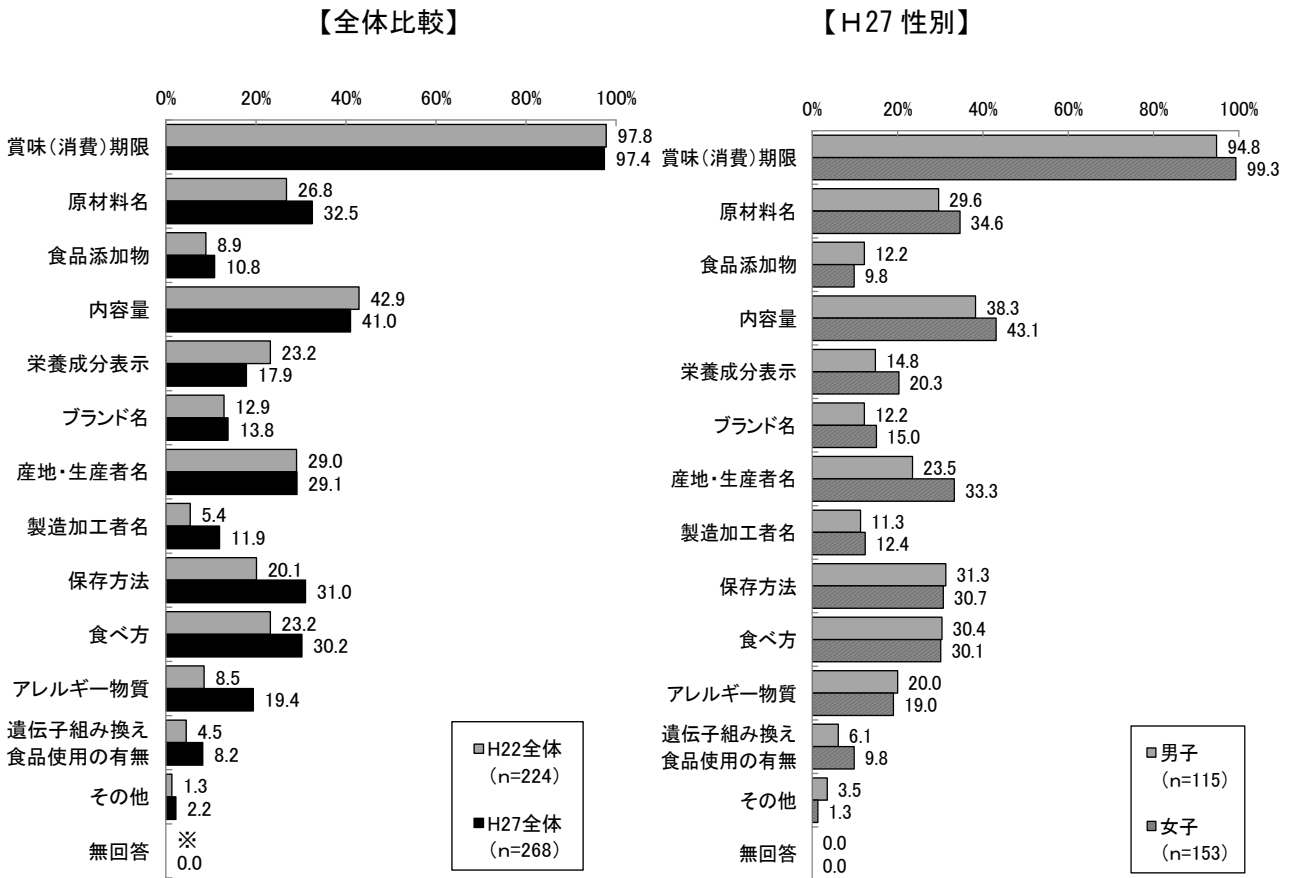
#### ○性別

性別にみると、女子では男子に比べて、「見る」(74.3%)の割合が高くなっている。

## II-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （27）食品を買うときに見る食品表示内容

問22-1 どのような表示を見ますか。[複数回答]



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

食品を買うときに見る食品表示内容は、「賞味（消費）期限」（97.4%）が最も多く、次いで「内容量」（41.0%）、「原材料名」（32.5%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、「保存方法」「食べ方」「アレルギー物質」などの表示を見る割合は高くなっている。

#### ○性別

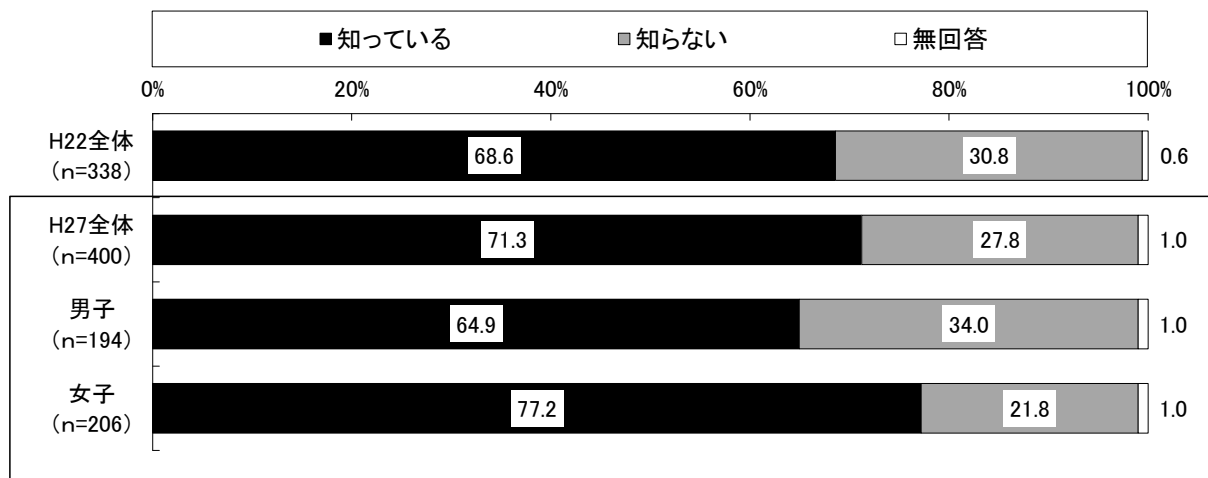
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （28）食物アレルギーの認知度

問23 あなたは、食物アレルギーということを知っていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食物アレルギーを「知っている」生徒は71.3%、「知らない」生徒は27.8%となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

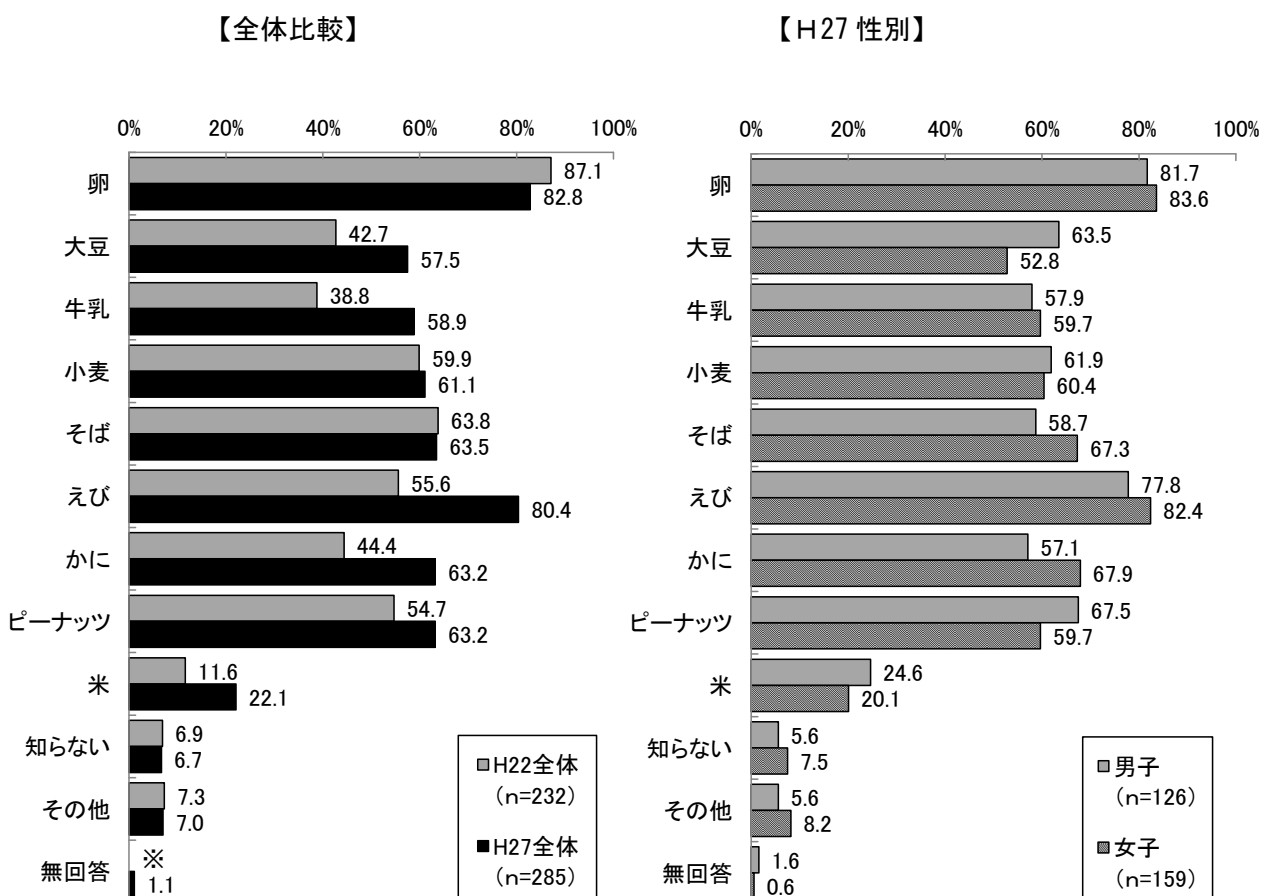
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （29）アレルギーの原因になる食品で知っているもの

問23-1 どのような食品がアレルギーの原因になるか知っていますか。[複数回答]



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

アレルギーの原因になる食品で知っているものは、「卵」（82.8%）が最も多く、次いで「えび」（80.4%）、「そば」（63.5%）、「かに」「ピーナッツ」（同率63.2%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「大豆」「牛乳」「えび」「かに」などの認知度が高くなっている。

#### ○性別

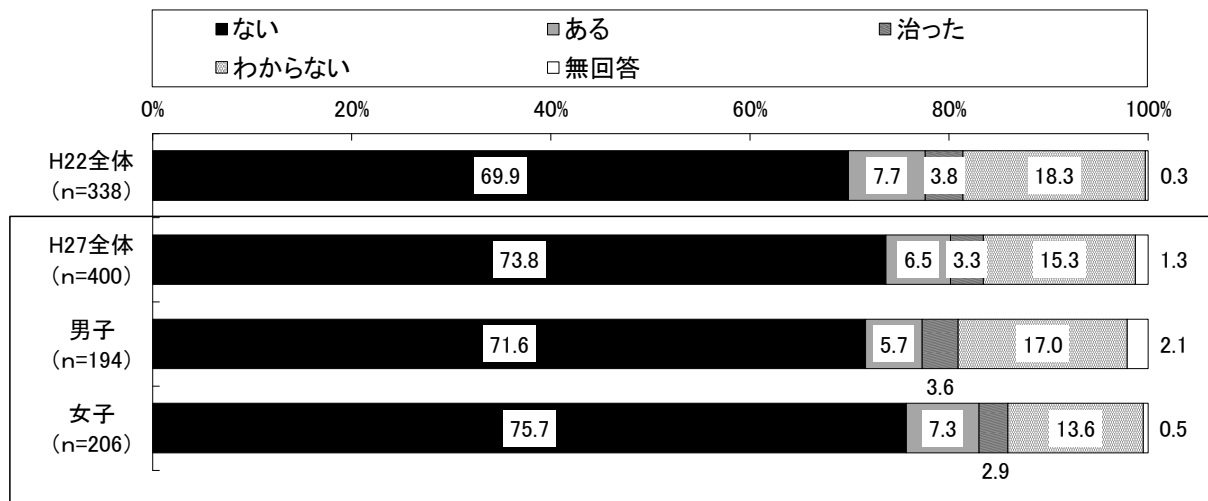
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-2. 食に関するアンケート調査（中学生）

### （30）食物アレルギーの有無

問24 あなたには、現在食物アレルギーがありますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食物アレルギーの有無については、「ない」生徒が 73.8%を占めている。なお、食物アレルギーが「ある」生徒は 6.5%となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。



---

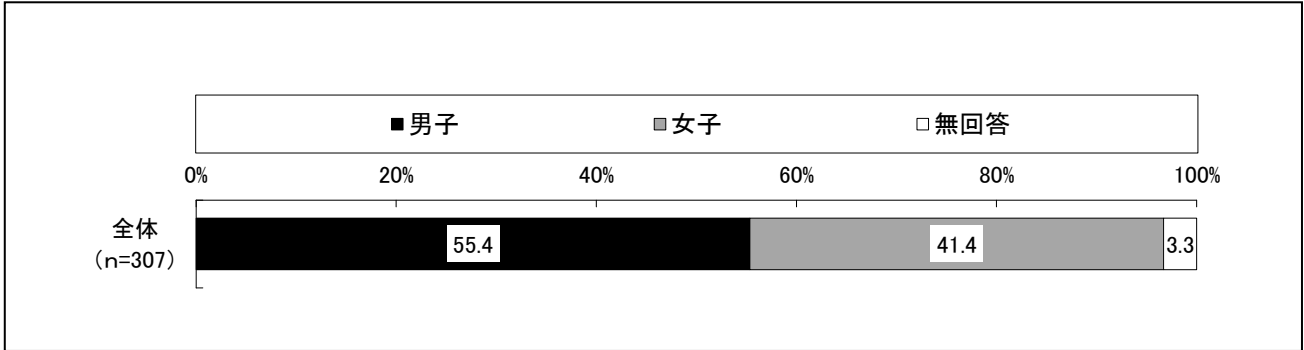
## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

---

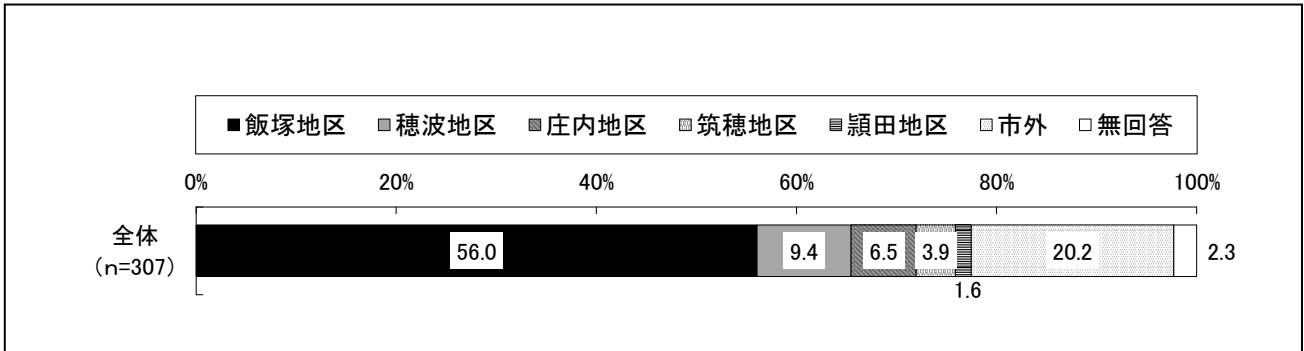
II-3 食に関するアンケート調査（高校生）

1. 基本属性

(1) 性別



(2) 居住地区

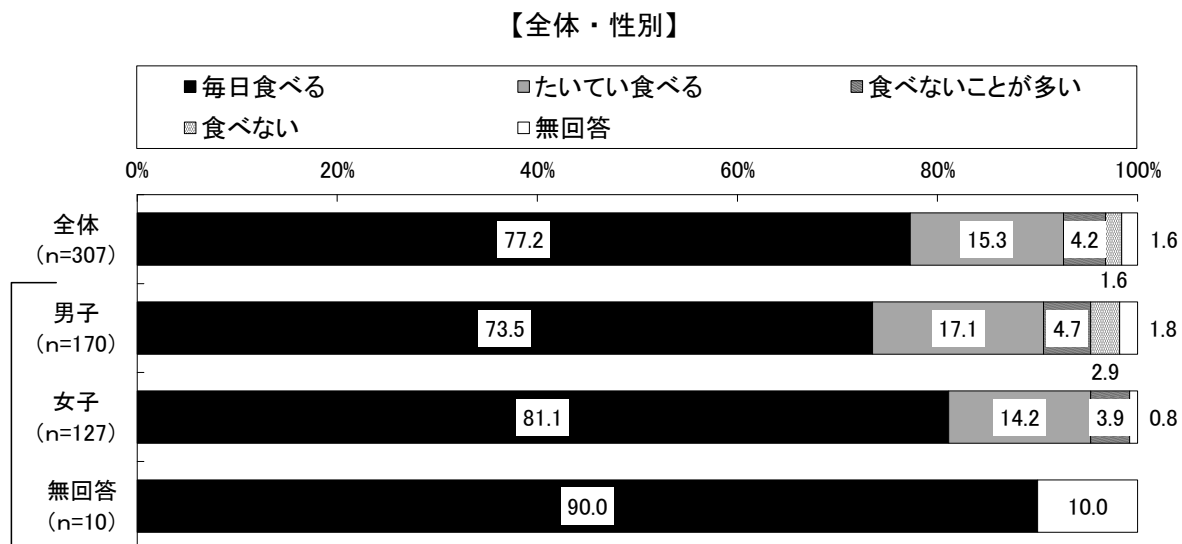


## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### 2. 食生活について

#### （1）朝食の習慣

問3 あなたは、朝ごはんを食べていますか。



#### ○全体

朝食については、「毎日食べる」が77.2%を占めている。

#### ○性別

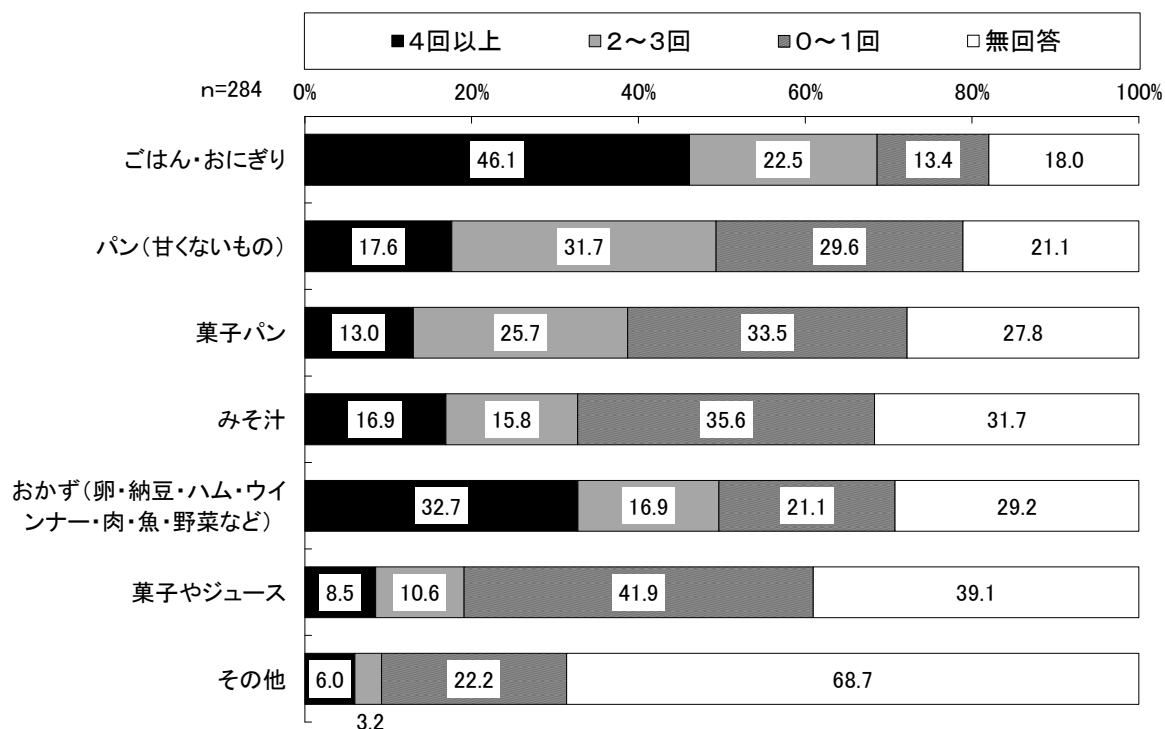
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （2）一週間の摂取回数

問3-1 次の食べものや料理は朝ごはんとして一週間に何回くらい食べていますか。

【全体】



#### ○全体

朝ごはんとして一週間に4回以上食べているとの回答が最も多いのは、「ごはん・おにぎり」(46.1%)、次いで「おかず(卵・納豆・ハム・ウインナー・肉・魚・野菜など)」(32.7%)、「パン(甘くないもの)」(17.6%)、「みそ汁」(16.9%)、「菓子パン」(13.0%)、「菓子やジュース」(8.5%)となっている。

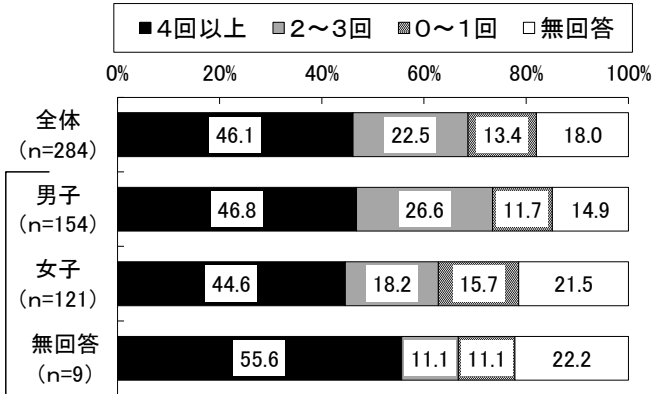
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

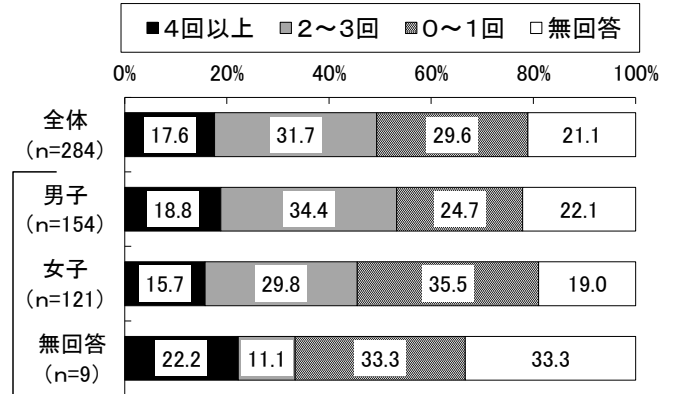
## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査 (高校生)

### 【性別】

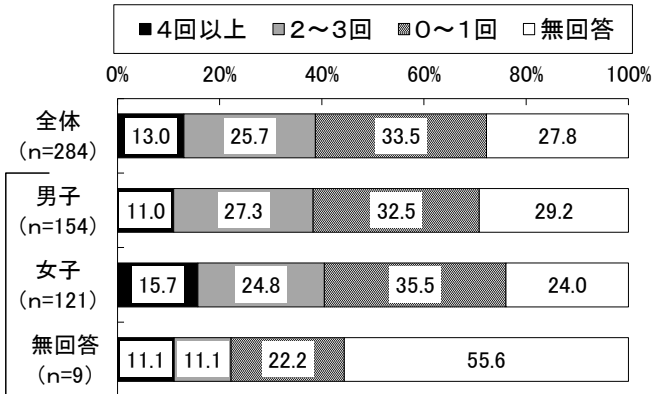
<ごはん・おにぎり>



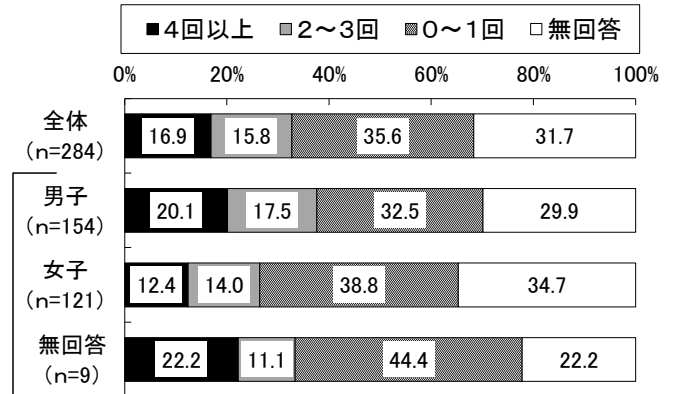
<パン>



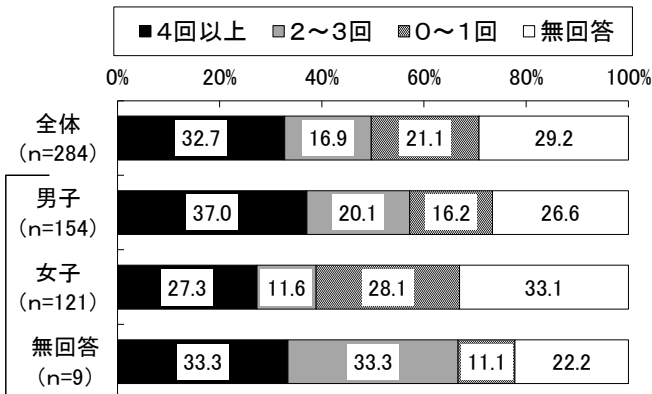
<菓子パン>



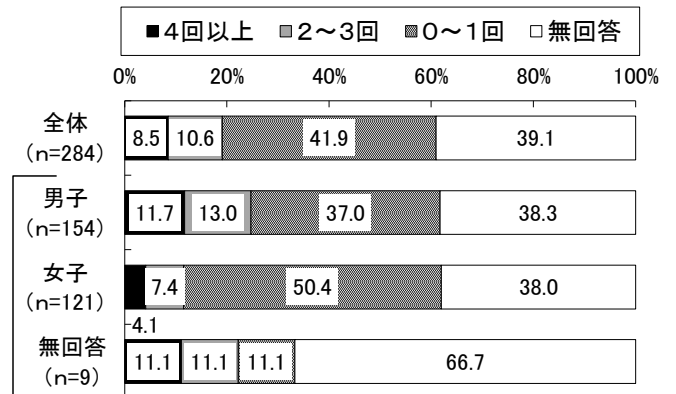
<みそ汁>



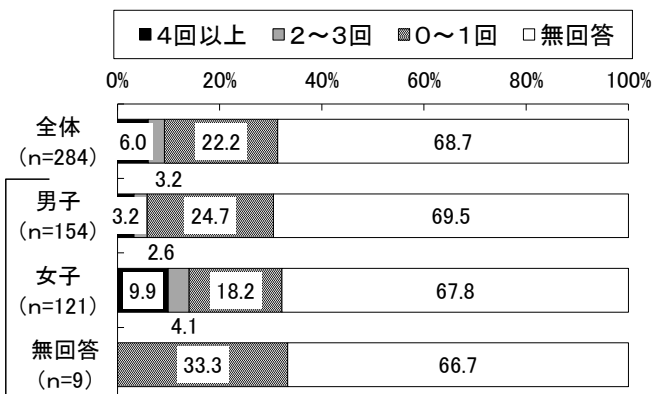
<おかず>



<菓子やジュース>



<その他>

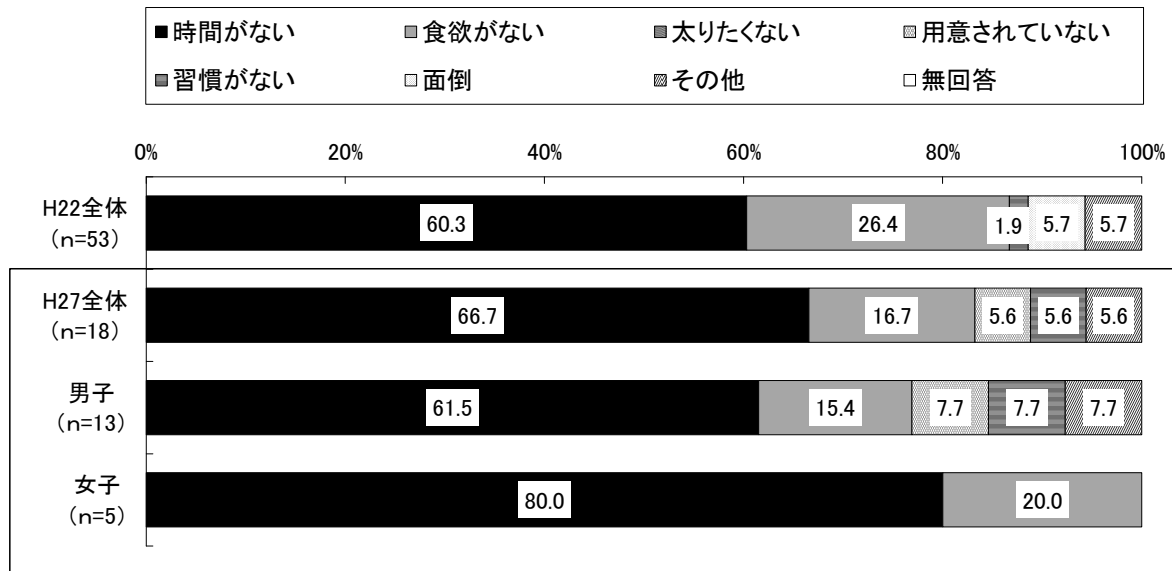


## II-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （3）朝食を食べない理由

問3-2 食べない一番の理由は何ですか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

朝食を食べない一番の理由は、「時間がない」(66.7%)が最も多く、次いで「食欲がない」(16.7%)となっている。

#### ○過去調査との比較

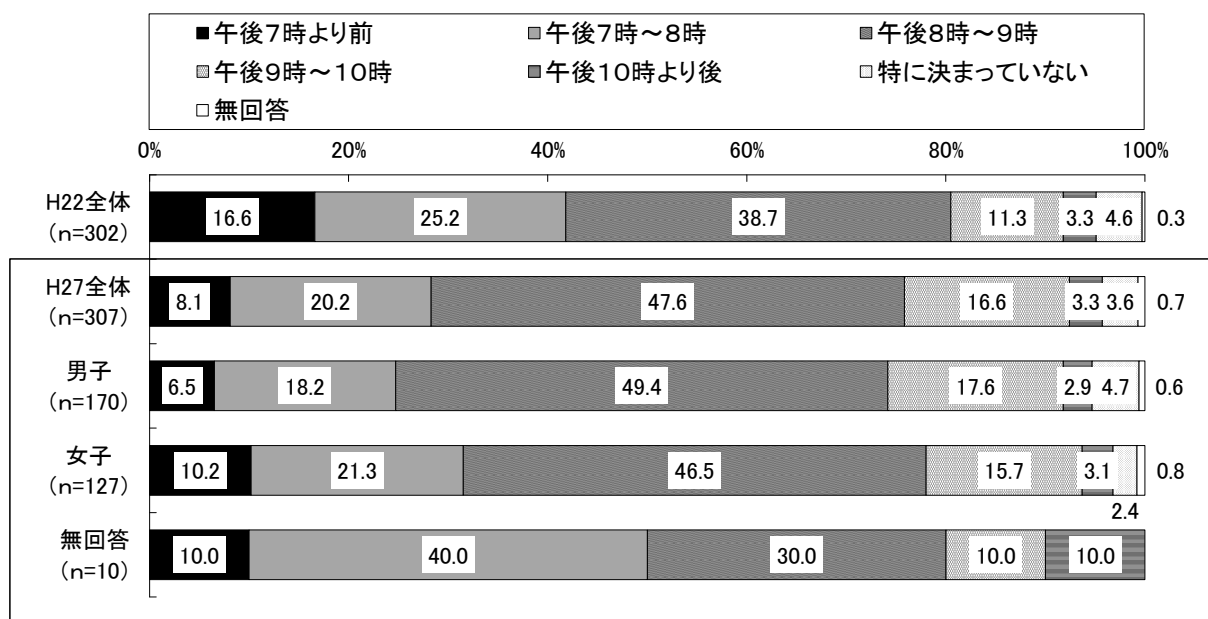
母数が少ないので、傾向をみる程度にとどめるが、H22年調査に比べて、「時間がない」の割合が高くなっており、一方、「食欲がない」の割合が減少している。

## Ⅱ－3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （4）夕食の時間

問4 あなたは、夕食を何時ごろ食べますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

夕食の時間は、「午後8時～9時」（47.6％）が最も多く、次いで「午後7時～8時」（20.2％）、「午後9時～10時」（16.6％）となっている。なお、「特に決まっていない」は3.6％となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「午後8時～9時」の割合が高くなっており、8.9ポイント増加している。一方、「午後7時より前」の割合は8.5ポイント減少している。

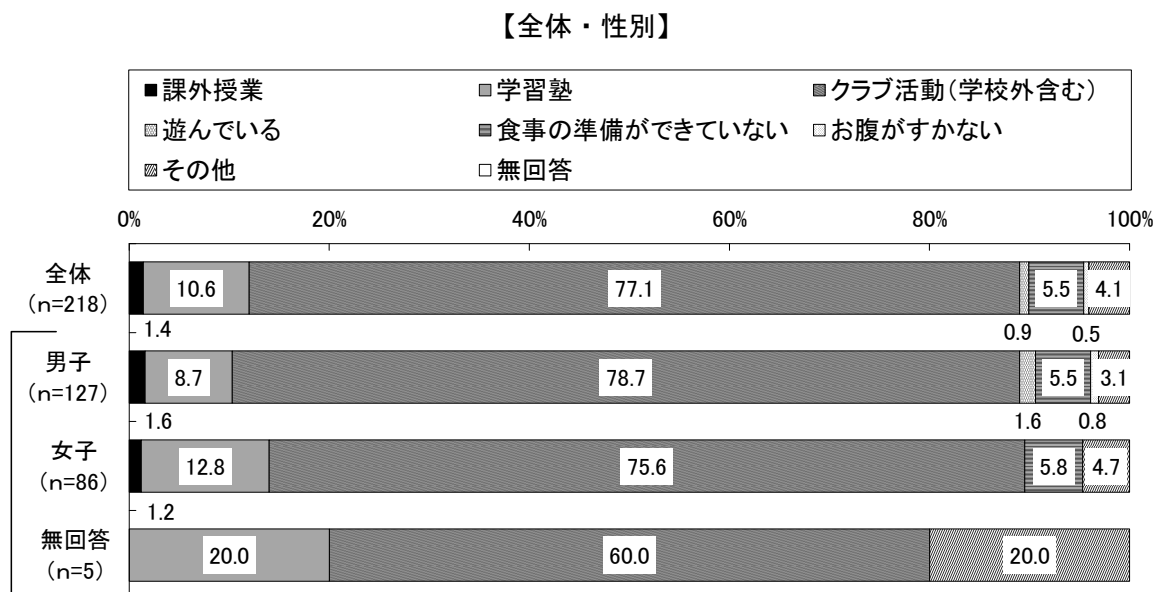
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （5）夕食が午後8時以降になる理由

問4-1 午後8時以降になる一番の理由は何ですか。



#### ○全体

夕食が午後8時以降になる一番の理由は、「クラブ活動（学校外含む）」（77.1%）が最も多く、次いで「学習塾」（10.6%）となっている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

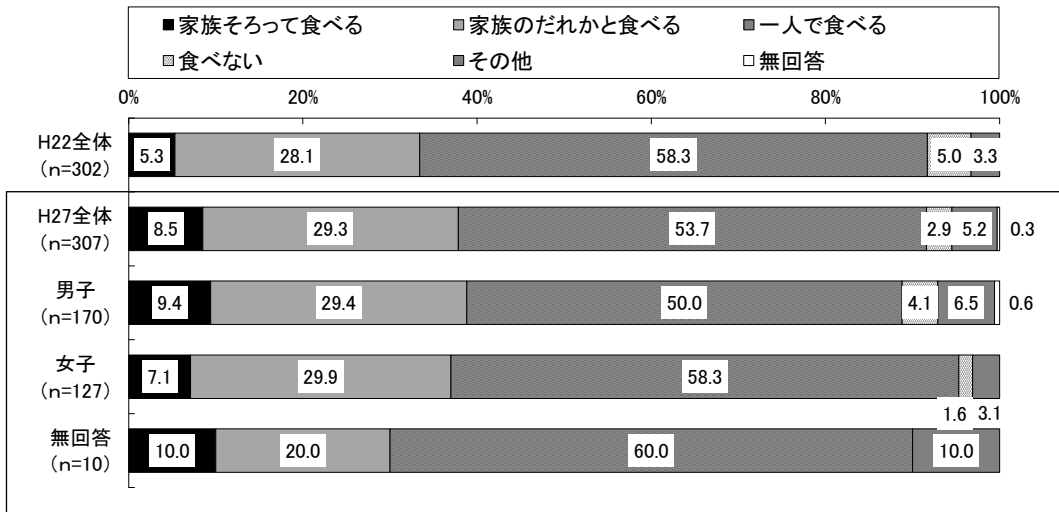


## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

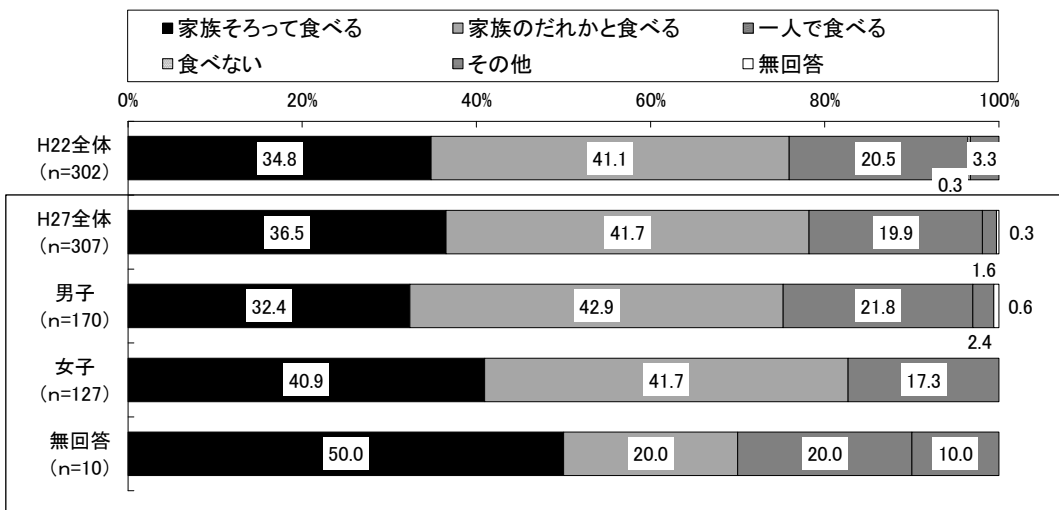
### （6）一緒に食事をする人

問5 あなたは、ふだんだれと食事をすることが多いですか。

【H22 全体、H27 全体・性別】（朝食）



【H22 全体、H27 全体・性別】（夕食）



#### ○全体

共食の状況については、朝食では「一人で食べる」（53.7%）、夕食では「家族のだれかと食べる」（41.7%）が最も多くなっている。

#### ○過去調査との比較

朝食・夕食とも、H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

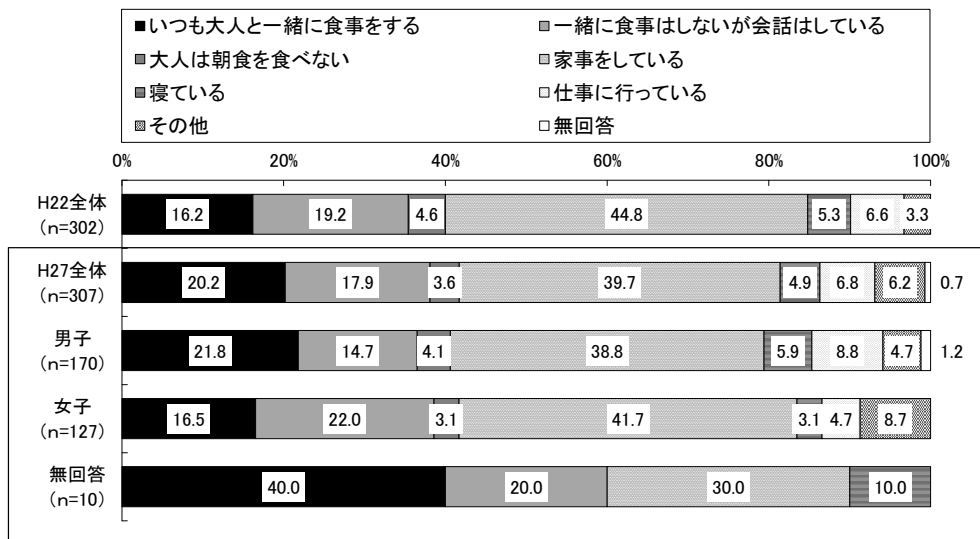
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

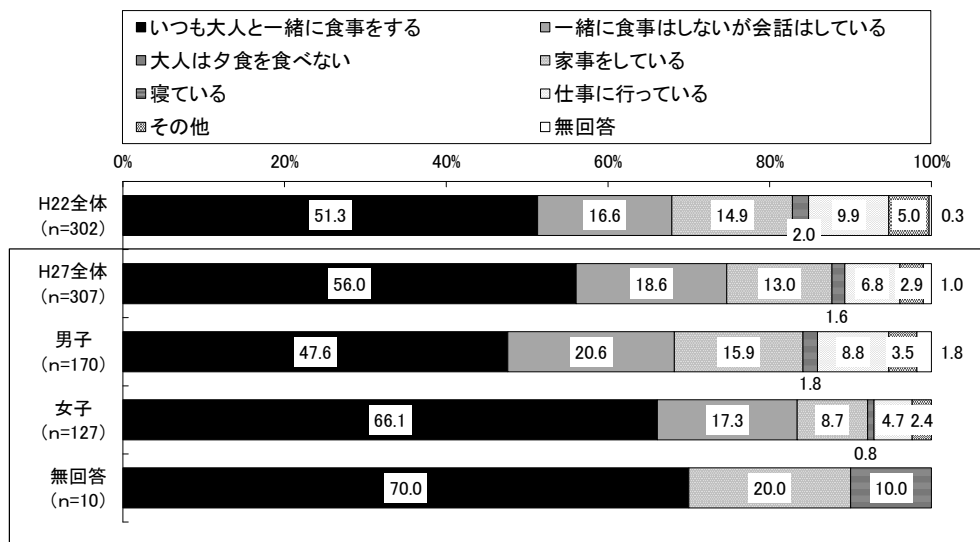
### （7）こどもだけで食事する時の大人の状況

問6 あなたは、ふだん子どもだけで食事をすることがありますか、そのとき大人はどうしていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】（朝食）



【H22 全体、H27 全体・性別】（夕食）



#### ○全体

こどもだけで食事する時の大人の状況について、朝食では、「家事をしている」(39.7%)、夕食では、「いつも大人と一緒に食事をする」(56.0%) が最も多くなっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、朝食では「家事をしている」の割合が低くなっており、5.1 ポイント減少している。一方、「いつも大人と一緒に食事をする」の割合は高くなっている。夕食では「いつも大人と一緒に食事をする」の割合がやや高くなっている。

#### ○性別

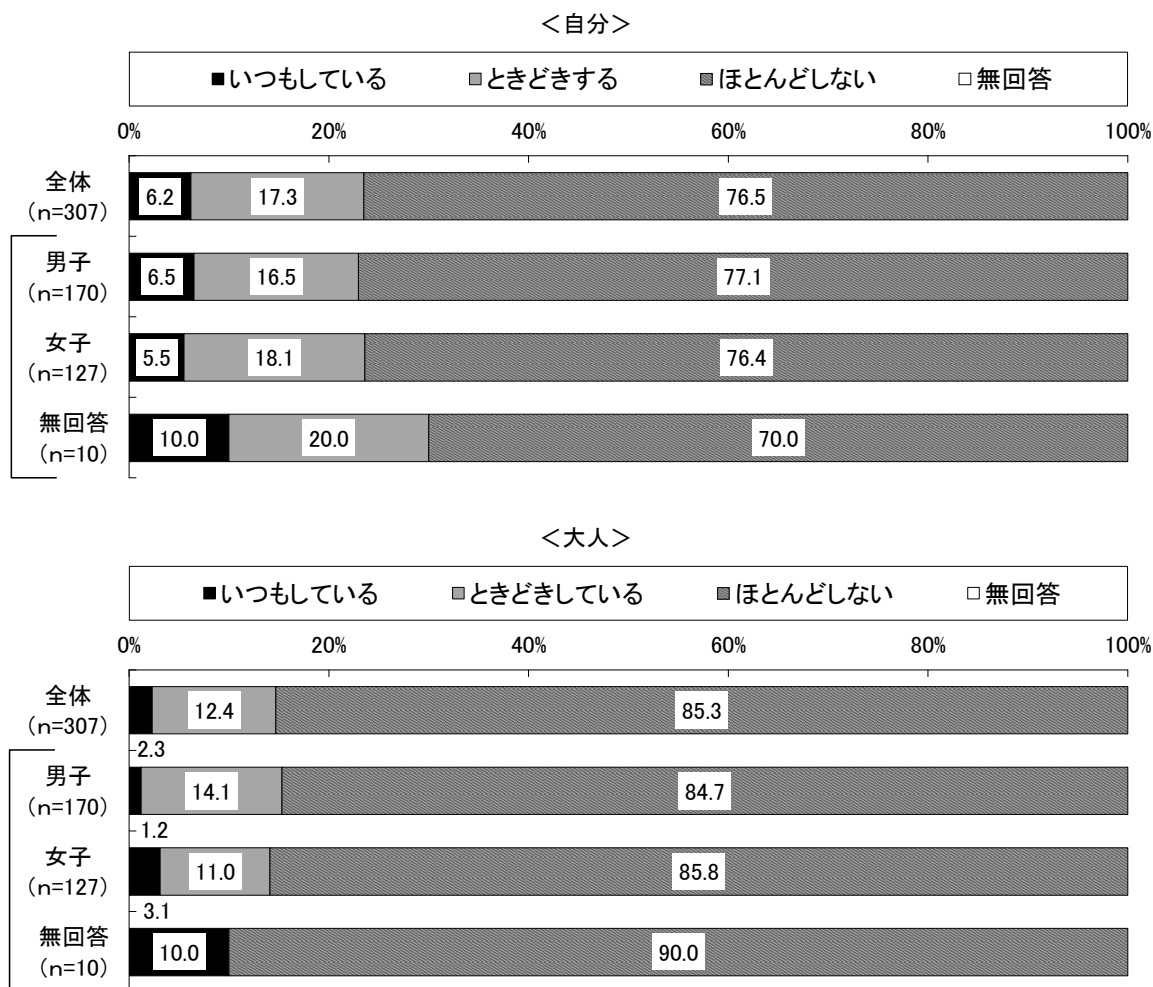
性別にみると、朝食では大きな差異はみられない。夕食では、女子では男子に比べて、「いつも大人と一緒に食事をする」(66.1%) の割合が高くなっている。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （8）食事のときにメールやラインをすることがあるか

問7 あなたやあなたの家族は、食事のときに携帯電話などでメールやラインをすることがありますか。

#### 【全体・性別】



#### ○全体

食事のときに携帯電話などでメールやラインをすることがあるかについては、自分・大人とも「ほとんどしない」が7割以上（自分：76.5%、大人：85.3%）で最も多くなっている。

#### ○性別

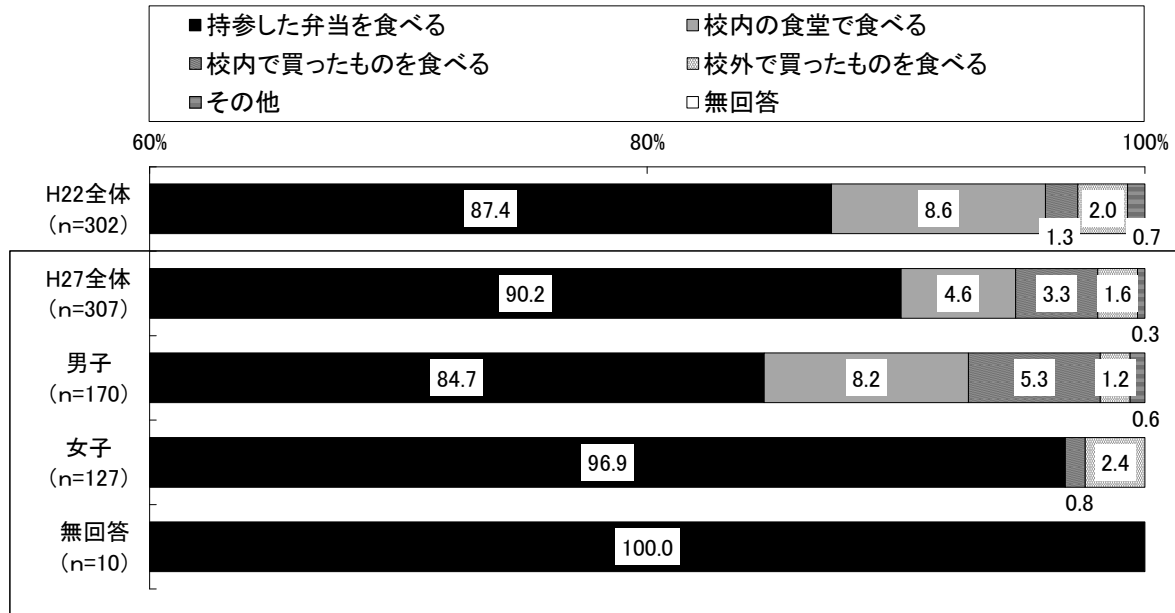
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （9）平日の昼食

問8 あなたは、平日の昼食をどのようにとることが最も多いですか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

平日の昼食については、「持参した弁当を食べる」が90.2%を占めている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「校内の食堂で食べる」の割合がやや低くなっている。

#### ○性別

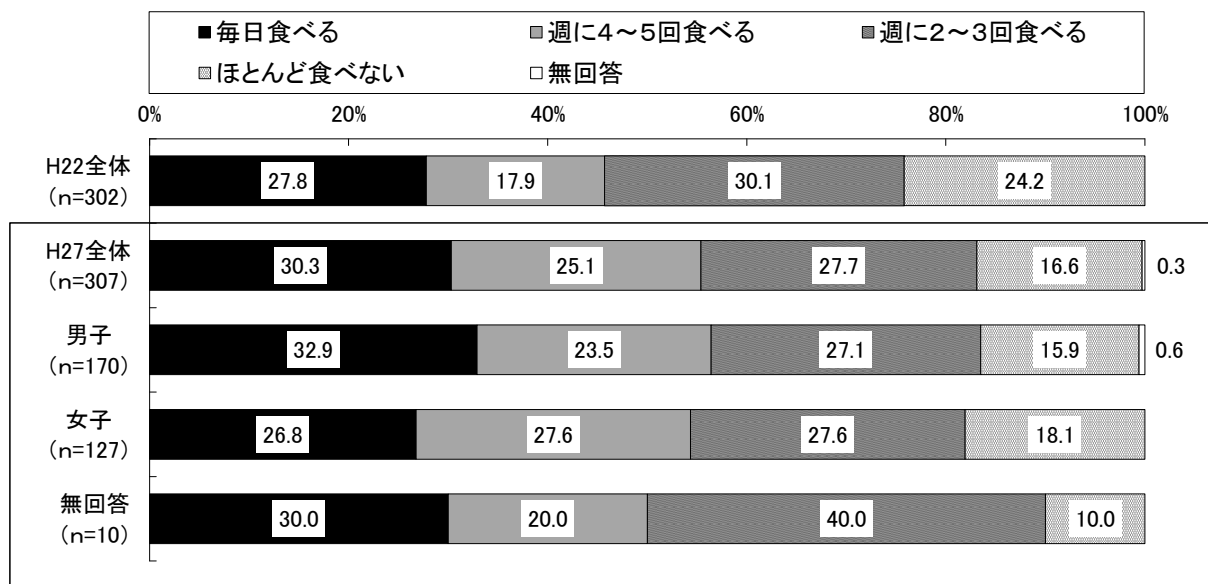
性別にみると、女子では男子に比べて「持参した弁当を食べる」（96.9%）の割合が高くなっている。一方、男子では「校内の食堂で食べる」（8.2%）の割合が高くなっている。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （10）間食の習慣

問9 あなたは、ふだん昼食から夕食までの間に何か食べたり飲んだりしますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

間食については、「毎日食べる」(30.3%)が最も多く、次いで「週に2~3回食べる」(27.7%)、「週に4~5回食べる」(25.1%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「ほとんど食べない」の割合が低くなっており、7.6ポイント減少している。一方、「週に4~5回食べる」の割合は7.2ポイント増加している。

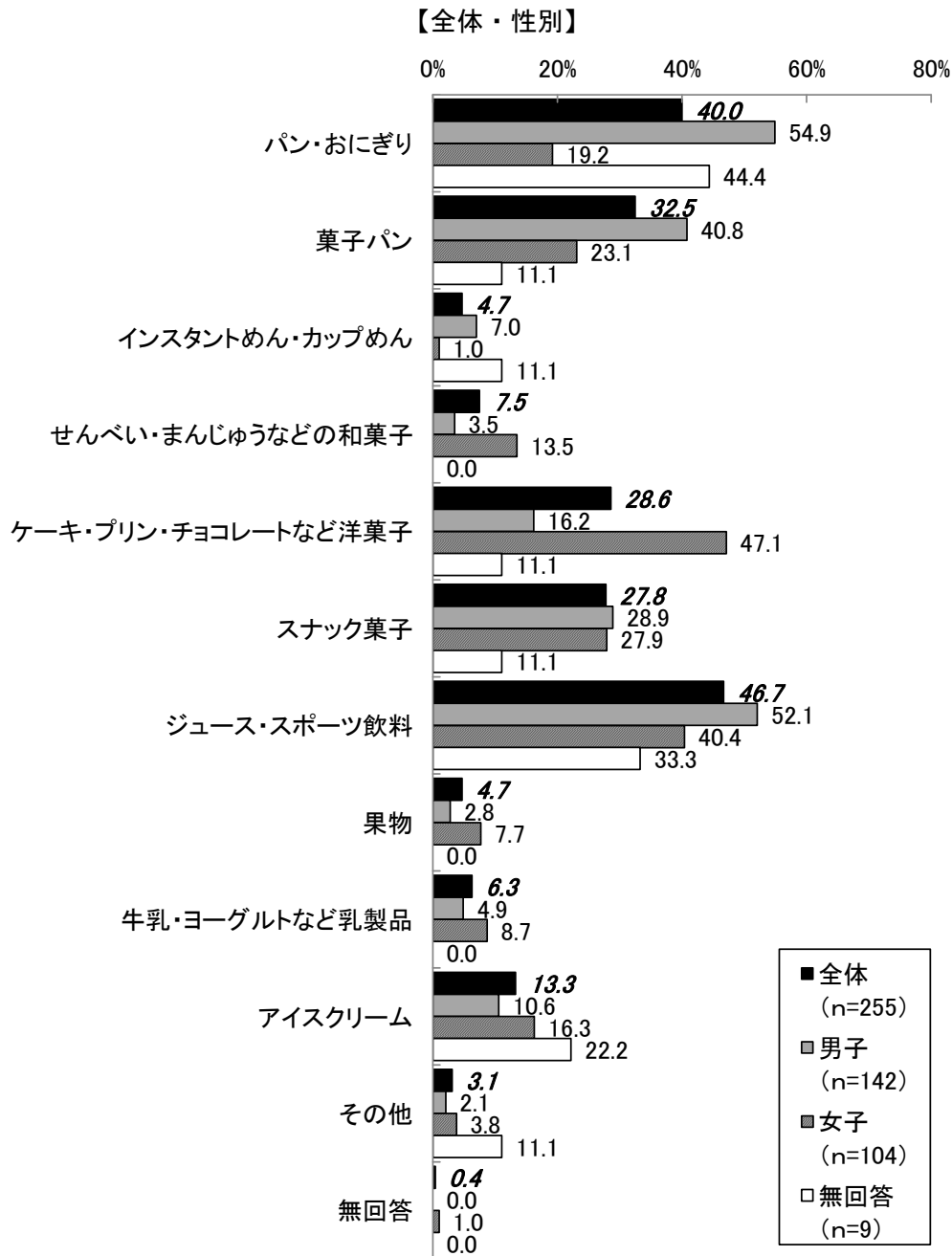
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （11）間食でよく食べるもの

問9-1 よく食べるものは何ですか。[複数回答]



#### ○全体

間食でよく食べるものは、「ジュース・スポーツ飲料」(46.7%)が最も多く、次いで「パン・おにぎり」(40.0%)、「菓子パン」(32.5%)、「ケーキ・プリン・チョコレートなど洋菓子」(28.6%)、「スナック菓子」(27.8%)と続いている。

#### ○性別

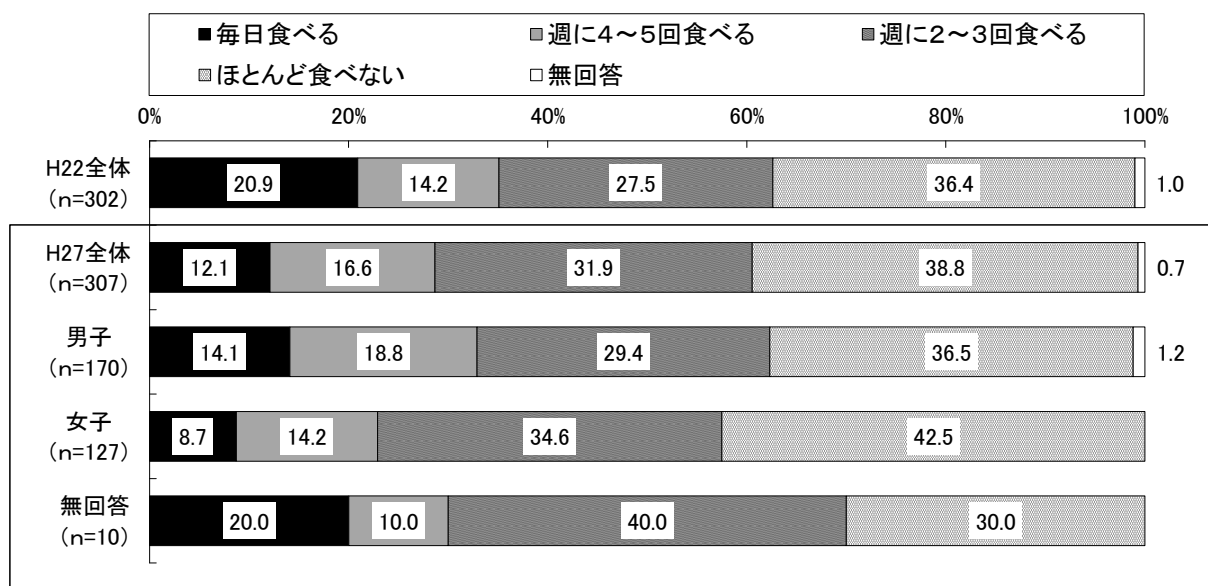
性別にみると、男子では「パン・おにぎり」(54.9%)、女子では「ケーキ・プリン・チョコレートなど洋菓子」(47.1%)の割合がそれぞれ高くなっている。

## Ⅱ－3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （12）夜食の習慣

問10 あなたは、ふだん夕食を食べて寝るまでの間に何か食べたり飲んだりしますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

夜食については、「ほとんど食べない」(38.8%)が最も多く、次いで「週に2～3回食べる」(31.9%)、「週に4～5回食べる」(16.6%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「毎日食べる」の割合が低くなっており、8.8ポイント減少している。

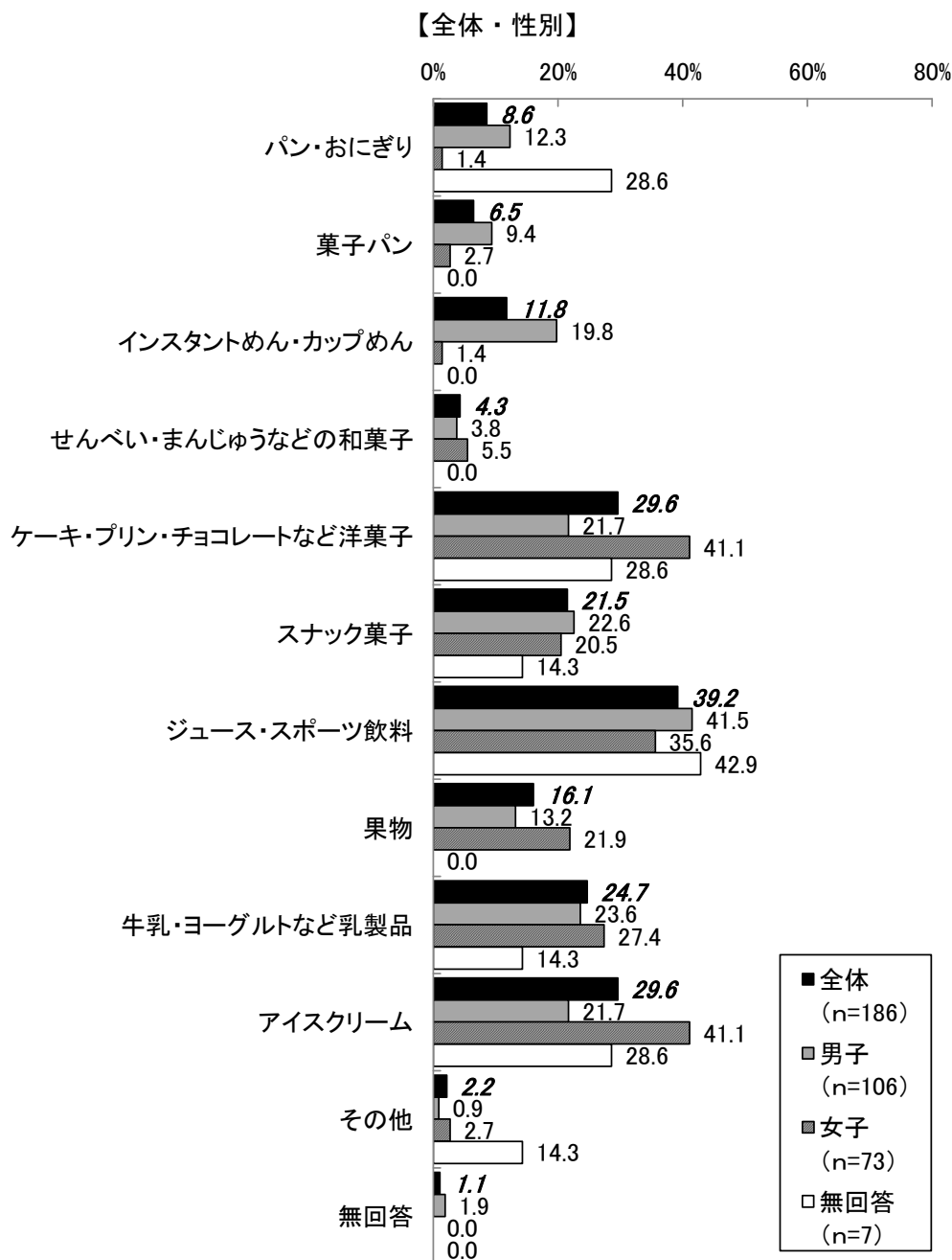
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （13）夜食でよく食べるもの

問10-1 よく食べるものは何ですか。[複数回答]



#### ○全体

夜食でよく食べるものは、「ジュース・スポーツ飲料」(39.2%)が最も多く、次いで「ケーキ・プリン・チョコレートなど洋菓子」「アイスクリーム」(同率 29.6%)、「牛乳・ヨーグルトなど乳製品」(24.7%)と続いている。

#### ○性別

性別にみると、男子では「ジュース・スポーツ飲料」(41.5%)の割合が、女子では「ケーキ・プリン・チョコレートなど洋菓子」(41.1%)、「アイスクリーム」(41.1%)の割合が高くなっている。

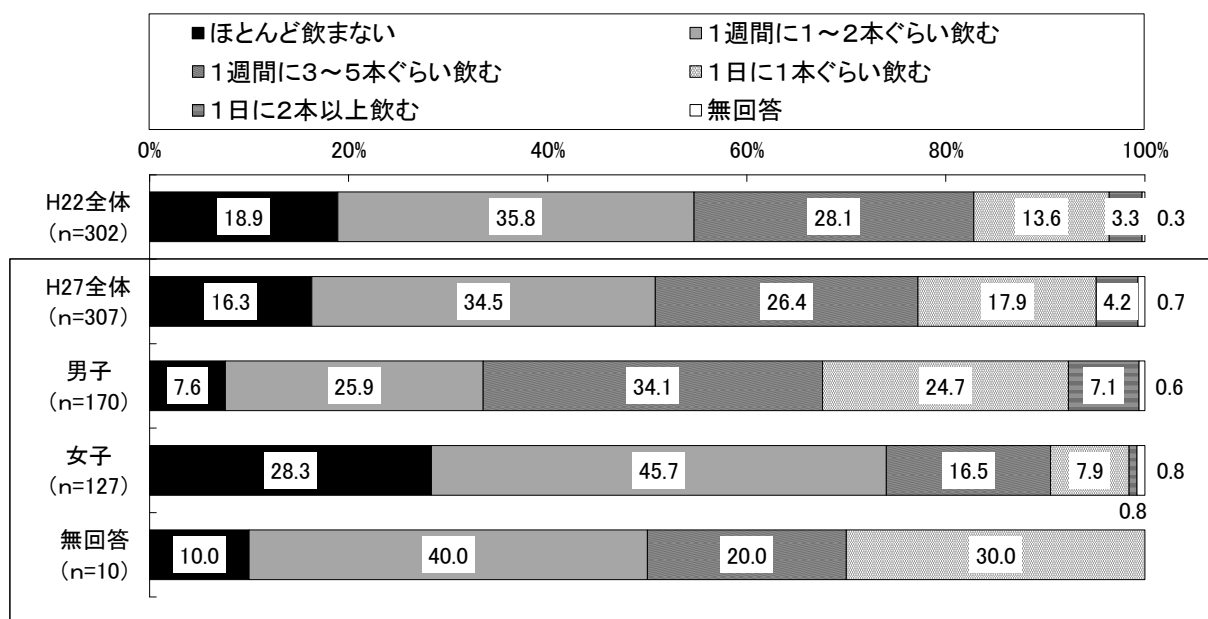


## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （14）ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）の摂取量

問11 あなたは、ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）をどれくらい飲みますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）の摂取量は、「1週間に1~2本ぐらい飲む」（34.5%）が最も多く、次いで「1週間に3~5本ぐらい飲む」（26.4%）、「1日に1本ぐらい飲む」（17.9%）となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

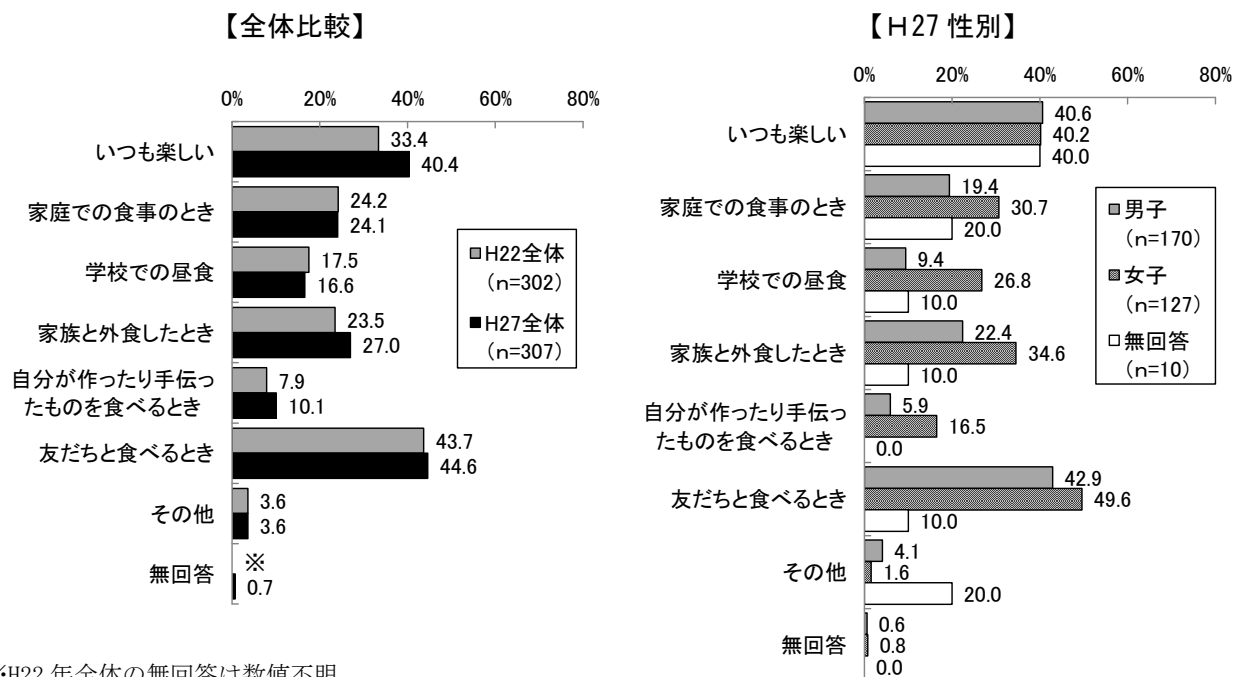
#### ○性別

性別にみると、女子では男子に比べて、「ほとんど飲まない」（28.3%）、「1週間に1~2本ぐらい飲む」（45.7%）の割合が高くなっている。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （15）楽しいと感じる食事

問12 あなたは、どんな食事のときが楽しいですか。〔複数回答〕



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

楽しいと感じる食事は、「友だちと食べる時」（44.6%）が最も多く、次いで「いつも楽しい」（40.4%）、「家族と外食したとき」（27.0%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「いつも楽しい」の割合が高くなっており、7.0ポイント増加している。

#### ○性別

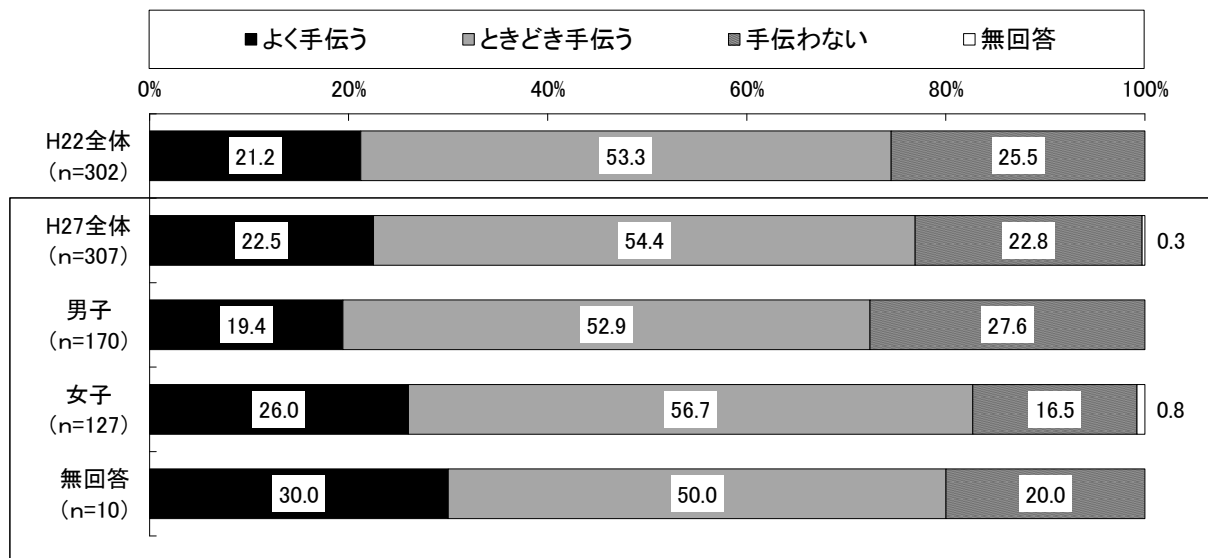
性別にみると、女子では男子に比べて、「学校での昼食」（26.8%）や「家庭での食事のとき」（30.7%）等の割合が高くなっている。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （16）食事の準備や食事づくりの手伝い

問13 あなたは、「食器を並べる」「一緒に料理する」など、食事の準備や食事づくりを手伝っていますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

食事の準備や食事づくりの手伝いについては、「ときどき手伝う」(54.4%)が最も多く、次いで「手伝わない」(22.8%)、「よく手伝う」(22.5%)となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

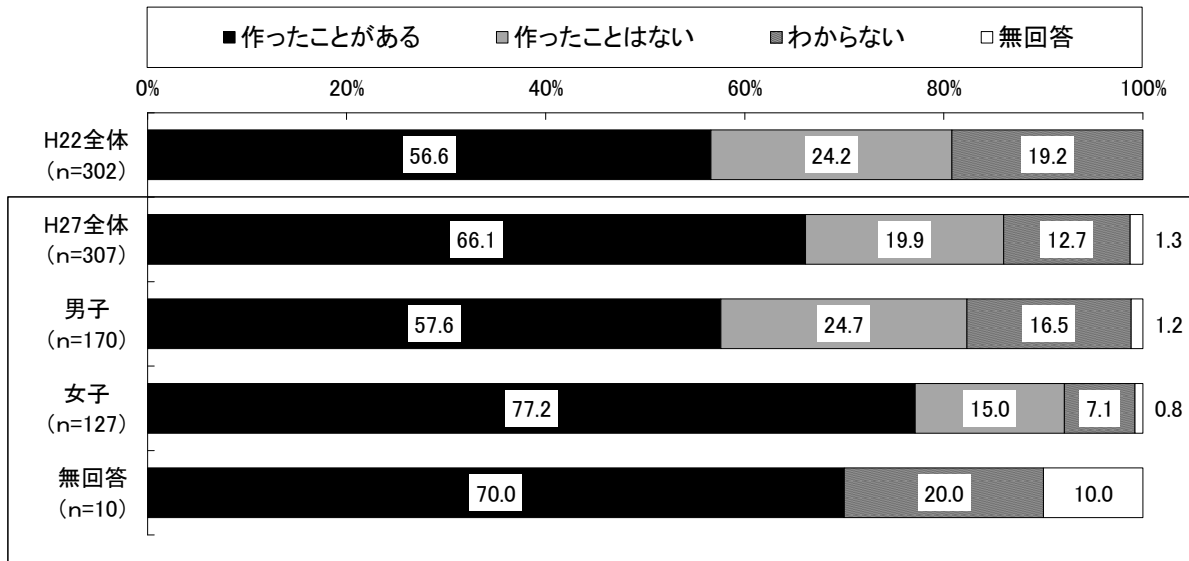
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （17）自分だけで料理を作ったこと

問14 あなたは、自分だけで料理を作ったことがありますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

自分だけで料理を「作ったことがある」生徒の割合は66.1%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「作ったことがある」の割合が高くなっており、9.5ポイント増加している。一方、「わからない」の割合は6.5ポイント減少している。

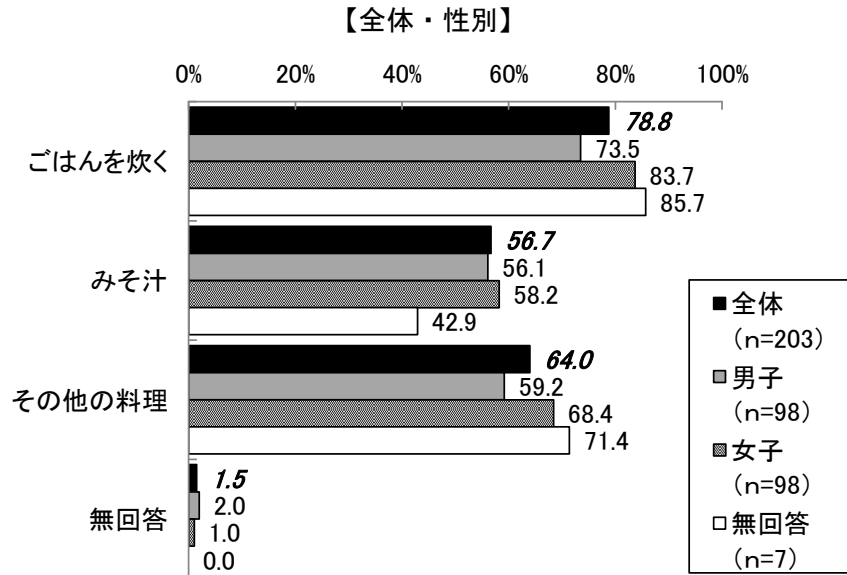
#### ○性別

性別にみると、女子では男子に比べて、「作ったことがある」(77.2%)の割合が高くなっている。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （18）自分だけで作れる料理

問14-1 自分だけで作れる料理は何ですか。[複数回答]

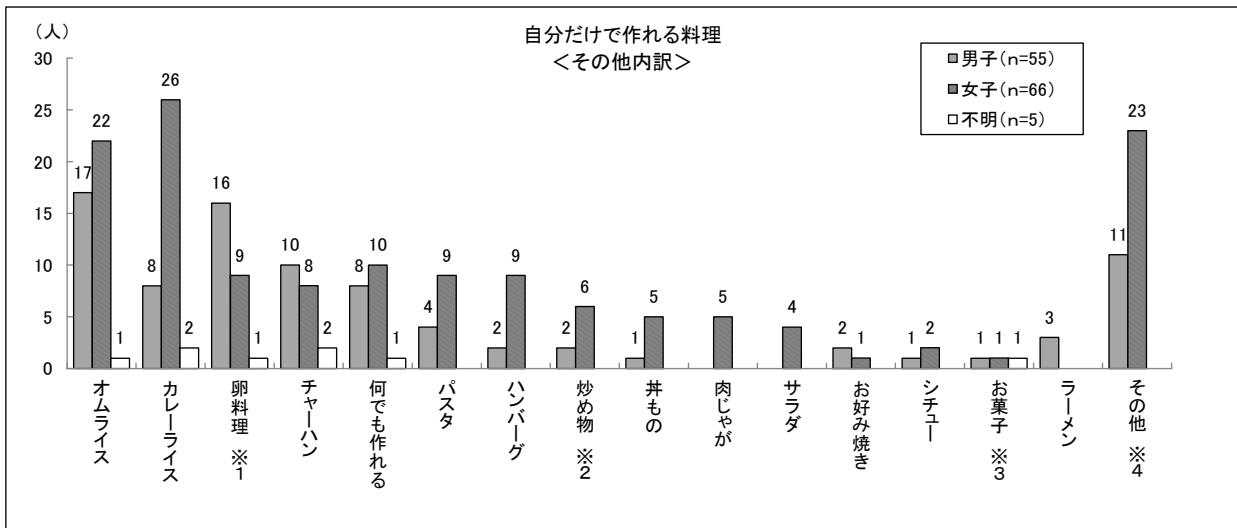


#### ○全体

自分だけで作れる料理は、「ごはんを炊く」は78.8%、「みそ汁」は56.7%、「その他の料理」は64.0%となっている。その他の料理として、オムライス、カレーライス、卵料理などの回答があがっている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。



※1 オムレツ、スクランブルエッグ、たまご焼き、目玉焼き 等

※2 チンジャオロースー、野菜炒め 等

※3 クッキー、ホットケーキ、洋菓子 等

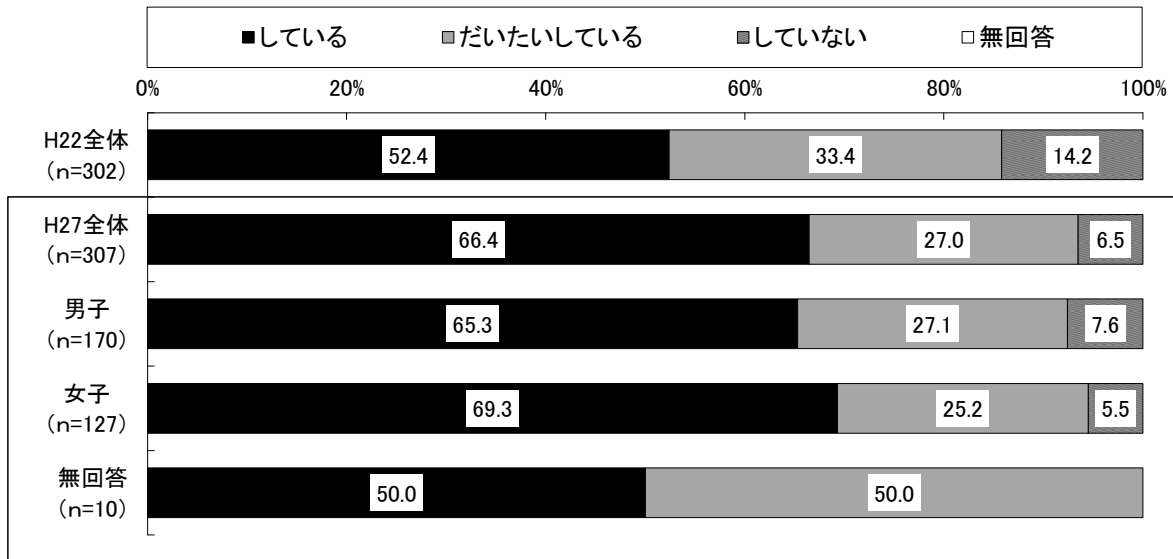
※4 あぶらあげのギョーザみたいなやつ、インスタント、うどん、栄養のバランスはともかく、おにぎり、カレーパン、きんぴら、クックパッドなどをみて、グラタン、さばのみそ煮、しょうが焼き、スープ、スコーン、卵かけご飯、チヂミ、ちゃんぽん、天津飯、とんかつ、生春巻き、煮物、パエリア、八宝菜、ハヤシライス、春巻き、豚のしょうが焼き、ホイコーロー、北欧料理、マーボー豆腐、焼きそば、焼き肉、和食 等

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （19）食事のあいさつ

問15 あなたは、食事のときに「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食事のあいさつは、「している」(66.4%)が最も多く、次いで「だいたいしている」(27.0%)、「していない」(6.5%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「している」の割合が高くなっており、14.0ポイント増加している。

#### ○性別

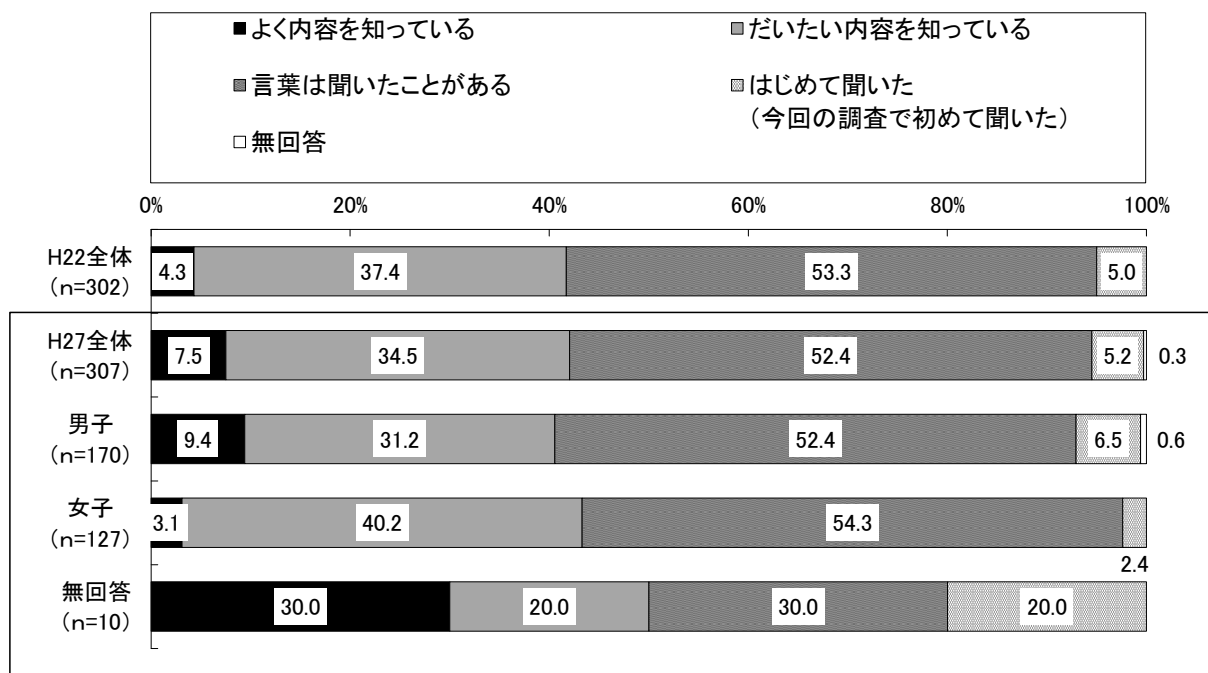
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （20）「食育」の認知度

問16 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

「食育」という言葉や意味については、「言葉は聞いたことがある」(52.4%)が最も多く、次いで「だいたい内容を知っている」(34.5%)となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

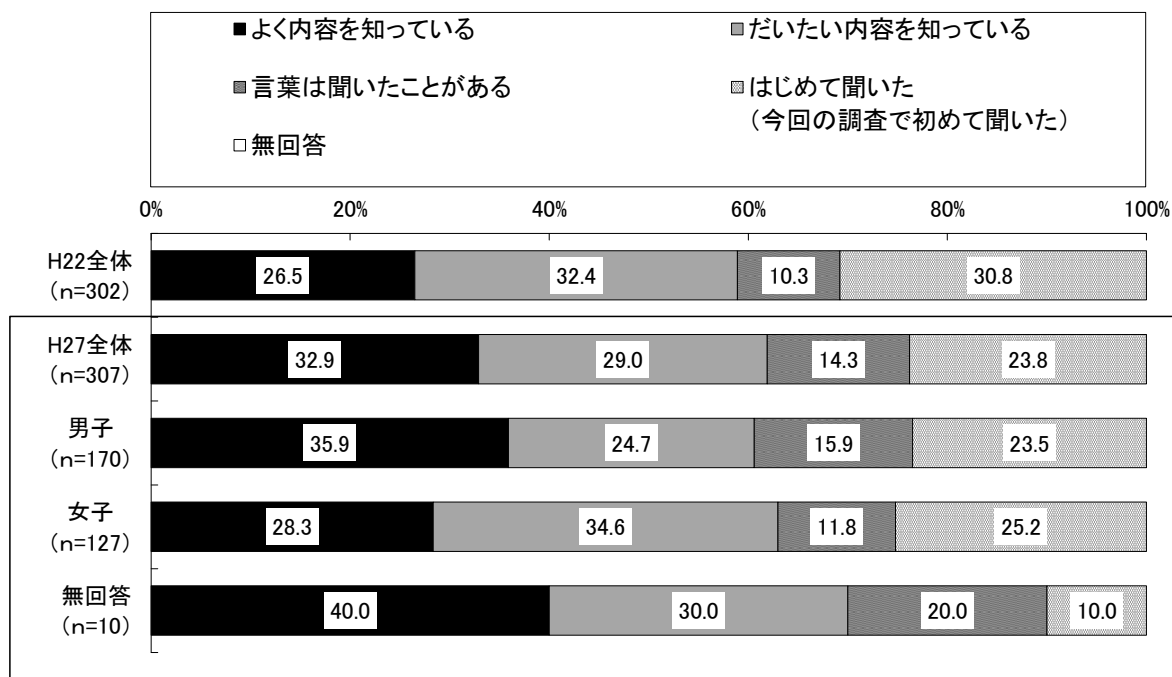
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （21）「地産地消」の認知度

問17 あなたは、「地産地消」という言葉やその意味を知っていましたか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

「地産地消」という言葉や意味については、「よく内容を知っている」(32.9%)が最も多く、次いで「だいたい内容を知っている」(29.0%)、「はじめて聞いた(今回の調査で初めて聞いた)」(23.8%)、「言葉は聞いたことがある」(14.3%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「はじめて聞いた(今回の調査で初めて聞いた)」の割合が低くなっており、7.0ポイント減少している。一方、「よく内容を知っている」の割合は6.4ポイント増加している。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

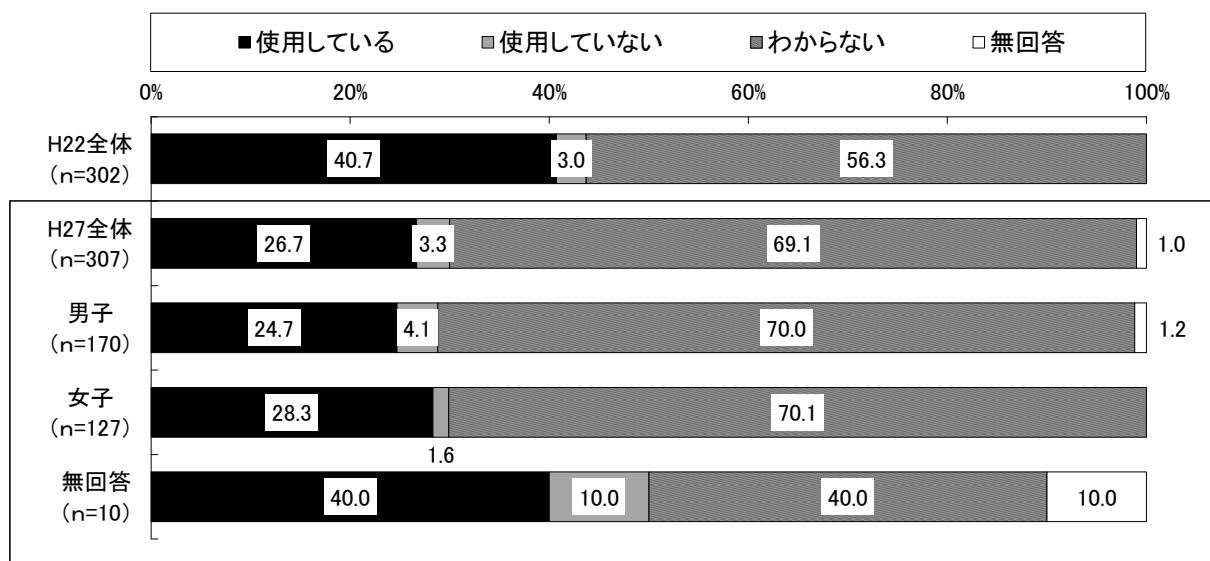


## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （22）地元でとれた農畜産物の使用

問18 あなたの家庭では、地元でとれた農畜産物を使用していますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

地元でとれた農畜産物の使用は、「わからない」（69.1%）が最も多く、「使用している」の割合は26.7%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「使用している」の割合が低くなっており、14.0ポイント減少している。一方、「わからない」の割合は12.8ポイント増加している。

#### ○性別

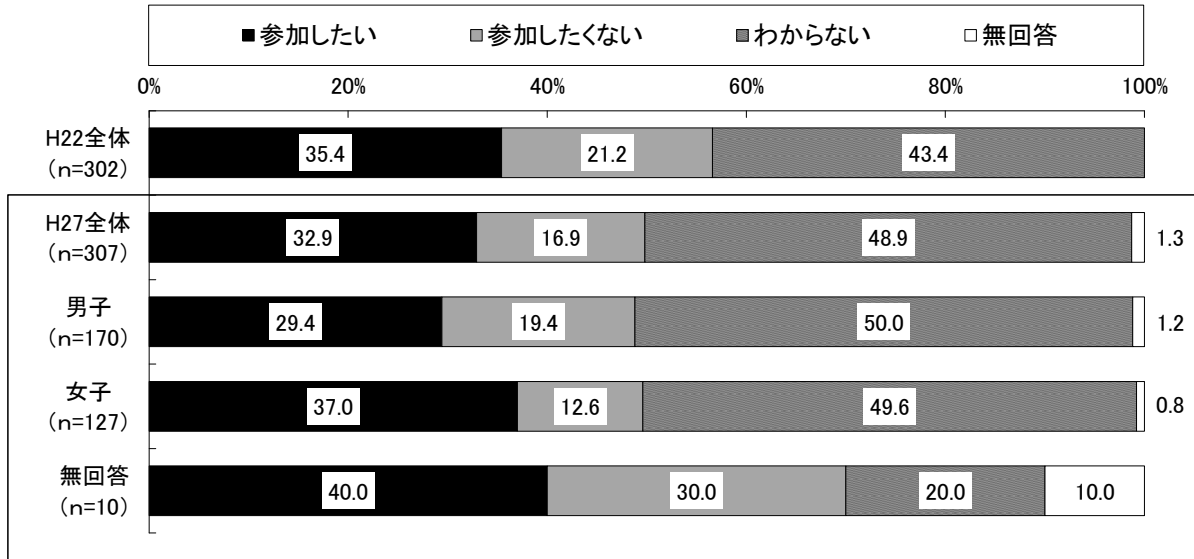
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ－3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （23）農業体験の参加意向

問19 あなたは、学校や地域で農業体験を行う機会があれば参加してみたいと思いますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

農業体験の参加意向は、「わからない」(48.9%)が最も多く、次いで「参加したい」(32.9%)、「参加したくない」(16.9%)となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

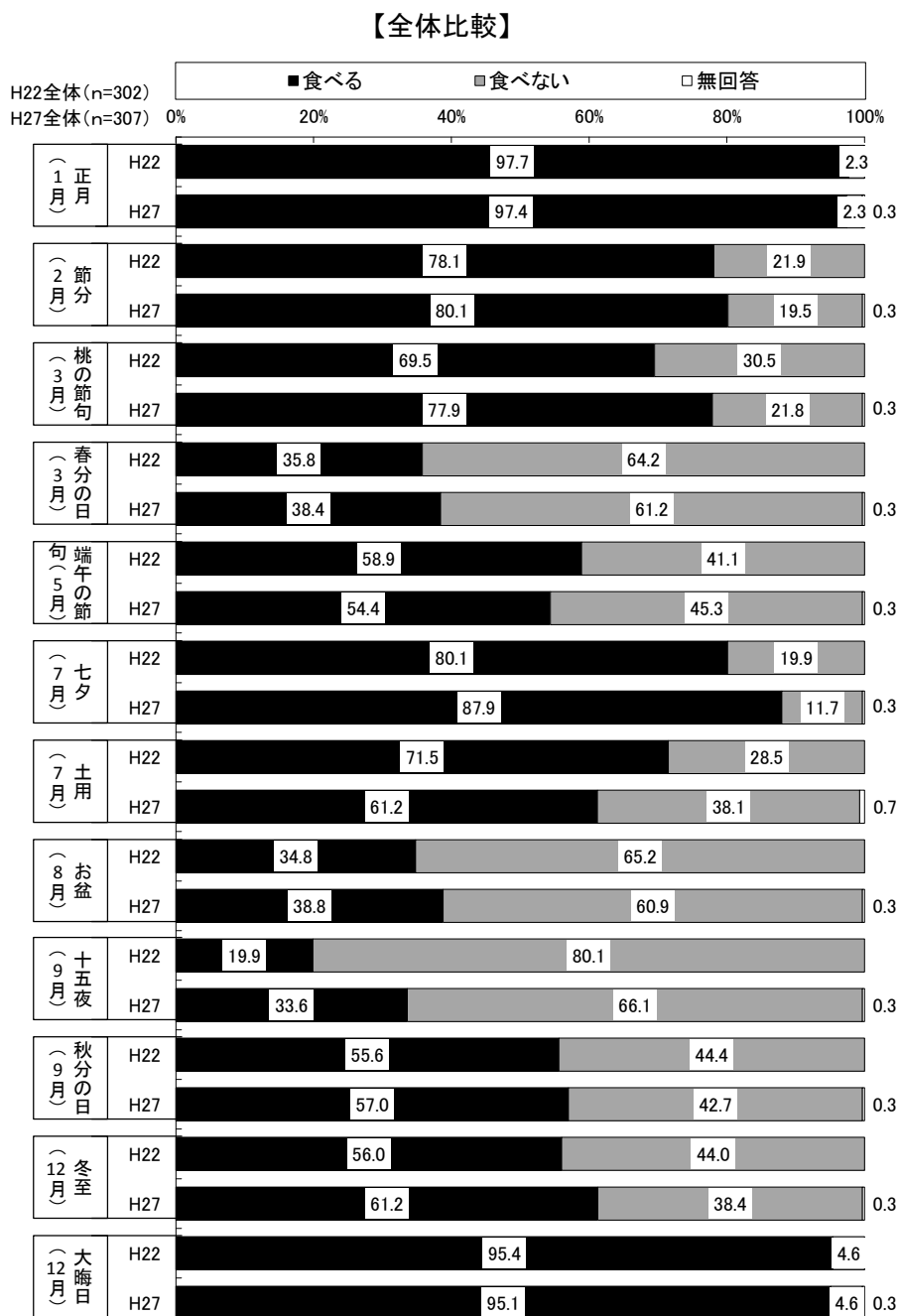
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （24）行事食の習慣

問20 あなたの家庭では次のような行事食を食べていますか。



#### ○全体

家庭での行事食については、正月（1月）、節分（2月）、七夕（7月）、大晦日（12月）では8割以上の生徒が「食べる」と回答している。

#### ○過去調査との比較

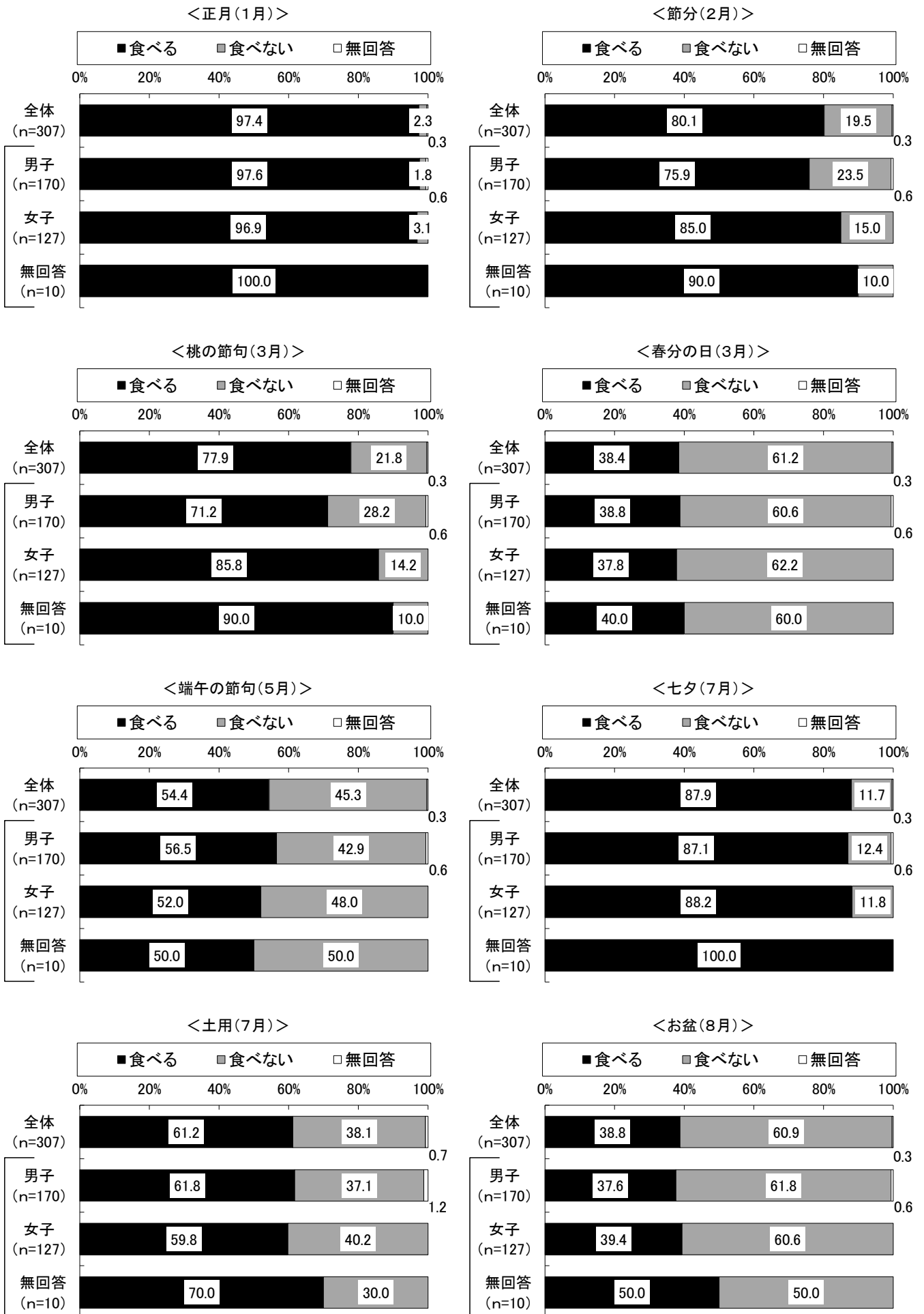
今回調査ではH22年調査に比べて、桃の節句（3月）、七夕（7月）、十五夜（9月）等では「食べる」の割合が高くなっている。一方、端午の節句（5月）、土用（7月）等では「食べない」の割合が高くなっている。

#### ○性別

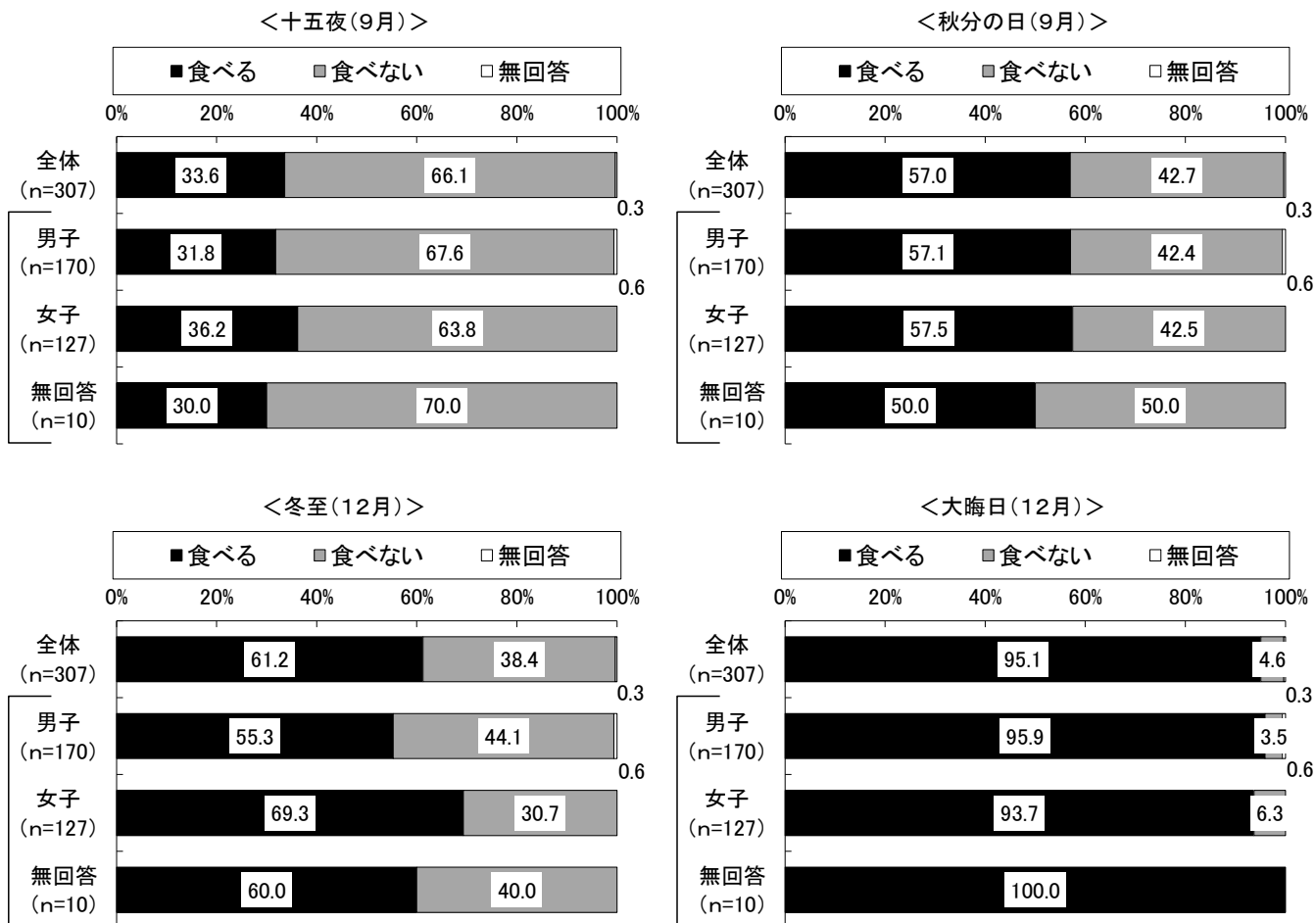
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

【H27 性別】



## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査 (高校生)

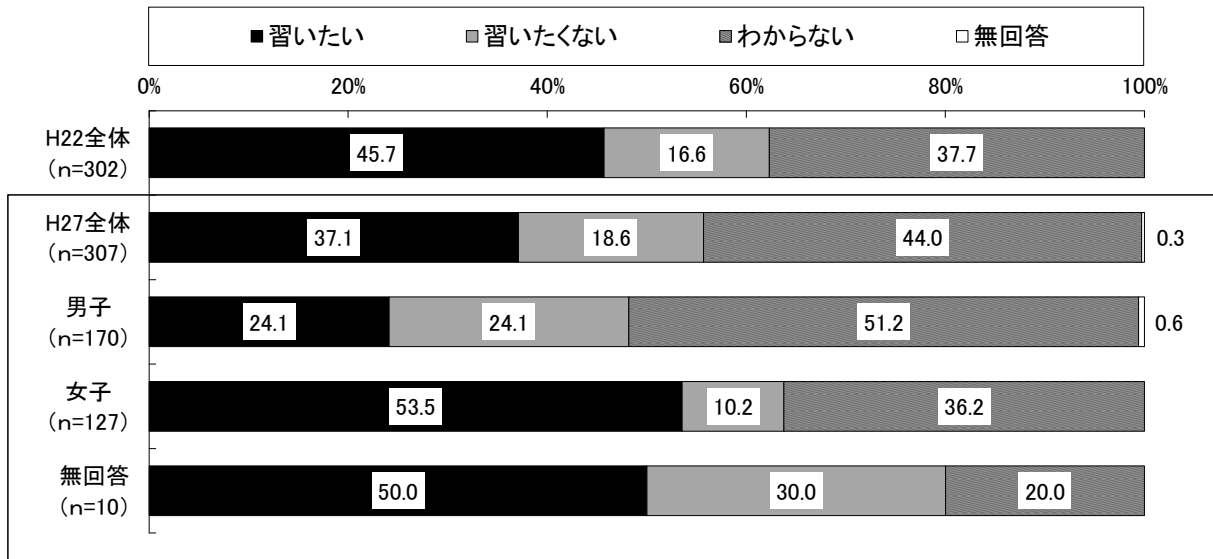


## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （25）郷土料理や伝統料理を習ってみたいか

問21 あなたは、学校や地域・家庭で郷土料理や伝統料理を習ってみたいと思いますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

郷土料理や伝統料理を習ってみたいかについては、「わからない」(44.0%)が最も多く、次いで「習いたい」(37.1%)、「習いたくない」(18.6%)となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「習いたい」の割合が低くなっており、8.6ポイント減少している。一方、「わからない」の割合は6.3ポイント増加している。

#### ○性別

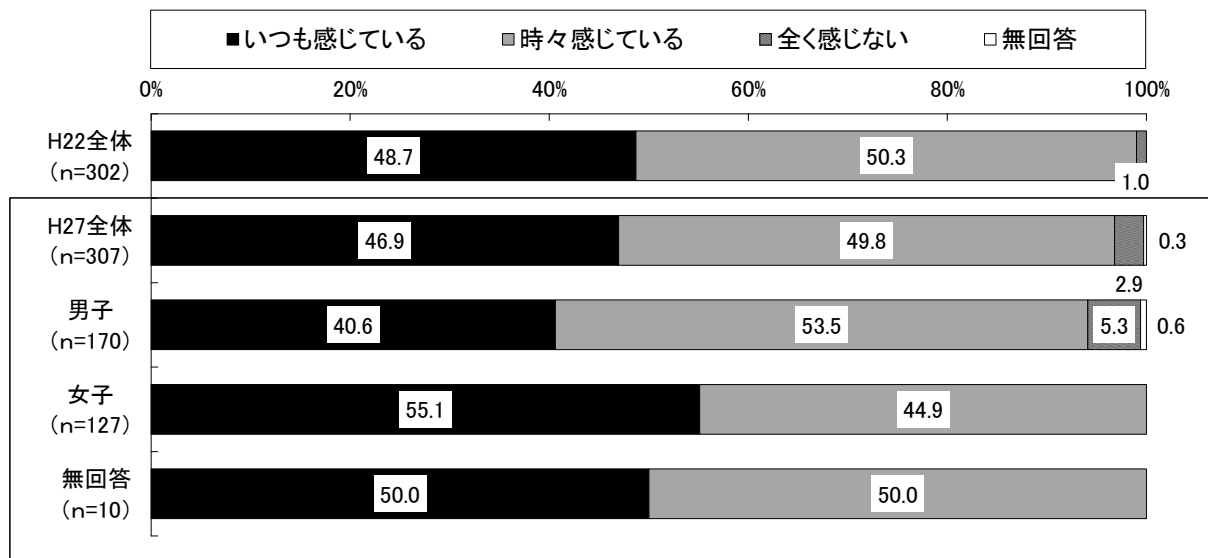
性別にみると、女子では男子に比べて「習いたい」(53.5%)の割合が高くなっている。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （26）日頃もったいないと感じること

問22 あなたは、食べ残しや食品が捨てられていることに関して日頃からもったいないと感じることがありますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

日頃もったいないと感じることについては、「時々感じている」（49.8％）が最も多く、次いで「いつも感じている」（46.9％）、「全く感じない」（2.9％）となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

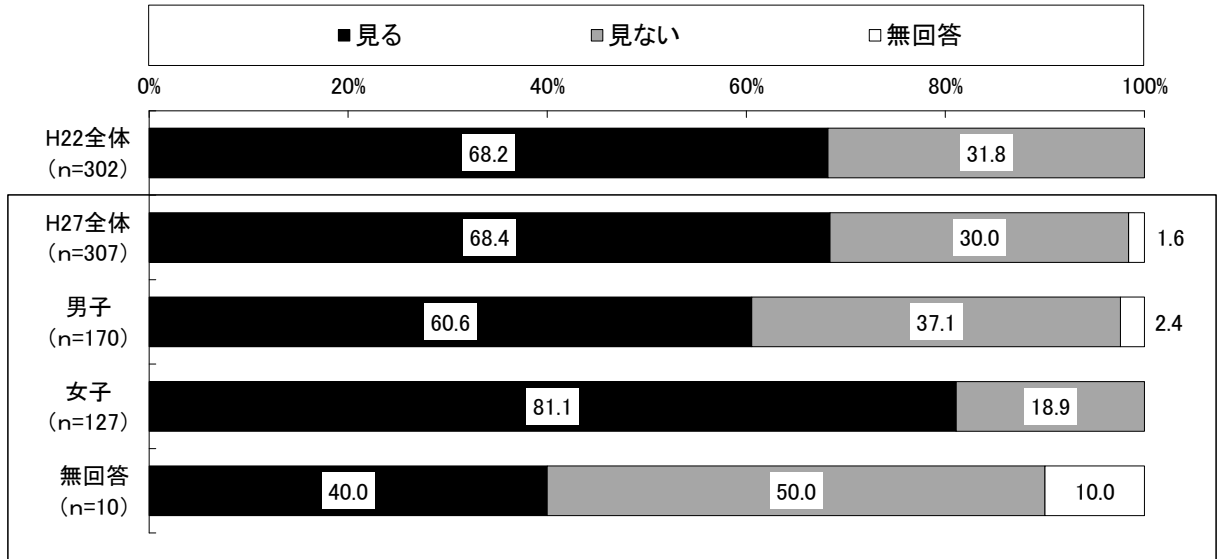
性別にみると、女子では男子に比べて、「いつも感じている」（55.1％）の割合が高くなっている。

## Ⅱ－3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （27）食品を買うときに食品表示を見るか

問23 あなたは、食品を買うときに食品表示を見ますか。

【H22全体、H27全体・性別】



#### ○全体

食品を買うときに食品表示を「見る」生徒が68.4%を占めている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

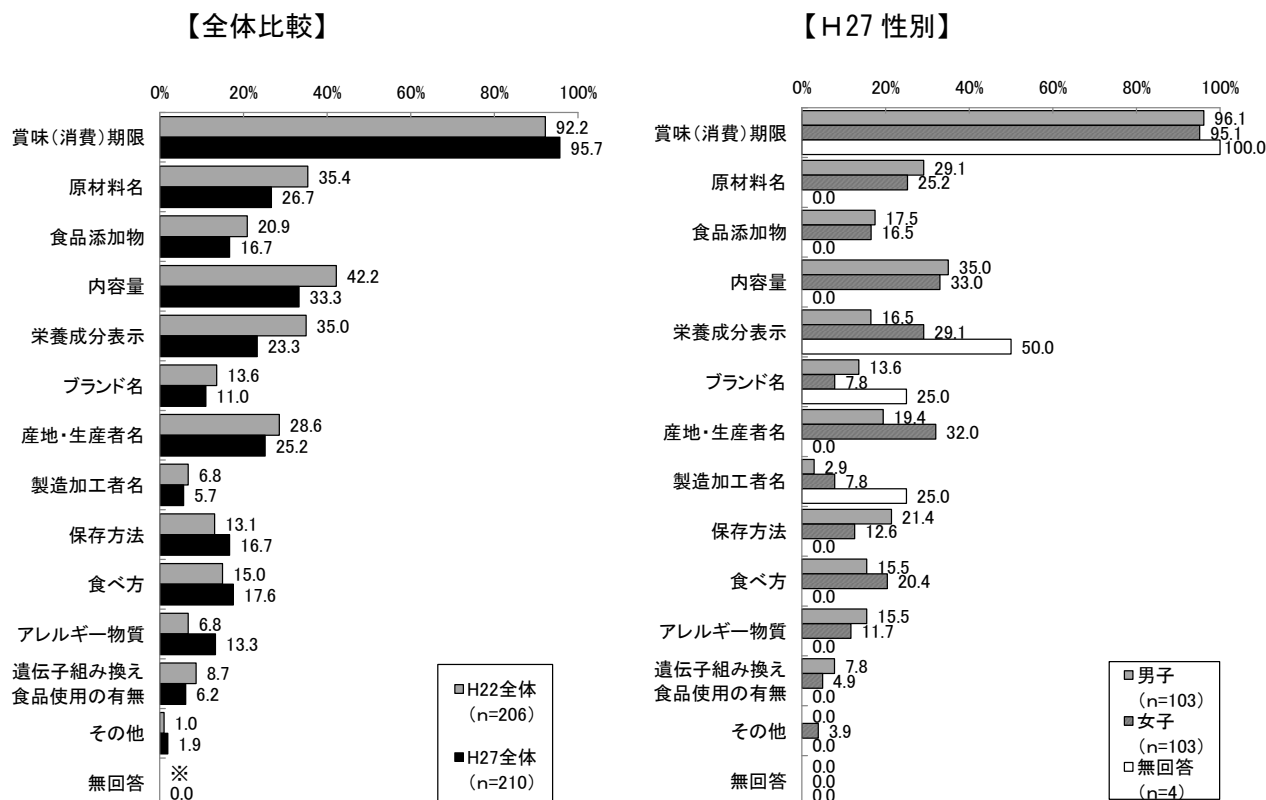
性別にみると、女子では男子に比べて、「見る」(81.1%)の割合が高くなっている。



## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （28）食品を買うときに見る食品表示内容

問23-1 どのような表示を見ますか。[複数回答]



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

食品を買うときに見る食品表示内容は、「賞味（消費）期限」（95.7%）が最も多く、次いで「内容量」（33.3%）、「原材料名」（26.7%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、「原材料名」「内容量」「栄養成分表示」などの表示を見る割合は低くなっている。

#### ○性別

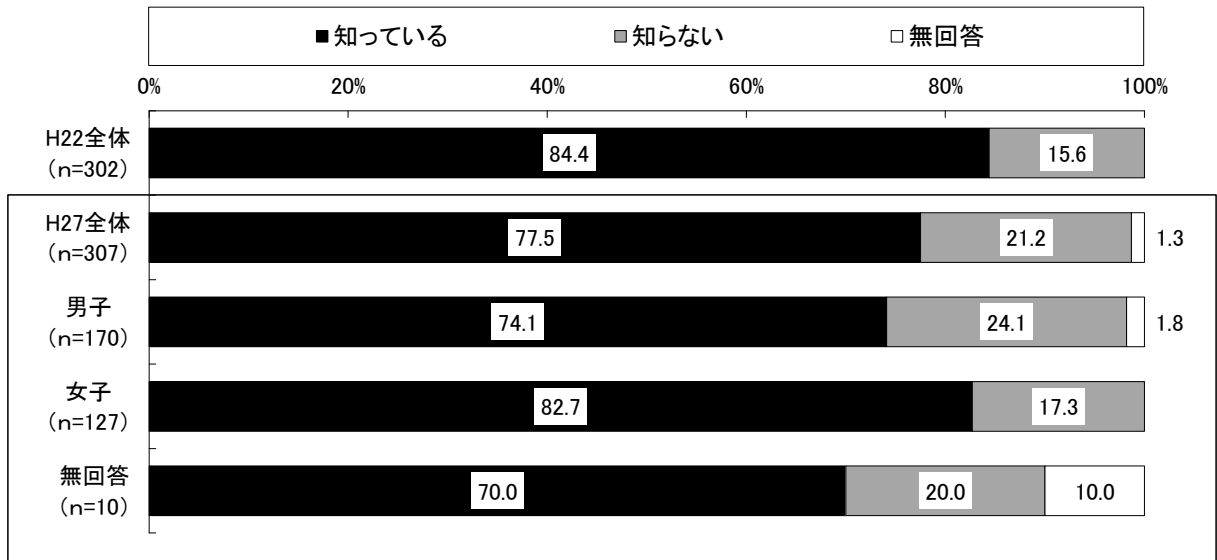
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （29）食物アレルギーの認知度

問24 あなたは、食物アレルギーということを知っていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食物アレルギーを「知っている」生徒は77.5%、「知らない」生徒は21.2%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「知っている」の割合が低くなっており、6.9ポイント減少している。一方、「知らない」の割合は5.6ポイント増加している。

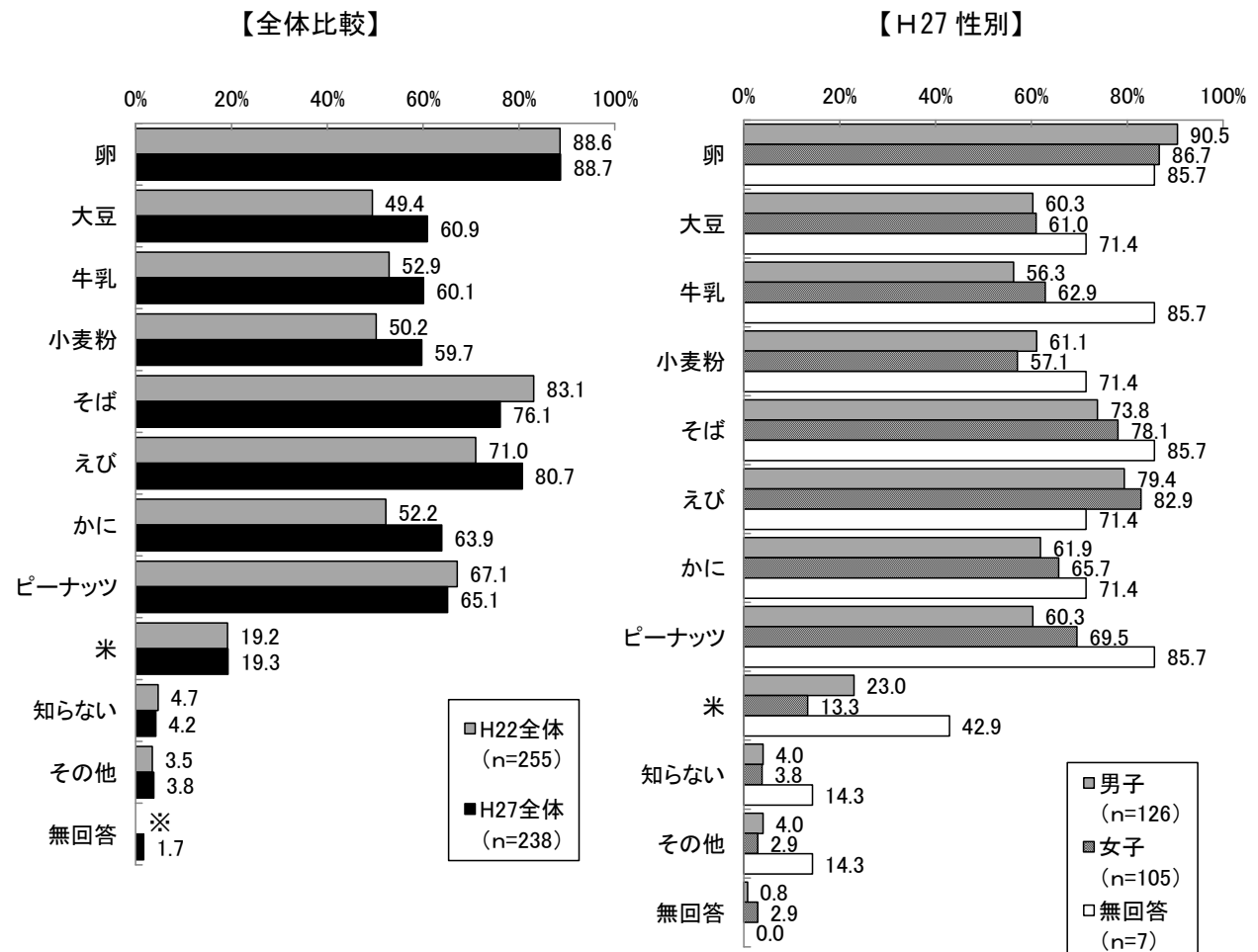
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （30）アレルギーの原因になる食品で知っているもの

問24-1 どのような食品がアレルギーの原因になるか知っていますか。[複数回答]



#### ○全体

アレルギーの原因になる食品で知っているものは、「卵」（88.7%）が最も多く、次いで「えび」（80.7%）、「そば」（76.1%）、「ピーナッツ」（65.1%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「大豆」「小麦粉」「えび」「かに」などの認知度が高くなっている。

#### ○性別

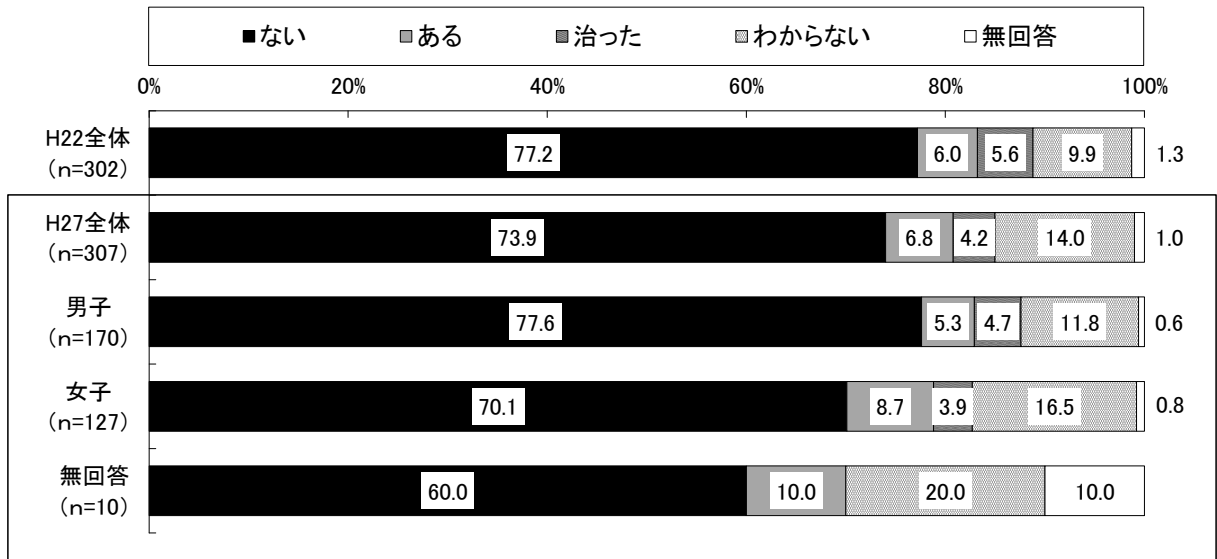
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-3. 食に関するアンケート調査（高校生）

### （31）食物アレルギーの有無

問25 あなたには、現在食物アレルギーがありますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食物アレルギーの有無については、「ない」生徒が 73.9%を占めている。なお、食物アレルギーが「ある」生徒は 6.8%となっている。

#### ○過去調査との比較

H22 年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

### Ⅱ－3. 食に関するアンケート調査（高校生）

---

---

## Ⅱ-4. 食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

---

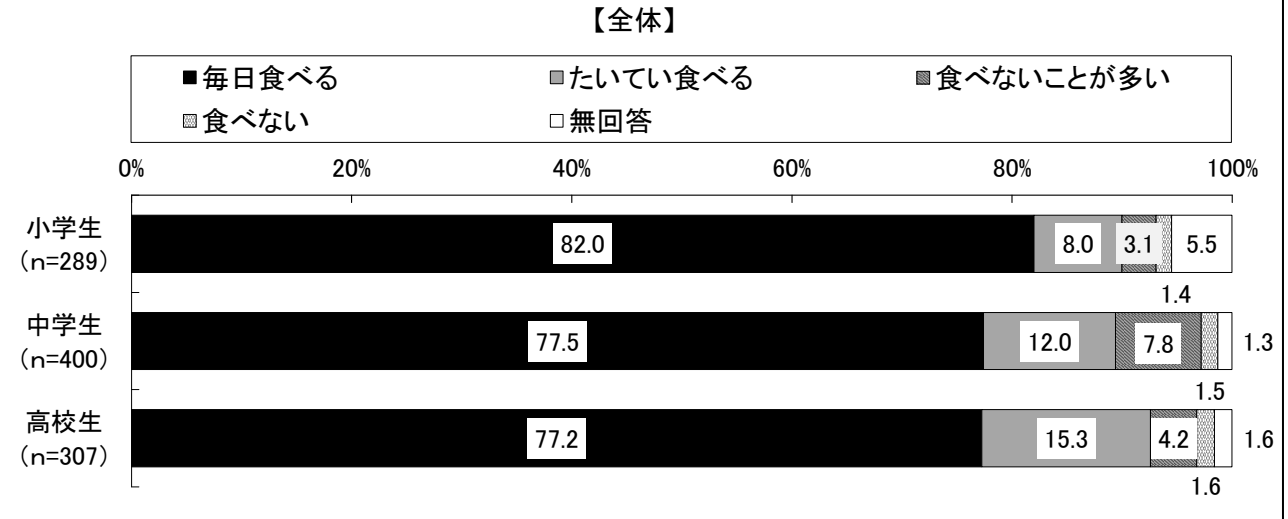
## Ⅱ-4. 食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

### Ⅱ-4 食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

#### 1. 食生活について

##### （1）朝食の習慣

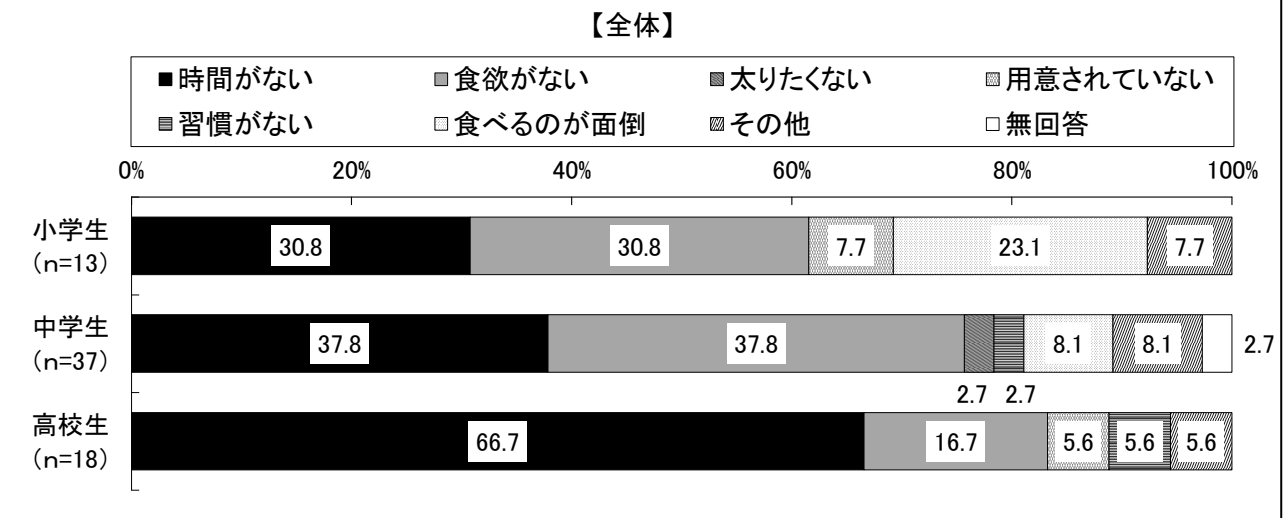
問 あなたは、朝ごはんを食べていますか。



朝食については、「毎日食べる」が小学生・中学生・高校生とも8割程度で最も多くなっている。

##### （2）朝食を食べない理由

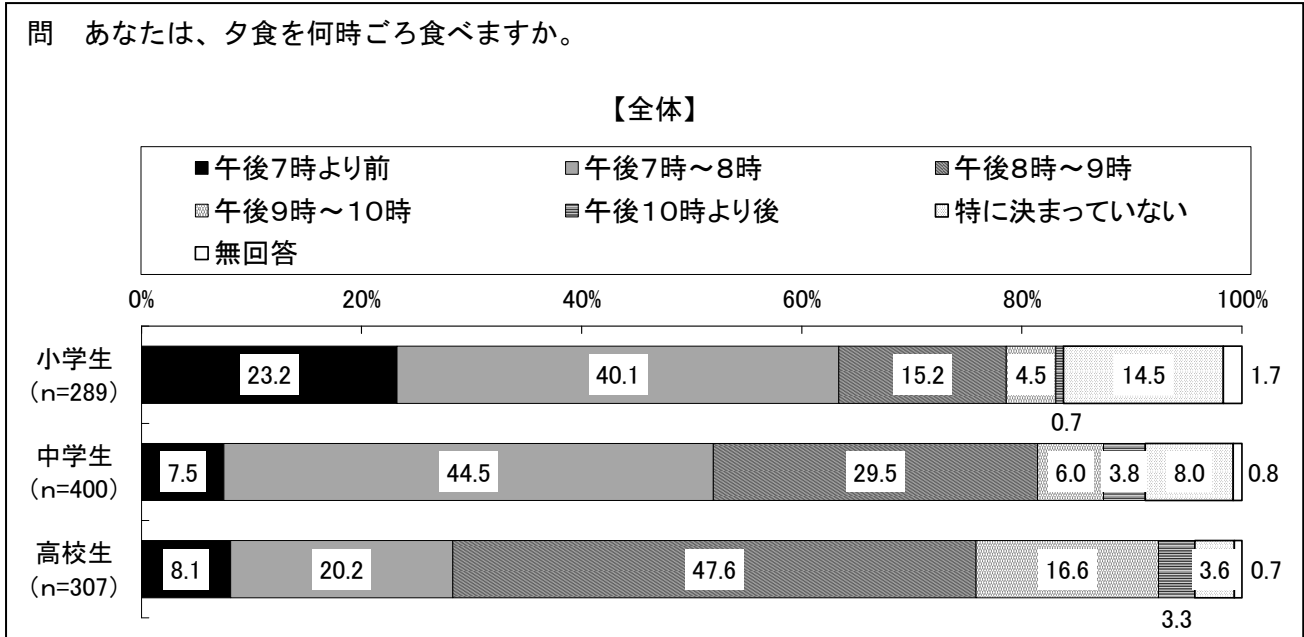
問 食べない一番の理由はなんですか。



朝食を食べない理由について、「時間がない」が小学生 30.8%・中学生 37.8%・高校生 66.7%で年齢があがるにつれて、増加している。高校生では全体の7割弱を占めている。

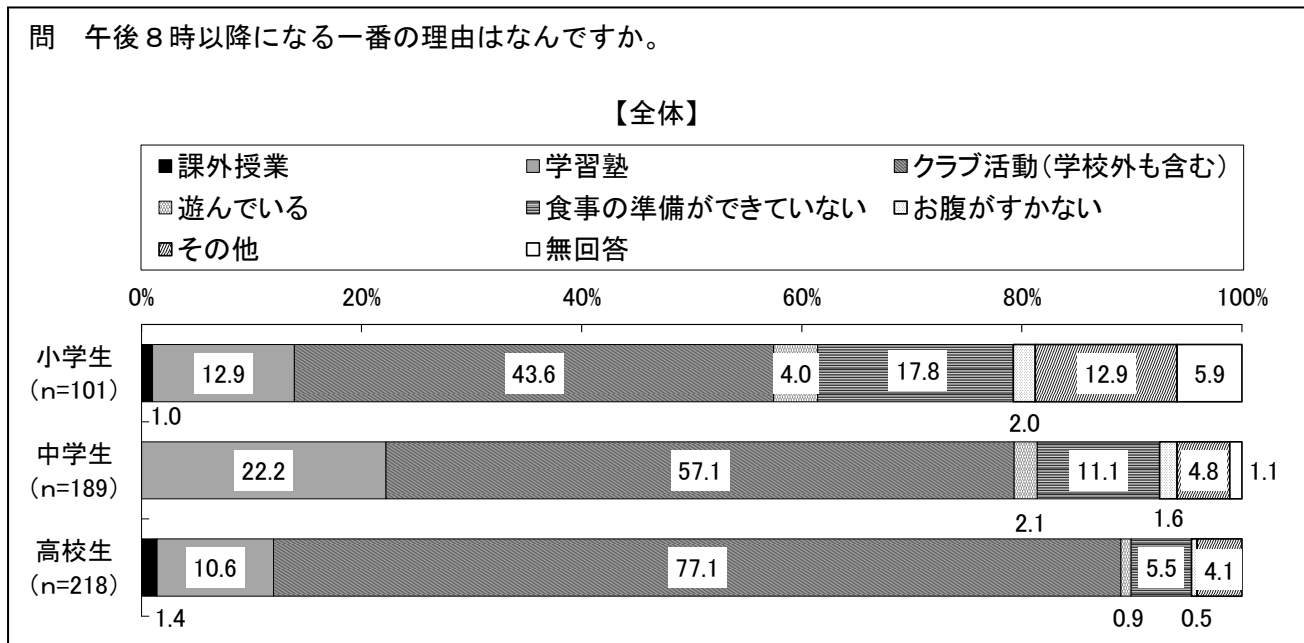
## Ⅱ-4. 食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

### （3）夕食の時間



夕食の時間について、小学生・中学生では「午後7時～8時」（小学生：40.1%、中学生：44.5%）が最も多く、高校生では「午後8時～9時」（47.6%）の割合が最も多くなっている。「午後7時より前」が小学生23.2%・中学生7.5%・高校生8.1%で、年齢があがるにつれて、夕食の時間が遅くなっている。

### （4）夕食が午後8時以降になる理由

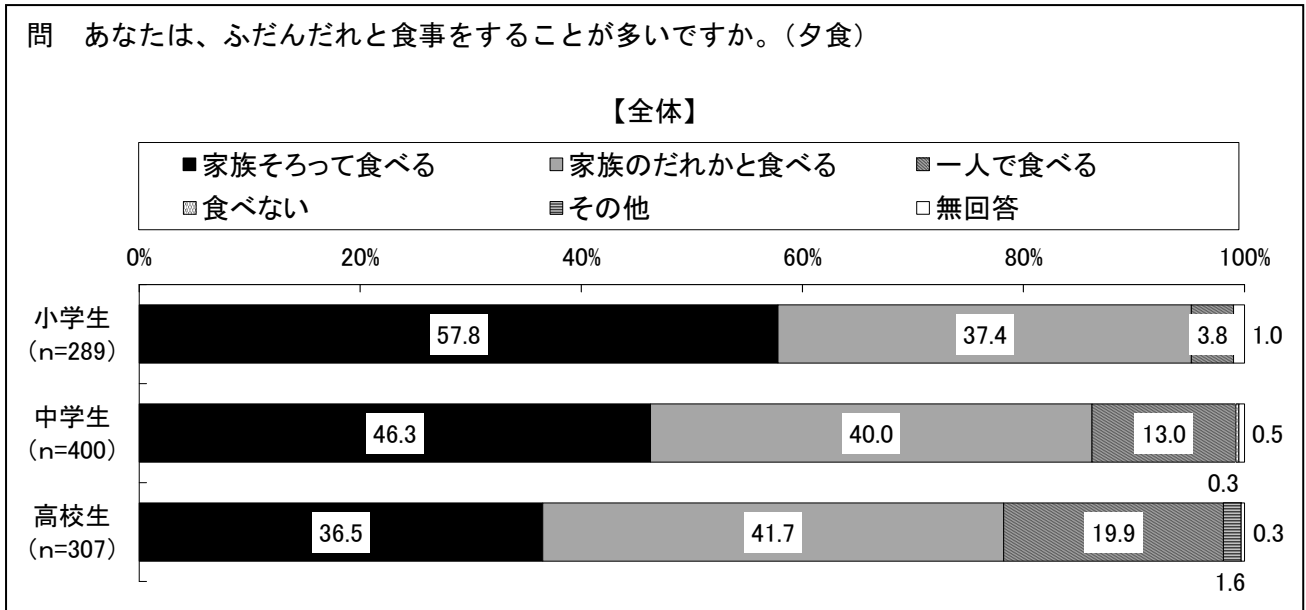


夕食の時間が午後8時以降になる理由について、「クラブ活動（学校外も含む）」の割合が、小学生43.6%・中学生57.1%・高校生77.1%で年齢があがるにつれて、多くなっている。



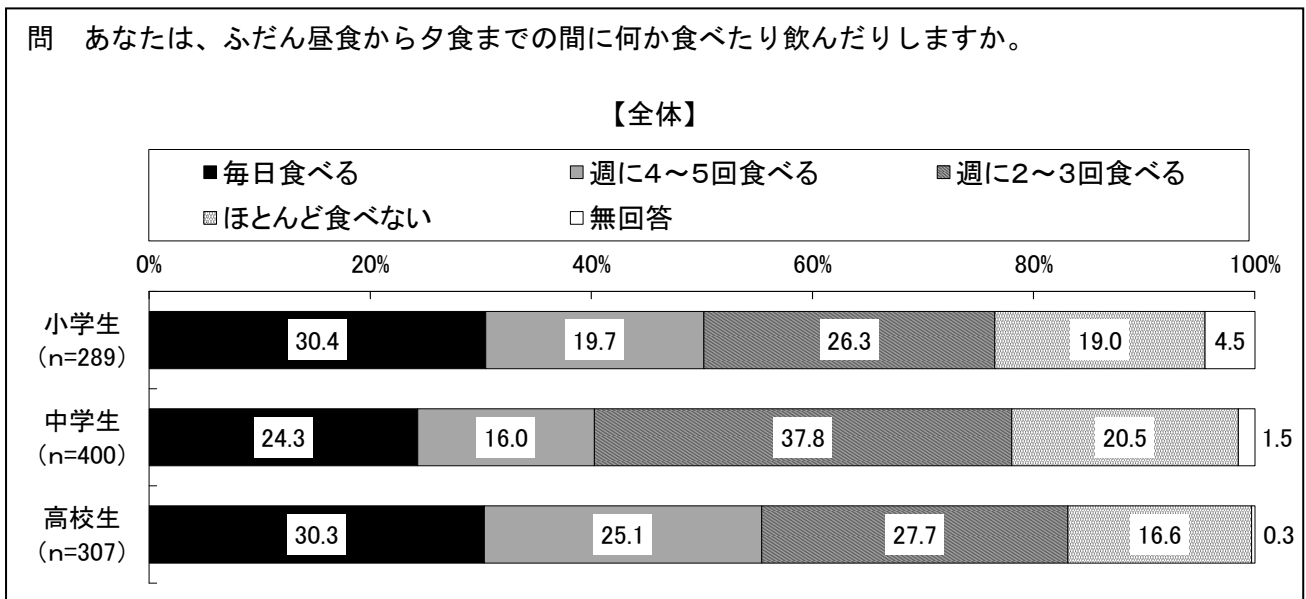
## Ⅱ-4. 食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

### （5）一緒に食事をする人（夕食）



一緒に食事をする人（夕食）では、「家族そろって食べる」の割合が、小学生 57.8%・中学生 46.3%・高校生 36.5%で年齢があがるにつれて、減少傾向にある。

### （6）間食の習慣

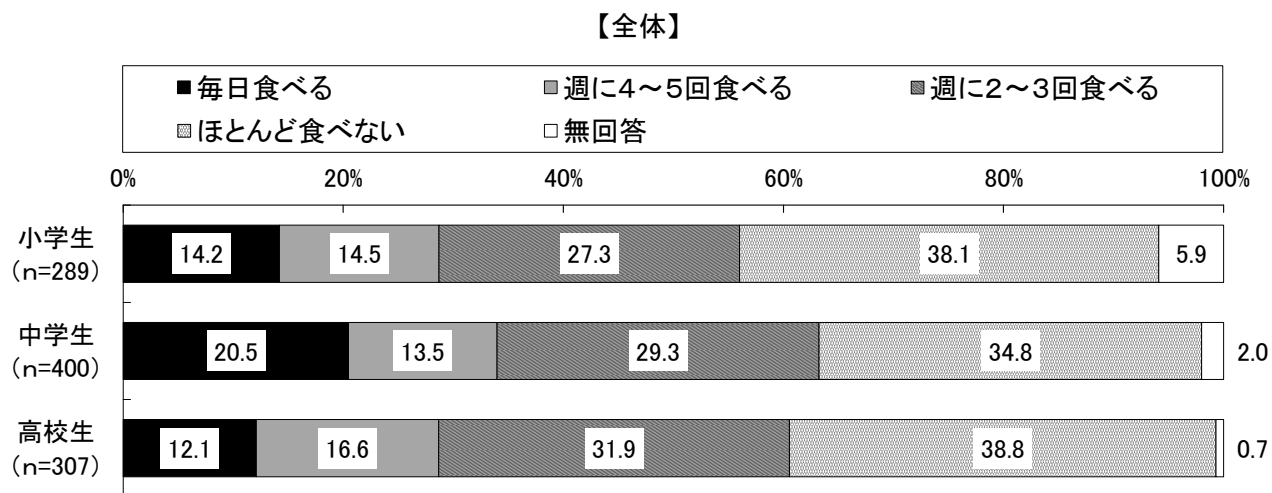


間食の習慣について、中学生では「週に 2~3 回食べる」(37.8%) の割合が、小学生・高校生に比べて高くなっている。

## Ⅱ-4. 食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

### （7）夜食の習慣

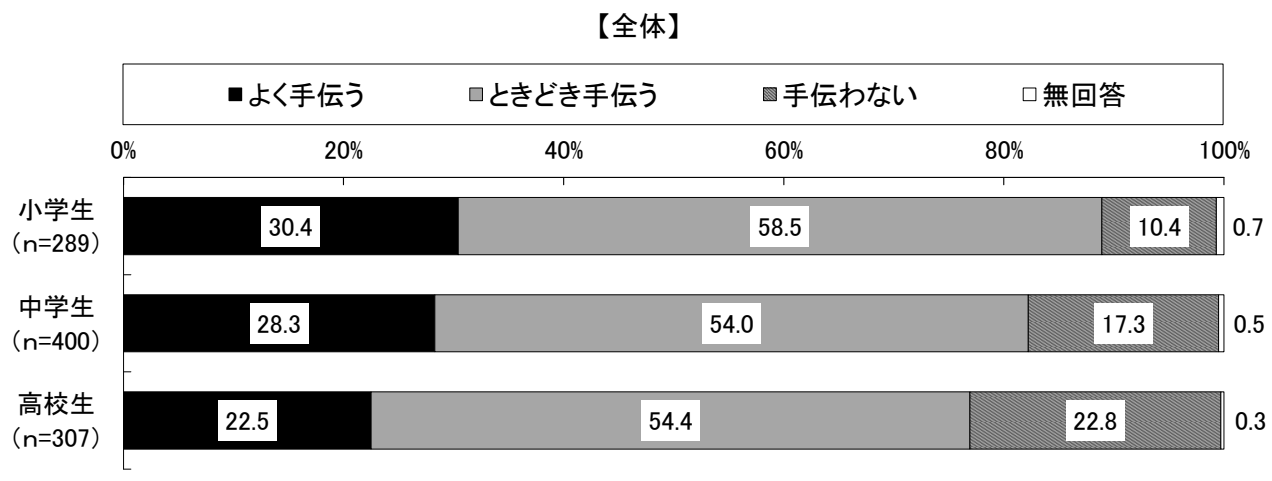
問 あなたは、ふだん夕食を食べて寝るまでの間に何か食べたり飲んだりしますか。



夜食の習慣について、中学生では「毎日食べる」（20.5％）の割合が、小学生・高校生に比べて2割を超えて高くなっている。

### （8）食事の準備や食事づくりの手伝い

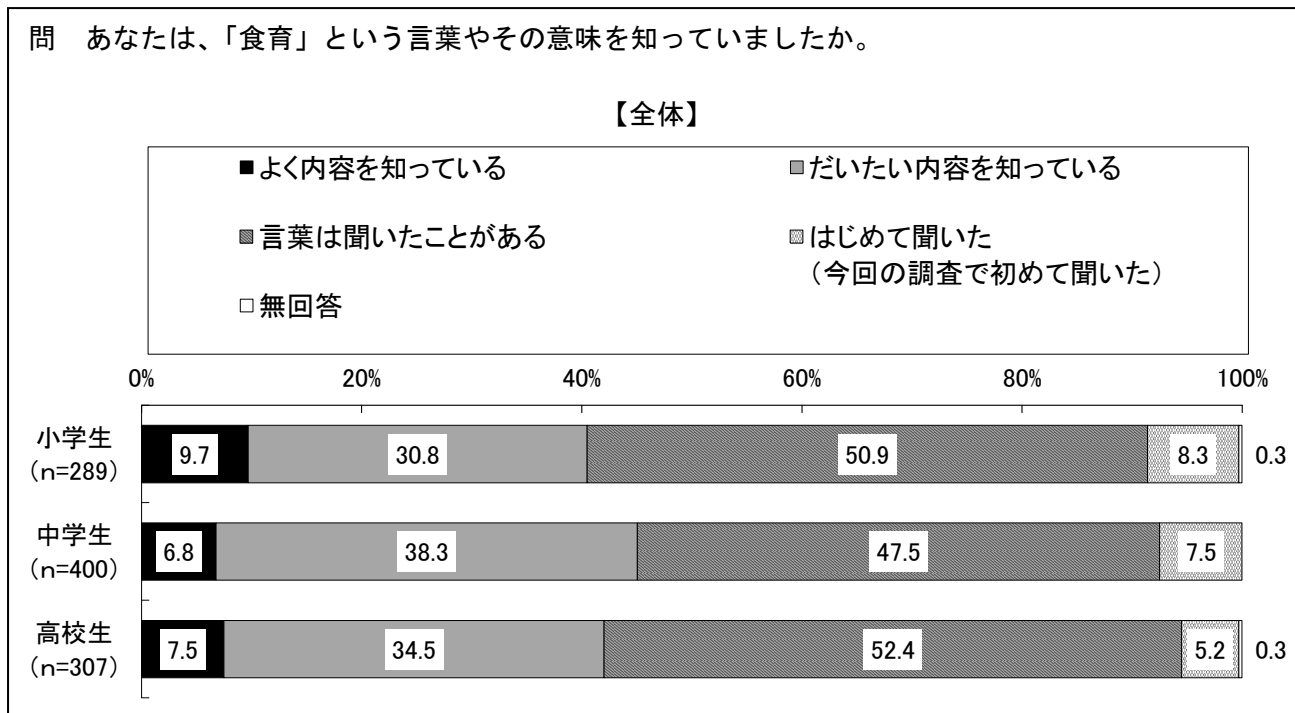
問 あなたは、「食器をならべる」「一緒に料理する」など、食事の準備や食事づくりを手伝っていますか。



食事の準備や食事づくりの手伝いの状況について、「よく手伝う」の割合が、小学生 30.4％・中学生 28.3％・高校生 22.5％と年齢があがるにつれて、減少傾向にある。

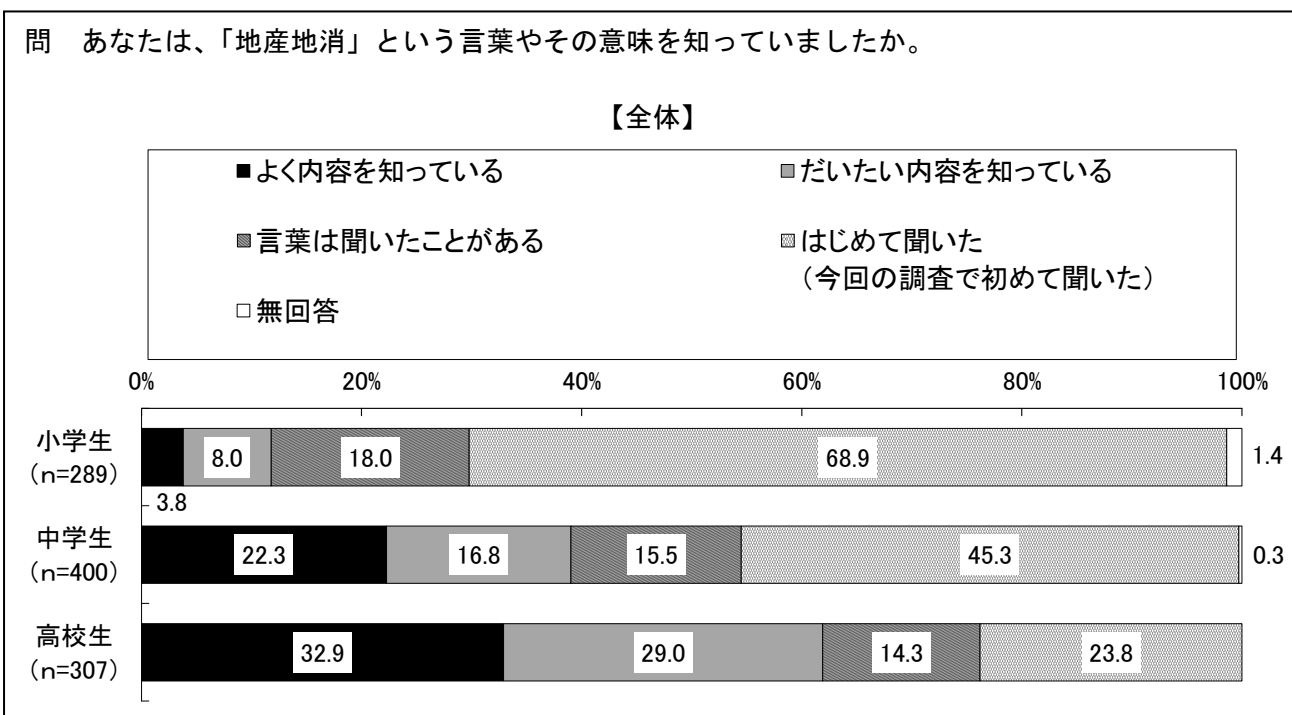
## Ⅱ-4. 食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

### （9）「食育」の認知度



「食育」の認知度について、中学生では「だいたい内容を知っている」(38.3%)の割合が、小学生・高校生と比べてやや高くなっている。

### （10）「地産地消」の認知度

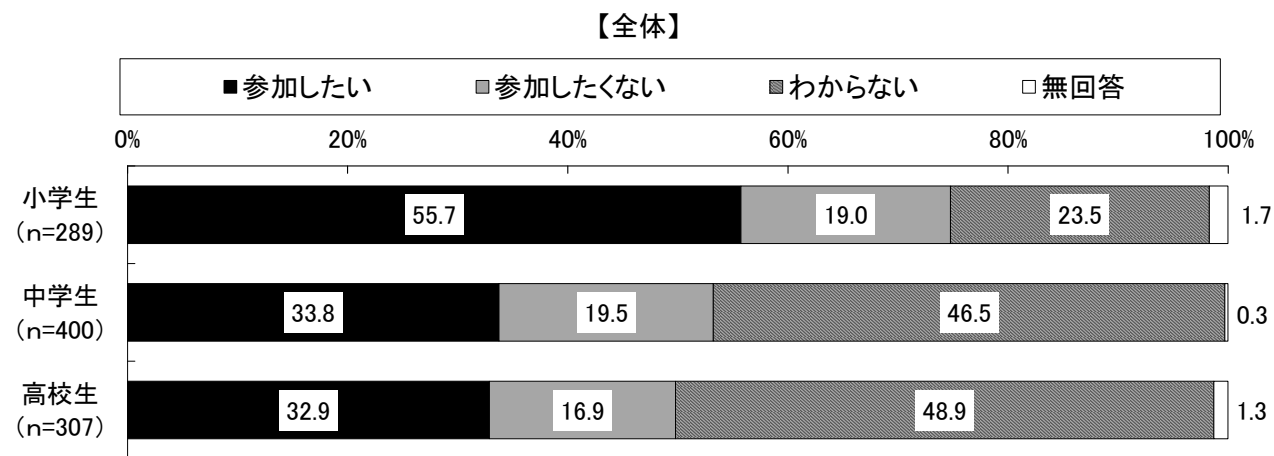


「地産地消」という言葉や意味については、「よく内容を知っている」の割合が、小学生 3.8%・中学生 22.3%・高校生 32.9%で年齢があがるにつれて、増加傾向にある。

## Ⅱ-4. 食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

### （11）農業体験の参加意向

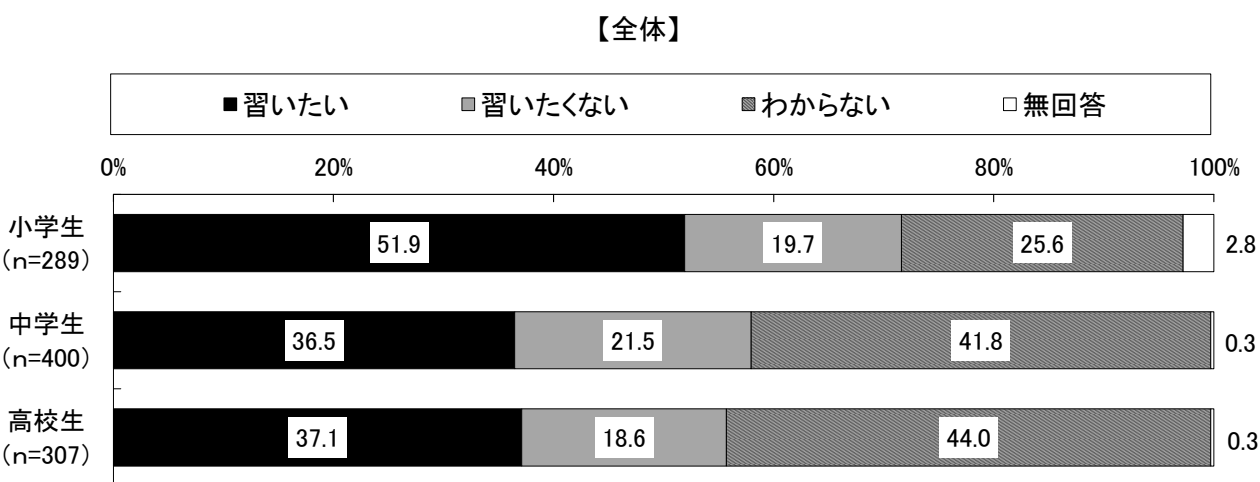
問 あなたは、学校や地域で農業体験を行う機会があれば参加してみたいと思いますか。



農業体験の参加意向では、小学生では「参加したい」(55.7%)の割合が、中学生・高校生と比べて高くなっている。

### （12）郷土料理や伝統料理を習ってみたいか

問 あなたは、学校や地域・家庭で郷土料理や伝統料理を習ってみたいと思いますか。

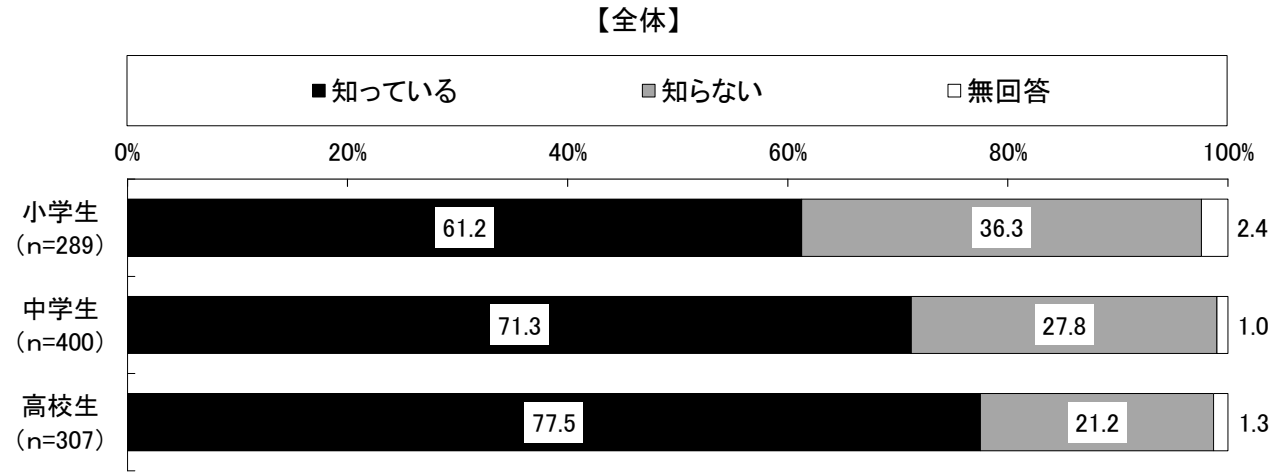


郷土料理や伝統料理を習ってみたいかどうかでは、小学生では「習いたい」(51.9%)の割合が、中学生・高校生と比べて高くなっている。

## Ⅱ-4. 食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

### （13）食物アレルギーの認知度

問 あなたは、食物アレルギーということを知っていますか。



食物アレルギーを「知っている」の割合は、小学生 61.2%・中学生 71.3%・高校生 77.5%で、年齢があがるにつれて、増加傾向にある。

## Ⅱ－４．食に関するアンケート調査（小・中・高比較）

---

---

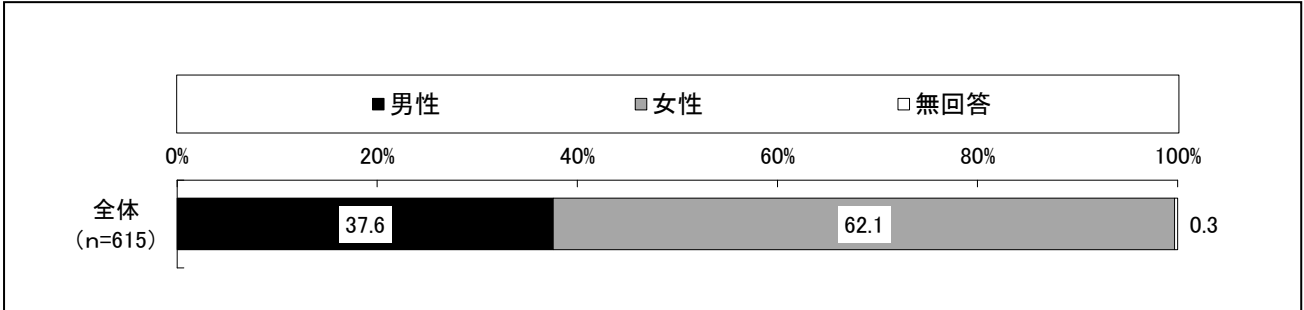
## Ⅱ-5. 食に関するアンケート調査（成人）

---

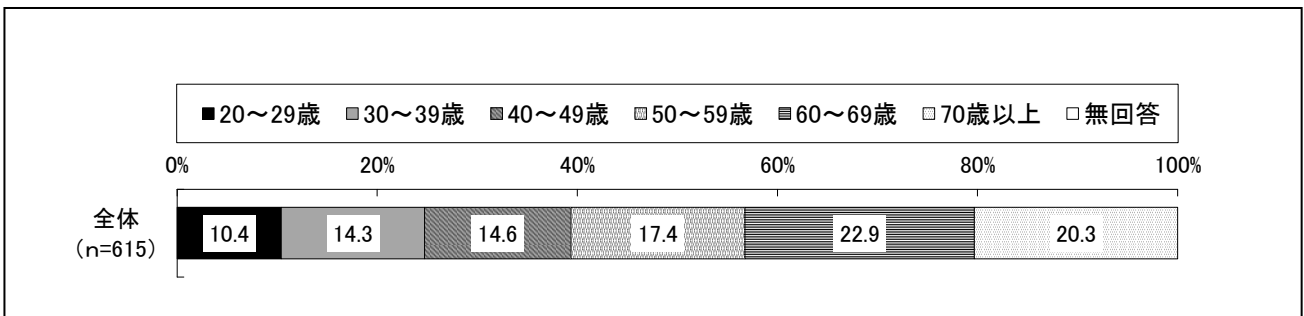
II-5 食育に関するアンケート調査（成人）

1. 本人及び家族の状況

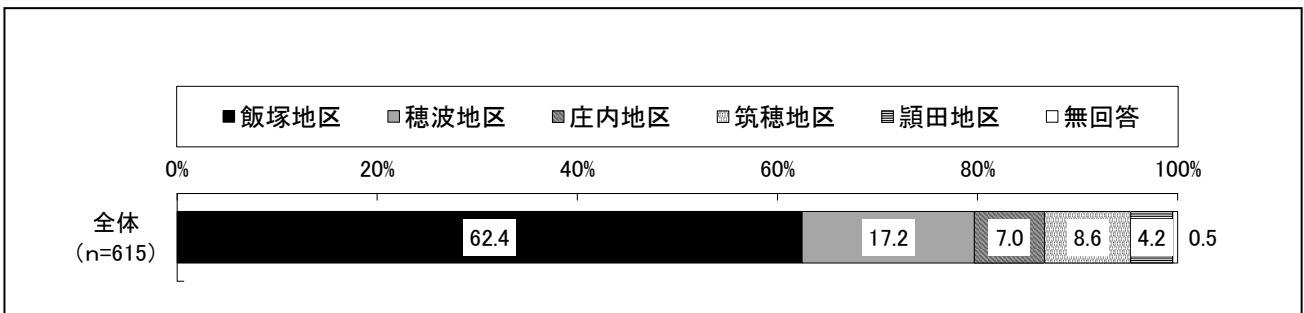
(1) 性別



(2) 年齢



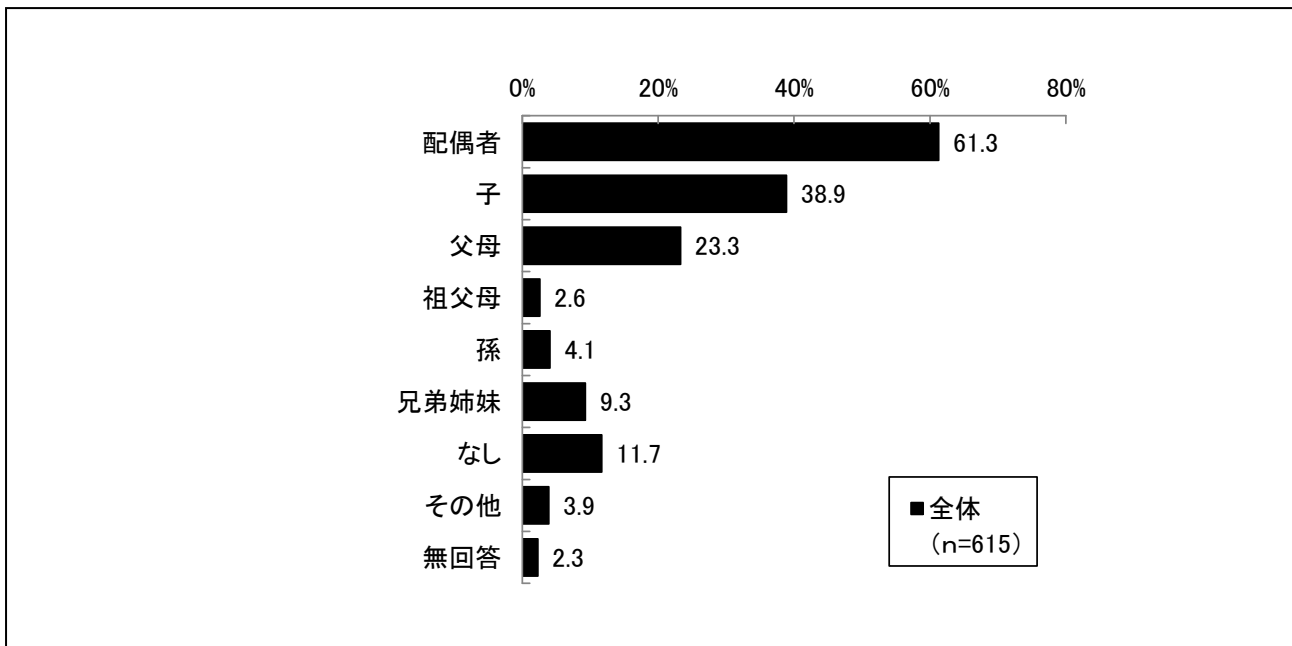
(3) 居住地区



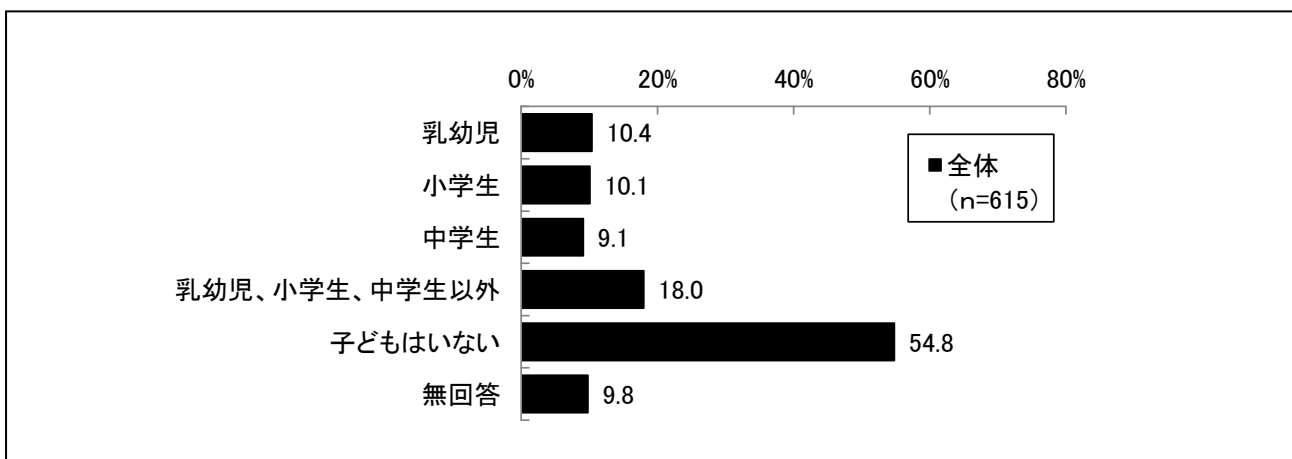


## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

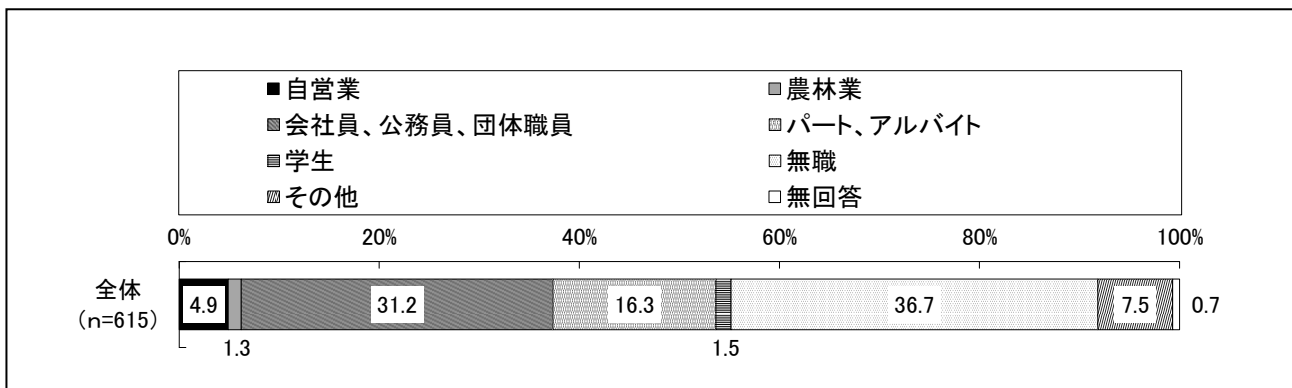
### （4）同居家族



### （5）18歳以下の子どもの有無

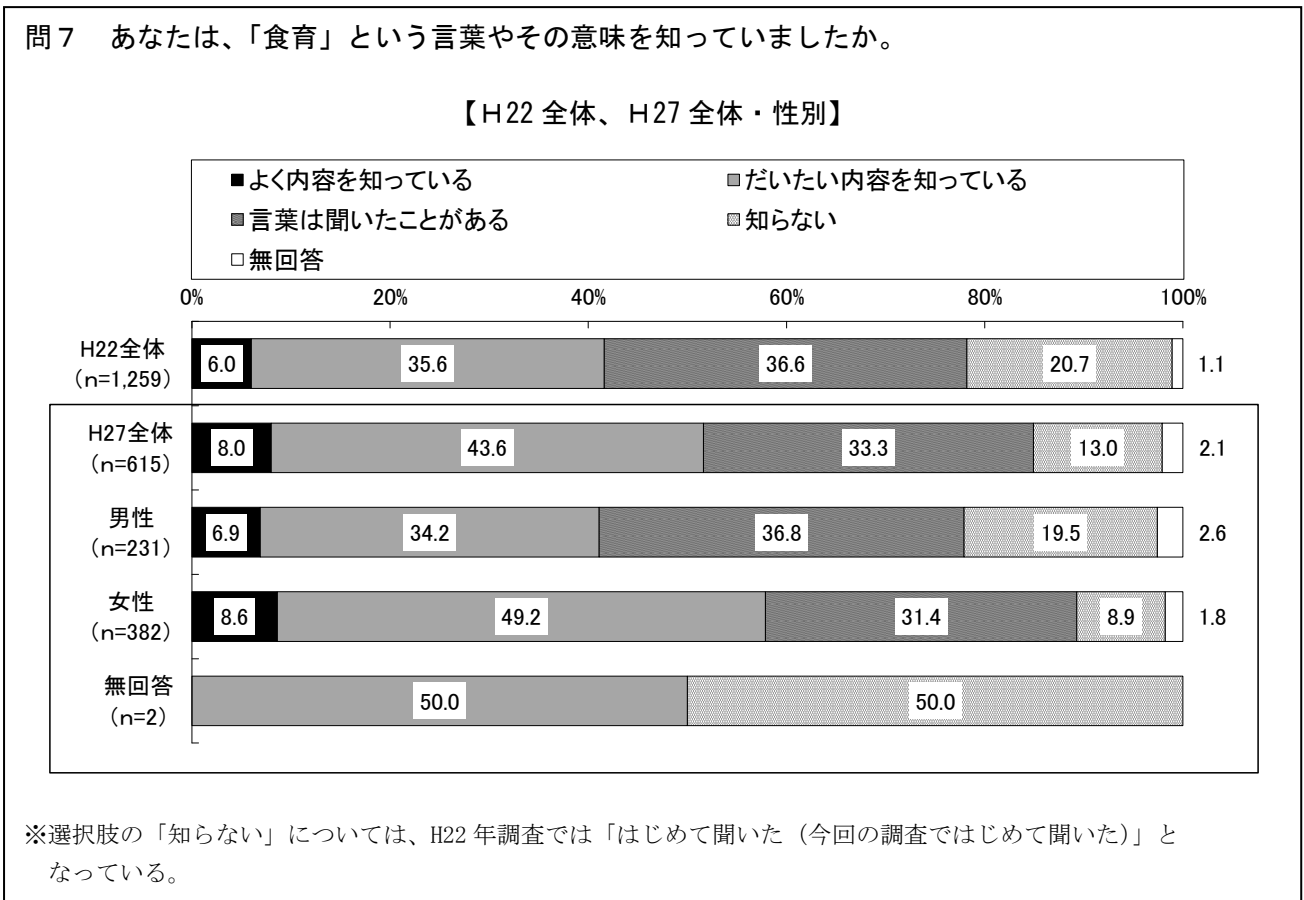


### （6）職業



## 2. 食育について

### （1）「食育」の認知度



#### ○全体

「食育」という言葉や意味については、「だいたい内容を知っている」（43.6%）が最も多く、次いで「言葉は聞いたことがある」（33.3%）となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、「だいたい内容を知っている」の割合が高くなっており、8.0ポイント増加している。一方、「知らない」の割合は7.7ポイント減少している。

#### ○性別

性別にみると、女性では男性に比べて、「だいたい内容を知っている」（49.2%）の割合が高くなっている。

#### ○年齢別

年齢別にみると、70歳以上で「知らない」（24.0%）の割合が高くなっている。

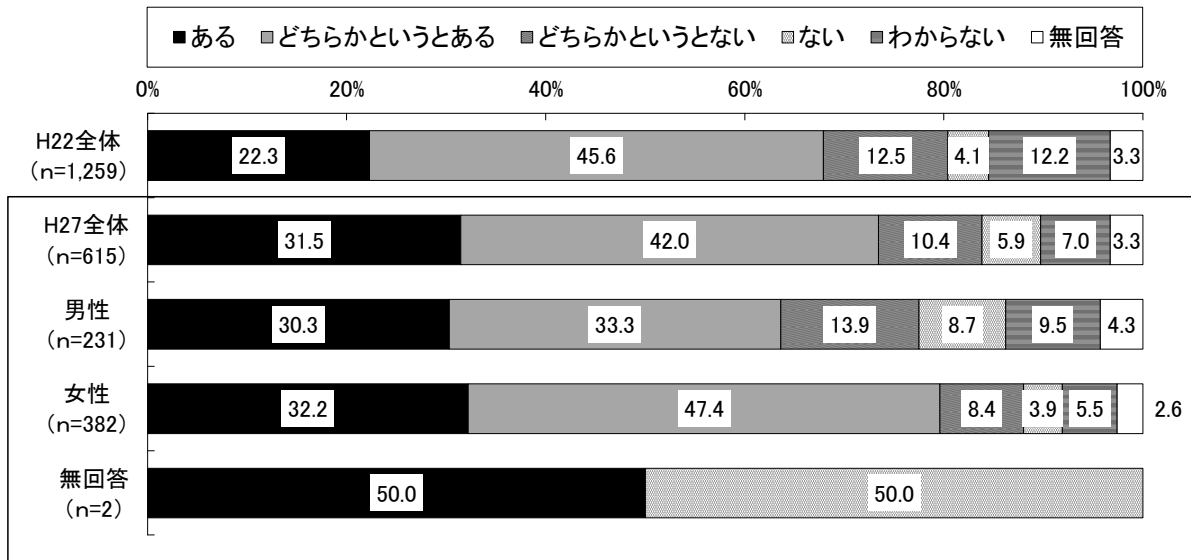


## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （2）「食育」への関心度

問8 あなたは、「食育」に関心がありますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



※選択肢の「ある」については、H22 年調査では「関心がある」、「どちらかというところ」は「どちらかというところと関心がある」、「どちらかというところない」は「どちらかというところと関心がない」、「ない」は「関心がない」となっている。

#### ○全体

「食育」への関心度については、「どちらかというところ」（42.0%）が最も多く、次いで「ある」（31.5%）となっており、これらを合わせると7割（73.5%）の人が「食育」に関心があると回答している。

#### ○過去調査との比較

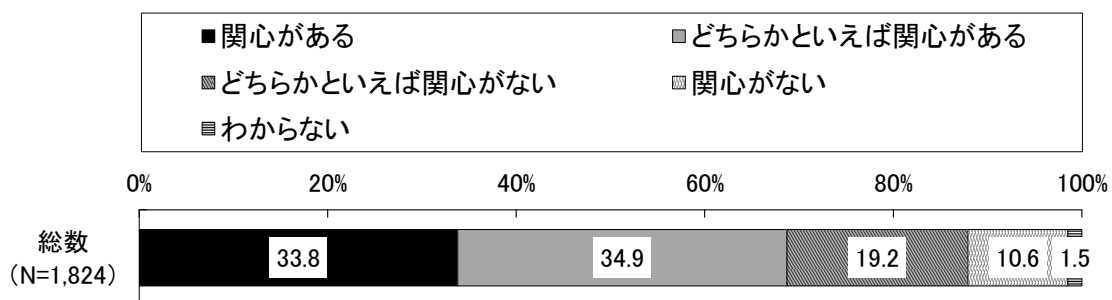
今回調査ではH22年調査に比べて、「ある」の割合が高くなっており、9.2ポイント増加している。

#### ○性別

性別にみると、女性では男性に比べて、「どちらかというところ」（47.4%）の割合が高くなっており、「ある」（32.2%）の割合を合わせると約8割の人が「食育」に関心がある。

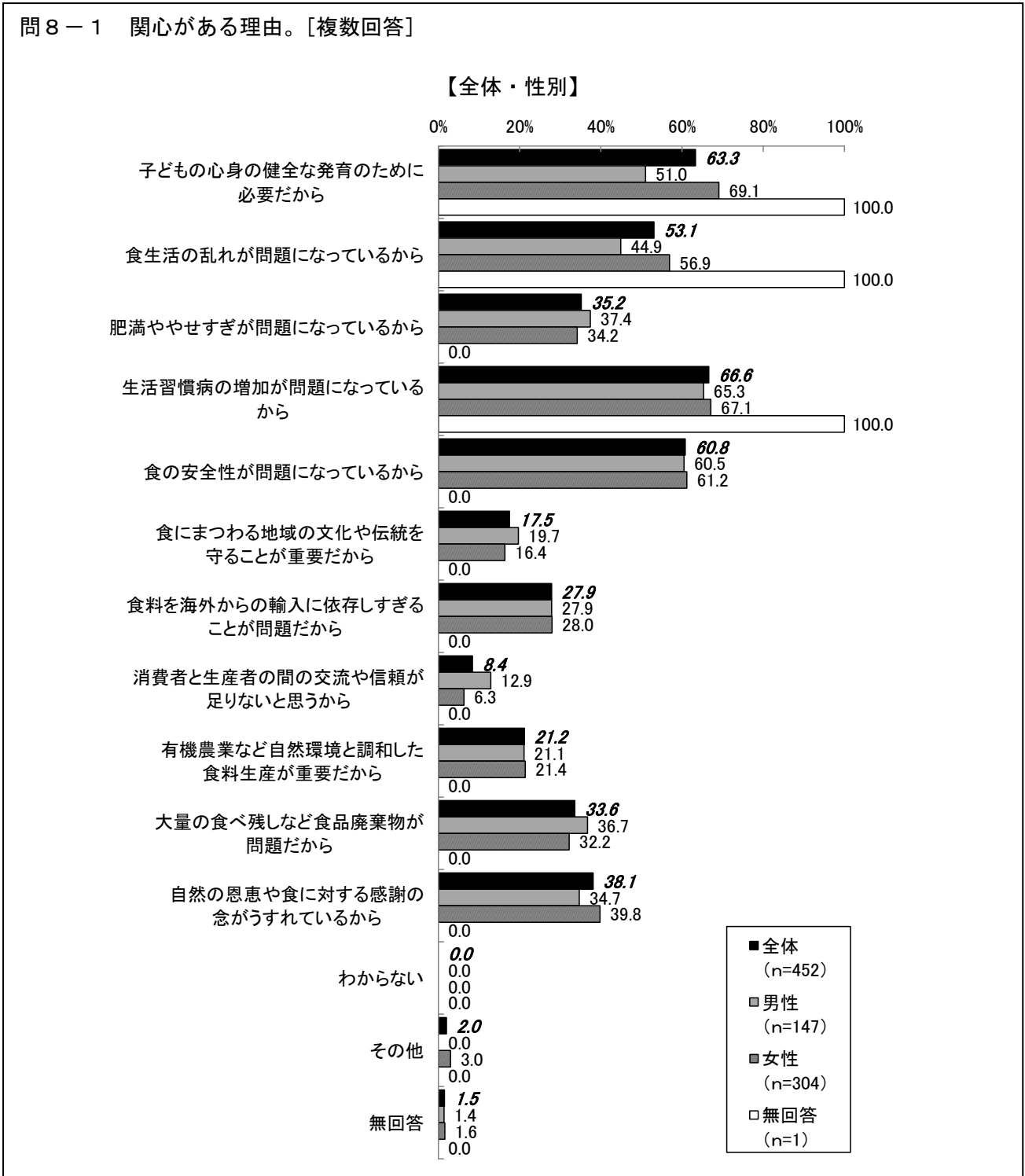
（参考：内閣府 平成26年度「食育に関する意識調査」）

Q2〔回答票3〕あなたは、「食育」に関心がありますか、それとも関心がありませんか。この中から1つ選んでください。



## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （3）「食育」に関心がある理由



#### ○全体

「食育」に関心がある理由は、「生活習慣病の増加が問題になっているから」(66.6%)が最も多く、次いで「子どもの心身の健全な発育のために必要だから」(63.3%)、「食の安全性が問題になっているから」(60.8%)と続いている。

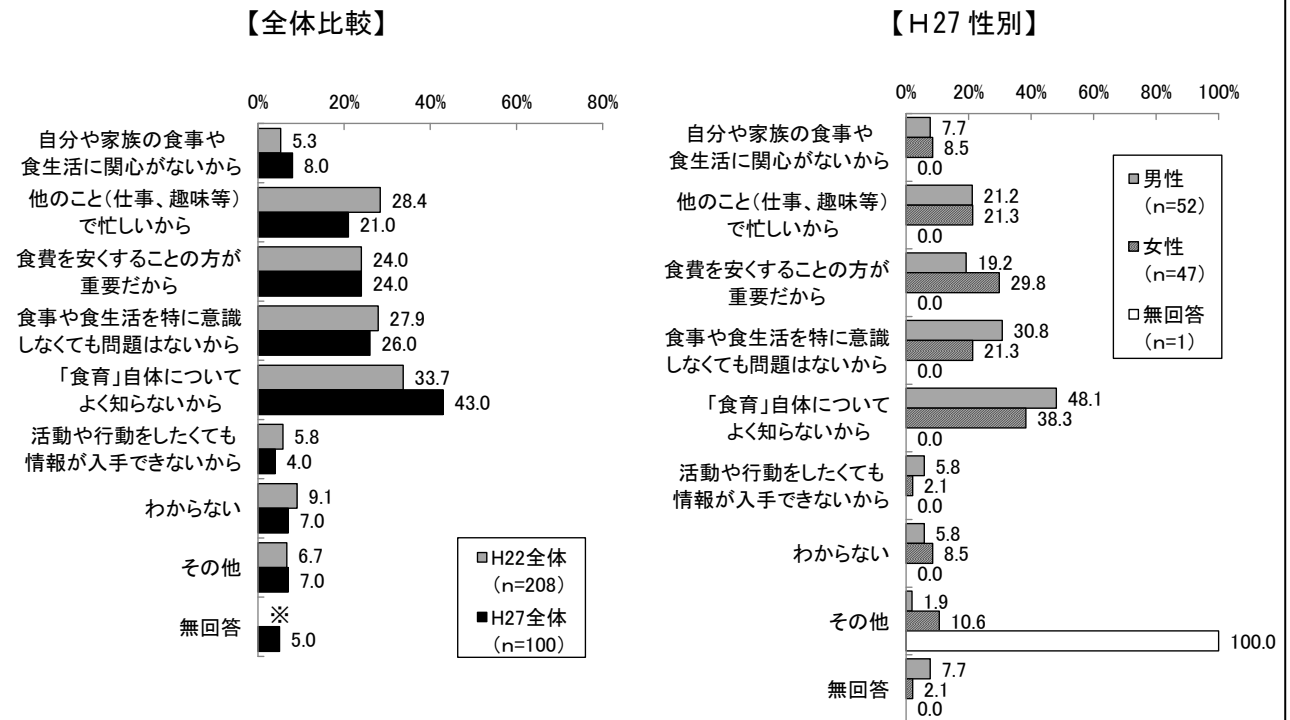
#### ○性別

性別にみると、女性では男性に比べて「子どもの心身の健全な発育のために必要だから」(69.1%)の割合が高くなっている。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （４）「食育」に関心がない理由

問 8-2 関心がない理由。[複数回答]



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

「食育」に関心がない理由は、「「食育」自体についてよく知らないから」(43.0%)が最も多く、次いで「食事や食生活を特に意識しなくても問題はないから」(26.0%)、「食費を安くすることの方が重要だから」(24.0%)、「他のこと(仕事、趣味等)で忙しいから」(21.0%)と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「「食育」自体についてよく知らないから」の割合が高くなっており、9.3ポイント増加している。一方、「他のこと(仕事、趣味等)で忙しいから」の割合は7.4ポイント減少している。

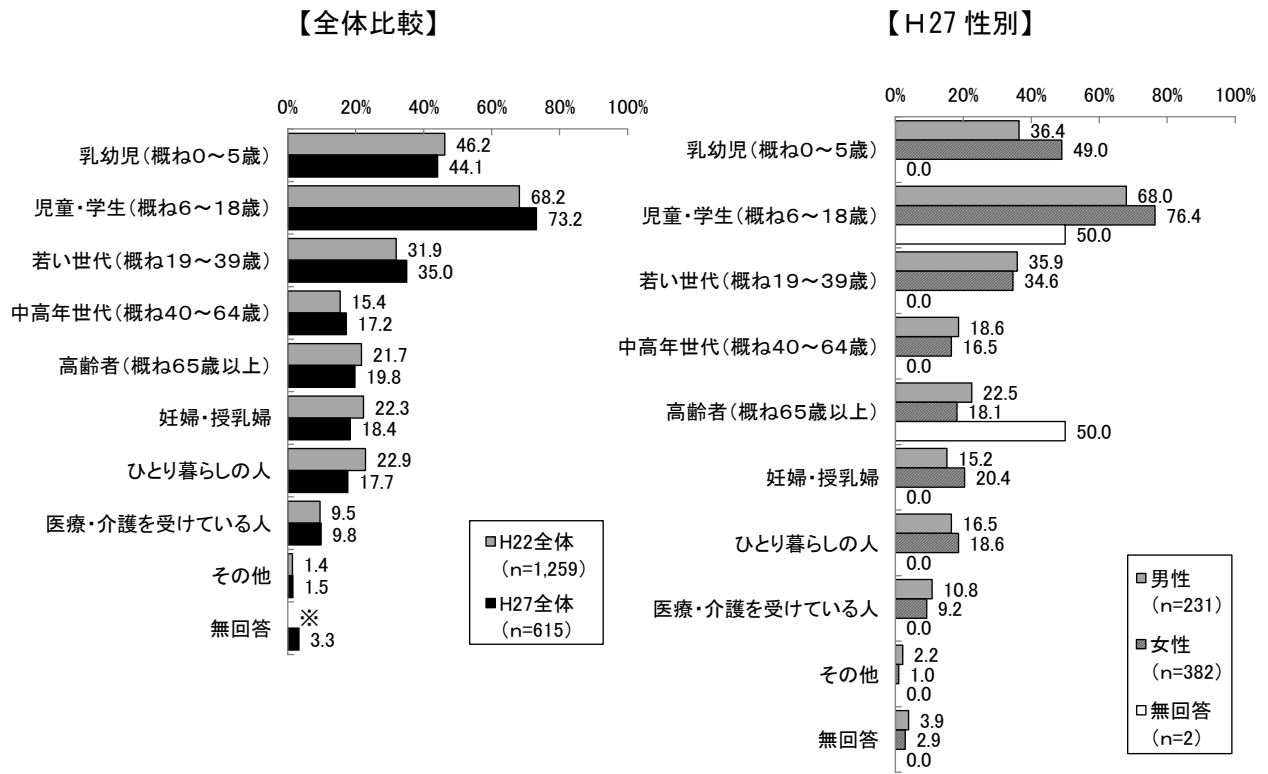
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （5）「食育」をすすめる上で大切だと思う対象者

問9 あなたは、「食育」をすすめる上で、どのような対象者について取り組むことが大切だと思いますか。特に大切だと思う対象者を選んでください。〔複数回答〕



※H22年全体の無回答は数値不明。

※選択肢の「児童・学生（概ね6～18歳）」については、H22年調査では「小・中・高校生（おおむね6～18歳）」となっている。

#### ○全体

「食育」をすすめる上で大切だと思う対象者については、「児童・学生（概ね6～18歳）」（73.2%）が最も多く、次いで「乳幼児（概ね0～5歳）」（44.1%）、「若い世代（概ね19～39歳）」（35.0%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「児童・学生（概ね6～18歳）」の割合が高くなっており、5.0ポイント増加している。一方、「ひとり暮らしの人」の割合は5.2ポイント減少している。

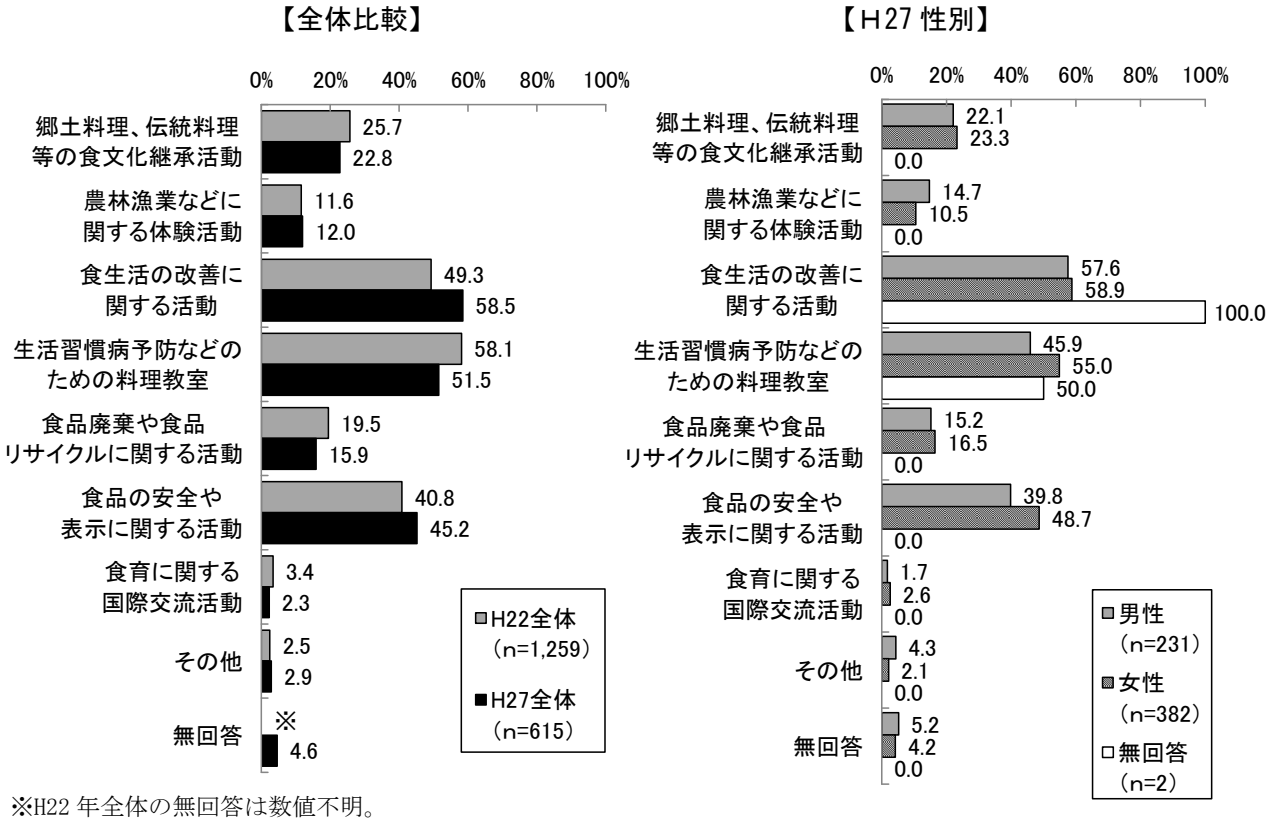
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （6）「食育」の取り組みで関心があるもの

問10 あなたが「食育」の取り組みとして実践するとしたら何に関心がありますか。[複数回答]



#### ○全体

「食育」の取り組みで関心があるものは、「食生活の改善に関する活動」（58.5%）が最も多く、次いで「生活習慣病予防などのための料理教室」（51.5%）、「食品の安全や表示に関する活動」（45.2%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査では H22 年調査に比べて、「食生活の改善に関する活動」の割合が高くなっており、9.2ポイント増加している。

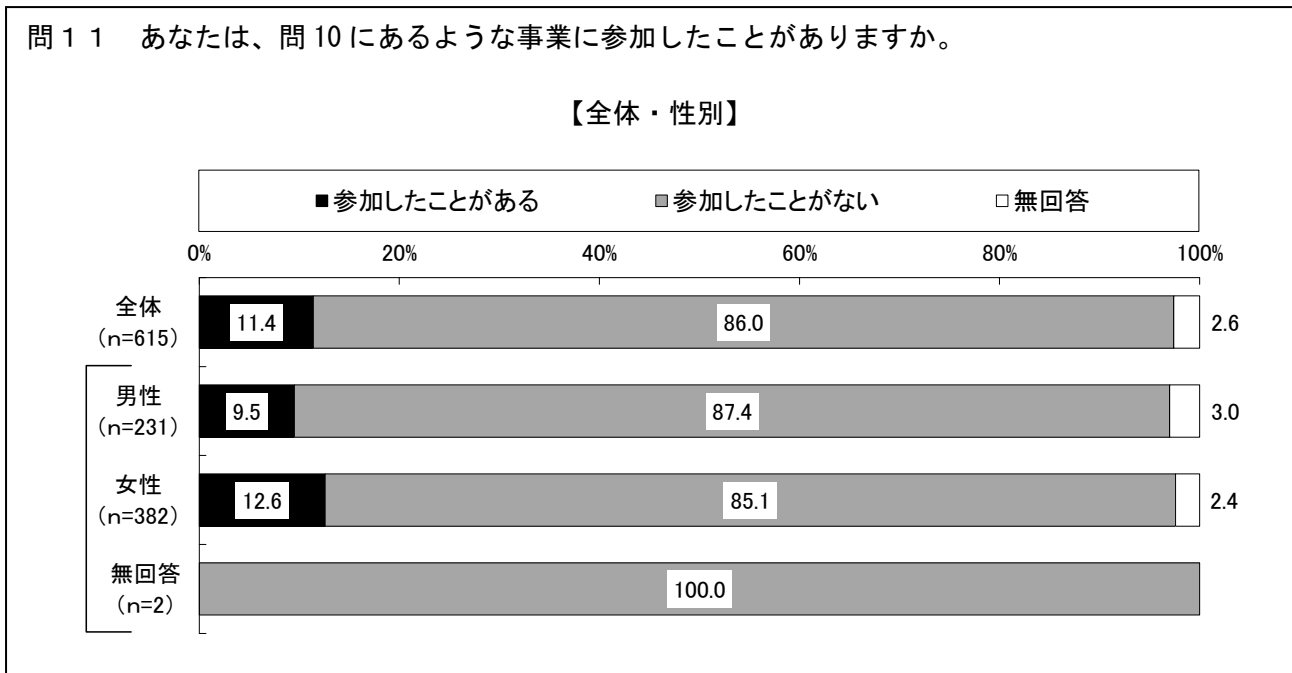
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。



## Ⅱ－5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （7）「食育」の取り組み事業への参加状況



#### ○全体

「食育」の取り組み事業への参加状況は、「参加したことがない」人が 86.0%を占めており、「参加したことがある」人は 11.4%となっている。

#### ○性別

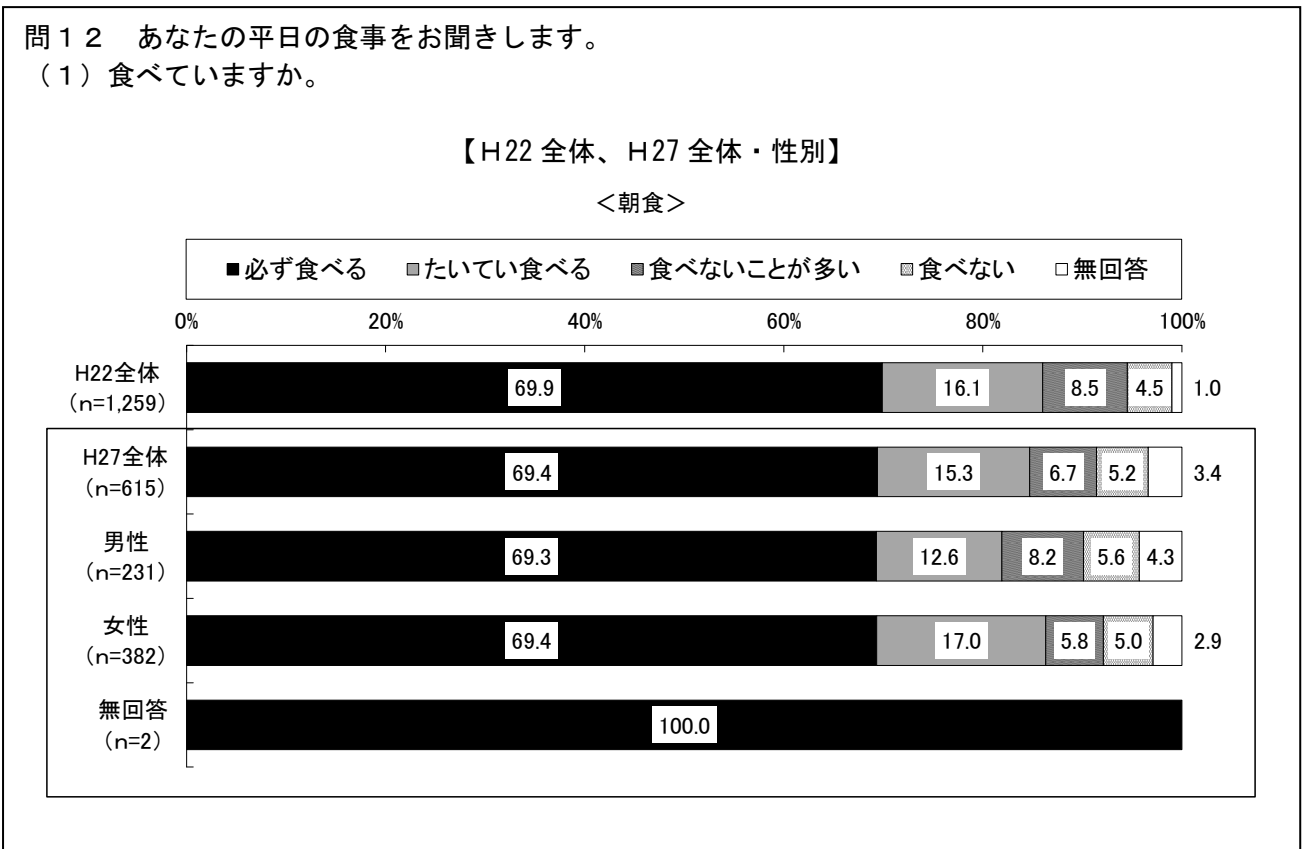
性別にみても、大きな差異はみられない。

3. 食生活について

(1) 朝食の習慣

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

(1) 食べていますか。



○全体

朝食については、「必ず食べる」が69.4%を占めており、7割の人が食べている。一方、「食べない」人は5.2%となっている。

○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

○年齢別

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「必ず食べる」の割合が高くなっている。

## Ⅱ－5. 食育に関するアンケート調査（成人）

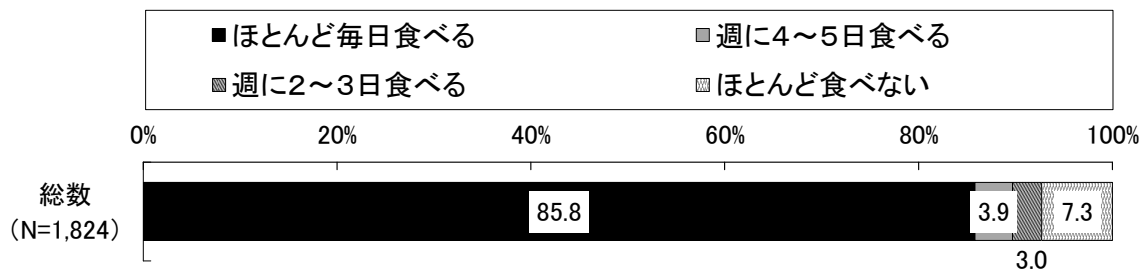
【年齢別 朝食の習慣】

	調査数	問1 2 (1) 朝食の習慣					
		必ず食べる	たいてい食べる	食べないことが多い	食べない	無回答	
全体	615 100.0	427 69.4	94 15.3	41 6.7	32 5.2	21 3.4	
年齢別	20～29歳	64 100.0	27 42.2	23 35.9	7 10.9	6 9.4	1 1.6
	30～39歳	88 100.0	49 55.7	20 22.7	7 8.0	11 12.5	1 1.1
	40～49歳	90 100.0	60 66.7	13 14.4	13 14.4	2 2.2	2 2.2
	50～59歳	107 100.0	74 69.2	18 16.8	7 6.5	7 6.5	1 0.9
	60～69歳	141 100.0	114 80.9	13 9.2	5 3.5	3 2.1	6 4.3
	70歳以上	125 100.0	103 82.4	7 5.6	2 1.6	3 2.4	10 8.0
	無回答	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-

単位：上段＝実数、下段＝%

（参考：内閣府 平成26年度「食育に関する意識調査」）

Q6 [回答票10] あなたはふだん朝食を食べますか。この中から1つ選んでください。



## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

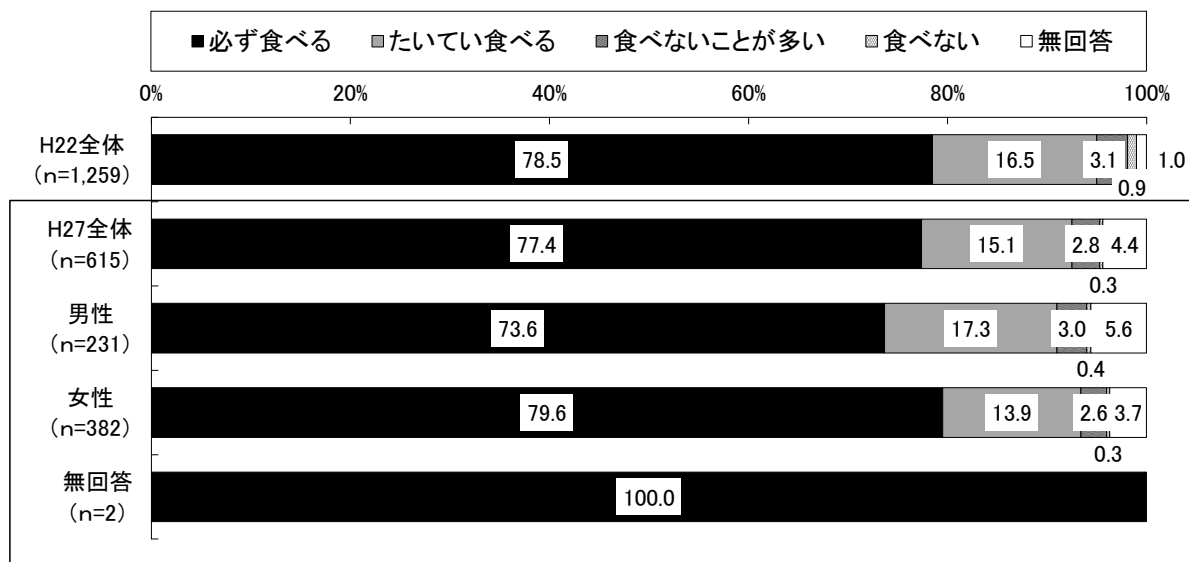
### （2）昼食の習慣

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

（1）食べていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】

<昼食>



#### ○全体

昼食については、「必ず食べる」が77.4%を占めており、7割以上の方が食べている。一方、「食べない」人は0.3%となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

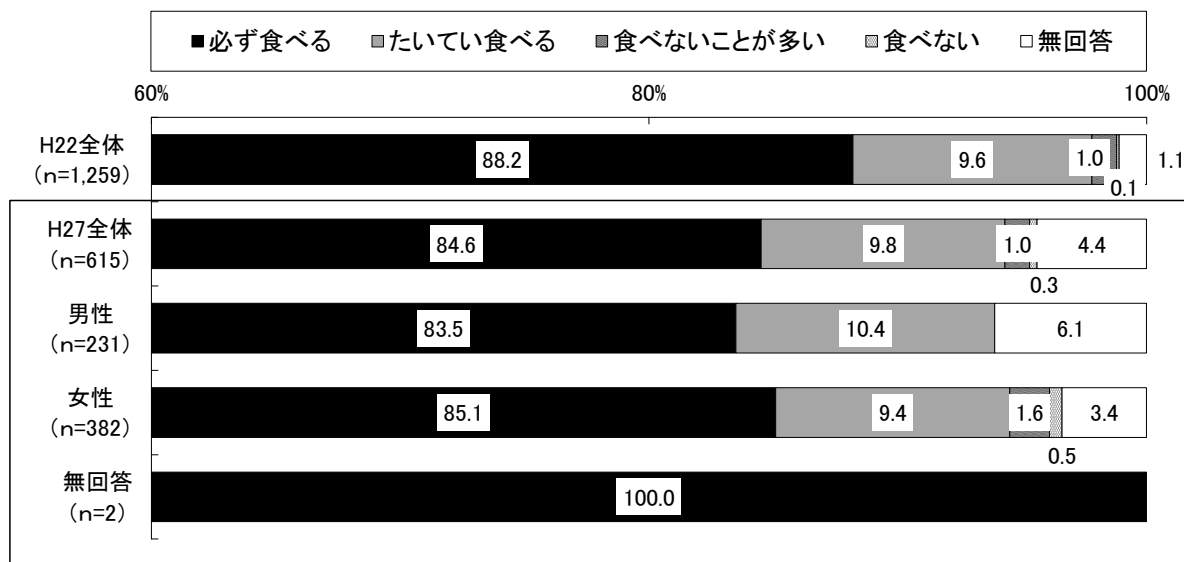
### （3）夕食の習慣

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

（1）食べていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】

<夕食>



#### ○全体

夕食については、「必ず食べる」が84.6%を占めており、8割以上の方が食べている。一方、「食べない」人は0.3%となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

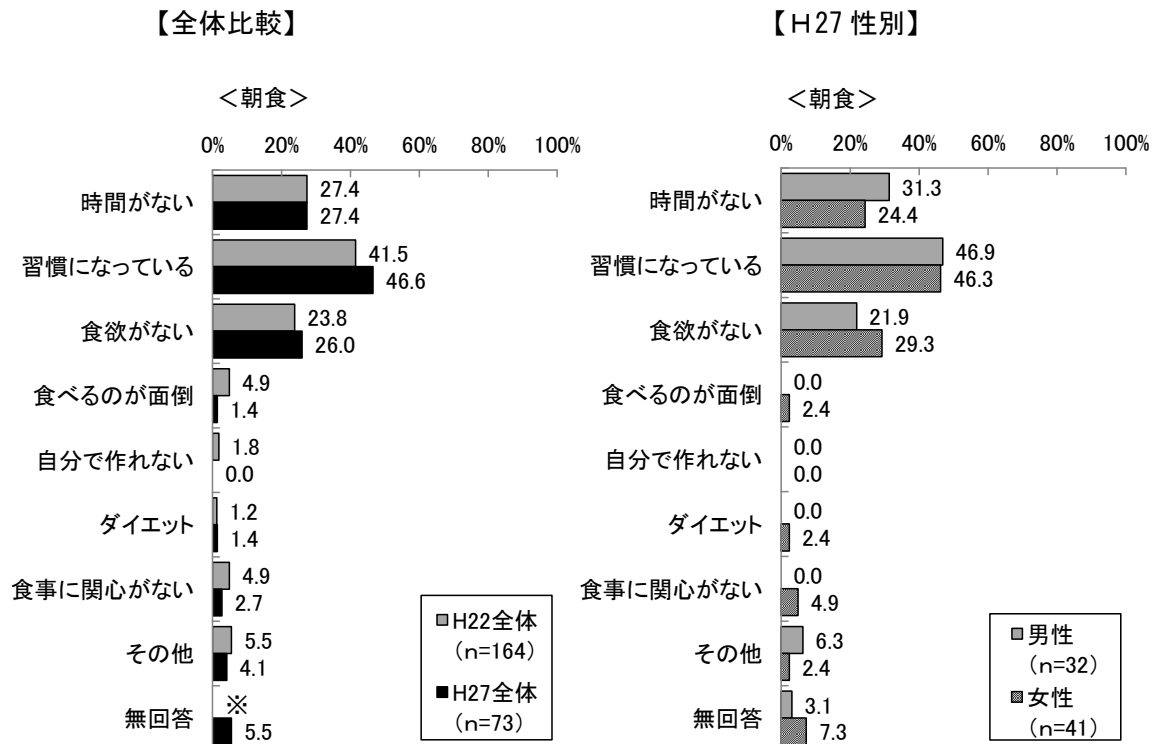
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （４）朝食を食べない理由

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

（１）-１ 朝食を食べない理由はなんですか。〔複数回答〕



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

朝食を食べない理由は、「習慣になっている」(46.6%)が最も多く、次いで「時間がない」(27.4%)、「食欲がない」(26.0%)と続いており、これらが上位を占めている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査と同様の傾向がみられるが、H22年調査に比べると「習慣になっている」の割合が5.1ポイント増加している。

#### ○性別

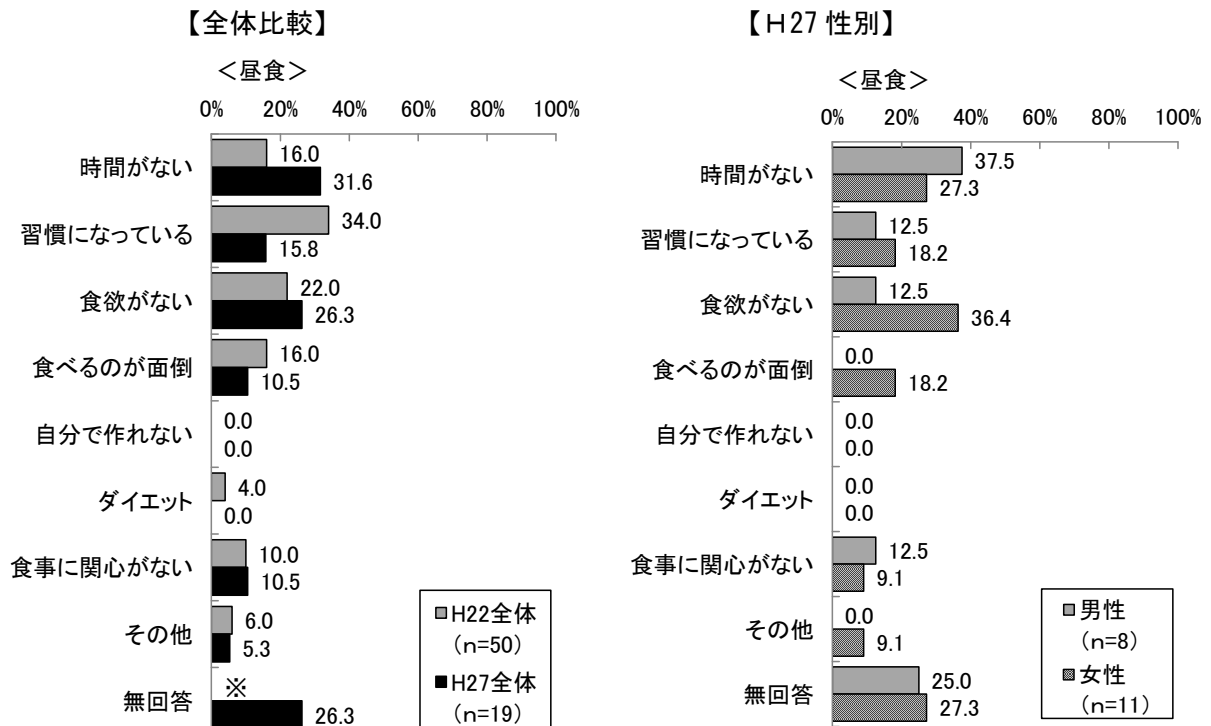
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （5）昼食を食べない理由

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

（1）-1 食事を食べない理由はなんですか。[複数回答]



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

昼食を食べない理由は、「時間がない」(31.6%)が最も多く、次いで「食欲がない」(26.3%)、「習慣になっている」(15.8%)と続いており、これらが上位を占めている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「習慣になっている」の割合が低くなっており、18.2ポイント減少している。一方、「時間がない」の割合は高くなっており、15.6ポイント増加している。

#### ○性別

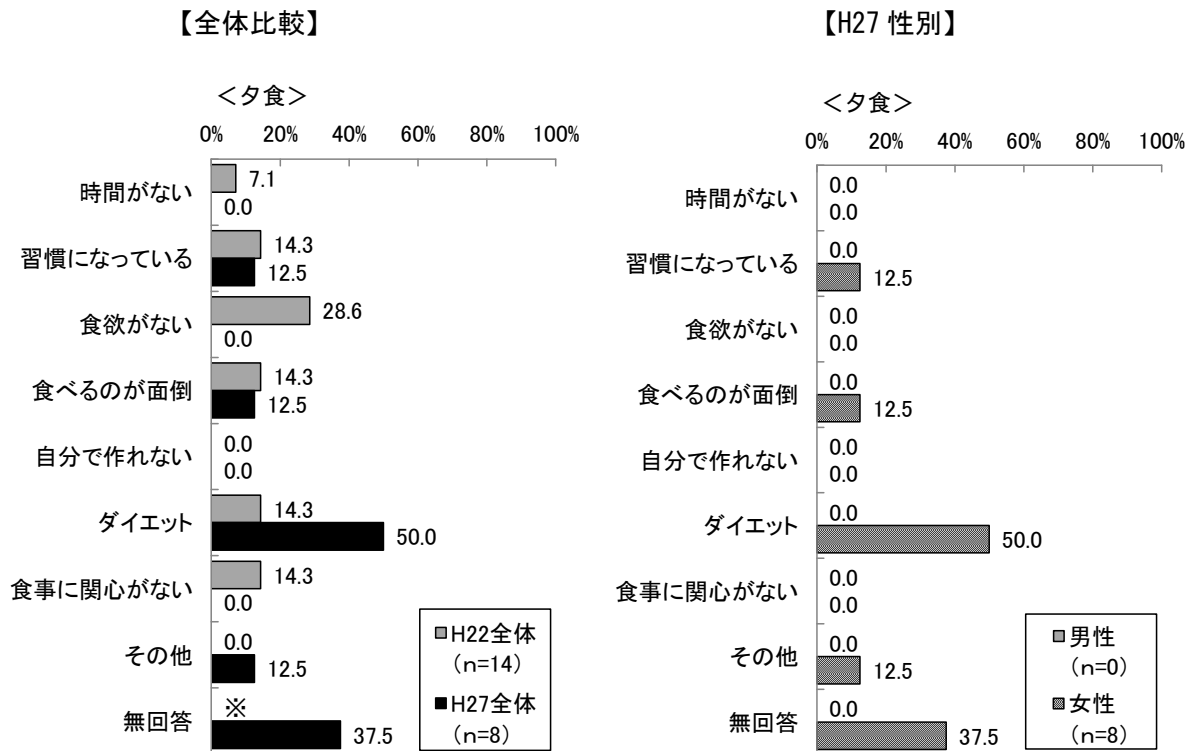
母数が少ないので、傾向をみる程度にとどめるが、性別にみると、女性では男性に比べて、「食欲がない」「食べるのが面倒」等の割合が高くなっている。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （6）夕食を食べない理由

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

（1）-1 食事を食べない理由はなんですか。[複数回答]



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

夕食を食べない理由は、「ダイエット」(50.0%)が最も多くなっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「ダイエット」の割合が高くなっており、35.7ポイント増加している。

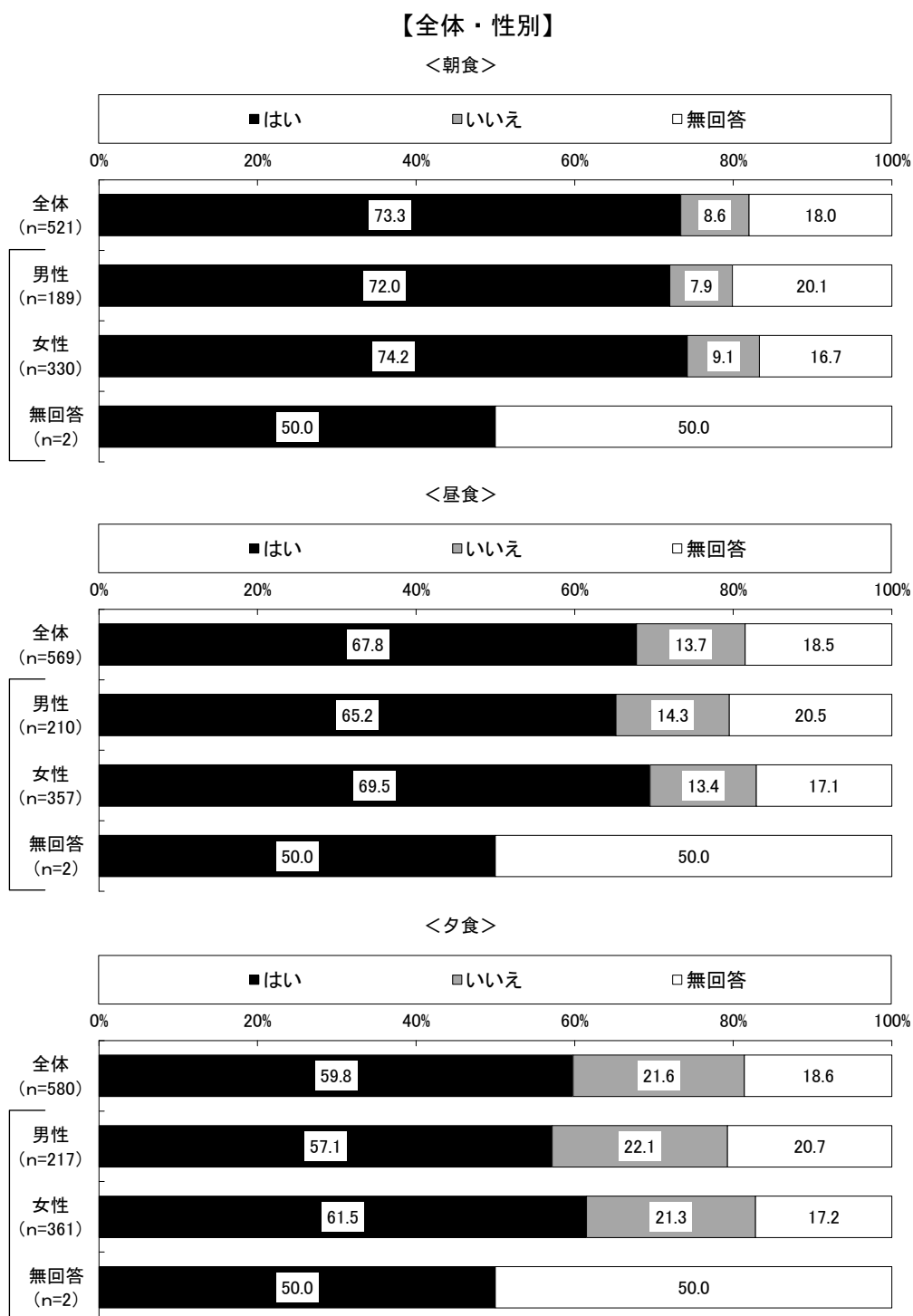


## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （7）食事の時刻は一定か

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

（2）食事の時刻は一定ですか。



#### ○全体

食事の時刻が一定かという質問に、朝食・昼食・夕食とも「はい」が最も多くなっている。

#### ○性別

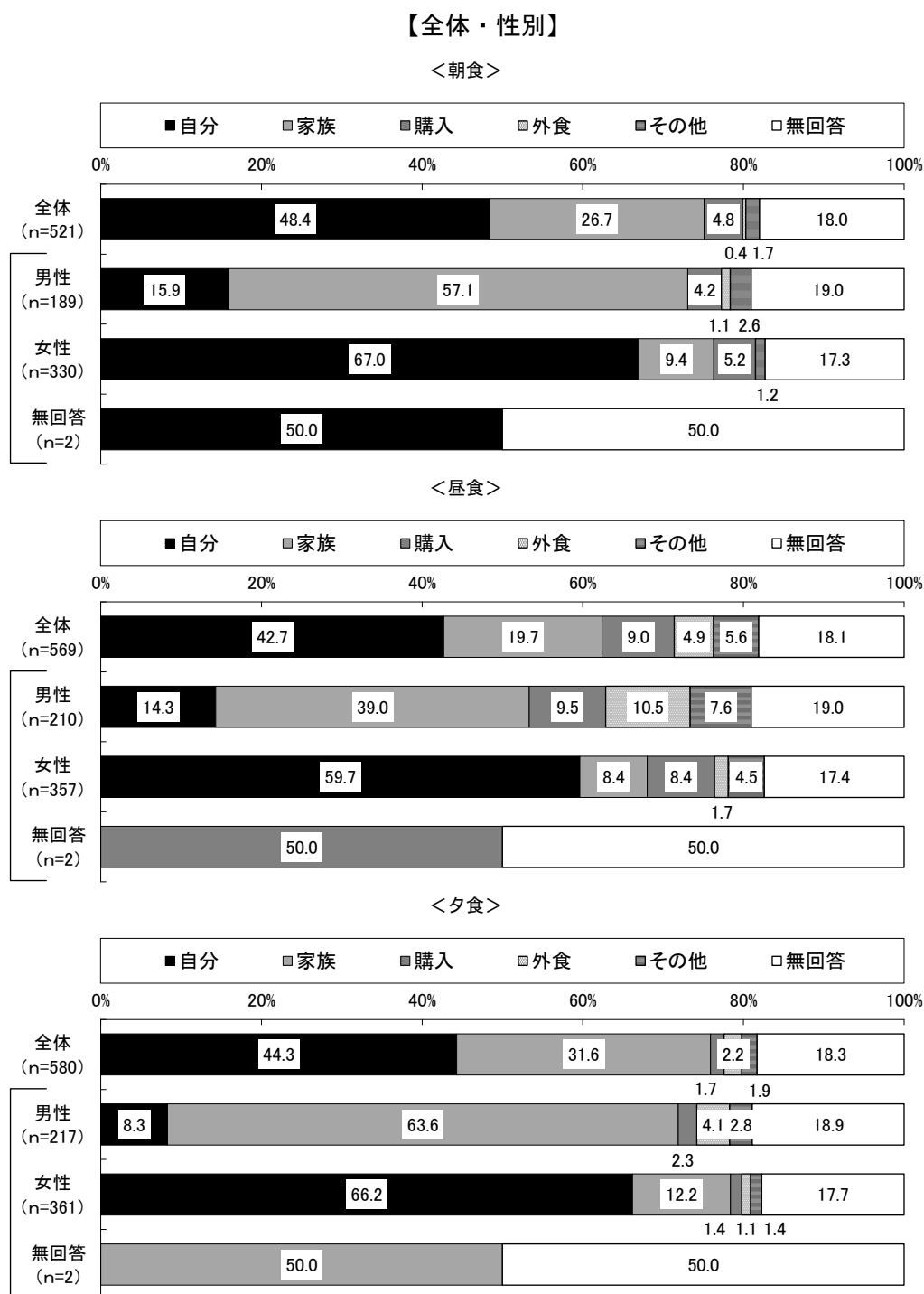
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （8）食事を作る人

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

（3）誰が作りますか。



#### ○全体

食事を作る人は、朝食・昼食・夕食とも「自分」が最も多く、次いで「家族」となっている。

#### ○性別

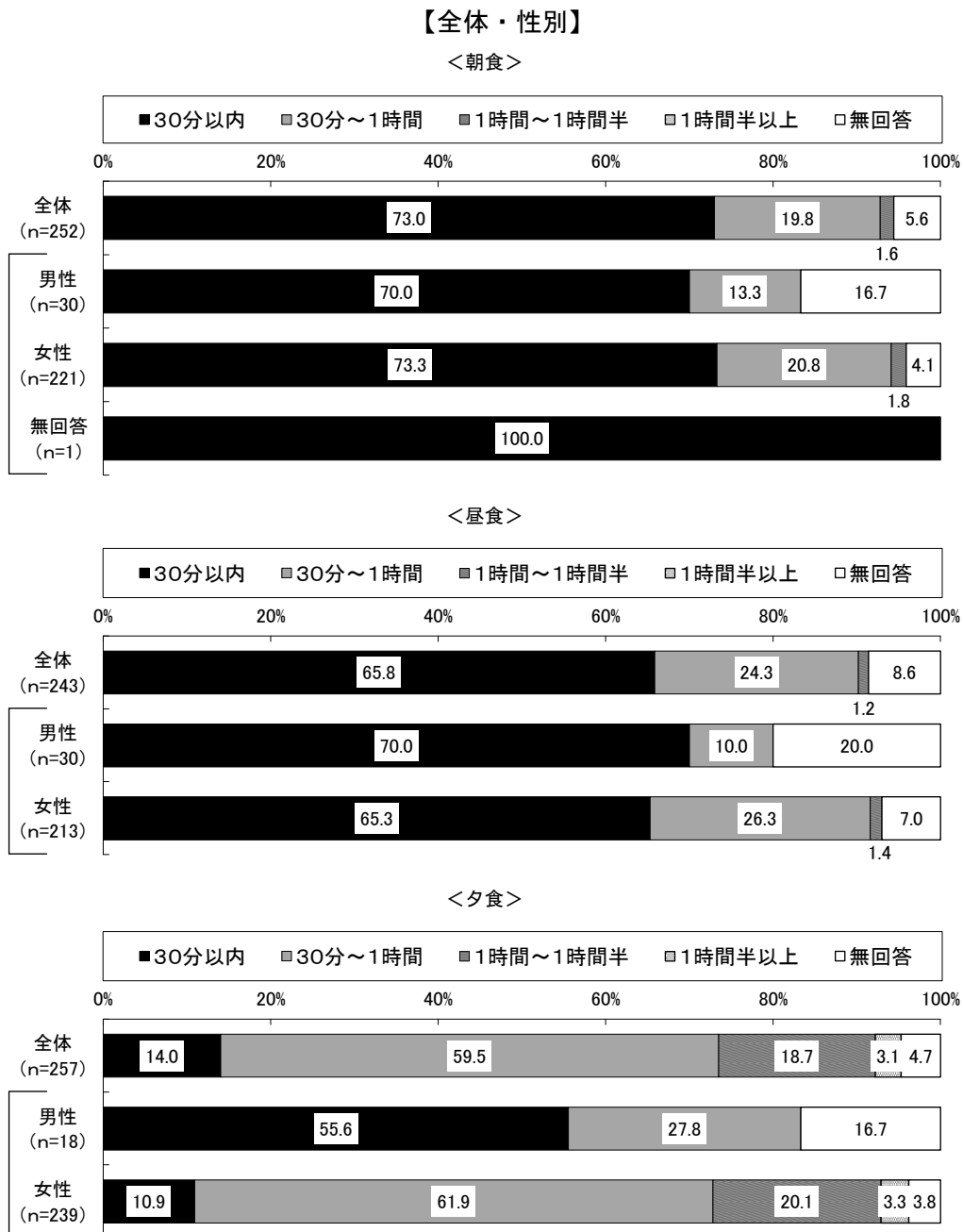
性別にみると、男性では「家族」の割合が高く、女性では「自分」の割合が高くなっている。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （9）食事の準備時間

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

（3）-1 食事の準備時間はどれくらいですか。



#### ○全体

食事の準備時間は、朝食・昼食とも「30分以内」が最も多く、夕食については、「30分~1時間」の割合が最も多くなっている。

#### ○性別

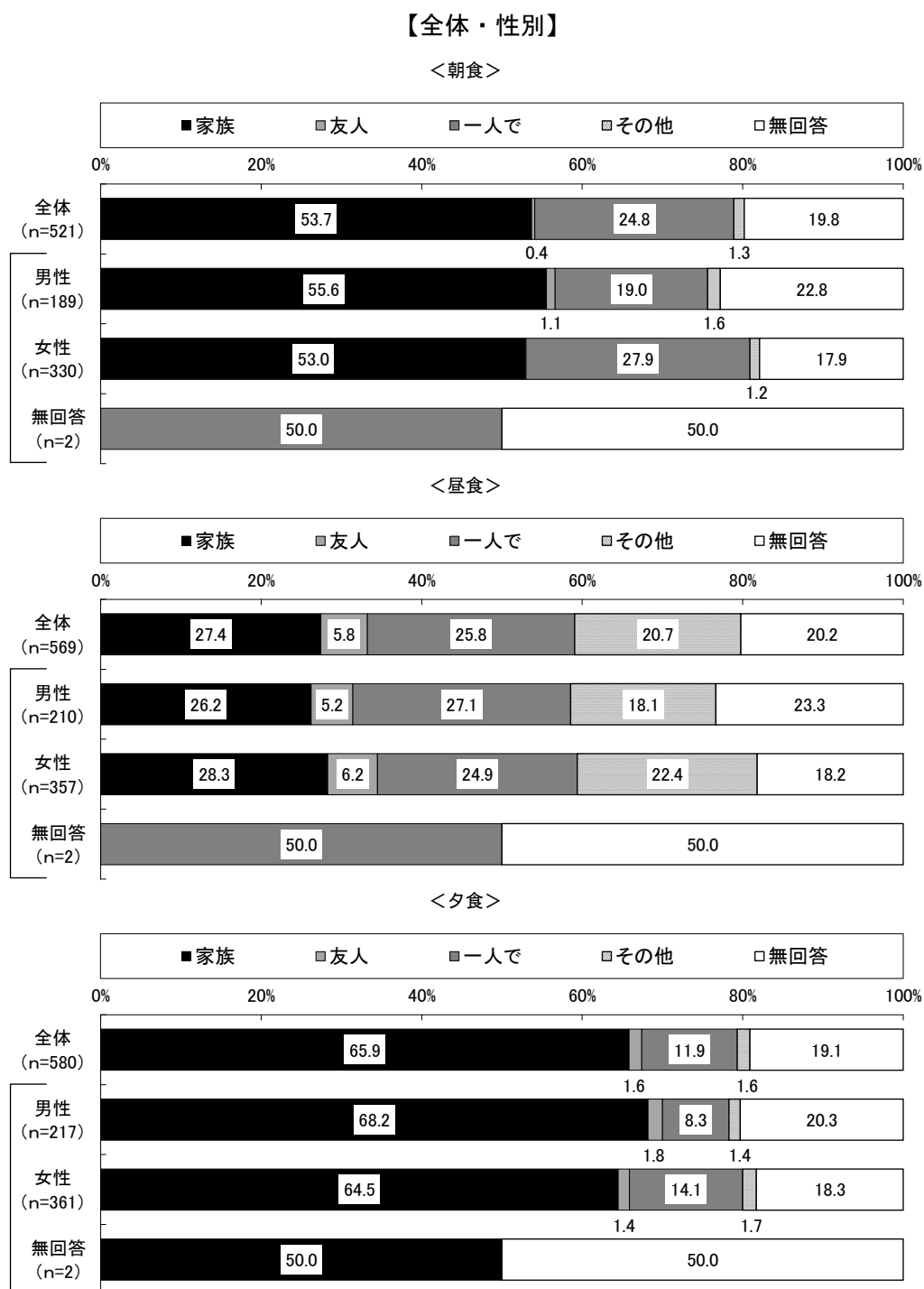
性別にみると、朝食・昼食については、大きな差異はみられない。しかしながら、夕食については、男性では「30分以内」（55.6%）の割合が高くなっているが、女性では「30分~1時間以内」（61.9%）の割合が高くなっている。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （10）食事を一緒にとる人

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

（4）誰と食べますか。



#### ○全体

食事を一緒にとる人は、朝食・昼食・夕食とも「家族」が最も多く、次いで「一人で」となっている。

#### ○性別

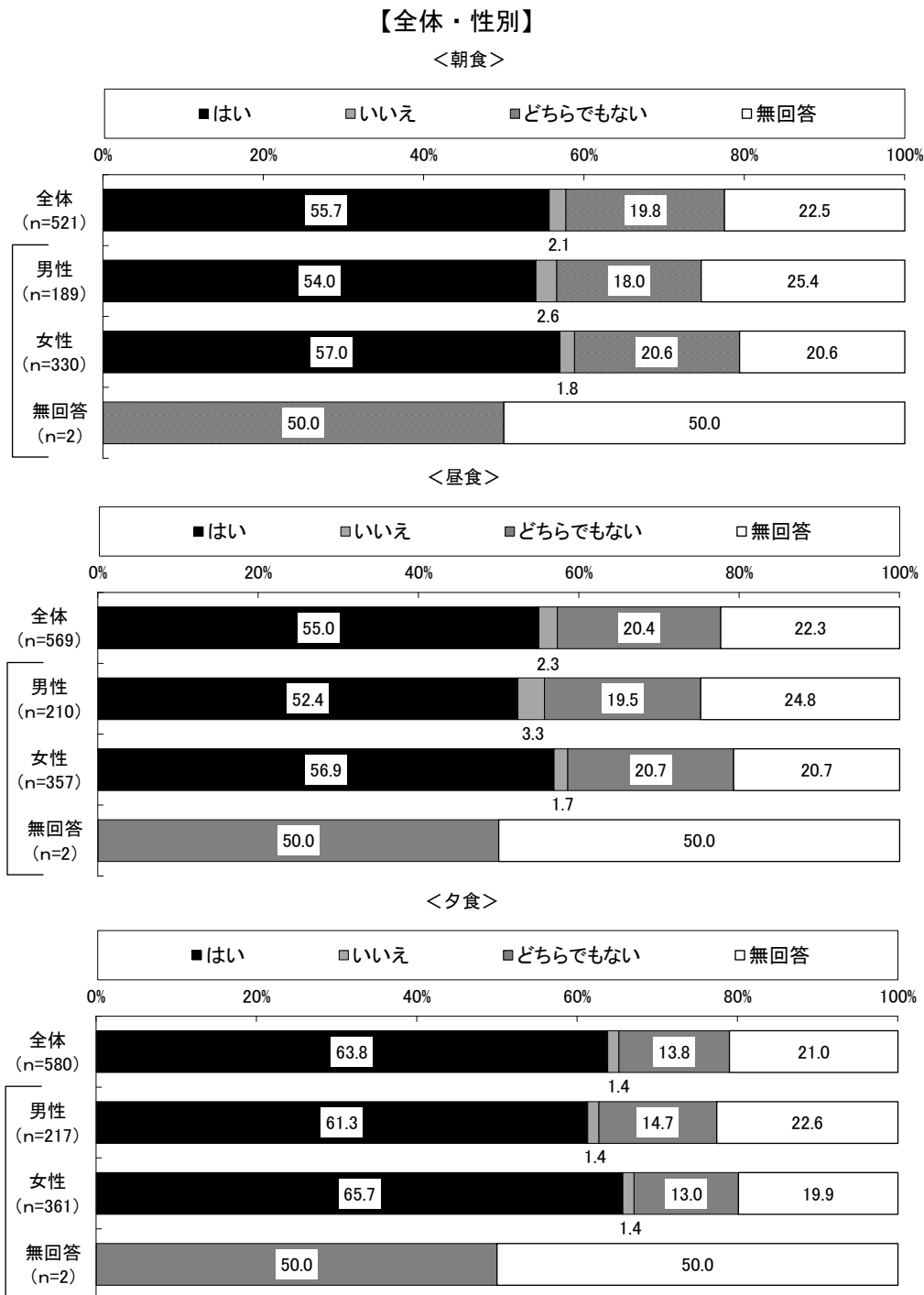
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （11）楽しく食事をとれているか

問12 あなたの平日の食事をお聞きします。

（5）楽しく食事ができていますか。



#### ○全体

食事を楽しくとれているかについては、朝食・昼食・夕食とも「はい」が最も多く、次いで「どちらでもない」、「いいえ」と続いている。

#### ○性別

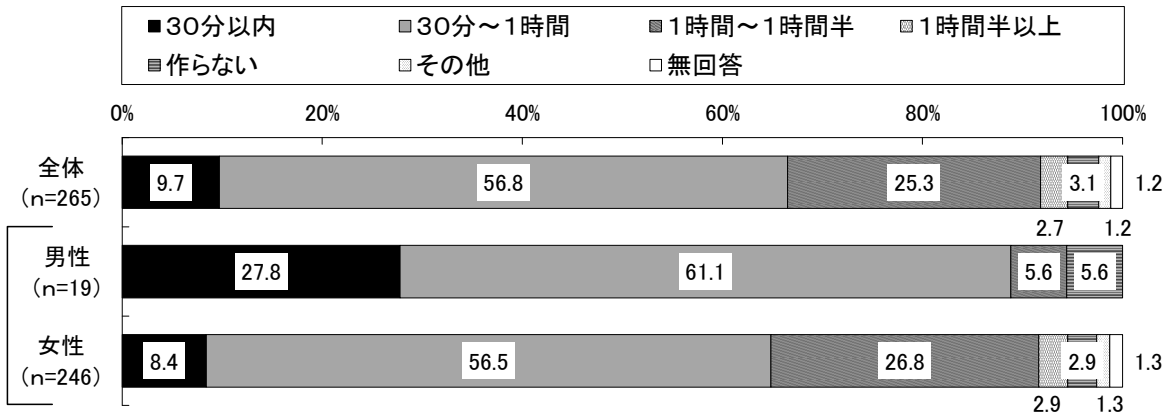
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （12）休日の夕食の準備時間

問12-1 休日の夕食の準備時間はどれくらいですか。

【全体・性別】



#### ○全体

休日の夕食の準備時間は、「30分～1時間」(56.8%)が最も多く、次いで「1時間～1時間半」(25.3%)となっている。

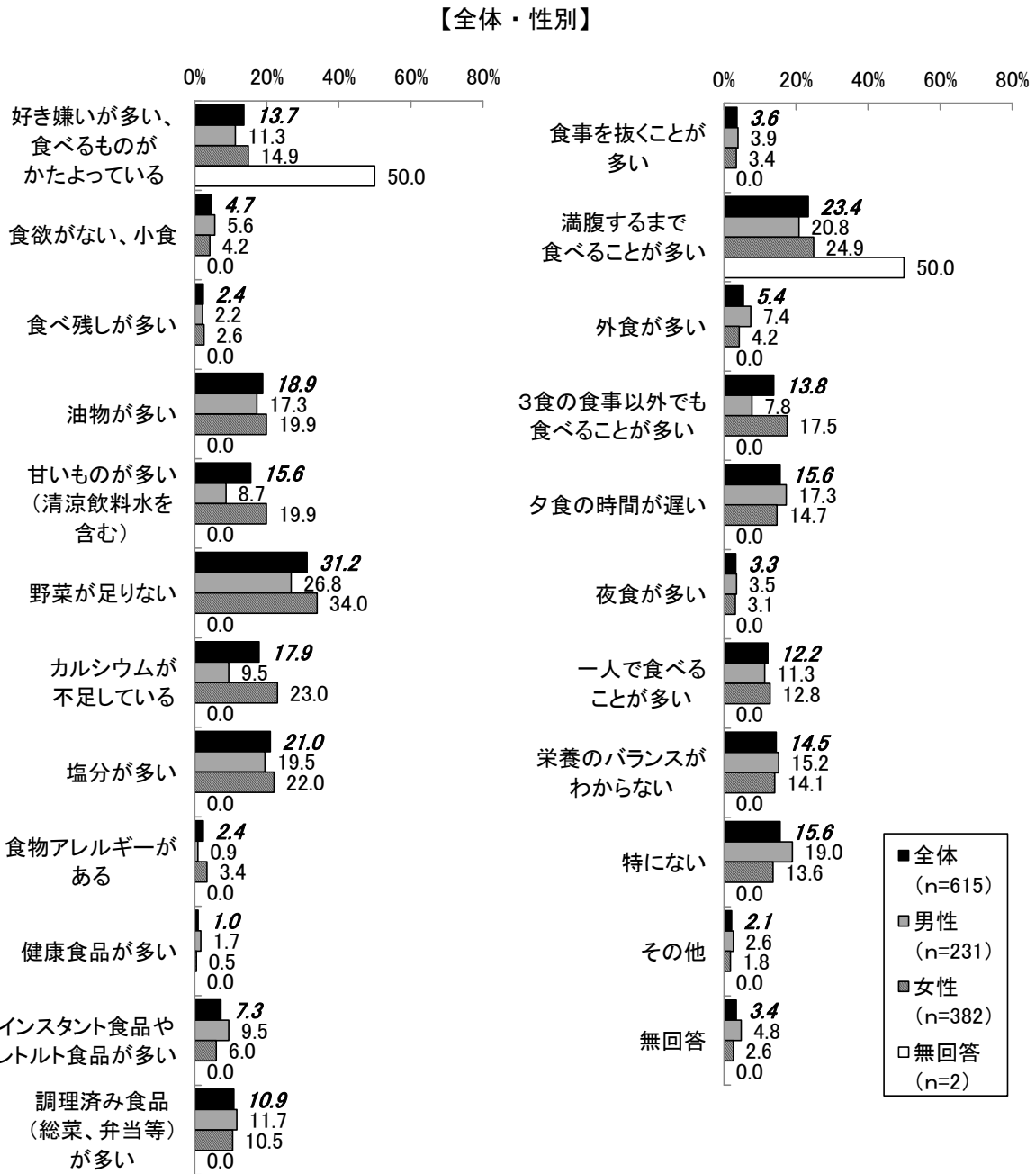
#### ○性別

性別にみると、男性では「30分以内」の割合が高く、女性では「30分～1時間」の割合が高くなっている。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （13）食生活で気になること

問13 あなたは、自分自身の食生活で気になることはありますか。〔複数回答〕



#### ○全体

食生活で気になることは、「野菜が足りない」（31.2%）が最も多く、次いで「満腹するまで食べるが多い」（23.4%）、「塩分が多い」（21.0%）と続いている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

#### ○年齢別

年齢別にみると、40～49歳で「夕食の時間が遅い」の割合が他の年代に比べて高くなっている。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

【年齢別 食生活で気になること】

	調査数	問13 食生活で気になること												
		好きなものが多かったよって、食べ	好き嫌いが多かったよって、食べ	食欲がない、小食	食べ残しが多い	油物が多い	甘いものが多い（清涼飲料水を含む）	野菜が足りない	カルシウムが不足している	塩分が多い	食物アレルギーがある	健康食品が多い	インスタント食品やレトルト食品が多い	調理済み食品（総菜、弁当等）が多い
全体	615 100.0	84 13.7	29 4.7	15 2.4	116 18.9	96 15.6	192 31.2	110 17.9	129 21.0	15 2.4	6 1.0	45 7.3	67 10.9	
年齢別	20～29歳	64 100.0	16 25.0	2 3.1	2 3.1	8 12.5	10 15.6	24 37.5	10 15.6	16 25.0	1 1.6	-	7 10.9	5 7.8
	30～39歳	88 100.0	11 12.5	4 4.5	3 3.4	29 33.0	14 15.9	34 38.6	12 13.6	25 28.4	3 3.4	-	11 12.5	11 12.5
	40～49歳	90 100.0	16 17.8	7 7.8	2 2.2	29 32.2	22 24.4	36 40.0	22 24.4	17 18.9	4 4.4	1 1.1	7 7.8	14 15.6
	50～59歳	107 100.0	12 11.2	5 4.7	1 0.9	18 16.8	13 12.1	30 28.0	16 15.0	19 17.8	3 2.8	1 0.9	13 12.1	16 15.0
	60～69歳	141 100.0	16 11.3	1 0.7	3 2.1	23 16.3	25 17.7	40 28.4	34 24.1	32 22.7	2 1.4	1 0.7	4 2.8	9 6.4
	70歳以上	125 100.0	13 10.4	10 8.0	4 3.2	9 7.2	12 9.6	28 22.4	16 12.8	20 16.0	2 1.6	3 2.4	3 2.4	12 9.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	調査数	問13 食生活で気になること											
		食事を抜くことが多い	満腹するまで食べることが多い	外食が多い	3食の食事以外でも食べる	夕食の時間が遅い	夜食が多い	一人で食べる人が多い	栄養のバランスがわからない	特にな	その他	無回答	
全体	615 100.0	22 3.6	144 23.4	33 5.4	85 13.8	96 15.6	20 3.3	75 12.2	89 14.5	96 15.6	13 2.1	21 3.4	
年齢別	20～29歳	64 100.0	3 4.7	16 25.0	5 7.8	16 25.0	12 18.8	6 9.4	9 14.1	16 25.0	8 12.5	1 1.6	-
	30～39歳	88 100.0	5 5.7	28 31.8	9 10.2	17 19.3	16 18.2	3 3.4	7 8.0	16 18.2	13 14.8	1 1.1	3 3.4
	40～49歳	90 100.0	3 3.3	30 33.3	6 6.7	14 15.6	31 34.4	7 7.8	7 7.8	11 12.2	10 11.1	-	2 2.2
	50～59歳	107 100.0	6 5.6	27 25.2	8 7.5	16 15.0	19 17.8	4 3.7	13 12.1	9 8.4	13 12.1	4 3.7	2 1.9
	60～69歳	141 100.0	4 2.8	31 22.0	3 2.1	17 12.1	12 8.5	-	15 10.6	22 15.6	24 17.0	2 1.4	5 3.5
	70歳以上	125 100.0	1 0.8	12 9.6	2 1.6	5 4.0	6 4.8	-	24 19.2	15 12.0	28 22.4	5 4.0	9 7.2
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位：上段＝実数、下段＝%

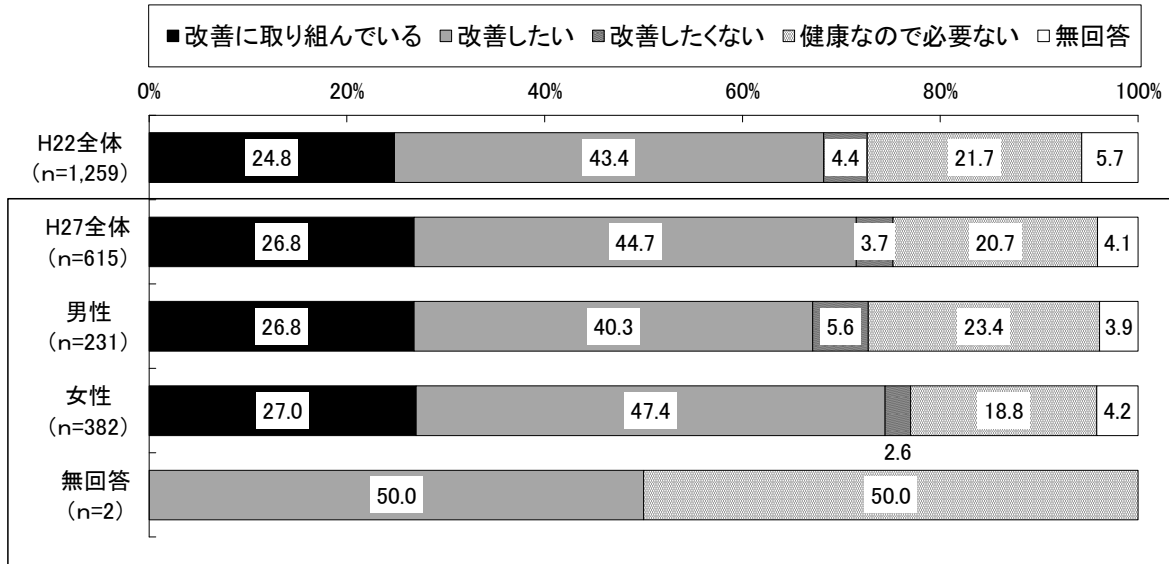


## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （14）食生活の改善について

問14 あなたは、ご自身の食生活の改善についてどのように思いますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



※選択肢の「改善に取り組んでいる」については、H22年調査では「取り組んでいる」となっている。

#### ○全体

食生活の改善については、「改善したい」（44.7%）が最も多く、次いで「改善に取り組んでいる」（26.8%）、「健康なので必要ない」（20.7%）となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

#### ○年齢別

年齢別にみると、20～29歳で「改善したい」（62.5%）の割合が高くなっている。

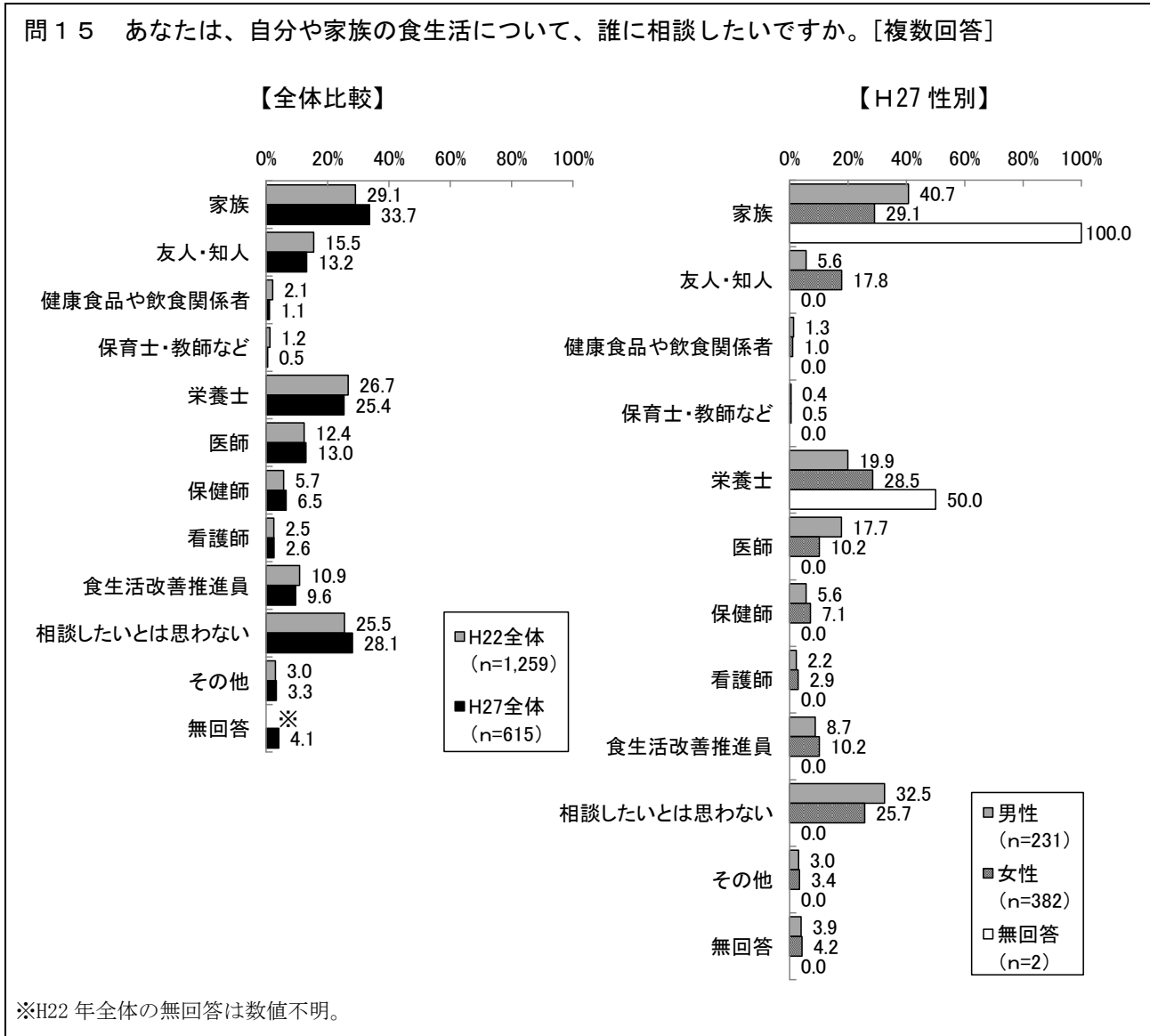
【年齢別 食生活の改善について】

	調査数	問14 食生活の改善について					
		改善に取り組んでいる	改善したい	改善したくない	健康なので必要ない	無回答	
全体	615	165	275	23	127	25	
	100.0	26.8	44.7	3.7	20.7	4.1	
年齢別	20～29歳	64	9	40	-	13	2
		100.0	14.1	62.5	-	20.3	3.1
	30～39歳	88	21	45	3	17	2
		100.0	23.9	51.1	3.4	19.3	2.3
	40～49歳	90	22	47	4	15	2
		100.0	24.4	52.2	4.4	16.7	2.2
	50～59歳	107	31	51	4	19	2
		100.0	29.0	47.7	3.7	17.8	1.9
60～69歳	141	49	59	7	22	4	
	100.0	34.8	41.8	5.0	15.6	2.8	
70歳以上	125	33	33	5	41	13	
	100.0	26.4	26.4	4.0	32.8	10.4	
無回答	-	-	-	-	-	-	

単位：上段=実数、下段=%

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （15）食生活について相談したい相手



#### ○全体

食生活について相談したい相手は、「家族」（33.7%）が最も多くなっているものの、「相談したいとは思わない」との回答も28.1%となっている。

#### ○過去調査との比較

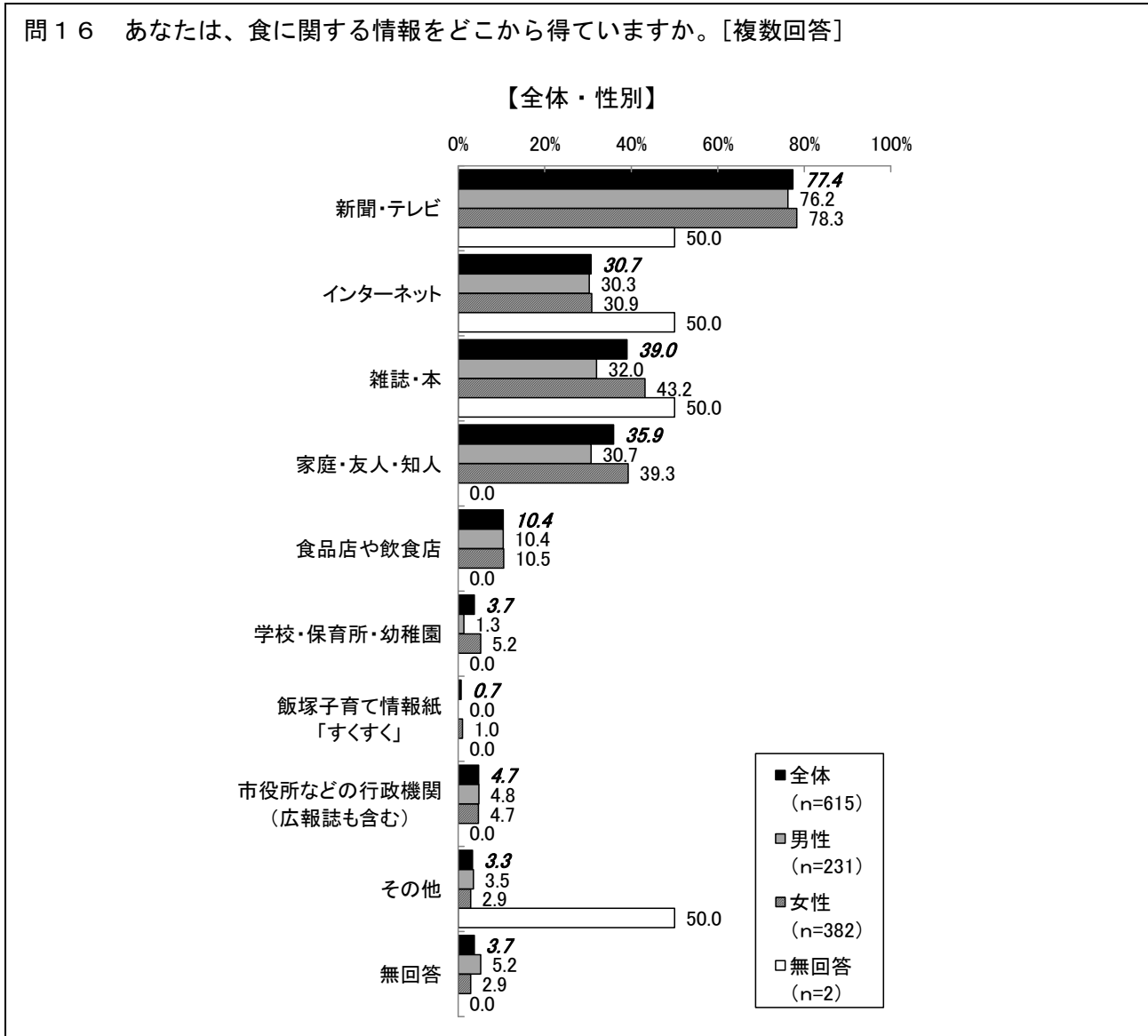
H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （16）食に関する情報の入手先



#### ○全体

食に関する情報の入手先は、「新聞・テレビ」(77.4%)が最も多く、次いで「雑誌・本」(39.0%)、「家庭・友人・知人」(35.9%)、「インターネット」(30.7%)と続いている。

#### ○性別

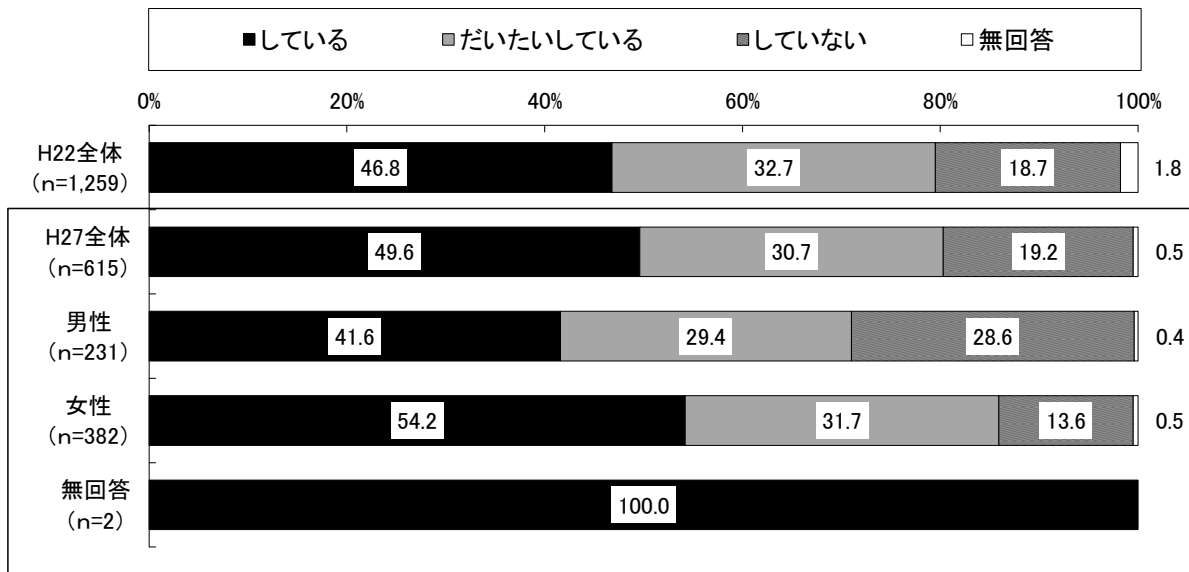
性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ－5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （17）食事のあいさつ

問17 あなたは、食事の際に「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食事のあいさつは、「している」(49.6%)が最も多く、次いで「だいたいしている」(30.7%)、「していない」(19.2%)となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

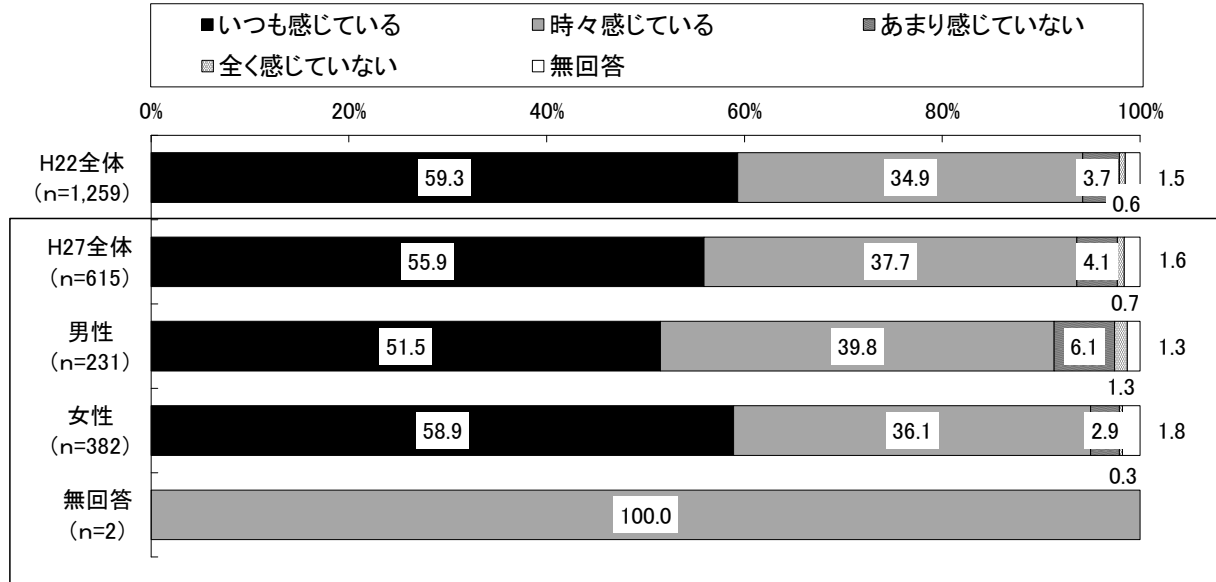
性別にみると、女性では男性に比べて、「している」(54.2%)の割合が高くなっている。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （18）日頃もったいないと感じること

問18 あなたは、食品産業や家庭において食べ残しや食品の廃棄が発生していることに関して、日頃から「もったいない」と感じることはありますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

日頃もったいないと感じることについては、「いつも感じている」(55.9%)が最も多く、次いで「時々感じている」(37.7%)、「あまり感じていない」(4.1%)、「全く感じていない」(0.7%)となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

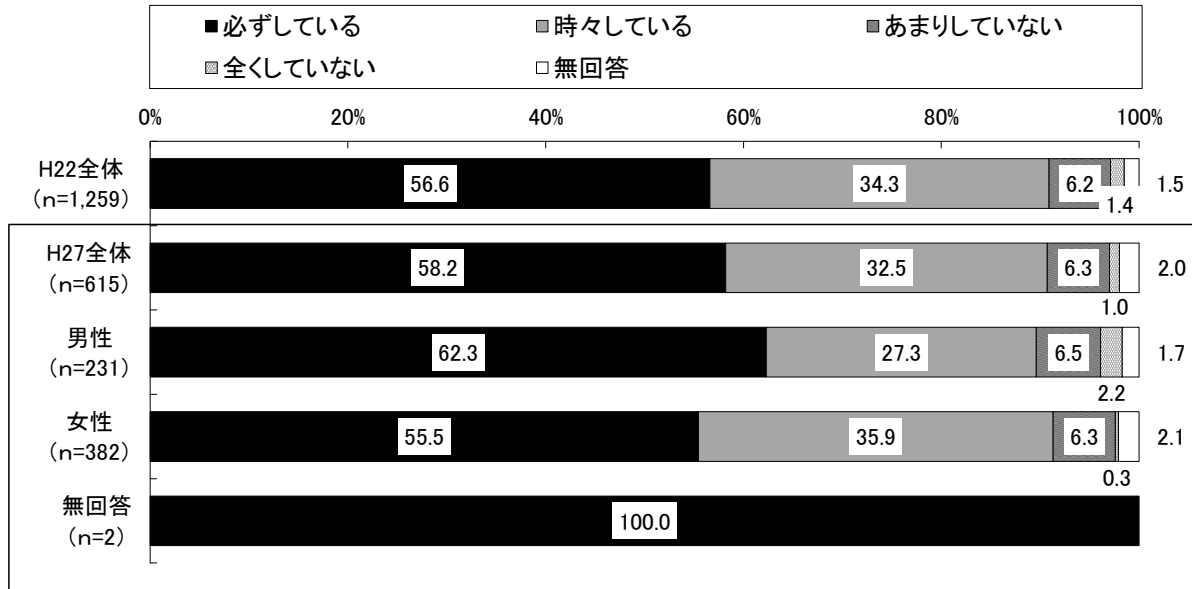
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （19）食べ残しを減らす努力

問19 あなたは、食べ残しを減らす努力をしていますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

食べ残しを減らす努力は、「必ずしている」(58.2%) が最も多く、次いで「時々している」(32.5%) となっており、これらを合わせると9割(90.7%)の人が食べ残しを減らす努力をしている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

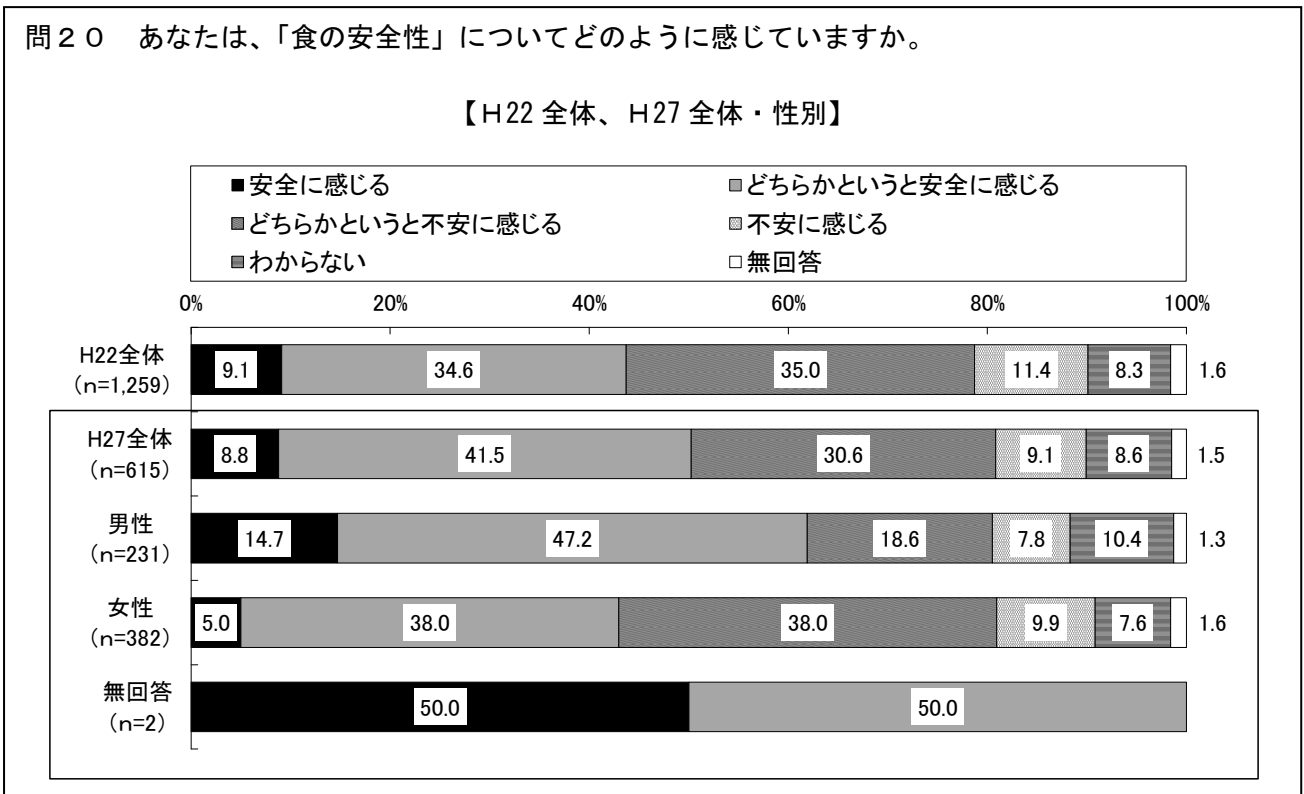
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### 4. 食の安全・安心について

#### （1）「食の安全性」について



#### ○全体

「食の安全性」については、「どちらかというと安全を感じる」（41.5%）が最も多く、これに「安全を感じる」（8.8%）を合わせると、5割（50.3%）の人が安全に感じると回答している。また、「どちらかというと不安を感じる」（30.6%）と「不安を感じる」（9.1%）を合わせると、4割（39.7%）の人は不安に感じると回答している。

#### ○過去調査との比較

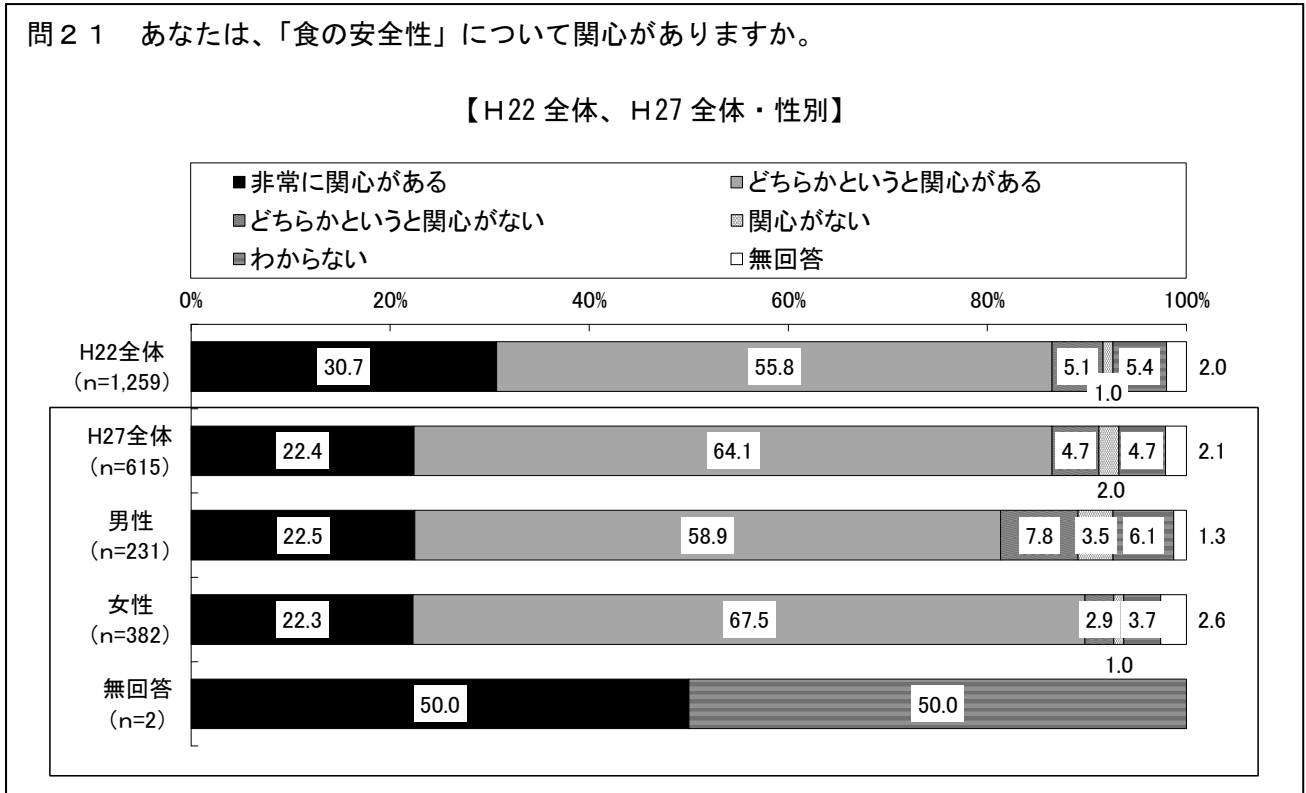
今回調査では H22 年調査に比べて、「どちらかというと安全を感じる」の割合が高くなっており、6.9ポイント増加している。

#### ○性別

性別にみると、女性では男性に比べて、「どちらかというと不安を感じる」の割合が高くなっている。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （２）「食の安全性」についての関心度



#### ○全体

「食の安全性」についての関心度は、「どちらかというに関心がある」（64.1％）が最も多く、次いで「非常に興味がある」（22.4％）となっており、これらを合わせると約 9 割（86.5％）の人が関心があると回答している。

#### ○過去調査との比較

H22 年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

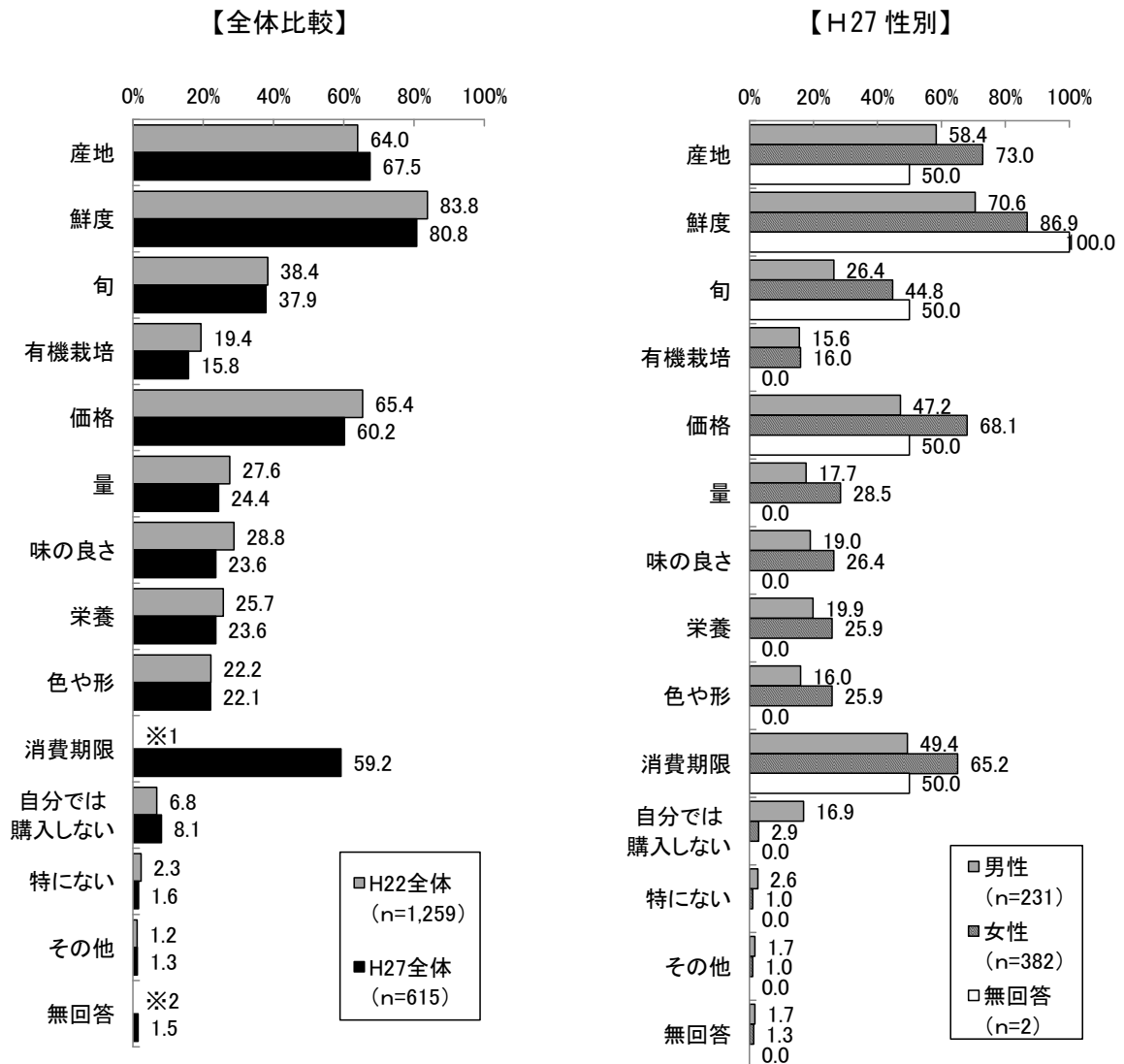
性別にみても、大きな差異はみられない。



## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （3）食材を購入するときに気をつけていること

問22 あなたは、野菜や肉・魚などの食材を購入するときに気をつけていることはありますか。  
[複数回答]



※1 H22 年全体の無回答は数値不

※2 選択肢の「消費期限」については、今回追加された選択肢となっている。

#### ○全体

食材を購入するときに気をつけていることは、「鮮度」(80.8%)が最も多く、次いで「産地」(67.5%)、「価格」(60.2%)、「消費期限」(59.2%)と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査と同様の傾向がみられるが、H22年調査に比べると「価格」「味の良さ」の割合がいずれも5.2ポイント減少している。

#### ○性別

性別にみると、女性では男性に比べて、「鮮度」「旬」「価格」等で割合が高くなっている。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### ○年齢別

年齢別にみると、20～29歳で「色や形」（40.6%）、60～69歳で「有機栽培」（27.0%）の割合が他の年代に比べて高くなっている。

**【年齢別 食材を購入するときに気をつけていること】**

	調査数	問2-2 食材を購入するときに気をつけていること							
		産地	鮮度	旬	有機栽培	価格	量	味の良さ	
全体	615 100.0	415 67.5	497 80.8	233 37.9	97 15.8	370 60.2	150 24.4	145 23.6	
年齢別	20～29歳	64 100.0	41 64.1	42 65.6	10 15.6	2 3.1	39 60.9	17 26.6	11 17.2
	30～39歳	88 100.0	63 71.6	71 80.7	29 33.0	6 6.8	66 75.0	27 30.7	14 15.9
	40～49歳	90 100.0	70 77.8	75 83.3	34 37.8	7 7.8	60 66.7	27 30.0	14 15.6
	50～59歳	107 100.0	72 67.3	91 85.0	52 48.6	14 13.1	66 61.7	28 26.2	29 27.1
	60～69歳	141 100.0	95 67.4	126 89.4	61 43.3	38 27.0	85 60.3	29 20.6	43 30.5
	70歳以上	125 100.0	74 59.2	92 73.6	47 37.6	30 24.0	54 43.2	22 17.6	34 27.2
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

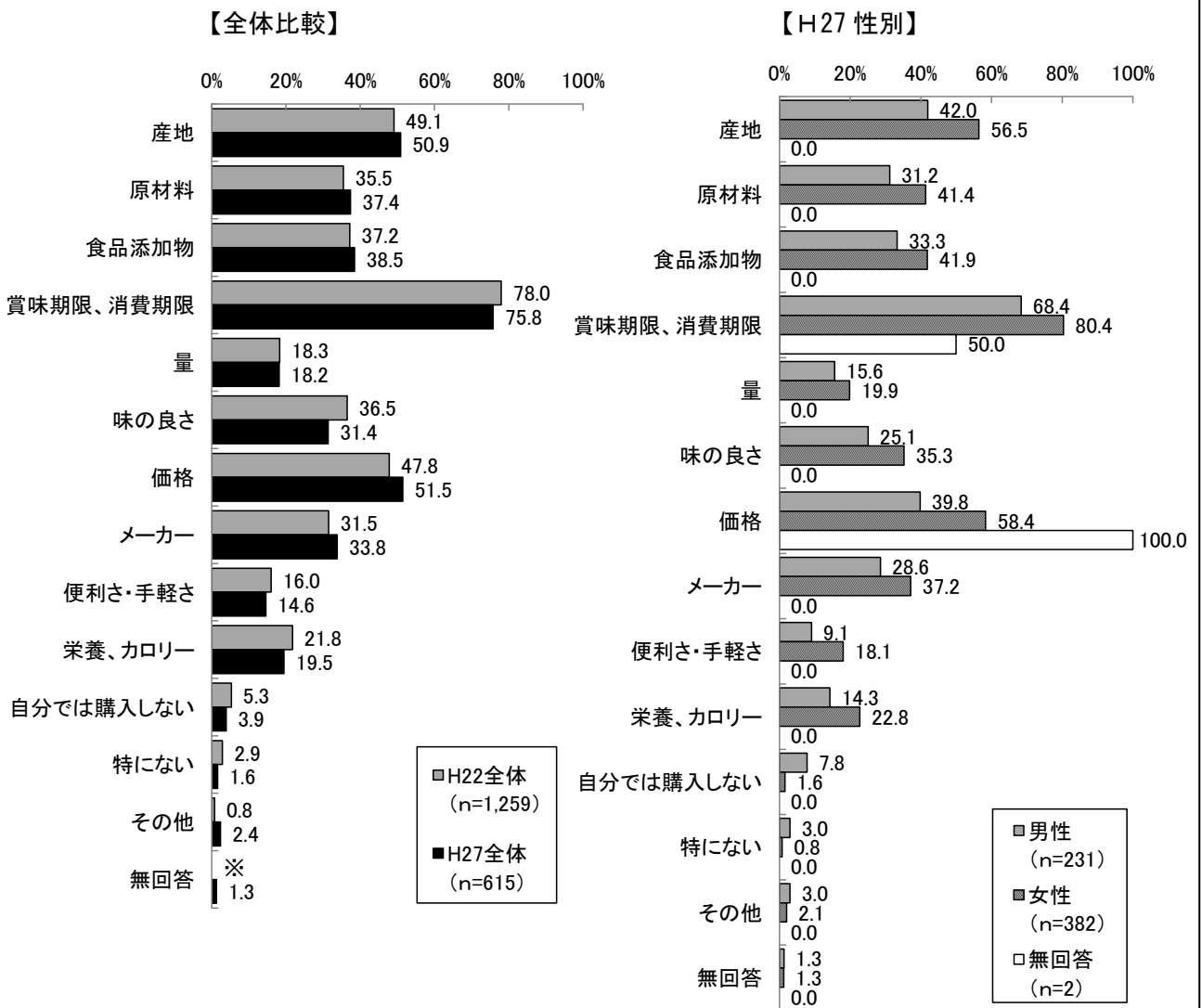
	調査数	問2-2 食材を購入するときに気をつけていること							
		栄養	色や形	消費期限	自分では購入しない	特にない	その他	無回答	
全体	615 100.0	145 23.6	136 22.1	364 59.2	50 8.1	10 1.6	8 1.3	9 1.5	
年齢別	20～29歳	64 100.0	11 17.2	26 40.6	31 48.4	8 12.5	2 3.1	1 1.6	-
	30～39歳	88 100.0	15 17.0	24 27.3	50 56.8	5 5.7	2 2.3	-	-
	40～49歳	90 100.0	15 16.7	20 22.2	53 58.9	5 5.6	1 1.1	-	2
	50～59歳	107 100.0	21 19.6	23 21.5	61 57.0	8 7.5	-	3 2.8	-
	60～69歳	141 100.0	39 27.7	23 16.3	98 69.5	11 7.8	1 0.7	1 0.7	1 0.7
	70歳以上	125 100.0	44 35.2	20 16.0	71 56.8	13 10.4	4 3.2	3 2.4	6 4.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

単位：上段＝実数、下段＝%

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （４）加工食品を購入するときに気をつけていること

問23 あなたは、牛乳やハム、パンや麺、冷凍食品やレトルト食品などの加工食品を購入するときに気をつけていることはありますか。[複数回答]



#### ○全体

加工食品を購入するときに気をつけていることは、「賞味期限、消費期限」（75.8%）が最も多く、次いで「価格」（51.5%）、「産地」（50.9%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

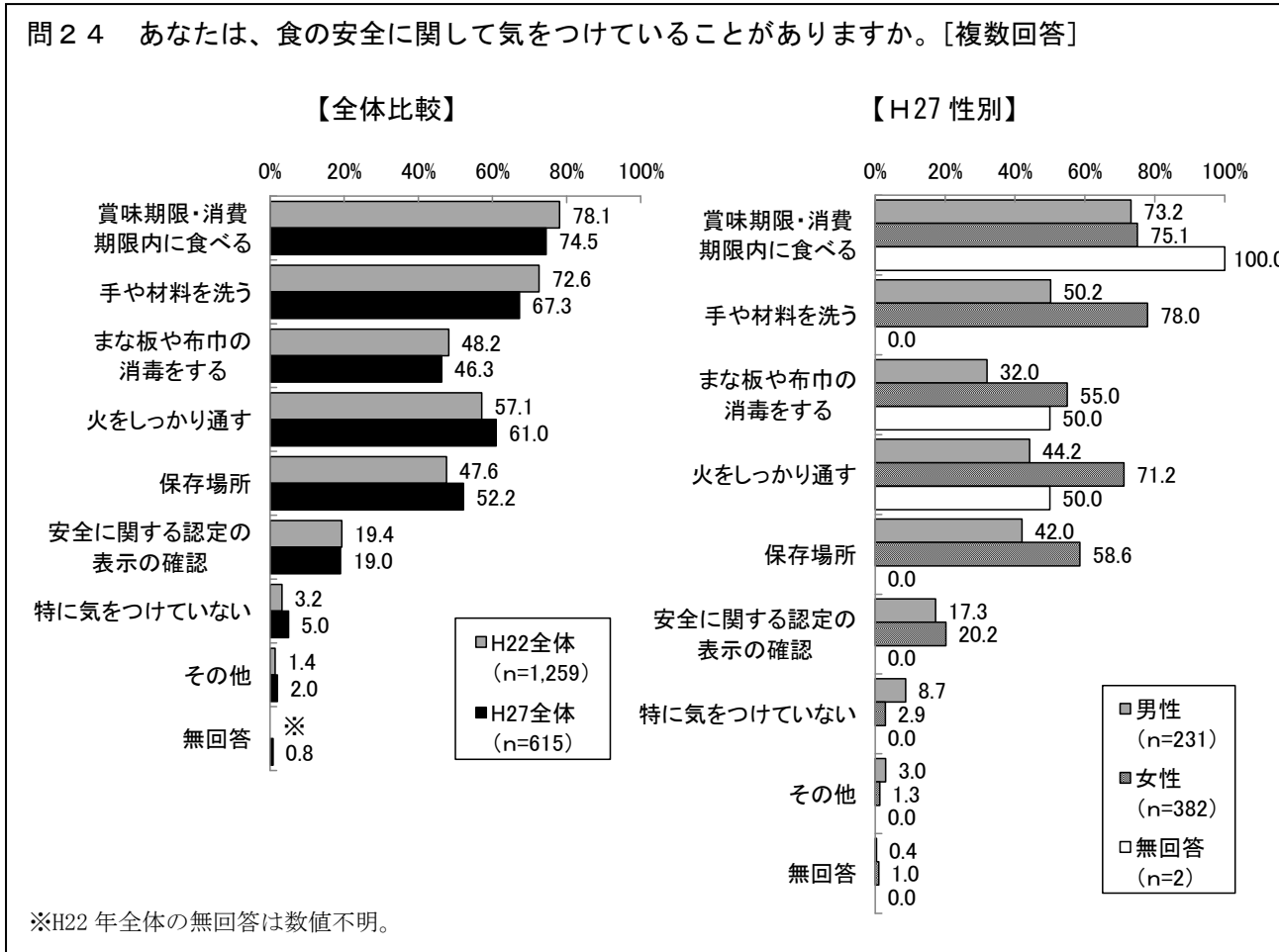
今回調査ではH22年調査と同様の傾向がみられるが、H22年調査に比べると「味の良さ」の割合が5.1ポイント減少している。

#### ○性別

性別にみると、女性では男性に比べて、「賞味期限、消費期限」や「価格」の割合が高くなっている。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （5）食の安全に関して気をつけていること



#### ○全体

食の安全に関して気をつけていることは、「賞味期限・消費期限内に食べる」（74.5%）が最も多く、次いで「手や材料を洗う」（67.3%）、「火をしっかりと通す」（61.0%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査と同様の傾向がみられるが、H22年調査に比べると「手や材料を洗う」の割合が5.3ポイント減少している。

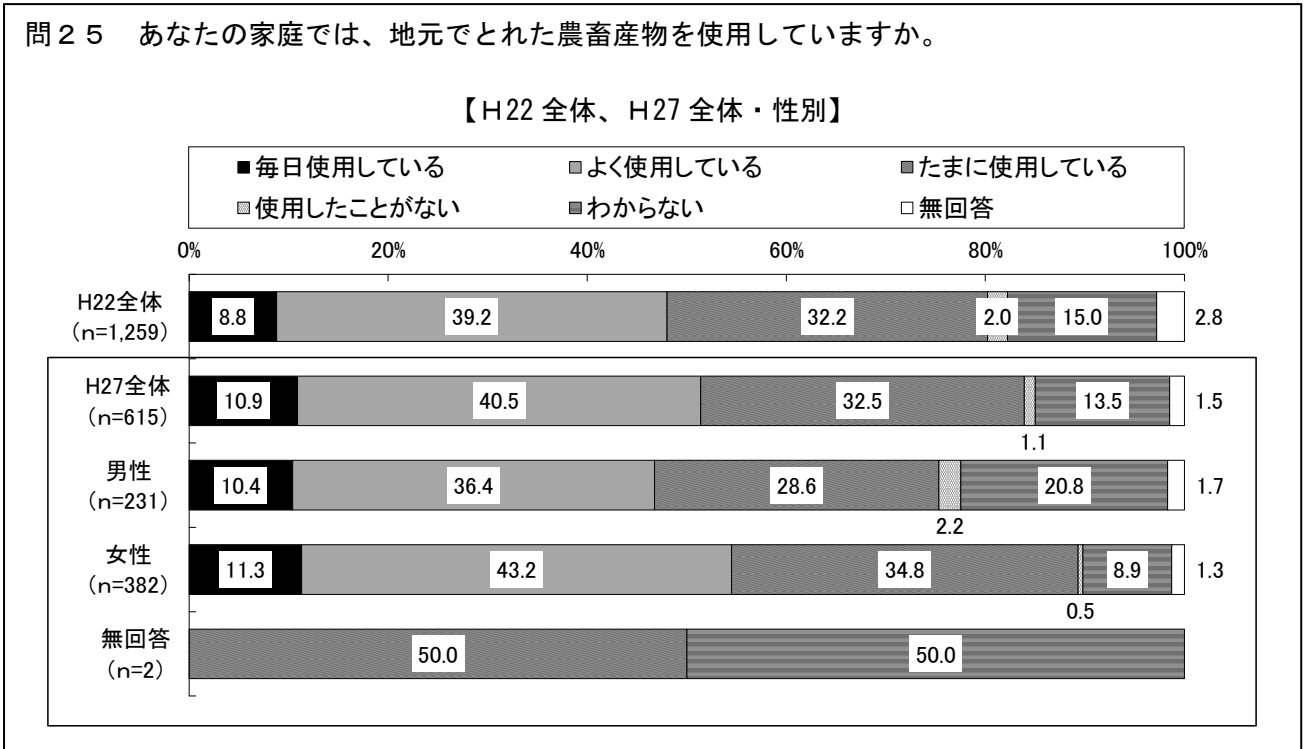
#### ○性別

性別にみると、女性では男性に比べて、「手や材料を洗う」「まな板や布巾の消毒をする」「火をしっかりと通す」で割合が高くなっている。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### 5. 地産地消について

#### （1）地元でとれた農畜産物の使用



#### ○全体

地元でとれた農畜産物の使用は、「よく使用している」(40.5%)が最も多く、次いで「たまに使用している」(32.5%)、「毎日使用している」(10.9%)となっており、これらを合わせると8割(83.9%)の人が使用していると回答している。一方、「わからない」人は13.5%となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

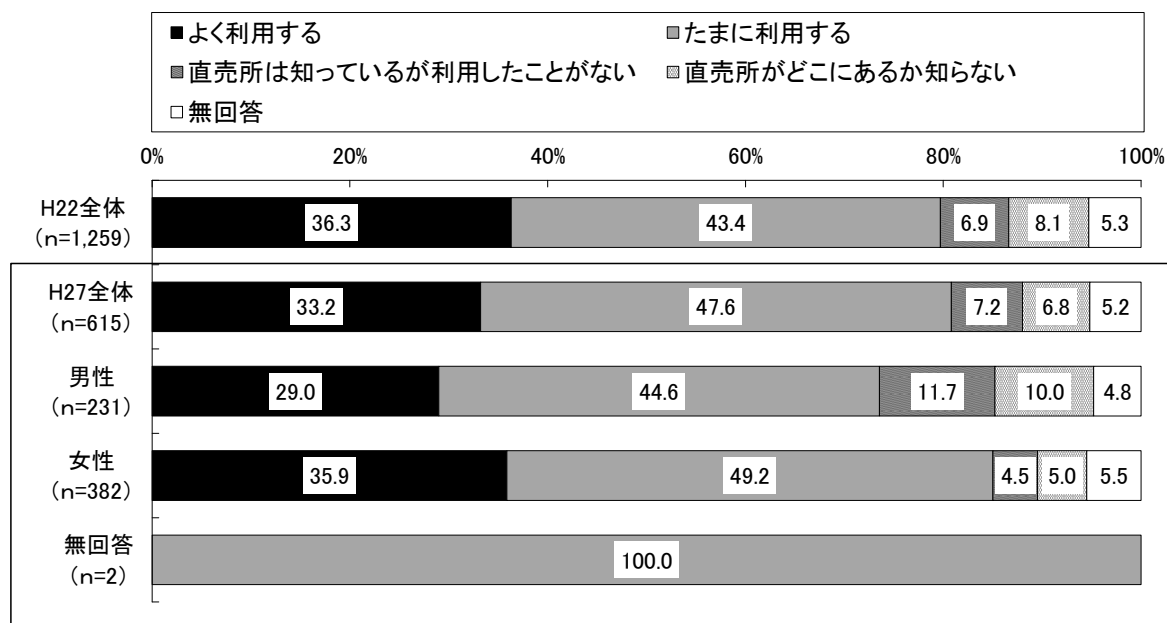
性別にみても、大きな差異はみられない。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （2）農畜産物直売所の利用状況

問26 あなたは、市内の農畜産物直売所（スーパー内産直コーナーを含む）を利用していますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

農畜産物直売所の利用状況は、「たまに利用する」（47.6％）が最も多く、次いで「よく利用する」（33.2％）となっており、これらを合わせると8割（80.8％）の人が利用すると回答している。

#### ○過去調査との比較

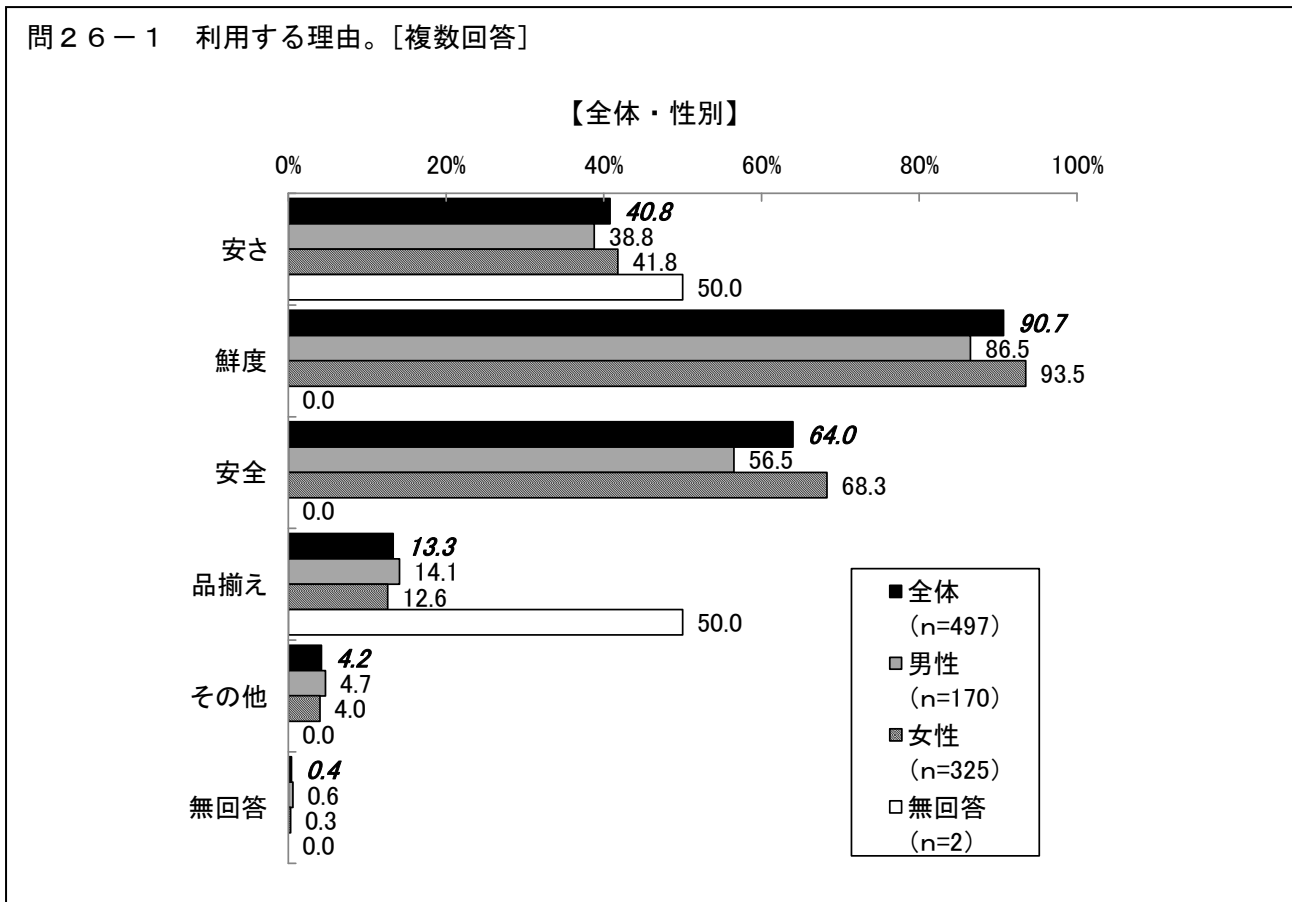
H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （3）農畜産物直売所を利用する理由



#### ○全体

農畜産物直売所を利用する理由は、「鮮度」(90.7%)が最も多く、次いで「安全」(64.0%)、「安さ」(40.8%)と続いている。

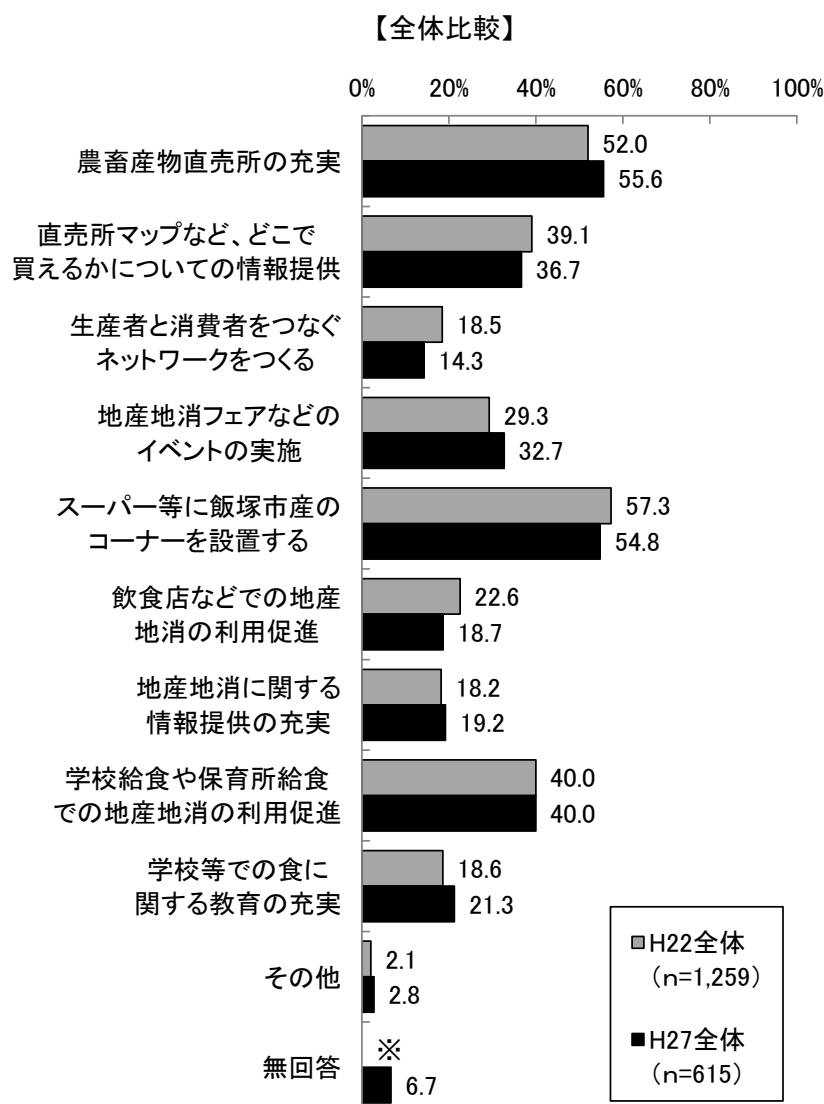
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （４）地産地消推進に効果的だと思う方策

問27 あなたは、地産地消を推進するためにどのような方策が効果的だと思いますか。  
[複数回答]



※H22年全体の無回答は数値不明。

#### ○全体

地産地消推進に効果的だと思う方策は、「農畜産物直売所の充実」（55.6%）が最も多く、次いで「スーパー等に飯塚市産のコーナーを設置する」（54.8%）、「学校給食や保育所給食での地産地消の利用促進」（40.0%）と続いている。

#### ○過去調査との比較

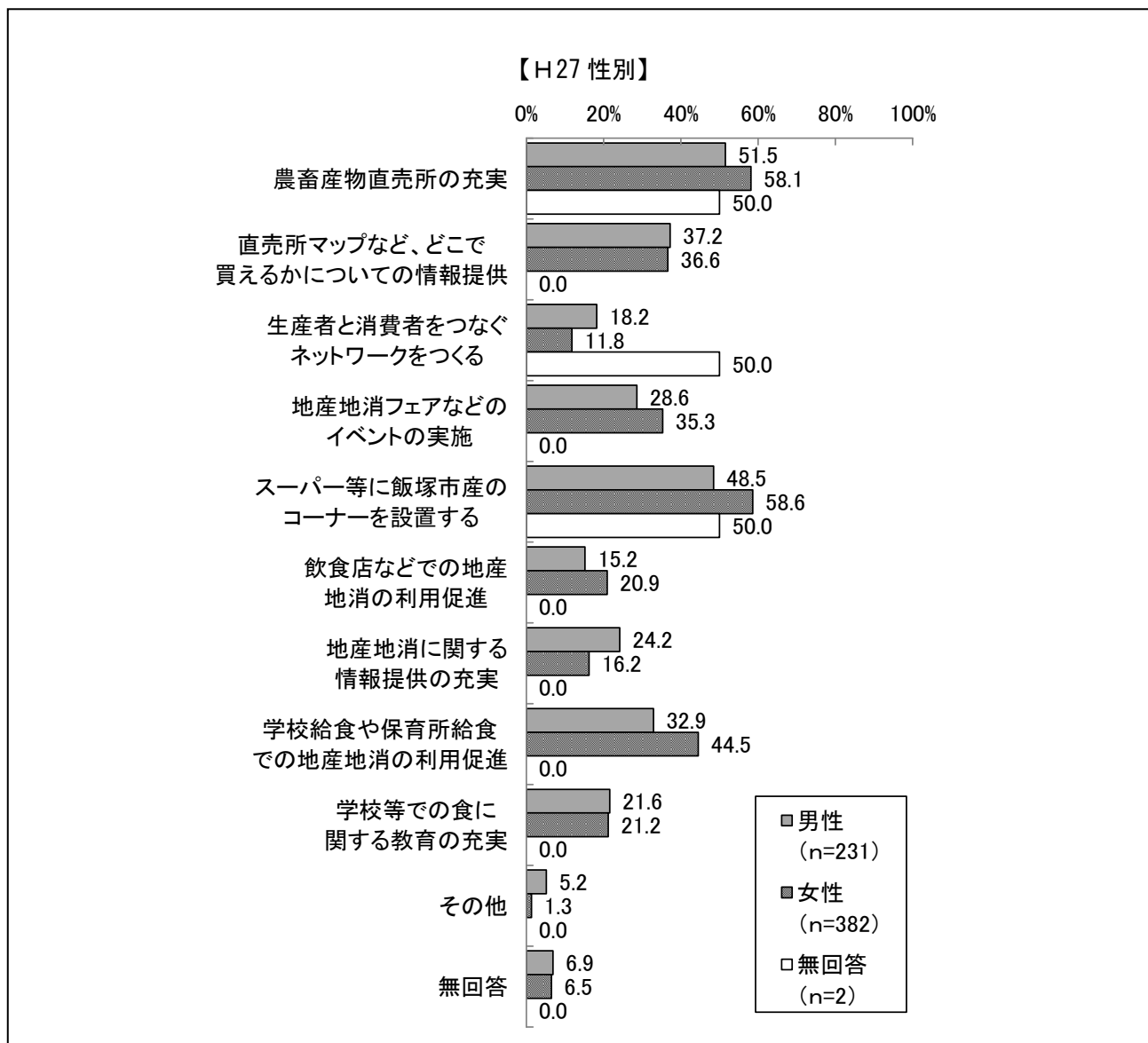
H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。



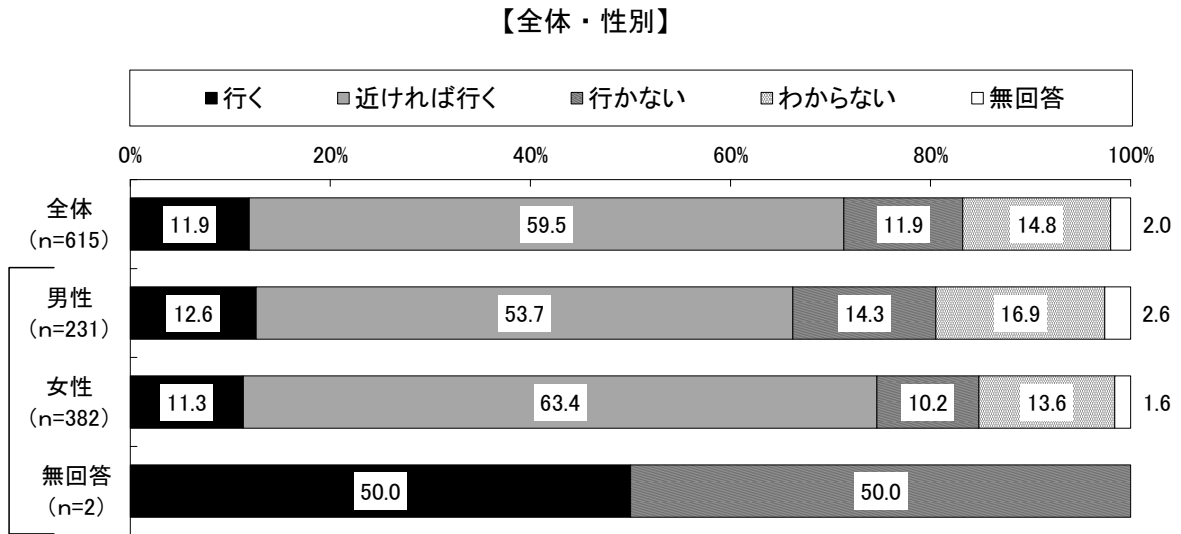
## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）



## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （5）地元農畜産物紹介イベントへの参加意向

問28 あなたは、地元農畜産物を紹介するイベントがあったら行こうと思いますか。



#### ○全体

地元農畜産物紹介イベントへの参加意向は、「近ければ行く」（59.5%）が最も多く、これに「行く」（11.9%）を合わせると、7割（71.4%）の人に参加の意向がある。

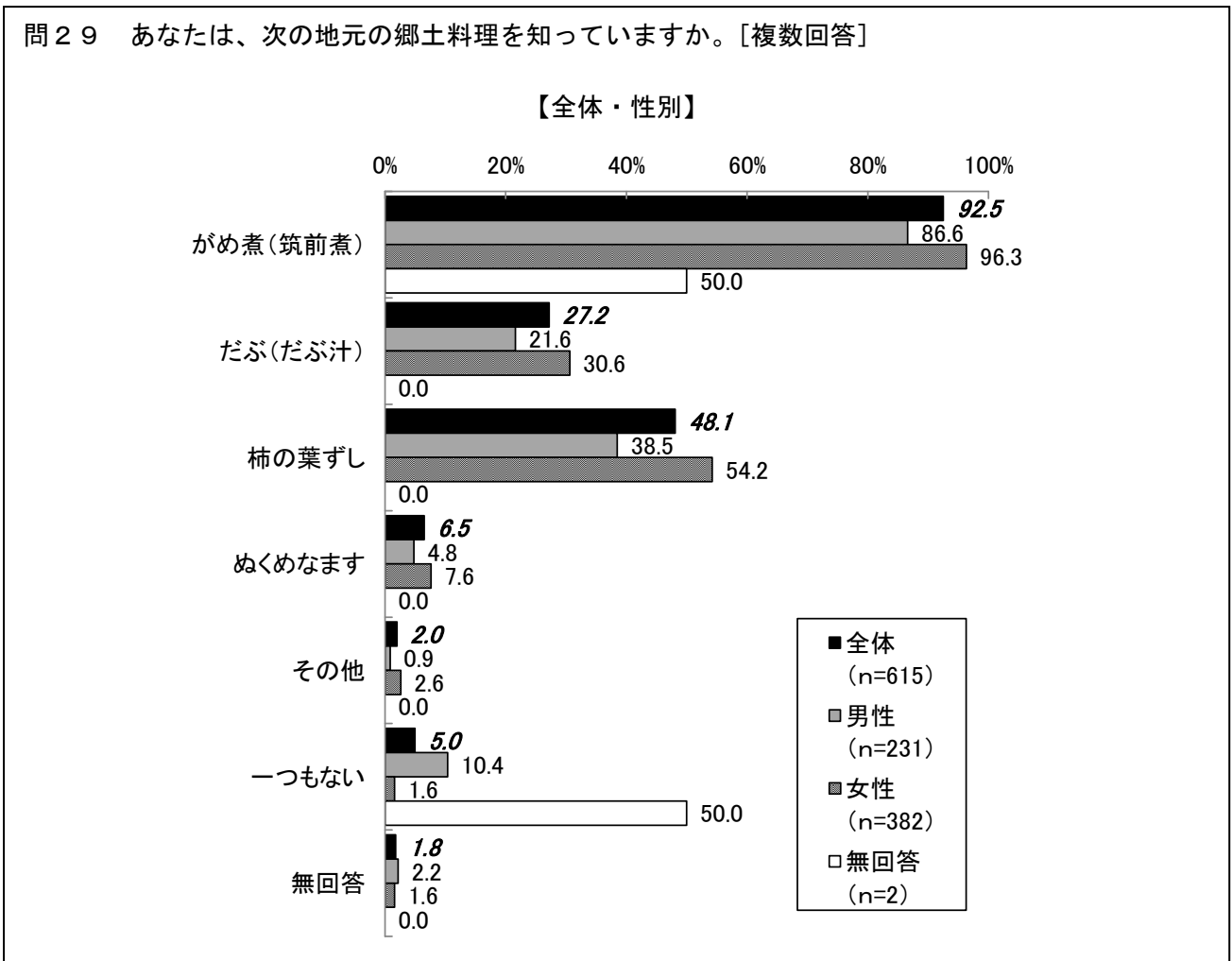
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### 6. 食文化・伝統料理について

#### （1）地元の郷土料理で知っているもの



#### ○全体

地元の郷土料理で知っているものは、「がめ煮（筑前煮）」（92.5%）が最も多く、次いで「柿の葉ずし」（48.1%）、「だぶ（だぶ汁）」（27.2%）と続いている。

#### ○性別

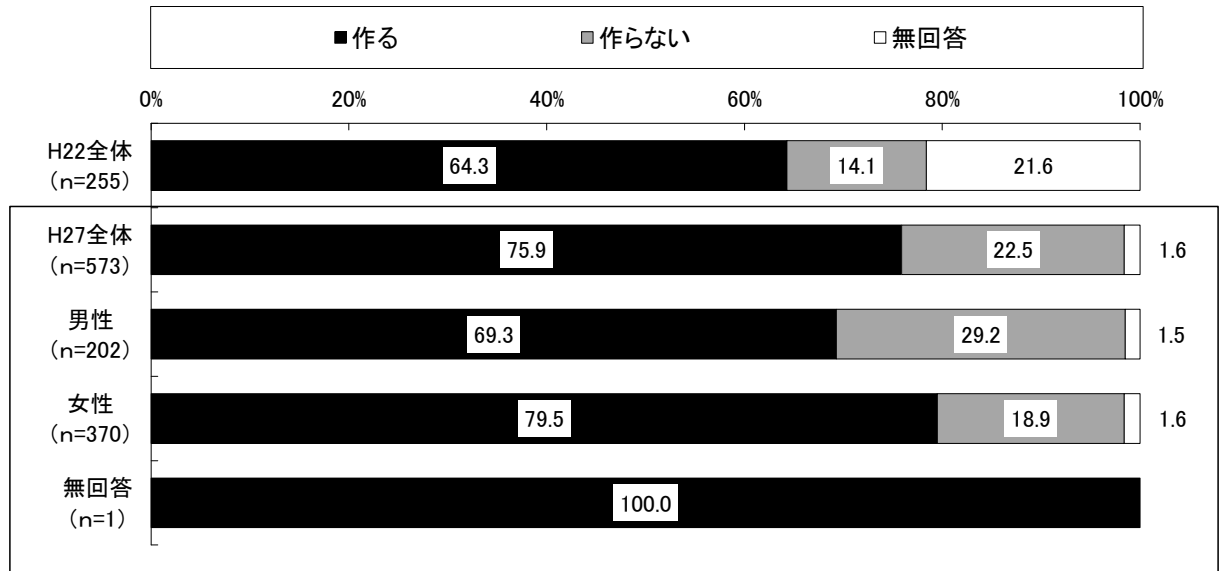
性別にみると、男性では女性に比べて、「一つもない」（10.4%）の割合が高くなっている。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （2）家庭で地元の郷土料理や伝統料理を作るか

問29-1 あなたの家庭では、地元の郷土料理・伝統料理を作りますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

家庭で地元の郷土料理や伝統料理を「作る」人は75.9%、「作らない」人は22.5%となっている。

#### ○過去調査との比較

今回調査ではH22年調査に比べて、「作る」の割合が高くなっており、11.6ポイント増加している。

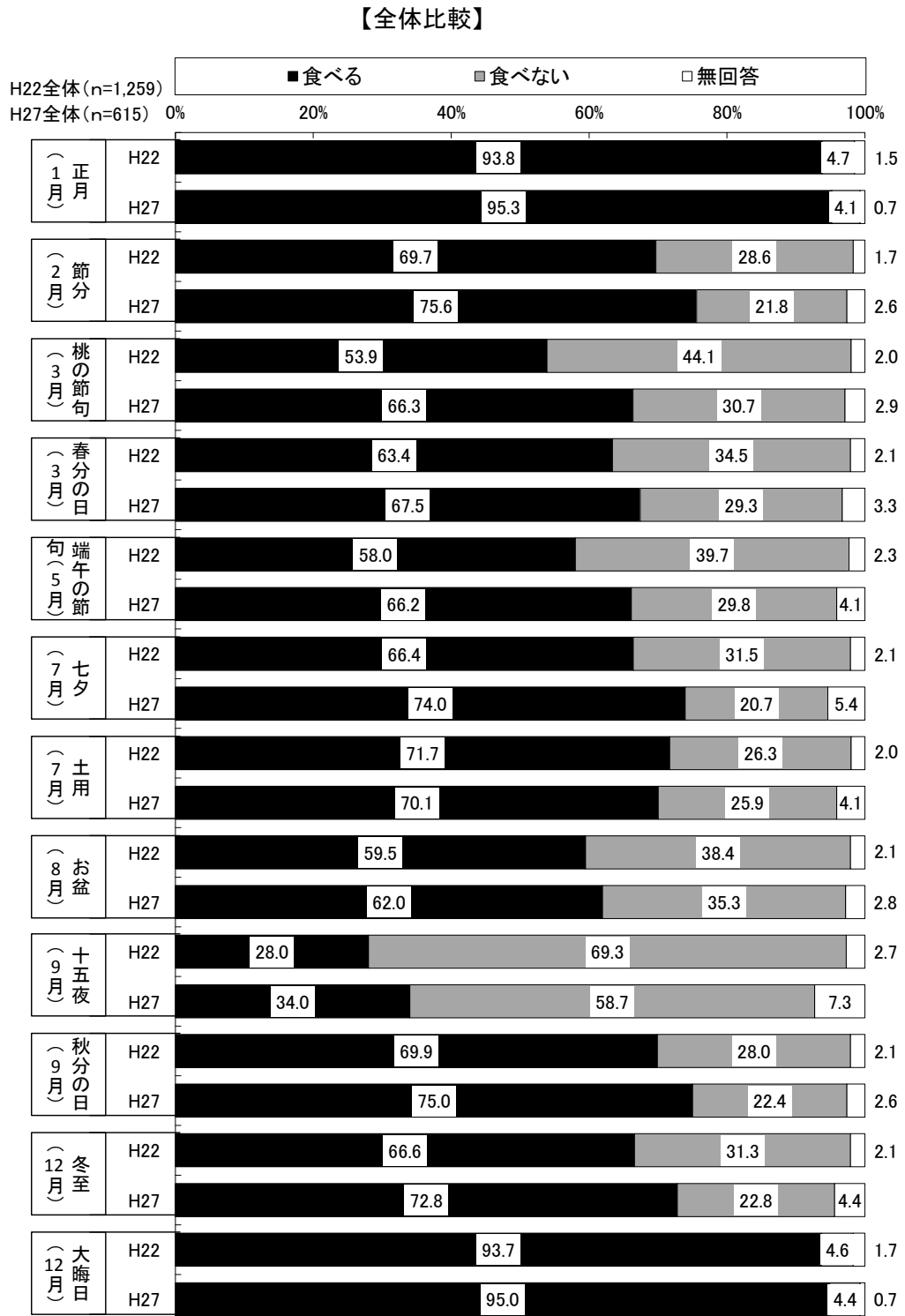
#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （3）行事食の習慣

問30 あなたの家庭では、次のような日本の伝統的な行事食を食べていますか。



#### ○全体

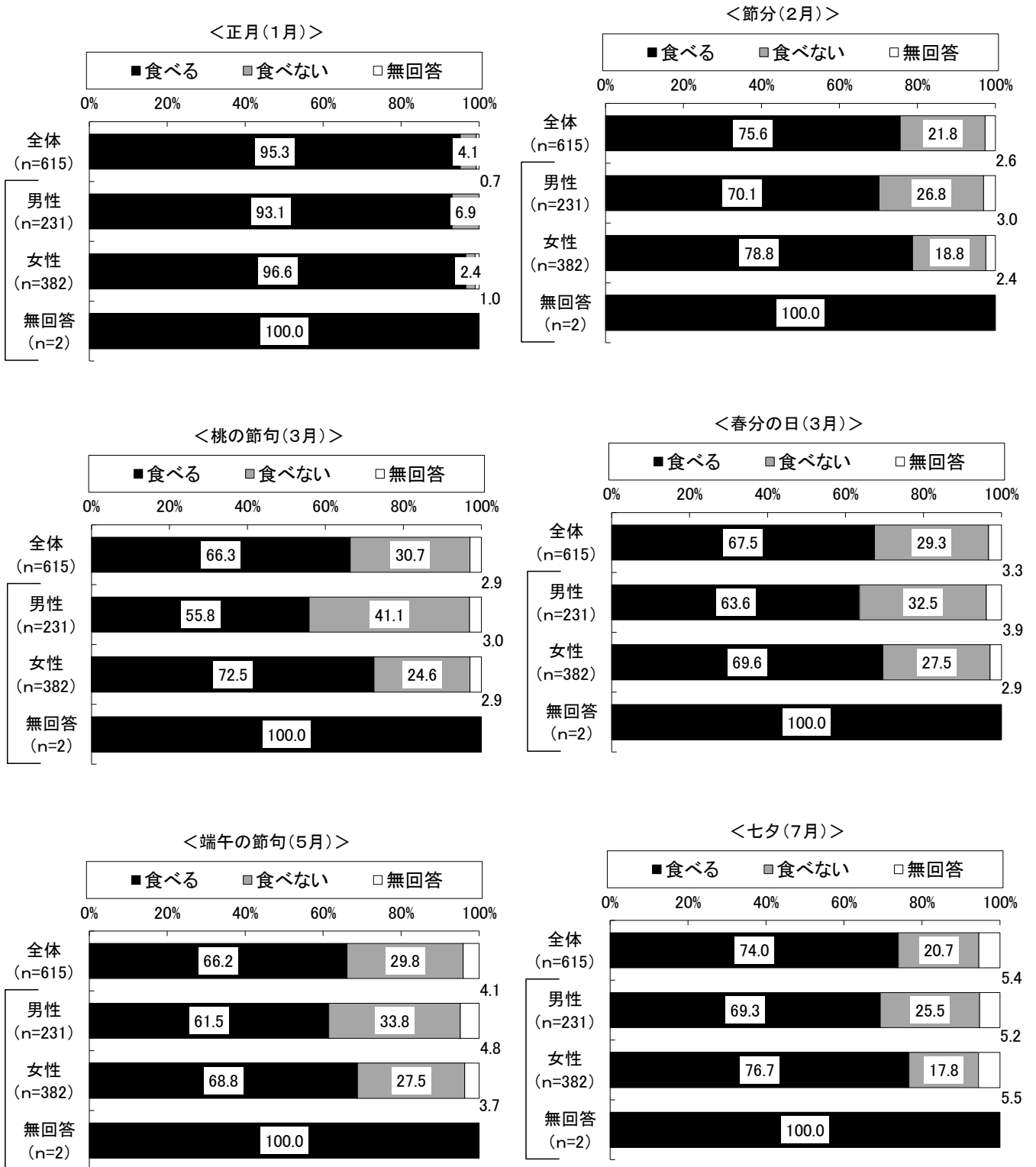
家庭での行事食については、正月（1月）、節分（2月）、七夕（7月）、土用（7月）、秋分の日（9月）、冬至（12月）、大晦日（12月）では7割以上の方が「食べる」と回答している。

#### ○過去調査との比較

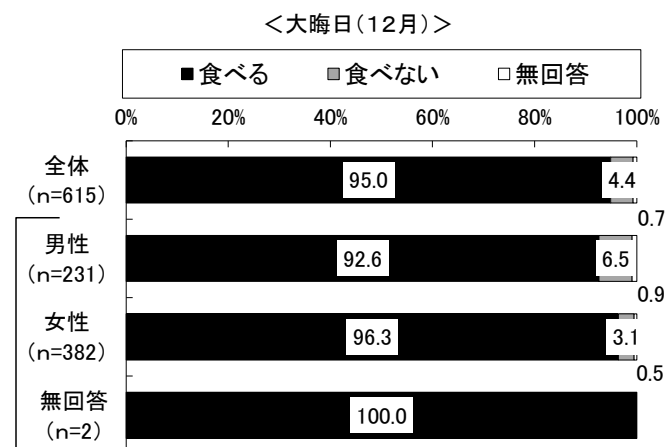
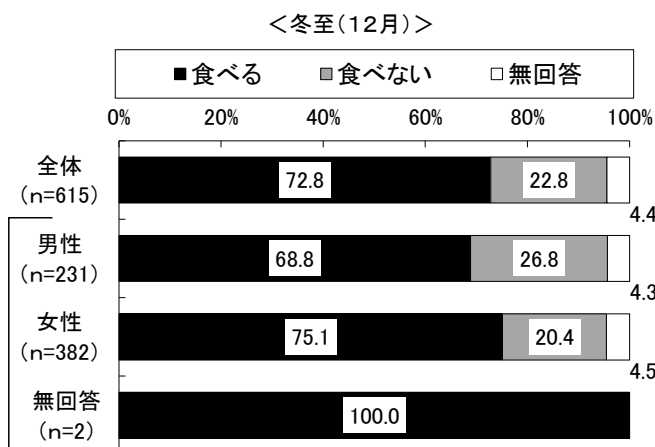
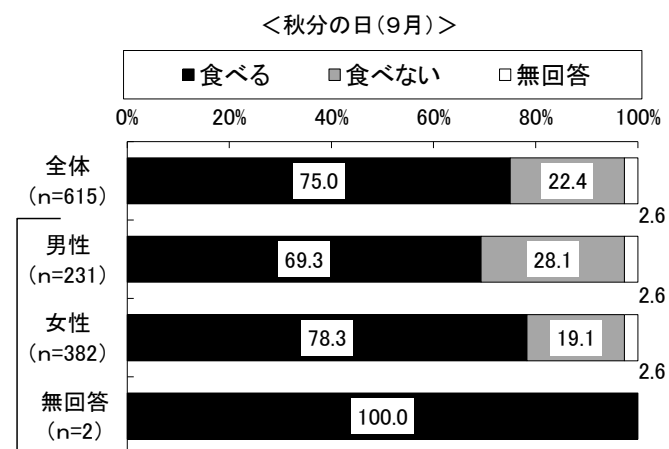
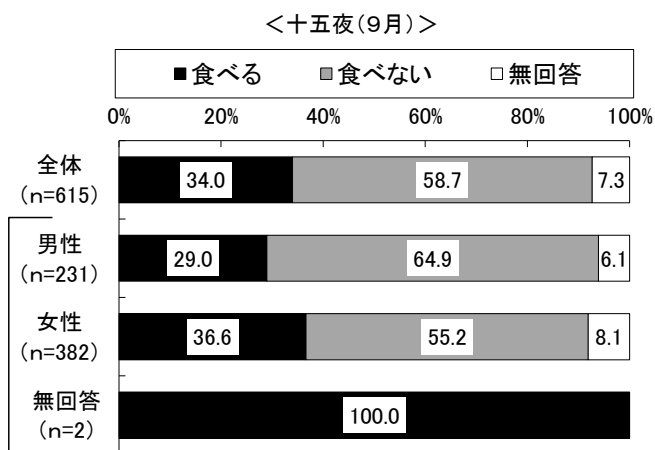
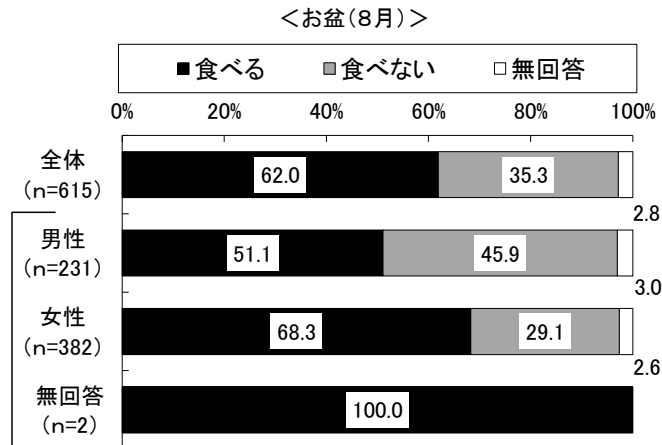
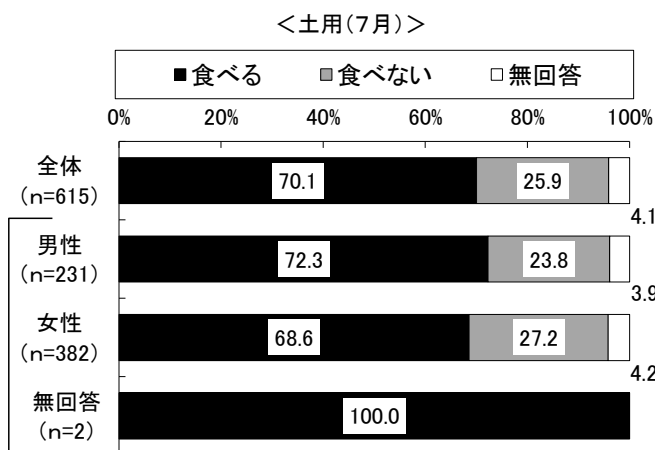
今回調査ではH22年調査に比べて、桃の節句（3月）、端午の節句（5月）、七夕（7月）等では「食べる」の割合が高くなっている。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

【H27 性別】



## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査 (成人)



### ○性別

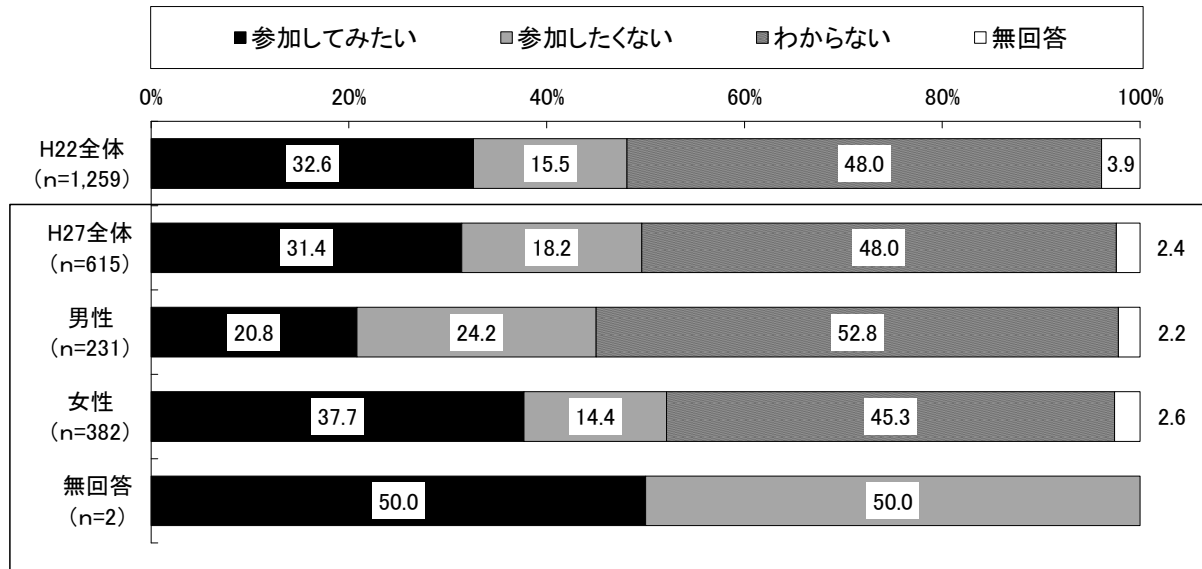
性別にみると、女性では男性に比べて、桃の節句（3月）やお盆（8月）で「食べる」の割合が高くなっている。

## II-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （４）郷土料理や伝統料理を習う機会への参加意向

問3 1 あなたは、郷土料理や伝統料理を習う機会があれば参加してみたいと思いますか。

【H22 全体、H27 全体・性別】



#### ○全体

郷土料理や伝統料理を習う機会への参加意向は、「わからない」（48.0%）が最も多く、次いで「参加してみたい」（31.4%）、「参加したくない」（18.2%）となっている。

#### ○過去調査との比較

H22年調査と比べても、大きな変化はみられない。

#### ○性別

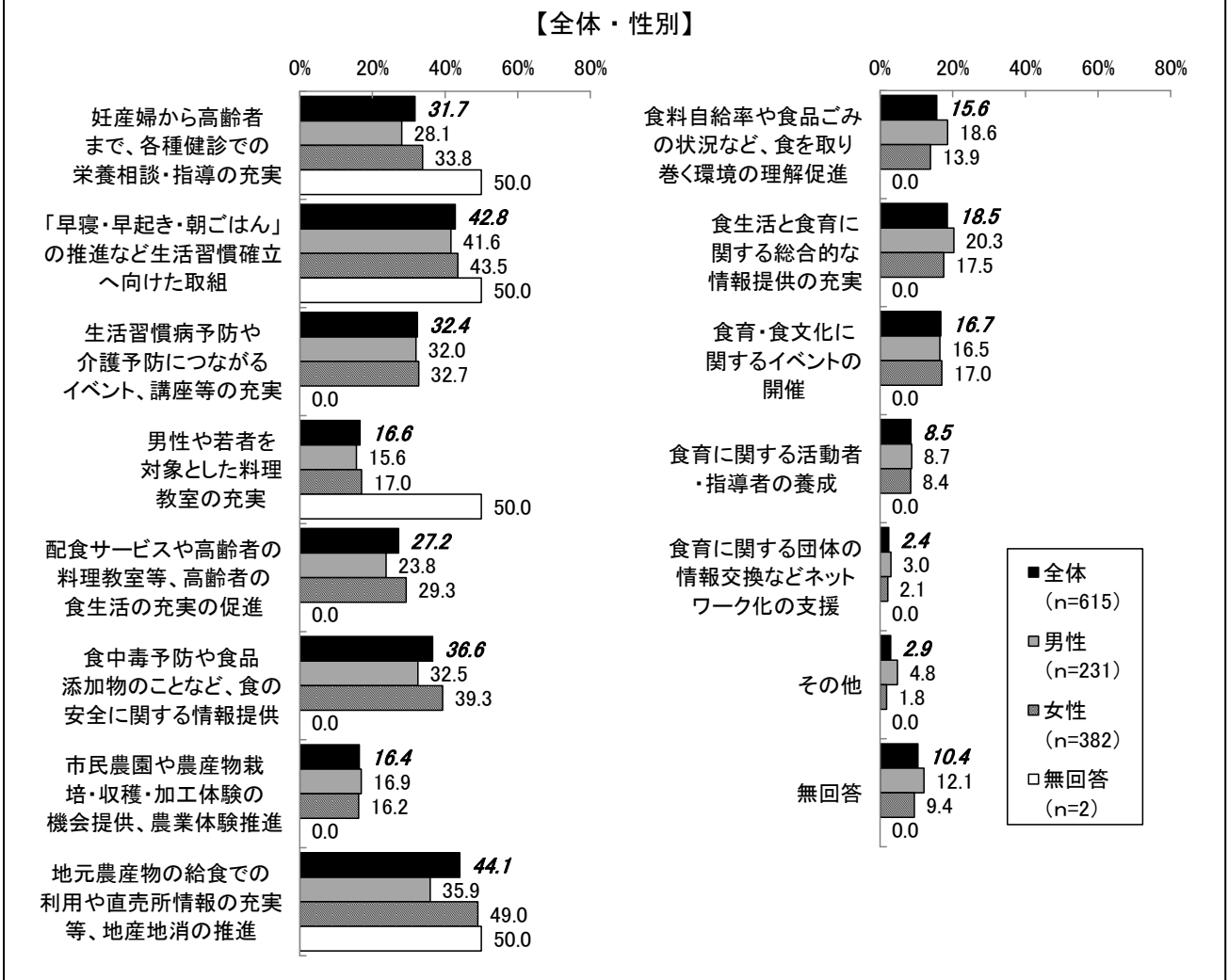
性別にみると、女性では男性に比べて、「参加してみたい」（37.7%）の割合が高くなっている。



## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

### （5）市に重点的に取り組んでほしいこと

問3 2 あなたは、健全で豊かな食生活の実現に向けて、食育を推進するために、市にどのようなことに重点的に取り組んでほしいですか。〔複数回答〕



#### ○全体

健全で豊かな食生活の実現に向けて、食育を推進するために、市に重点的に取り組んでほしいことは、「地元農産物の給食での利用や直売所情報の充実等、地産地消の推進」（44.1%）が最も多く、次いで「早寝・早起き・朝ごはん」の推進など生活習慣確立へ向けた取組（42.8%）、「食中毒予防や食品添加物のことなど、食の安全に関する情報提供」（36.6%）、「生活習慣病予防や介護予防につながるイベント、講座等の充実」（32.4%）と続いている。

#### ○性別

性別にみても、大きな差異はみられない。

#### ○年齢別

年齢別にみると、30～39歳で「市民農園や農産物栽培・収穫・加工体験の機会提供、農業体験推進」の割合が高くなっている。

## Ⅱ-5. 食育に関するアンケート調査（成人）

【年齢別 市に重点的に取り組んでほしいこと】

	調査数	問3 2 市に重点的に取り組んでほしいこと												
		指導の充実	妊婦から高齢者まで、各種の充実	確立への進め	「早寝・早起き・生活習慣病予防」の充実	生活習慣病予防や介入、生活習慣病の予防	男性や若者を対象とした教室の充実	料理教室の充実	配食サービスや高齢者の食生活の充実	食中毒予防や食品の安全に関する情報提供	市民農園や農産物の栽培・収穫体験の推進	等、地産地消の推進	用地や農産物の給食での活用	
全体	615 100.0	195 31.7	263 42.8	199 32.4	102 16.6	167 27.2	225 36.6	101 16.4	271 44.1					
年齢別	20～29歳	64 100.0	22 34.4	14 21.9	21 32.8	19 29.7	13 20.3	24 37.5	15 23.4	26 40.6				
	30～39歳	88 100.0	43 48.9	49 55.7	25 28.4	19 21.6	22 25.0	29 33.0	24 27.3	47 53.4				
	40～49歳	90 100.0	38 42.2	47 52.2	37 41.1	15 16.7	28 31.1	34 37.8	17 18.9	44 48.9				
	50～59歳	107 100.0	23 21.5	41 38.3	45 42.1	12 11.2	37 34.6	33 30.8	12 11.2	48 44.9				
	60～69歳	141 100.0	37 26.2	62 44.0	48 34.0	20 14.2	39 27.7	64 45.4	21 14.9	61 43.3				
	70歳以上	125 100.0	32 25.6	50 40.0	23 18.4	17 13.6	28 22.4	41 32.8	12 9.6	45 36.0				
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

	調査数	問3 2 市に重点的に取り組んでほしいこと							
		環境の理解促進	食料自給率や食品の取組み	食生活の情報提供の充実	食育・食文化に関するイベント	食育の養成に関する活動者・指導者の育成	交換やネットワーキングの支援	その他	無回答
全体	615 100.0	96 15.6	114 18.5	103 16.7	52 8.5	15 2.4	18 2.9	64 10.4	
年齢別	20～29歳	64 100.0	11 17.2	14 21.9	14 21.9	3 4.7	1 1.6	3 4.7	3 4.7
	30～39歳	88 100.0	8 9.1	11 12.5	16 18.2	7 8.0	2 2.3	1 1.1	3 3.4
	40～49歳	90 100.0	19 21.1	13 14.4	18 20.0	12 13.3	1 1.1	3 3.3	3 3.3
	50～59歳	107 100.0	17 15.9	23 21.5	24 22.4	10 9.3	4 3.7	1 0.9	9 8.4
	60～69歳	141 100.0	24 17.0	31 22.0	21 14.9	8 5.7	3 2.1	4 2.8	13 9.2
	70歳以上	125 100.0	17 13.6	22 17.6	10 8.0	12 9.6	4 3.2	6 4.8	33 26.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

単位：上段＝実数、下段＝%

## Ⅱ－5. 食育に関するアンケート調査（成人）

---

---

### Ⅲ. 参考資料（調査票）

---

# 食に関するアンケート調査（小・中学生用）

みなさん、こんにちは。

「食べること」は、命や健康のみならず、豊かなところをはぐくむためにも大切なことです。また、将来の夢に向かって羽ばたく力を身につけるためにも大切なことです。

そこで、飯塚市では、平成23年に、ひとりひとりの食生活をよくするため食育の計画をつくり、みんながいいきと暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

このアンケート調査では、みなさんの「食べること」についての考えや、ふだん取り組んでいること、希望することについて意見を聞いて、新しい計画づくりにいかしていきたいと考えていますので、あなたが思ったとおりに答えてください。

平成27年 6月 8日

飯塚市長

## 【ご記入にあたってのお願い】

1. このアンケート調査の対象は、抽出した市内の小学校5年生、中学校2年生のみなさんです。
2. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。  
回答で、その他を選ばれた場合は（ ）内に内容を書いてください。
3. 自分の氏名や住所は書く必要はありません。
4. この調査の結果を出すにあたって、みなさんにご迷惑をおかけすることはありませんので、思ったとおりに答えてください。
5. アンケートは返信用封筒に入れて、6月19日までに学校に出してください。

\*調査内容でわからないことがあったときは、下記にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 飯塚市健康・スポーツ課 保健センター係（忠隈523番地）

電話：0948-24-4002 ファックス：0948-25-8994

問1 あなたの性別はどちらですか（どちらかに○）

1. 男 <small>おとこ</small>	2. 女 <small>おんな</small>
-------------------------	-------------------------

問2 あなたが通学している学校はどこですか（学校名を書いてください）

--

問3 あなたは、朝ごはんを食べていますか（1つに○）

1. 毎日食べる <small>まいにち た</small>	2. たいてい食べる <small>た</small>	3. 食べないことが多い <small>た</small> <small>おお</small>	4. 食べない <small>た</small>	1, 2に○を つけた人へ	問3-1 次の食べものや料理は朝ごはんとして一週間に何回くらい食べていますか（あてはまるものに○）
					ごはん・おにぎり (1. 4回以上 <small>かい</small> <small>じょう</small> 2. 2~3回 <small>かい</small> 3. 0~1回 <small>かい</small> )
					パン（甘くないもの） (1. 4回以上 <small>かい</small> <small>じょう</small> 2. 2~3回 <small>かい</small> 3. 0~1回 <small>かい</small> )
					菓子パン (1. 4回以上 <small>かい</small> <small>じょう</small> 2. 2~3回 <small>かい</small> 3. 0~1回 <small>かい</small> )
みそ汁 (1. 4回以上 <small>かい</small> <small>じょう</small> 2. 2~3回 <small>かい</small> 3. 0~1回 <small>かい</small> )					
おかず（卵・納豆・ハム・ウィンナー・肉・魚・野菜など） (1. 4回以上 <small>かい</small> <small>じょう</small> 2. 2~3回 <small>かい</small> 3. 0~1回 <small>かい</small> )					
菓子やジュース (1. 4回以上 <small>かい</small> <small>じょう</small> 2. 2~3回 <small>かい</small> 3. 0~1回 <small>かい</small> )					
その他（どんな食べものですか：      ） (1. 4回以上 <small>かい</small> <small>じょう</small> 2. 2~3回 <small>かい</small> 3. 0~1回 <small>かい</small> )					
				3, 4に○を つけた人へ	問3-2 食べない一番の理由はなんですか（1つに○）
					1. 時間がない <small>じかん</small> 2. 食欲がない <small>じよくよく</small>
					3. 太りたくない <small>ふと</small> 4. 用意されていない <small>ようい</small>
					5. 以前から食べていない <small>いぜん</small> 6. 食べるのが面倒 <small>めんどう</small>
					7. その他（      ）

問4 あなたは、夕食ゆうしょくを何時なんじごろ食たべますか（1つに〇）

- 1. 午後7時ごごより前まえ
- 2. 午後7時ごご～8時じ
- 3. 午後8時ごご～9時じ
- 4. 午後9時ごご～10時じ
- 5. 午後10時ごごより後あと
- 6. 特とくに決きまっていない

問4-1 8時以降じいこうになる一番いちばんの理由りゆうはなんですか（1つに〇）

- 1. 課外授業かがいじゅぎょう
- 2. 学習塾がくしゅうじゅく
- 3. クラブ活動かつどう（学校外がっこうがいも含むふく）
- 4. 遊あそんでいる
- 5. 食しょく事の準備じゆんびができていない
- 6. お腹なかがすかない
- 7. その他た（ ）

3～6に〇を  
つけた人へ

問5 あなたは、ふだんしよくじだれと食おほ事をすることが多いですか

◆ 朝食ちようしょく（1つに〇）

- 1. 家族かぞくそろって食たべる
- 2. 家族かぞくのだれかと食たべる
- 3. 一人ひとりで食たべる
- 4. 食たべない
- 5. その他た（ ）

◆ 夕食ゆうしょく（1つに〇）

- 1. 家族かぞくそろって食たべる
- 2. 家族かぞくのだれかと食たべる
- 3. 一人ひとりで食たべる
- 4. 食たべない（理由：  
）
- 5. その他た（ ）

問6 あなたは、ふだんしよくじ子どもだけで食おとな事をすることがありますか、そのとき大人はどのようにしていますか

◆ 朝食ちようしょく（1つに〇）

- 1. いつも大人おとなと一緒に食いっしょ事を食しよくじをする
- 2. 一緒に食いっしょ事はしないが会かい話はしている
- 3. 大人おとなは朝ちよう食しょくを食たべない
- 4. 家事かじをしている
- 5. 寝ねている
- 6. 仕事しごとに行いっている
- 7. その他た（ ）

◆ 夕食ゆうしょく（1つに〇）

- 1. いつも大人おとなと一緒に食いっしょ事を食しよくじをする
- 2. 一緒に食いっしょ事はしないが会かい話はしている
- 3. 大人おとなは夕ゆう食しょくを食たべない
- 4. 家事かじをしている
- 5. 寝ねている

6. 仕事しごとに行いっている

7. その他た（ ）

問7 あなたやあなたの家族かぞくは、食事しょくじのときに携帯電話けいたいでんわなどでメールやラインをすることがありますか  
(それぞれ1つに〇)

◆自分じぶんは

1. いつもしている

2. ときどきする

3. ほとんどしない

◆大人おとなは

1. いつもしている

2. ときどきしている

3. ほとんどしない

問8 あなたは、昼ちゅうしょく食から夕ゆうしょく食までの間あいだに何か食たべたり飲のんだりしますか (1つに〇)

1. 毎日まいにち食たべる

2. 週しゅうに4~5回かい食たべる

3. 週しゅうに2~3回かい食たべる

4. ほとんどた食たべない

1~3に〇を  
つけた人へ

問8-1 よく食たべるものはなんですか (1つに〇)

1. パン・おにぎり

2. 菓子かしパン

3. インスタントめん・カップめん

4. せんべい・まんじゅうなどの和菓子わがし

5. ケーキ・プリン・チョコレートなど洋菓子ようがし

6. スナック菓子がし

7. ジュース・スポーツ飲料いんりょう

8. 果物くだもの

9. 牛乳ぎゅうにゅう・ヨーグルトなど乳製品にゅうせいひん

10. アイスクリーム

11. その他た（ ）

問9 あなたは、夕ゆうしょく食を食たべて寝ねるまでの間あいだに何か食たべたり飲のんだりしますか (1つに〇)

1. 毎日まいにち食たべる

2. 週しゅうに4~5回かい食たべる

3. 週しゅうに2~3回かい食たべる

4. ほとんどた食たべない

1~3に〇を  
つけた人へ

問9-1 よく食たべるものはなんですか (1つに〇)

1. パン・おにぎり

2. 菓子かしパン

3. インスタントめん・カップめん

4. せんべい・まんじゅうなどの和菓子わがし

5. ケーキ・プリン・チョコレートなど洋菓子ようがし

6. スナック菓子がし

7. ジュース・スポーツ飲料いんりょう

8. 果物くだもの

9. 牛乳ぎゅうにゅう・ヨーグルトなど乳製品にゅうせいひん

10. アイスクリーム

11. その他た（ ）





問16 あなたは、「ちさんちしょう地産地消」という言葉やその意味ことばを知っていましたか（1つに〇）

- |                                    |  |
|------------------------------------|--|
| 1. よく内容を <small>ないよう</small> 知っている | 2. だいたい内容を <small>ないよう</small> 知っている               |
| 3. 言葉は聞いたことがある <small>ことば</small>  | 4. はじめて聞いた（今回の調査ではじめて聞いた） <small>こんかい ちょうさ</small> |

❖ 「ちさんちしょう地産地消」とは地域で生産されたものを地域で消費ちいき しょうひすることです。

問17 あなたの家庭では、地元かていでとれた農畜産物じもと のうちくさんぶつを使用していますか（1つに〇）

- |                               |                                |          |
|-------------------------------|--------------------------------|----------|
| 1. 使用 <small>しょう</small> している | 2. 使用 <small>しょう</small> していない | 3. わからない |
|-------------------------------|--------------------------------|----------|

問18 あなたは、学校や地域がっこう ちいきで農業体験のうぎょうたいけんを行う機会おこながあれば参加きかいしてみたいと思さんかいますか（1つに〇）

- |                              |                                |          |
|------------------------------|--------------------------------|----------|
| 1. 参加 <small>さんか</small> したい | 2. 参加 <small>さんか</small> したくない | 3. わからない |
|------------------------------|--------------------------------|----------|

問19 あなたの家庭では次のような行事食かてい つぎ きょうじしょくを食べていますか（それぞれ一つに〇）

<small>しょうがつ</small> 正月（1月：おせち、おそうに、七草 <small>ななくさ</small> がゆ等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>せつぶん</small> 節分（2月：まめ等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>もも</small> 桃の節句（3月：ひな菓子、五目 <small>ごもく</small> すし等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>しゅんぶん</small> 春分の日（3月：ぼたもち等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>たんご</small> 端午の節句（5月：ちまき、かしわもち等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>たなばた</small> 七夕（7月：そうめん等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>どよう</small> 土用（7月：うなぎ等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>ぼん</small> お盆（8月：盆 <small>ぼん</small> だら（たらの煮物 <small>にもの</small> ）、団子等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>じゅうごや</small> 十五夜（9月：月見団子等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>しゅうぶん</small> 秋分の日（9月：おはぎ等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>とうじ</small> 冬至（12月：かぼちゃ料理等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>
<small>おおみそか</small> 大晦日（12月：そば等）	1. 食べる <small>た</small>	2. 食べない <small>た</small>

問20 あなたは、<sup>がっこう</sup>学校や<sup>ちいき</sup>地域・<sup>かてい</sup>家庭で<sup>きょうどりょうり</sup>郷土料理や<sup>でんとうりょうり</sup>伝統料理を<sup>なら</sup>習ってみたいと思いますか（1つに〇）

- |                       |                         |          |
|-----------------------|-------------------------|----------|
| 1. <sup>なら</sup> 習いたい | 2. <sup>なら</sup> 習いたくない | 3. わからない |
|-----------------------|-------------------------|----------|

❖ 「郷土料理」とは<sup>ちいき</sup>地域の特産物を<sup>ざいりょう</sup>材料にしたり<sup>どくとく</sup>独特な<sup>つく</sup>作り方を<sup>かた</sup>する、<sup>ちいき</sup>その地域<sup>りょうり</sup>ならではの料理の<sup>こと</sup>ことです。

「伝統料理」とは<sup>でんとうりょうり</sup>正月や<sup>しょうがつ</sup>節句などの<sup>せっく</sup>行事<sup>ぎょうじしよく</sup>食や、<sup>ちいき</sup>その地域や<sup>かてい</sup>家庭で<sup>だいだう</sup>代々<sup>つ</sup>受け継がれてきた<sup>でんとうしよく</sup>伝統食の<sup>こと</sup>です。

問 21 あなたは、<sup>た</sup>食べ<sup>のこ</sup>残しや<sup>しょくひん</sup>食品が<sup>す</sup>捨てられていること<sup>かん</sup>に関して<sup>おち</sup>ふだんも<sup>おち</sup>つたいないと思う<sup>おち</sup>ことがありますか（1つに〇）

- |                               |                                |                             |
|-------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. いつも <sup>おち</sup> つたいないと思う | 2. ときどき <sup>おち</sup> つたいないと思う | 3. <sup>おち</sup> つたいないと思わない |
|-------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|

問22 あなたは、<sup>しょくひん</sup>食品を<sup>か</sup>買うときに<sup>しょくひんひょうじ</sup>食品表示<sup>み</sup>を見ますか（どちらかに〇）

- |                     |
|---------------------|
| 1. <sup>み</sup> 見る  |
| 2. <sup>み</sup> 見ない |

問22-1 <sup>ひょうじ</sup>どのような表示<sup>み</sup>を見ますか  
(あてはまるものすべてに〇)

1に〇を  
つけた人へ

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| 1. <sup>しょうみ</sup> 賞味(消費) <sup>きげん</sup> 期限                                       | 2. <sup>げんざいりょうめい</sup> 原材料名        |
| 3. <sup>しょくひんてんかぶつ</sup> 食品添加物  | 4. <sup>ないりょうりょう</sup> 内容量          |
| 5. <sup>えいようせいぶんひょうじ</sup> 栄養成分表示   | 6. <sup>めい</sup> ブランド名              |
| 7. <sup>さんち</sup> 産地・ <sup>せいさんしゃめい</sup> 生産者名                                    | 8. <sup>せいぞうかこうしゃめい</sup> 製造加工者名    |
| 9. <sup>ほぞんほうほう</sup> 保存方法  | 10. <sup>た</sup> 食べ <sup>かた</sup> 方 |
| 11. <sup>ぶっしつ</sup> アレルギー物質   |                                     |
| 12. <sup>いでんしく</sup> 遺伝子 <sup>か</sup> 組み換え <sup>しょくひん</sup> 食品 <sup>う</sup> 使用の有無 |                                     |
| 13. <sup>た</sup> その他( )   |                                     |

問23 あなたは、<sup>しょくもつ</sup>食物アレルギー<sup>し</sup>ということを知っていますか（どちらかに〇）

- |                       |
|-----------------------|
| 1. <sup>し</sup> 知っている |
| 2. <sup>し</sup> 知らない  |

問23-1 <sup>しょくひん</sup>どのような食品がアレルギー<sup>げんいん</sup>の原因<sup>し</sup>になるか知っていますか（あてはまるものすべてに〇）

1に〇を  
つけた人へ

- |                       |                           |                         |
|-----------------------|---------------------------|-------------------------|
| 1. <sup>たまご</sup> 卵   | 2. <sup>だいず</sup> 大豆      | 3. <sup>ぎゅうにゅう</sup> 牛乳 |
| 4. <sup>こむぎ</sup> 小麦  | 5. そば                     | 6. えび                   |
| 7. <sup>かに</sup> かに   | 8. <sup>ピーナッツ</sup> ピーナッツ | 9. <sup>こめ</sup> 米      |
| 10. <sup>し</sup> 知らない | 11. <sup>た</sup> その他( )   |                         |



## 食に関するアンケート調査（高校生用）

みなさん、こんにちは。

「食べること」は、命や健康のみなもとになるだけでなく、豊かなところをはぐくむためにも大切なことです。また、将来の夢に向かって羽ばたく力を身につけるためにも大切なことです。

そこで、飯塚市では、平成23年に、ひとりひとりの食生活をよくするため「飯塚市食育推進計画」を策定し、誰もがいきいきと暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

今回、みなさんが、ふだん「食べること」をどのように考えているのか、どのようなことを希望しているのかなどの意見を聞き、食の現状や問題を知り、それを解決していくための新しい計画(第2次版)をつくることになりました。

みなさんの意見を、この計画にいかしていきたいと考えていますので、あなたが思ったとおりに答えてください。

平成27年 6月 8日

飯塚市長

### [ご記入にあたってのお願い]

1. このアンケート調査の対象は、嘉穂高等学校2年生のみなさんです。
2. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。  
その他を選ばれた場合は（ ）内に内容を書いてください。
3. 自分の氏名や住所は書く必要はありません。
4. この調査の結果を出すにあたって、みなさんにご迷惑をおかけすることはありませんので、思ったとおりに答えてください。
5. アンケートは返信用封筒に入れて、6月19日までに学校に出してください。

\*調査内容でわからないことがあったときは、下記にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 飯塚市 健康・スポーツ課 保健センター係（忠隈523番地）

電話：0948-24-4002 ファックス：0948-25-8994





問7 あなたやあなたの家族は、食事のときに携帯電話などでメールやラインをすることがありますか  
(それぞれ1つに○)

◆自分は 1. いつもしている 2. ときどきする 3. ほとんどしない

◆大人は 1. いつもしている 2. ときどきしている 3. ほとんどしない

問8 あなたは、平日の昼食をどのようにとることが最も多いですか(1つに○)

1. 持参した弁当を食べる 2. 校内の食堂で食べる 3. 校内で買ったものを食べる  
4. 校外で買ったものを食べる 5. その他( )

問9 あなたは、ふだん昼食から夕食までの間に何か食べたり飲んだりしますか(1つに○)

1. 毎日食べる  
2. 週に4~5回食べる  
3. 週に2~3回食べる  
4. ほとんど食べない

1~3に○を  
つけた人へ

問9-1 よく食べるものは何ですか(○は3つまで)

1. パン・おにぎり 2. 菓子パン  
3. インスタントめん・カップめん  
4. せんべい・まんじゅうなどの和菓子  
5. ケーキ・プリン・チョコレートなど洋菓子  
6. スナック菓子 7. ジュース・スポーツ飲料  
8. 果物 9. 牛乳・ヨーグルトなど乳製品  
10. アイスクリーム 11. その他( )

問10 あなたは、ふだん夕食を食べて寝るまでの間に何か食べたり飲んだりしますか(1つに○)

1. 毎日食べる  
2. 週に4~5回食べる  
3. 週に2~3回食べる  
4. ほとんど食べない

1~3に○を  
つけた人へ

問10-1 よく食べるものは何ですか(○は3つまで)

1. パン・おにぎり 2. 菓子パン  
3. インスタントめん・カップめん  
4. せんべい・まんじゅうなどの和菓子  
5. ケーキ・プリン・チョコレートなど洋菓子  
6. スナック菓子 7. ジュース・スポーツ飲料  
8. 果物 9. 牛乳・ヨーグルトなど乳製品  
10. アイスクリーム 11. その他( )



問 11 あなたは、ジュース類（スポーツ飲料をふくむ）をどれくらい飲みますか（1つに○）

\*1本は500ミリリットルとします

- |                  |                  |              |
|------------------|------------------|--------------|
| 1. ほとんど飲まない      | 2. 1週間に1～2本ぐらい飲む |              |
| 3. 1週間に3～5本ぐらい飲む | 4. 1日に1本ぐらい飲む    | 5. 1日に2本以上飲む |

問 12 あなたは、どんな食事のときが楽しいですか（○はいくつでも）

- |              |                       |           |
|--------------|-----------------------|-----------|
| 1. いつも楽しい    | 2. 家庭での食事のとき          | 3. 学校での昼食 |
| 4. 家族と外食したとき | 5. 自分が作ったり手伝ったものを食べる時 |           |
| 6. 友だちと食べる時  | 7. その他（               | ）         |

問 13 あなたは、「食器を並べる」「一緒に料理する」など、食事の準備や食事づくりを手伝っていますか（1つに○）

- |          |            |          |
|----------|------------|----------|
| 1. よく手伝う | 2. ときどき手伝う | 3. 手伝わない |
|----------|------------|----------|

問 14 あなたは、自分だけで料理を作ったことがありますか（1つに○）

- |             |
|-------------|
| 1. 作ったことがある |
| 2. 作ったことはない |
| 3. わからない    |

1に○を  
つけた人へ

問 14-1 自分だけで作れる料理は何ですか（○はいくつでも）

- |           |                |
|-----------|----------------|
| 1. ご飯を炊く  | 2. みそ汁         |
| 3. その他の料理 | ・・・料理名を書いてください |

（

）

問 15 あなたは、食事のときに「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか（1つに○）

- |         |             |          |
|---------|-------------|----------|
| 1. している | 2. だいたいしている | 3. していない |
|---------|-------------|----------|

問 16 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか（1つに○）

- |                |                          |
|----------------|--------------------------|
| 1. よく内容を知っている  | 2. だいたい内容を知っている          |
| 3. 言葉は聞いたことがある | 4. はじめて聞いた（今回の調査で初めて聞いた） |

❖ 「食育」とは、食をめぐるさまざまな問題の解決を目指した取組のことです。さまざまな経験を通して食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育てることです。

問 17 あなたは、「地産地消」という言葉やその意味を知っていましたか（1つに○）

- |                |                           |
|----------------|---------------------------|
| 1. よく内容を知っている  | 2. だいたい内容を知っている           |
| 3. 言葉は聞いたことがある | 4. はじめて聞いた（今回の調査ではじめて聞いた） |

❖ 「地産地消」とは地域で生産されたものを地域で消費することです。

問 18 あなたの家庭では、地元でとれた農畜産物を使用していますか（1つに○）

1. 使用している	2. 使用していない	3. わからない
-----------	------------	----------

問 19 あなたは、学校や地域で農業体験を行う機会があれば参加してみたいと思いますか（1つに○）

1. 参加したい	2. 参加したくない	3. わからない
----------	------------	----------

問20 あなたの家庭では次のような行事食を食べていますか（それぞれ一つに○）

正月（1月：おせち、おそうに、七草がゆ等）	1. 食べる	2. 食べない
節分（2月：まめ等）	1. 食べる	2. 食べない
桃の節句（3月：ひな菓子、五目すし等）	1. 食べる	2. 食べない
春分の日（3月：ぼたもち等）	1. 食べる	2. 食べない
端午の節句（5月：ちまき、かしわもち等）	1. 食べる	2. 食べない
七夕（7月：そうめん等）	1. 食べる	2. 食べない
土用（7月：うなぎ等）	1. 食べる	2. 食べない
お盆（8月：盆だら（たらの煮物）、団子等）	1. 食べる	2. 食べない
十五夜（9月：月見団子等）	1. 食べる	2. 食べない
秋分の日（9月：おはぎ等）	1. 食べる	2. 食べない
冬至（12月：かぼちゃ料理等）	1. 食べる	2. 食べない
大晦日（12月：そば等）	1. 食べる	2. 食べない

問21 あなたは、学校や地域・家庭で郷土料理や伝統料理を習ってみたいと思いますか（1つに○）

1. 習いたい	2. 習いたくない	3. わからない
---------	-----------	----------

- ❖ 「郷土料理」とは地域の特産物を材料にしたり独特な作り方をし、その地域ならではの料理のことです。
- 「伝統料理」とは正月や節句などの行事食や、その地域や家庭で代々受け継がれてきた料理のことです。

問 22 あなたは、食べ残しや食品が捨てられていることに関して日頃からもったいないと感じることがありますか（1つに○）

1. いつも感じている	2. 時々感じている	3. 全く感じない
-------------	------------	-----------



# 食育に関するアンケート調査へのご協力のお願い

市民の皆様には日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

飯塚市では、市民の皆様が心身ともに健康的な生活を送ることができるように、平成23年3月

「飯塚市食育推進計画」（計画期間：平成23年度から平成27年度）を策定しました。

この計画に基づき、食育を推進しているところですが、このたび、食育に関する意識や取り組みについての現状を知り、より良く食育を推進するための基礎資料とするために、アンケート調査を実施することとなりました。

ご回答いただいた内容につきましては、この調査の目的以外には使用しませんので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成27年 6月 8日

飯塚市長

## 【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票は、封筒のあて名のご本人が記入してください。  
ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などが代理で記入をお願いします。
  - 回答は、あてはまる番号を○で囲む、あるいは、あてはまるところに○をつけてください。  
回答で、その他を選ばれた場合は（ ）内に内容を記入してください。
  - 質問文の最後に（1つに○）（○は3つまで）（あてはまるものすべてに○）などのことわり書きがあります。これはお答えいただく○の数を意味しています。
  - 質問によっては、ある条件にあてはまる方だけにお答えをお願いするものがあります。
- \*調査内容でわからないことがあったときは、下記にお問い合わせください。

※ご記入いただいた質問票は、お手数ですが、平成27年6月26日（金）までに、

同封の返信用封筒に入れ、無記名で切手を貼らずにご投函ください。

【お問い合わせ先】 飯塚市 健康・スポーツ課保健センター 係

住所：飯塚市忠隈523番地 穂波庁舎内

電話：0948-24-4002 ファックス：0948-25-8994

1. あなた自身について

問1 あなたの性別はどちらですか（どちらかに○）

1. 男 2. 女

問2 あなたの年齢はおいくつですか（1つに○）

1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳  
4. 50～59歳 5. 60～69歳 6. 70歳以上

問3 あなたがお住まいの地区はどこですか（1つに○）

1. 飯塚地区 2. 穂波地区 3. 庄内地区 4. 筑穂地区 5. 穎田地区

問4 あなたの同居家族は何人ですか（あてはまるものすべてに○）

1. 配偶者 2. 子 3. 父母 4. 祖父母 5. 孫 6. 兄弟姉妹  
7. なし 8. その他（ ） \*あなた自身も含めて（ ）人

問5 あなたの同居家族には18歳以下のお子さんがいますか（あてはまるものすべてに○）

1. 乳幼児 2. 小学生 3. 中学生 4. (1、2、3以外) 5. 子どもはいない

問6 あなたのご職業は何ですか

複数のご職業をお持ちの方は、主なものに○をつけてください（1つに○）

1. 自営業 2. 農林業 3. 会社員、公務員、団体職員 4. パート、アルバイト  
5. 学生 6. 無職 7. その他（ ）

## 2. 食育について

❖ 「食育」とは、生きる上での基本であり、教育の三本柱である知育、徳育、体育の基礎となるべきもの。様々な経験を通して、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることで、（3ページに補足）

問7 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか（1つに〇）

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. よく内容を知っている  | 2. だいたい内容を知っている |
| 3. 言葉は聞いたことがある | 4. 知らない         |

問8 あなたは、「食育」に関心がありますか

<p>(1~5 どれか1つに〇)</p> <p>1. ある</p> <p>2. どちらかというところ 《1、2のいずれかに〇をつけた方へおたずねします》</p> <p>3. どちらかというところ 《3、4のいずれかに〇をつけた方へおたずねします》</p> <p>4. ない</p> <p>5. わからない</p>	<p>関心がある理由（あてはまるものすべてに〇をつけてください）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>子どもの心身の健全な発育のために必要だから</li> <li>食生活の乱れが問題になっているから</li> <li>肥満ややせすぎが問題になっているから</li> <li>生活習慣病の増加が問題になっているから</li> <li>食の安全性が問題になっているから</li> <li>食にまつわる地域文化や伝統を守ることが重要だから</li> <li>食料を海外からの輸入に依存しすぎることが問題だから</li> <li>消費者と生産者の間の交流や信頼が足りないと思うから</li> <li>有機農業など自然環境と調和した食料生産が重要だから</li> <li>大量の食べ残しなど食品廃棄物が問題だから</li> <li>自然の恩恵や食に対する感謝の念がうすれているから</li> <li>わからない</li> <li>その他（ ）</li> </ol>
	<p>関心がない理由（あてはまるものすべてに〇をつけてください）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>自分や家族の食事や食生活に関心がないから</li> <li>他のこと（仕事、趣味等）で忙しいから</li> <li>食費を安くすることの方が重要だから</li> <li>食事や食生活を特に意識しなくても問題はないから</li> <li>「食育」自体についてよく知らないから</li> <li>活動や行動をしたくても情報が入手できないから</li> <li>わからない</li> <li>その他（ ）</li> </ol>

問9 あなたは、「食育」をすすめる上で、どのような対象者について取り組むことが大切だと思いますか。特に大切だと思う対象者を選んでください（〇は3つまで）

1. 乳幼児（概ね0～5歳）	2. 児童・学生（概ね6～18歳）	《2に〇をつけた方へ、1つ選んでください》 特に（小学生・中学生・高校生）
3. 若い世代（概ね19～39歳）	4. 中高年世代（概ね40～64歳）	
5. 高齢者（概ね65歳以上）	6. 妊婦・授乳婦	
7. ひとり暮らしの人	8. 医療・介護を受けている人	
9. その他（		）

問10 あなたが「食育」の取り組みとして実践するとしたら何に関心がありますか（〇は3つまで）

1. 郷土料理、伝統料理等の食文化継承活動	2. 農林漁業などに関する体験活動
3. 食生活の改善に関する活動	4. 生活習慣病予防などのための料理教室
5. 食品廃棄や食品リサイクルに関する活動	6. 食品の安全や表示に関する活動
7. 食育に関する国際交流活動	8. その他（

問11 あなたは、問10にあるような事業に参加したことがありますか

1. 参加したことがある	2. 参加したことがない
--------------	--------------

❖ 食育基本法と食育の推進  
平成17年7月「食育基本法」が施行されました。  
この法律では、食育は、生きる上での基本であって、教育の三本の柱である知育、徳育、体育の基礎となるべきものと位置付けられるとともに、様々な経験を通じて、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てるものとして食育の推進が求められるとされています。そして、このような食育の推進に当たっては、健全な食生活の実践としての単なる食生活の改善にとどまらず、食に関する感謝の念と理解を深めることや、伝統のある優れた食文化の継承、地域の特性を生かした食生活に配慮すること等が求められています。

### 3. 食生活について

問12 あなたの平日の食事をお聞きます（朝食、昼食、夕食について、あてはまるところに○）

		朝食	昼食	夕食
(1) 食べていますか	1. 必ず食べる			
	2. たいてい食べる			
	3. 食べないことが多い			
	4. 食べない			
(1) - 1 食事を食べない理由はなんですか	《食事を「食べないことが多い」「食べない」を選んだ方にお聞きます》			
	1. 時間がない			
	2. 習慣になっている			
	3. 食欲がない			
	4. 食べるのが面倒			
	5. 自分で作れない			
	6. ダイエット			
	7. 食事に関心がない			
8. その他（ ）				
(2) 食事の時刻は一定ですか	1. はい			
	2. いいえ			
(3) 誰が作りますか	1. 自分			
	2. 家族			
	3. 購入			
	4. 外食			
	5. その他			
(3) - 1 食事の準備時間はどれくらいですか	《食事を「自分で作る」を選んだ方にお聞きます》			
	1. 30分以内			
	2. 30分～1時間			
	3. 1時間～1時間半			
4. 1時間半以上				
(4) 誰と食べますか	1. 家族			
	2. 友人			
	3. 一人で			
	4. その他			
(5) 楽しく食事ができていますか	1. はい			
	2. いいえ			
	3. どちらでもない			



《問12で夕食を自分で作ると答えた人におたずねします》

問12-1 休日の夕食の準備時間はどれくらいですか（1つに○）

- |           |            |             |
|-----------|------------|-------------|
| 1. 30分以内  | 2. 30分～1時間 | 3. 1時間～1時間半 |
| 4. 1時間半以上 | 5. 作らない    | 6. その他（ ）   |

問13 あなたは、自分自身の食生活で気になることはありますか（あてはまるものすべてに○）

- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 好き嫌いが多く、食べるものがかたよっている | 2. 食欲がない、小食           |
| 3. 食べ残しが多い               | 4. 油物が多い              |
| 5. 甘いものが多い（清涼飲料水を含む）     | 6. 野菜が足りない            |
| 7. カルシウムが不足している          | 8. 塩分が多い              |
| 9. 食物アレルギーがある            | 10. 健康食品が多い           |
| 11. インスタント食品やレトルト食品が多い   | 12. 調理済み食品（総菜、弁当等）が多い |
| 13. 食事を抜くことが多い           | 14. 満腹するまで食べる人が多い     |
| 15. 外食が多い                | 16. 3食の食事以外でも食べる人が多い  |
| 17. 夕食の時間が遅い             | 18. 夜食が多い             |
| 19. 一人で食べる人が多い           | 20. 栄養のバランスがわからない     |
| 21. 特にない                 | 22. その他（ ）            |

問14 あなたは、ご自身の食生活の改善についてどのように思いますか（1つに○）

- |               |          |            |              |
|---------------|----------|------------|--------------|
| 1. 改善に取り組んでいる | 2. 改善したい | 3. 改善したくない | 4. 健康なので必要ない |
|---------------|----------|------------|--------------|

問15 あなたは、自分や家族の食生活について、誰に相談したいですか（あてはまるものすべてに○）

- |                 |            |               |             |               |
|-----------------|------------|---------------|-------------|---------------|
| 1. 家族           | 2. 友人・知人   | 3. 健康食品や飲食関係者 | 4. 保育士・教師など |               |
| 5. 栄養士          | 6. 医師      | 7. 保健師        | 8. 看護師      | 9. 食生活改善推進員※注 |
| 10. 相談したいとは思わない | 11. その他（ ） |               |             |               |

※注 食生活改善推進員とは、より良い食生活を普及するためにボランティアで地域で食育活動をしている食生活改善推進会（食進会）の方たちです。

問16 あなたは、食に関する情報をどこから得ていますか（あてはまるものすべてに○）

- |                       |               |                   |             |
|-----------------------|---------------|-------------------|-------------|
| 1. 新聞・テレビ             | 2. インターネット    | 3. 雑誌・本           | 4. 家庭・友人・知人 |
| 5. 食品店や飲食店            | 6. 学校・保育所・幼稚園 | 7. 飯塚子育て情報紙「すくすく」 |             |
| 8. 市役所などの行政機関（広報誌も含む） | 9. その他（ ）     |                   |             |

問17 あなたは、食事の際に「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか（1つに○）

- |         |             |          |
|---------|-------------|----------|
| 1. している | 2. だいたいしている | 3. していない |
|---------|-------------|----------|

問18 あなたは、食品産業や家庭において食べ残しや食品の廃棄が発生していることに関して、日頃から「もったいない」と感じることはありますか（1つに○）

- |             |            |              |             |
|-------------|------------|--------------|-------------|
| 1. いつも感じている | 2. 時々感じている | 3. あまり感じていない | 4. 全く感じていない |
|-------------|------------|--------------|-------------|

問19 あなたは、食べ残しを減らす努力をしていますか（1つに○）

- |           |           |             |            |
|-----------|-----------|-------------|------------|
| 1. 必ずしている | 2. 時々している | 3. あまりしていない | 4. 全くしていない |
|-----------|-----------|-------------|------------|

#### 4. 食の安全・安心について

問20 あなたは、「食の安全性」についてどのように感じていますか（1つに○）

- |                  |                  |          |
|------------------|------------------|----------|
| 1. 安全を感じる        | 2. どちらかという安全を感じる |          |
| 3. どちらかという不安を感じる | 4. 不安を感じる        | 5. わからない |

問20-1 問20でそう思われる理由を簡単にお書きください。

問21 あなたは、「食の安全性」について関心がありますか（1つに○）

- |                 |                 |          |
|-----------------|-----------------|----------|
| 1. 非常に関心がある     | 2. どちらかという関心がある |          |
| 3. どちらかという関心がない | 4. 関心がない        | 5. わからない |

問22 あなたは、野菜や肉・魚などの食材を購入するときに気をつけていることはありますか  
(あてはまるものすべてに○)

- |          |             |        |          |               |      |
|----------|-------------|--------|----------|---------------|------|
| 1. 産地    | 2. 鮮度       | 3. 旬   | 4. 有機栽培  | 5. 価格         | 6. 量 |
| 7. 味の良さ  | 8. 栄養       | 9. 色や形 | 10. 消費期限 | 11. 自分では購入しない |      |
| 12. 特にない | 13. その他 ( ) |        |          |               |      |

問23 あなたは、牛乳やハム、パンや麺、冷凍食品やレトルト食品などの加工食品を購入するときに気をつけていることはありますか（あてはまるものすべてに○）

- |               |          |             |              |             |
|---------------|----------|-------------|--------------|-------------|
| 1. 産地         | 2. 原材料   | 3. 食品添加物    | 4. 賞味期限、消費期限 | 5. 量        |
| 6. 味の良さ       | 7. 価格    | 8. メーカー     | 9. 便利さ・手軽さ   | 10. 栄養、カロリー |
| 11. 自分では購入しない | 12. 特にない | 13. その他 ( ) |              |             |



とい 問27 あなたは、<sup>ちさんちしょう すいしん</sup>地産地消を推進するためにどのような<sup>ほうさく こうかてき おも</sup>方策が効果的だと思いますか

(あてはまるものすべてに○)

- |  |  |
|--|--|
| 1. <sup>のうちくさんぶつちよくばいしょ</sup> 農畜産物直売所の充実   | 2. <sup>ちよくばいしょ</sup> 直売所マップなど、 <sup>か</sup> どこで買えるかについての <sup>じょうほうていきょう</sup> 情報提供                           |
| 3. <sup>せいさんしや</sup> 生産者と <sup>しょうひしや</sup> 消費者をつなぐネットワークをつくる                            | 4. <sup>ちさんちしょう</sup> 地産地消フェアなどのイベントの <sup>じっし</sup> 実施  |
| 5. スーパー <sup>など</sup> 等に <sup>いづかしさん</sup> 飯塚市産のコーナーを <sup>せっち</sup> 設置する                | 6. <sup>いんしょくてん</sup> 飲食店などでの <sup>ちさんちしょう</sup> 地産地消の <sup>りようそくしん</sup> 利用促進                                 |
| 7. <sup>ちさんちしょう</sup> 地産地消に関する <sup>かん</sup> 情報提供の <sup>じょうほうていきょう</sup> 充実              | 8. <sup>がっこうきゅうしょく</sup> 学校給食や <sup>ほいくしょきゅうしょく</sup> 保育所給食での <sup>ちさんちしょう</sup> 地産地消の <sup>りようそくしん</sup> 利用促進 |
| 9. <sup>がっこうなど</sup> 学校等での <sup>しょく</sup> 食に関する <sup>きょういく</sup> 教育の <sup>じゅうじつ</sup> 充実 | 10. <sup>た</sup> その他 ( )   |

とい 問28 あなたは、<sup>じもとのうちくさんぶつ</sup>地元農畜産物を<sup>しょうかい</sup>紹介するイベントがあつたら<sup>い</sup>行こうと<sup>おも</sup>思いますか (1つに○)

- |                    |                                       |                      |                       |
|--------------------|---------------------------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. <sup>い</sup> 行く | 2. <sup>ちか</sup> 近ければ <sup>い</sup> 行く | 3. <sup>い</sup> 行かない | 4. <sup>い</sup> わからない |
|--------------------|---------------------------------------|----------------------|-----------------------|

とい 問28-1 <sup>い</sup>問28で<sup>おも</sup>そう<sup>りゆう</sup>思われる理由を<sup>かんたん</sup>簡単にお書きください

6. <sup>しょくぶんか</sup>食文化・<sup>でんとうりょうり</sup>伝統料理について

とい 問29 あなたは、<sup>つき</sup>次の<sup>じもと</sup>地元の<sup>きょうどりょうり</sup>郷土料理を<sup>し</sup>知っていますか (知っているものすべてに○)

- |                           |                           |                                      |                          |
|---------------------------|---------------------------|--------------------------------------|--------------------------|
| 1. <sup>に</sup> がめ煮 (筑前煮) | 2. <sup>だぶ</sup> だぶ (だぶ汁) | 3. <sup>かき</sup> 柿の <sup>は</sup> 葉ずし | 4. <sup>ぬくめ</sup> ぬくめなます |
| 5. <sup>た</sup> その他 ( )   | 6. <sup>ひと</sup> 一つもない    |                                      |                          |

《<sup>い</sup>問29で「<sup>し</sup>知っている」と<sup>こた</sup>答えた人におたずねします》

とい 問29-1 あなたの<sup>かてい</sup>家庭では、<sup>じもと</sup>地元の<sup>きょうどりょうり</sup>郷土料理・<sup>でんとうりょうり</sup>伝統料理を<sup>つく</sup>作りますか (どちらかに○)

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. <sup>つく</sup> 作る | 2. <sup>つく</sup> 作らない |
|---------------------|-----------------------|

問30 あなたの家庭では、次のような日本の伝統的な行事食を食べていますか

(それぞれ、どちらかに○)

しょうがつ がつ (1月：おせち、お雑煮、七草がゆ等)	1. 食べる	2. 食べない
せつぶん がつ (2月：まめ等)	1. 食べる	2. 食べない
もも せつく がつ (3月：ひな菓子、五目すし等)	1. 食べる	2. 食べない
しゅんぶん ひ がつ (3月：ぼた餅等)	1. 食べる	2. 食べない
たんご せつく がつ (5月：ちまき、かしわ餅等)	1. 食べる	2. 食べない
たなばた がつ (7月：そうめん等)	1. 食べる	2. 食べない
どよう がつ (7月：うなぎ等)	1. 食べる	2. 食べない
ほん がつ (8月：盆だら、団子等)	1. 食べる	2. 食べない
じゅうごや がつ (9月：月見団子等)	1. 食べる	2. 食べない
しゅうぶん ひ がつ (9月：おはぎ等)	1. 食べる	2. 食べない
とうじ がつ (12月：かぼちゃ料理等)	1. 食べる	2. 食べない
おおみそか がつ (12月：そば等)	1. 食べる	2. 食べない

問31 あなたは、郷土料理や伝統料理を習う機会があれば参加してみたいと思いますか (1つに○)

1. 参加してみたい	2. 参加したくない	3. わからない
------------	------------	----------

## 7. 市への提案

問32 あなたは、健全で豊かな食生活の実現に向けて、食育を推進するために、市にどのようなことに重点的に取り組んでほしいですか（〇は5つまで）

1. 妊産婦から高齢者まで、各種健診での栄養相談・指導の充実
2. 「早寝・早起き・朝ごはん」の推進など、子どもの基本的生活習慣確立へ向けた取組
3. 肥満等の生活習慣病予防や介護予防につながるイベント、講座等の充実
4. 男性や若者を対象とした料理教室の充実
5. 配食サービスや「高齢者の料理教室」など、高齢者の食生活の充実の促進
6. 食中毒予防や食品添加物のことなど、食の安全に関する情報提供
7. 市民農園や、農産物の栽培・収穫・加工体験の機会提供など、農業体験の推進
8. 地元の農産物の、給食での利用や直売所情報の充実など、地産地消の推進
9. 食料自給率や食品ごみの状況など、食を取り巻く環境の理解促進
10. 食生活と食育に関する総合的な情報提供の充実
11. 食育・食文化に関するイベントの開催
12. 食育に関する活動者・指導者の養成
13. 食育に関する団体の情報交換などネットワーク化の支援
14. その他（ ）

問33 「食育」に関するご意見やご要望、ご提案などありましたらお書きください

～調査にご協力いただき大変ありがとうございました～

同封の返信用封筒で6月26日までに投函くださいますようお願いいたします。

---

**飯塚市**  
**食育に関する意識調査**  
**調査結果報告書**

平成 27 年 8 月発行  
健康・スポーツ課

---